

令和 3 年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	4
令和3年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	5
令和3年度 一般会計歳入決算状況	7
令和3年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	8
(款) 1 議会費	9
(項) 1 議会費	9
(款) 2 総務費	13
(項) 1 総務管理費	13
2 徴税費	60
3 戸籍住民基本台帳費	68
4 選挙費	72
5 統計調査費	78
6 監査委員費	79
(款) 3 民生費	80
(項) 1 社会福祉費	80
2 老人福祉費	98
3 児童福祉費	106
4 生活保護費	132
5 災害救助費	135
(款) 4 衛生費	136
(項) 1 保健衛生費	136
2 清掃費	166
(款) 5 労働費	178
(項) 1 労働諸費	178
(款) 6 農林水産業費	182
(項) 1 農業費	182
2 林業費	205
3 水産業費	214
(款) 7 商工費	216
(項) 1 商工費	216
(款) 8 土木費	251
(項) 1 土木管理費	251
2 道路橋りょう費	252
3 河川費	258
4 港湾費	262
5 都市計画費	263
6 住宅費	271
(款) 9 消防費	273
(項) 1 消防費	273
(款) 10 教育費	277
(項) 1 教育総務費	277
2 小学校費	291
3 中学校費	296
4 幼稚園費	301
5 社会教育費	306
6 保健体育費	309
7 青少年教育費	322
(款) 11 災害復旧費	326
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	326
2 公共土木施設災害復旧費	327
4 文教施設災害復旧費	328

(款)12 公債費	329
(項) 1 公債費	329
(款)14 諸支出金	330
(項) 1 基金費	330
特 別 会 計	331
競輪事業	332
国民健康保険事業	335
介護保険事業	339
後期高齢者医療事業	346
簡易水道事業	349
戸別合併処理浄化槽整備事業	350
農業集落排水事業	351
住宅新築資金等貸付事業	353
地方自治法第241条第5項の規定による書類	354
基金の運用状況	355

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は令和3年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書（3月末）の数値とは差異があります。

注) （繰越分）の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

注) 前年度事業を統合した場合は、説明末尾に統合した事業名を記載し、前年度決算額は統合した事業の合算で記載しています。

一 般 会 計

令和3年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳 入)			(単位：千円)	
区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	総 額 に対 する 割 合	予算現額と収入 済 額 と の 比 較
1 市 税	21,561,169	21,899,805	27.3%	338,636
2 地 方 譲 与 税	667,924	667,924	0.8%	0
3 利 子 割 交 付 金	16,586	16,586	0.0%	0
4 配 当 割 交 付 金	163,656	163,656	0.2%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	177,755	177,755	0.2%	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	3,915,793	3,915,793	4.9%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	51,240	51,241	0.1%	1
8 環 境 性 能 割 交 付 金	66,487	66,487	0.1%	0
9 法 人 事 業 税 交 付 金	282,309	282,309	0.4%	0
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	361	361	0.0%	0
11 地 方 特 例 交 付 金	478,319	478,319	0.6%	0
12 地 方 交 付 税	15,860,713	15,860,713	19.8%	0
13 交通安全対策特別交付金	17,654	17,654	0.0%	0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	423,082	396,108	0.5%	△26,974
15 使 用 料 及 び 手 数 料	737,331	756,673	0.9%	19,342
16 国 庫 支 出 金	18,725,875	16,406,222	20.4%	△2,319,653
17 県 支 出 金	4,736,072	4,521,613	5.6%	△214,459
18 財 産 収 入	60,552	63,076	0.1%	2,524
19 寄 附 金	1,426,969	1,418,597	1.8%	△8,372
20 繰 入 金	1,354,462	1,264,877	1.6%	△89,585
21 繰 越 金	2,935,036	2,935,036	3.7%	0
22 諸 収 入	1,563,019	1,536,918	1.9%	△26,101
23 市 債	8,979,072	7,329,472	9.1%	△1,649,600
24 自 動 車 取 得 税 市 町 村 交 付 税 金	0	10	0.0%	10
歳 入 合 計	84,201,436	80,227,205	100.0%	△3,974,231

(歳 出)

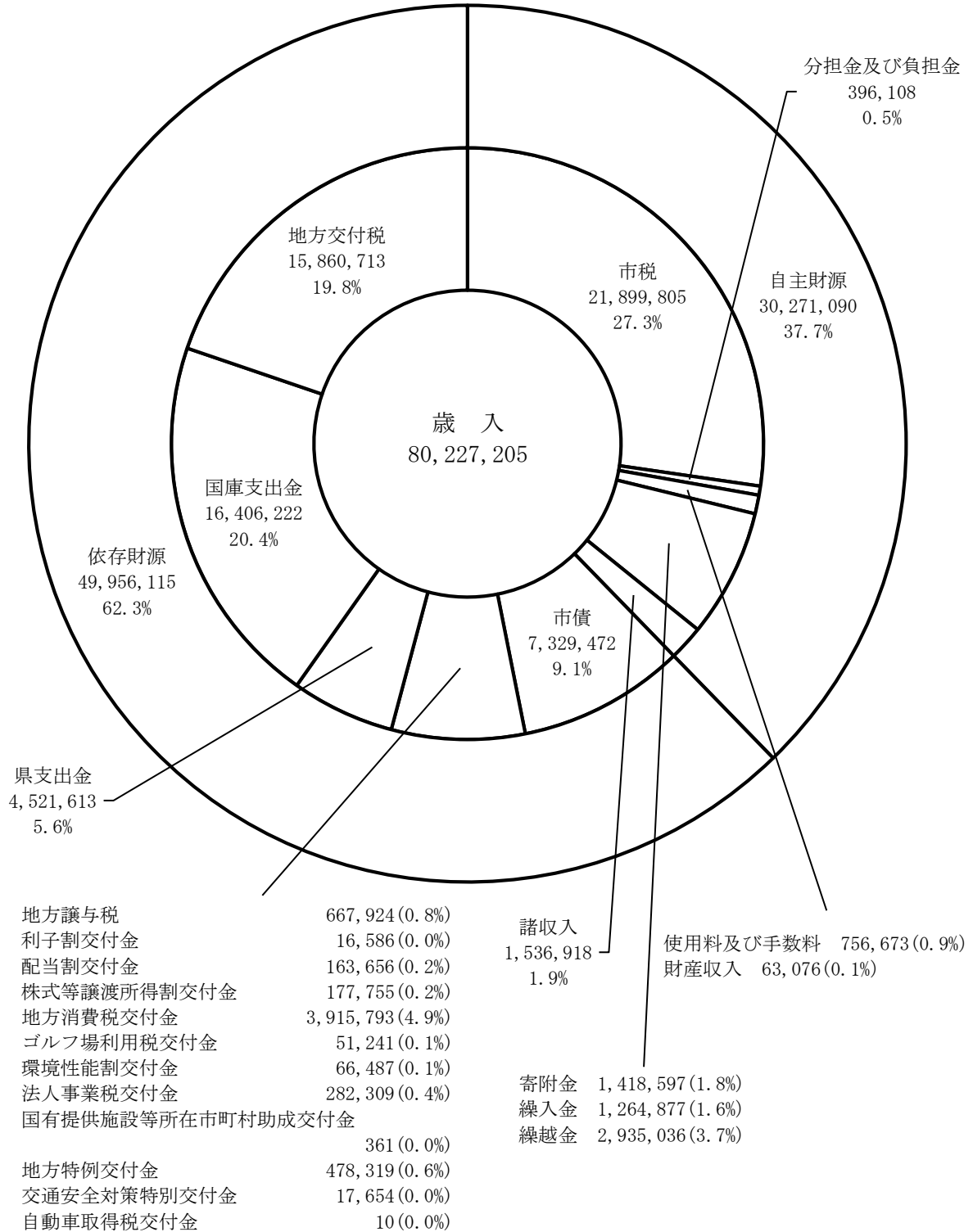
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌年度繰越額	不 用 額
1 議 会 費	353,495	348,487	0.4%	0	5,008
2 総 務 費	9,003,017	8,520,572	10.9%	243,740	238,705
3 民 生 費	32,808,052	30,775,259	39.5%	646,750	1,386,043
4 衛 生 費	8,172,055	7,496,173	9.6%	133	675,749
5 労 働 費	137,671	132,741	0.2%	0	4,930
6 農 林 水 産 業 費	1,873,190	1,673,547	2.2%	166,181	33,462
7 商 工 費	4,727,874	4,250,831	5.5%	106,195	370,848
8 土 木 費	7,355,551	6,404,974	8.2%	849,286	101,291
9 消 防 費	2,262,962	2,254,436	2.9%	0	8,526
10 教 育 費	8,106,512	6,705,815	8.6%	940,550	460,147
11 災 害 復 旧 費	42,094	37,492	0.0%	0	4,602
12 公 債 費	5,920,994	5,915,993	7.6%	0	5,001
13 予 備 費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸 支 出 金	3,407,969	3,407,969	4.4%	0	0
歳 出 合 計	84,201,436	77,924,289	100.0%	2,952,835	3,324,312

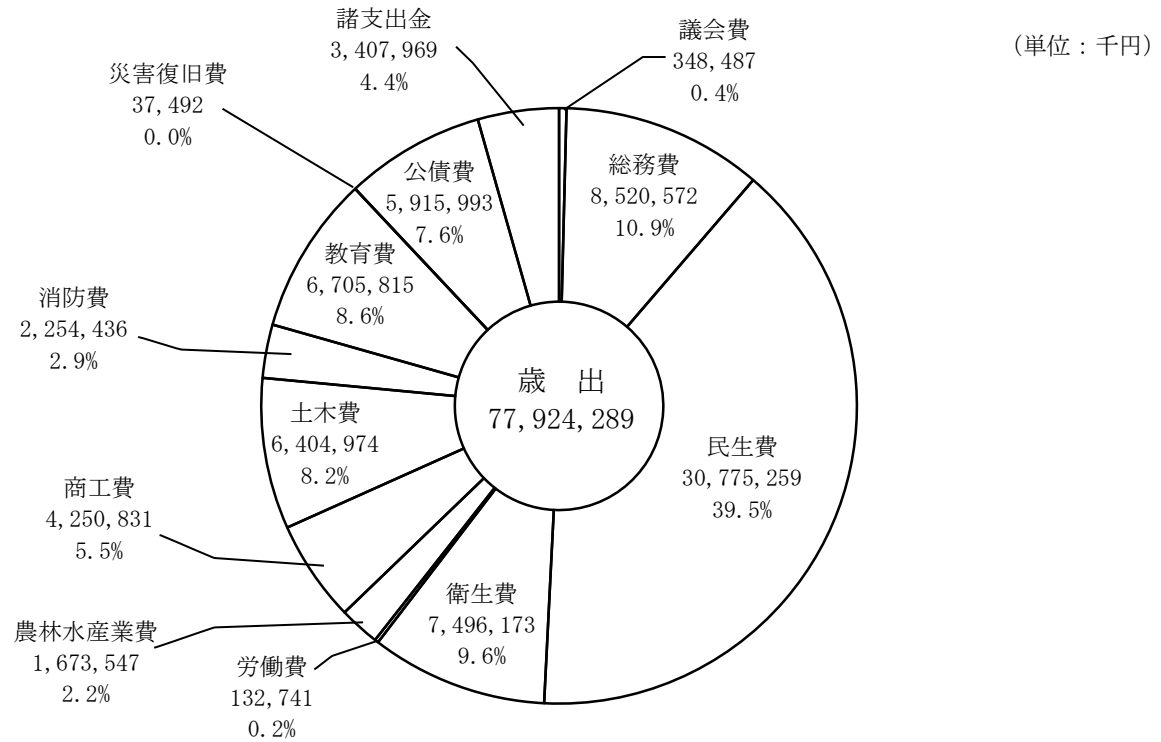
歳 入 歳 出 差 引 額	2,302,916
翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	274,130
実 質 収 支 額	2,028,786

令和3年度 一般会計歳入決算状況

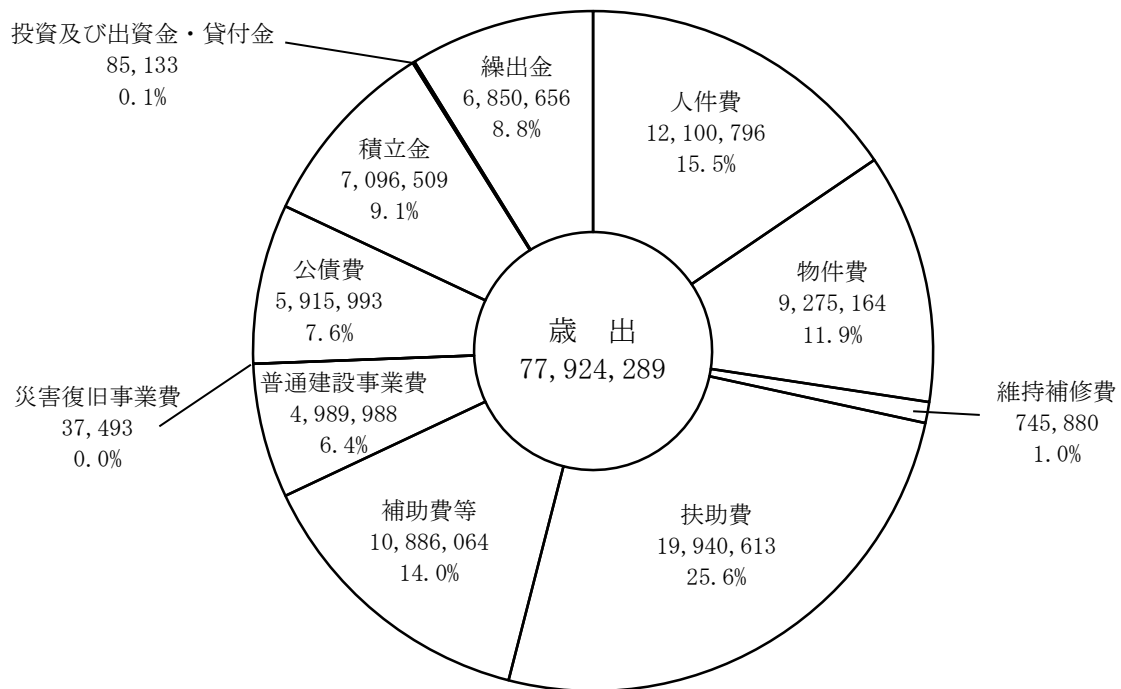
(単位：千円)



令和3年度 一般会計歳出目的別決算状況



令和3年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) 1議会費	(項) 1議会費	(目) 1議会費

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
198,365,625					198,365,625	200,935,678

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。

正副議長及び議員報酬 149,895,225円

正副議長及び議員期末手当 48,470,400円

(参考) 月額報酬 議長 558,000円、副議長 498,000円、議員 440,000円

事業名	議員共済会負担金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,038,240					50,038,240	52,699,360

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額総額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数(条例定数)が基準となる。

負担金 440,000円×33.6%×28人×12か月=49,674,240円

事務費 13,000円×28人=364,000円

事業名	議長交際費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,200					2,200	—

議会を代表した議長の対外的な活動を行うものであるが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い各種行事等が中止になったため、十分な活動が行えなかった。

区 分	件 数	金 額
慶 弔 費	0 件	0円
会 費	0 件	0円
贈 答 費	0 件	0円
協 賛 金	0 件	0円
懇談会費	0 件	0円
広告経費	0 件	0円
そ の 他	1 件	2,200円
計	1 件	2,200円

※ その他の内容：議員研修会講師昼食代

事業名	議会活動事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,275,386					1,275,386	957,956

新型コロナウイルス感染症拡大を受け例年と同等の活動はできなかったが、全国市議会議長会社会文教委員会への出席や外部講師を招き議員研修会を実施するなどの活動を行った。

各種議長会出席等旅費 57,500円

各種議長会負担金等 872,946円

議員研修会講師謝礼 20,000円

議員改選に伴う防災服・ヘルメット購入費 324,940円

各委員会行政視察 0円(オンラインで実施したため旅費等の支出なし)

議会報告会 0円(オンライン開催としたため経費の支出なし)

事業名	政務活動費補助金					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
862,523					862,523	548,801

地方自治法第100条第14項から第16項まで及び松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

交付額 月額 10,000円×28人×4か月(4～7月)=1,120,000円

月額 25,000円×28人×2か月(8・9月)=1,400,000円

月額 5,000円×28人×6か月(10～3月)= 840,000円 合計 3,360,000円

精算後交付額 862,523円(執行率25.67%)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、市内への経済・税収等への甚大な影響を考慮し、議会として感染症対策に充当するため、令和3年3月26日付及び令和3年9月17日付で松阪市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正を行い、それぞれ令和3年4月分から令和3年7月分まで、令和3年10月分から令和4年3月分までの政務活動費の交付額を減額した。

事業名	議会広報事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,357,360					8,357,360	10,153,660

議会活動における取組及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だより「みてんか」を年間5回発行した。

市議会だより印刷製本費等 4,004,000円

市議会だより折込手数料等 855,360円

市議会だより号数		発 行 月	発行部数	ページ数	主な掲載内容
第85号	2月定例会号	令和3年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等
第86号	5月定例会号	令和3年 9月発行	65,000	20	5月定例会概要、一般質問等
第87号	8月臨時会号	令和3年10月発行	65,000	4	常任委員会及びその他委員会の構成等
第88号	9月定例会号	令和3年12月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、一般質問等
第89号	11月定例会号	令和4年 3月発行	65,000	20	11月定例会概要、一般質問等
計			325,000	96	

定例会本会議の全日程について、ケーブルテレビによる生中継及び録画放送とYouTubeによるインターネット配信を実施し、市民に向けて議会の審議状況を広く発信した。

放送機器操作業務委託費 3,498,000円

事業名	会議録作成事業費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 214, 667					3, 214, 667	3, 745, 995

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

会議録作成委託費 2, 393, 930円

(内訳)

本会議会議録作成		119時間 (1,636ページ)	1,035,210円		
会 議 名		時間 (ページ)	会 議 名		時間 (ページ)
第65号 2月定例会号		39時間(555P)	第67号 8月臨時会号		29時間(370P)
第66号 4月臨時会号		23時間(336P)	9月定例会号		
5月定例会号			第68号11月定例会号		28時間(375P)
全員協議会等会議録作成		2時間 (16ページ)	21,780円		
会 議 名		時間 (ページ)	会 議 名		時間 (ページ)
令和3年4月全員協議会		2時間(16P)			
委員会等会議録作成		118時間 (1,475ページ)	1,336,940円		
会 議 名		時間 (ページ)	会 議 名		時間 (ページ)
総務企画委員会		16時間(216P)	地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会		4時間(31P)
環境福祉委員会		26時間(326P)	議会改革特別委員会及び同作業部会		12時間(91P)
文教経済委員会		27時間(368P)			
建設水道委員会		9時間(121P)			
決算調査特別委員会及び各委員会分科会		24時間(322P)			

会議録をホームページ上に掲載し、会議録の検索が容易にできるような形でのインターネット配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務費 198, 000円

データ作成業務費 (3, 235ページ×192. 5円) 622, 737円

事業名	議会一般経費					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9, 359, 761				157, 032	9, 202, 729	6, 035, 547

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めることを目的とした研修会への参加費

議会事務局職員研修参加負担金 11, 000円

会計年度任用職員賃金、共済費 1, 303, 572円

書籍等購入・追録、コピーカウント料等消耗品 2, 617, 116円

公用車燃料、食糧費等 50, 759円

公用車等備品点検、修繕等 1, 189, 970円

通信運搬費 (タブレット端末通信費・保守サービス料含む) 962, 230円

議場等音声・映像設備保守等の業務委託 1, 661, 550円

ペーパーレス会議システム利用者講習会講師報償費 176, 000円

ペーパーレス会議システム使用料、プリンター借上料等 1, 338, 064円

広告料、手数料 26, 400円

印刷製本費 23, 100円

※ 令和3年度 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 116日 実会議日数 27日）
臨時会 開催回数 3回（会期日数 4日 実会議日数 4日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	132件	11件	請 願	4件	—
原案可決	113件	6件	採 択	4件	—
否 決	—	—	一部採択	—	—
承 認	1件	3件	不採択	—	—
同 意	2件	2件	選 挙	2件	11件
認 定	4件	—	選 挙	1件	7件
賛 成	11件	—	選 任	1件	4件
撤 回	1件	—	動 議	1件	—
報 告	24件	7件	可 決	—	—
発 議	9件	2件	否 決	1件	—
原案可決	9件	2件	その他	—	—
許 可	—	—	承 認	—	—
			報 告	—	—

委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務企画委員会	10回	地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会	3回
文教経済委員会	10回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	12回	総務企画分科会	1回
建設水道委員会	6回	環境福祉分科会	2回
議会運営委員会	24回	文教経済分科会	1回
議会改革特別委員会	3回	建設水道分科会	1回
作業部会	6回	広報広聴委員会（打合せ18回含む）	24回

その他会議

区 分	回 数	区 分	回 数
全員協議会	2回	議員研修会	1回
総務企画委員会協議会	2回	会派代表者会議	11回
環境福祉委員会協議会	5回	予算説明会	1回
文教経済委員会協議会	5回	議会報告会全体会	2回
建設水道委員会協議会	2回	議員全員懇談会	1回

事業名	議会 I C T 整備事業費（繰越分）					議会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,074,288					6,074,288	—

令和2年度に実施した議会 I C T 整備事業のうち、全国的な需要増加により令和2年度中の納品が困難となり納期延長の変更契約と令和3年度への繰越しを行った、タブレット端末購入に係る費用。

タブレット端末36台（議員貸与用及び事務局用）購入費 5,119,488円

タブレット端末36台初期設定手数料 954,800円

※タブレット端末納品日：令和3年4月16日

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 1一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,500					96,500	51,800

市政に関与された関係者の慶弔費を支出した。

慶弔費 9件

事業名	市長会等事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,391,220					2,391,220	2,410,700

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に届けるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。令和3年度は、「新型コロナウイルス感染症対策に関する重点提言」をはじめとする計25件の重点提言などを全国市長会から関係府省等に提言した。

全国市長会分担金 705,000円 三重県市長会分担金 1,679,000円

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,533					73,533	69,303

市の公益のために尽くした個人を市政功労者として、また、市に対して高額の寄付をされた個人及び団体を市政特別協力者として表彰した。

市政功労者表彰（個人4人） 市政特別協力者表彰（個人1人、4団体）

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,190,330				6,180,000	10,330	5,531,374

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×16人（県外大学奨学生）

月額 30,000円×6か月×1人（県外大学奨学生）

月額 20,000円×12か月×1人（県内大学奨学生）

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者39人から4人を採用した。

県外大学4人

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,305				20,305		22,379

大学奨学基金利子に伴う積立金

令和3年度末基金現在高 38,829,440円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,659,283				166,921	1,492,362	1,776,188

令和3年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数 456件 請求延人数 456人

公開 470件 部分公開 47件 非公開 6件 公文書不存在 21件 存否応答拒否 0件

取下げ 15件 計 559件

審査請求件数 0件

情報公開審査会の開催 0回

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,000					159,000	122,580

令和3年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 35件 請求延人数 35人

開示 24件 部分開示 10件 不開示 1件 不存在 9件 取下げ 2件 計 46件

審査請求件数 2件

個人情報保護審査会の開催 0回

個人情報保護制度研修会（R3.11.1）

講師 第一法規株式会社 販売促進第二部エリアマネージャー 出席人数 64人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,989,020					1,989,020	1,989,160

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。

定期法務相談件数 50件 臨時法務相談件数 16件 計 66件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,557,824				17,481	11,540,343	15,399,715

郵便物等の取扱い 288,696件

公文書廃棄処理 28.3トン

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 36か所

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,178,363				10,178,363		17,431,510

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

令和3年度末基金現在高 42,271,892円

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,922,938					43,922,938	43,907,305

電子入札システムは、工事関係について平成16年度から、物品調達について平成22年度からそれぞれ導入している。令和3年度は、工事関係354件（全382件のうち92.7%）、物品調達294件（全334件のうち88.0%）について電子入札を実施した。電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、速報性の向上、透明性の確保とともに、入札参加者においても入札事務が省力化されるよう努めた。

事業名	行政不服審査事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,520					21,520	28,480

松阪市行政不服審査会の開催 1回 審査請求 1件
行政不服審査法に基づく1件の審査請求について審査会を開催した。

事業名	秘書一般経費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,625,125					3,625,125	3,035,627

秘書業務を円滑に進めることができた。

東京駐在官業務報告、先進地視察等旅費 311,440円 消耗品費 802,745円
通信運搬費 185,015円 新聞等広告料 778,100円
有料道路通行料、行政情報サービス「ijamp」等使用料及び賃借料 760,933円
加入団体会費 285,000円 ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,679,146					9,679,146	10,521,074

法令書籍追録 1,719,105円 例規集データベース更新業務委託 4,441,360円
大型印刷機賃借料 1,289,640円 行政手続基準管理システム利用料 423,720円 ほか

事業名	契約監理事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,839,036				11,530	5,827,506	5,614,096

【工事関係】

工事関係入札件数382件（工事284件、委託74件、不調6件、中止18件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。その内、低入札価格調査制度による入札を19件実施し、低入札調査を経た調査基準価格未満での契約は16件であった。働き方改革に伴う建設現場の就労環境の改善の一環として、週休2日制工事の発注や工事の平準化に取り組んだ。

令和3年度工事関係入札実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	0	12	16	6	13	28	13	14	9	13	0	11	135
建築一式	4	1	8	4	0	2	3	5	4	1	0	0	32
水道本管、給水管	0	1	1	1	4	5	2	0	0	1	0	0	15
舗装	0	7	1	3	9	8	8	4	3	11	0	4	58
電気	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4
造園	4	2	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	11
その他	0	0	2	1	1	6	8	2	0	1	1	0	22
委託	8	20	13	10	8	5	5	3	0	2	0	0	74
不調	1	0	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	6
中止	2	0	11	0	3	1	0	0	1	0	0	0	18
計	19	46	53	27	40	60	43	30	18	30	1	15	382

【検査関係】

工事検査件数 449件（工事273件、委託125件、その他51件）

検査においては、専任の検査員5人と併任検査員29人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い評価基準の平準化を図り検査を行った。また、完成検査においては評価をもとに、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

令和3年度工事検査実施件数

（単位 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	1	7	15	10	9	14	9	12	24	11	16	68	196
建築関係	-	-	-	3	2	11	7	2	5	4	7	20	61
水道関係	-	1	2	-	-	-	-	-	2	1	3	7	16
委託関係	-	1	5	2	7	13	7	7	17	5	4	57	125
その他	2	1	3	4	11	3	2	4	4	5	7	5	51
計	3	10	25	19	29	41	25	25	52	26	37	157	449

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、出来高検査、中間検査、設備修繕の完成確認とする。

【物品業務委託関係】

物品業務委託関係入札等件数334件（条件付き一般競争入札196件、定時見積合せ129件、不調3件、中止6件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合せを原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。

令和3年度物品業務委託関係入札等件数

(単位 件)

区分	条件付き 一般競争入札	定時見積合せ	計
リース、賃借	52	0	52
一般印刷	18	30	48
消耗品	35	20	55
電算帳票印刷	2	1	3
備品	33	54	87
燃料	0	24	24
業務委託	55	0	55
原材料	1	0	1
不調	1	2	3
中止	6	0	6
計	203	131	334

【入札等監視委員会】

入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する学識経験者等による第三者機関である。定例会5回、臨時会2回を開催し、全契約案件から137件を抽出して入札及び契約の内容等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

【参考 所属別契約件数】

令和3年度契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。）

(単位 件)

所属	指名競争	随意契約	プロポーザル	計
秘書広報局	2	9		11
防災対策課	1	5		6
企画振興部	7	39	1	47
総務部	4	41		45
環境生活部	10	70		80
健康福祉部	4	48		52
産業文化部	19	139	3	161
建設部	6	53	1	60
上下水道部	21	33		54
教育委員会事務局	23	74		97
議会事務局	2	5		7
農業委員会事務局		1		1
選挙管理委員会事務局		22		22
計	99	539	5	643

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

(工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。)

事業名	債権回収対策事業費				債権回収対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
560,587					560,587	623,553

強制徴収公債権（公課）は、所管課で徴収困難と判断された未収金の聞き取りを行い、「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」について移管を受け、滞納処分等の徴収事務を行った。

【移管引継滞納額】

単位：人・円

	人数	本料	督促	計
介護	32	5,063,857	39,440	5,103,297
後期	14	2,069,886	15,200	2,085,086
保育	28	3,114,428	13,360	3,127,788
下水	11	753,455	4,320	757,775
計	85	11,001,626	72,320	11,073,946

【徴収実績】

単位：人・円・％

	人数	本料	督促	延滞金	計	収納率
介護	30(11)	2,430,487	17,440	183,036	2,630,963	48.0
後期	14(5)	982,292	8,480	14,400	1,005,172	47.5
保育	20(7)	750,027	2,320	88,200	840,547	24.1
下水	8(4)	232,538	2,000	1,800	236,338	31.0
計	72(27)	4,395,344	30,240	287,436	4,713,020	40.0

※人数の内（ ）は完納した人数、収納率は延滞金を除く

【移管案件差押状況（差押滞納額）】

単位：人・円

	人数	本料	督促	計
介護	9	1,482,177	12,000	1,494,177
後期	9	991,384	6,560	997,944
保育	14	1,283,982	0	1,283,982
下水	5	542,749	1,120	543,869
計	37	4,300,292	19,680	4,319,972

※合計人数は延人数

【移管案件差押状況（差押換価額）】

単位：人・円

	人数	本料	督促	延滞金	計
介護	10	239,839	1,440	20,300	261,579
後期	10	246,136	2,320	14,400	262,856
保育	13	209,326	0	0	209,326
下水	5	89,713	480	1,800	91,993
計	38	785,014	4,240	36,500	825,754

※合計人数は延人数

非強制徴収公債権及び私債権は、所管課から支援依頼を受けた案件について、支払督促、少額訴訟及び強制執行の裁判手続を実施した。また、債権調査により滞納債権を有する所管課に対してヒヤリングを実施した上で、各債権ごとに債権管理方針の指導を行った。また、所管課が債権を管理する上で基準となる債権管理マニュアルを策定した（令和4年4月1日運用開始）。さらに、新規採用職員向け債権管理研修と所属長向けの債権管理マニュアル研修を実施した。

【法的支援の実施状況】

単位：件

	支払督促	少額訴訟	強制執行	計
生活保護返還金	6	3	0	9
幼稚園保育料	0	0	1	1
市民病院医療費	2	0	0	2
公営住宅使用料	2	0	0	2
浄化槽使用料	3	0	0	3
児童扶養手当返還金	2	0	0	2
住宅新築資金等貸付金	1	0	0	1
計	16	3	1	20

【徴収停止・債権放棄の件数】

単位：件

	徴収停止	債権放棄	計
広報広聴課	1	0	1
地域福祉課	0	1	1
保護課	0	6	6
住宅課	0	1	1
上下水道総務課	0	11,065	11,065
市民病院医事課	0	2,418	2,418
計	1	13,491	13,492

【滞納債権を有する所管課に対するヒアリング実施状況】

単位：件

	対象債権	課
非強制徴収公債権	10	8
私債権	7	5
計	17	13

【債権管理研修の実施状況】

単位：回・人

	対象	研修回数	参加人数
債権管理研修	新規採用職員	1	19
債権管理マニュアル研修	所属長	1	51

事業名	行財政改革推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,008,510					2,008,510	1,563,364

『松阪市行財政改革推進方針2021』の推進

令和3年3月に策定した『松阪市行財政改革推進方針2021』は、「選択と集中」、「管理から経営」を意識した本市の行財政改革の基本的考え方を継承しつつ、あえて計画期間を定めないことで『総合計画』の内容や社会情勢等の変化を柔軟に反映することができる方針とした。それを受けて令和3年度は、各所属の具体的取組をアクションプランとして可視化した上で庁内共有を行い、組織的かつ計画的に行財政改革を進めた。

松阪市行財政改革推進委員会

行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、自治会連合会等の代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催し、各分野における行財政改革の取組の進捗状況等を報告し、外部視点からの意見や助言等を受けた。

委員会開催内訳（構成委員 7人）

開催日	内容	出席人数
R3. 10. 29	『松阪市行財政改革推進方針2021』アクションプラン、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の取組について	6人

『部局長の「実行宣言」』の作成（17部局長）

各施策の責任者である各部局長が、前年度の部局運営を評価し、当該年度の改善や目標設定につなげる「PDCAサイクル」の一環として「実行宣言」を作成した。「実行宣言」は、事務・事業の成果及び「総合計画」関係施策の進捗状況を定量的な指標によって評価することで、「施策や事務・事業の進捗管理」及び「事務・事業の見直し」の基礎資料とし、実行宣言の評価結果は「施策評価システム」の基礎データとして実施計画策定や予算編成での活用につなげることができた。また、市民にとって見やすくわかりやすい内容と表現に努め、いつでも誰でも見られる実行宣言とするため、令和3年7月15日の市長定例記者会見で広く市民へ公表し、市ホームページへの掲示のほか、本庁舎及び各地域振興局でも確認ができるように情報公開窓口に配置した。

職員アワード表彰制度

「職員が互いを認め合い、高め合う組織風土を醸成し、効率的で効果的な行政経営と、質の高い行政サービスを実現すること」を目的として職員表彰を実施した。

・グッドパフォーマンス部門

部局長推薦の各部局を代表する優良取組31件の中から、市長及び副市長の審査により10件の取組を表彰した。

・グッドアイデア部門

組織の枠を超えて職員から「より良い市政」に寄与する提案を募集した。その結果、会計年度任用職員を含む幅広い職階より提案があり、市長及び副市長審査を経て入選を決定した。自由提案型の各提案は各部局での検討を経た結果、9件の提案が業務改善や新たな施策の展開等につながった。

・自由提案型 提案16件のうち5件入選

・課題提案型 提案 6件のうち1件入選

《課題テーマ》「交通死亡事故ワースト上位脱却、交通事故死亡者数ゼロに向けた取組」

「市の交通安全対策に貢献するものと考えられる取組」

（担当：地域安全対策課）

これからの松阪市行政のあり方の検討

令和3年4月の組織改編に係る検証及び課題抽出を行い、令和4年度の組織改編に向けて優先度が高い事項について検討するとともに答申を行った。

【答申】 令和4年1月25日

組織改編について（令和3年4月及び令和4年4月）

（DXの所管、重層的支援体制の強化、子ども支援研究センターの位置付け変更 等）

委員会等開催内訳（構成委員数 16人）

委員会名	開催回数
これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会	2回

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、市の財産等を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙、ネーミングライツ等）として活用し、民間企業等の広告掲載に関して、広告内容や表現、事業主の適格性の観点から、広告審査委員会において審査を行った。また、コロナ禍における適時の安定的な委員会運営のため、グループウェアを活用した会議形式を導入し、業務効率化と適正審査の両立を図った。

委員会開催内訳（構成委員数 7人 ※年度末時点）

承認日	内 容
R3. 4. 30	広報まつさか広告
R3. 6. 3	広報まつさか広告
R3. 7. 1	本庁モニター広告
R3. 7. 7	広告入り窓口用封筒
R3. 7. 28	本庁モニター広告、松阪市美術展覧会目録広告
R3. 8. 20	本庁モニター広告、松阪市ホームページ広告
R3. 9. 24	本庁モニター広告
R3. 10. 1	本庁モニター広告
R3. 10. 27	税通知書用封筒広告
R3. 10. 28	広報まつさか広告
R4. 1. 5	名入封筒広告
R4. 2. 16	ネーミングライツ（三十三銀行アリーナ、松阪牛の里 オーシャンファーム武道館）、広報まつさか広告
R4. 2. 18	松阪市ホームページ広告
R4. 3. 11	中川駅地下通路地図案内板モニター広告
R4. 3. 22	本庁モニター広告、市民病院モニター広告

民間委託等検討委員会

効率的で効果的な事務・事業の実施、公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用等について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 19人）

実施日	内 容
R3. 4. 27	松阪市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正について
R3. 5. 17	豪商のまち松阪観光交流センター、旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅
R3. 6. 22	
R3. 7. 5	松阪市飯南茶業伝承館、松阪市香肌峡健康の森運動公園
R3. 7. 21	松阪農業公園ベルファーム
R3. 7. 29	松阪市飯高高齢者認知症対応型共同生活介護事業所
R3. 12. 10	松阪市飯南高齢者生活福祉センター
R4. 1. 14	松阪市リバーサイド茶倉、松阪市民文化会館

公民連携窓口「共創デスク」

「共創デスク」は、民間活力、民間ノウハウを有効活用するため、ユニークな発想や提案を、幅広く一元的に受け付ける窓口として運営し、公民連携による松阪市の課題解決や提案者の事業機会の拡大につなげることを目的としている。自由提案のほか、対象の施設等を設定した課題設定型の意見募集等により、新たな施策につなげることができた。

・自由提案型 実績
提案件数 16件

・課題設定型 実績
サウンディング型市場調査 1件

会議録作成支援システムの導入

業務負担が大きく、作成のために多くの時間を必要とする会議録作成について、録音した音声データから、AI技術による音声認識技術を用いて文字データを出力する「会議録作成支援システム」の導入を図った。導入後効果を検証したところ、会議録作成にかかる職員作業時間が大幅に減少（導入前の約63%に減少）し、業務効率化に寄与した。

事業名	公共施設マネジメント推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,198,510					5,198,510	6,645,508

公共施設マネジメントの推進

公共施設の老朽化が著しい状況の中で、建替え等にかかる財政負担を将来世代へ先送りせず、持続可能な市政運営を実現するために、公共施設の保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の取組を進めた。

施設マネジメント推進委員会

施設所管課長等で構成し、公共施設マネジメントの全庁推進体制である「施設マネジメント推進委員会」を開催し、施設所管課等の協力のもとで、『松阪市公共施設等総合管理計画』に基づき、保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の検討などの公共施設の全体最適化の取組を行った。

委員会開催内訳（構成統括推進委員数 11人）

委員会名	開催回数
松阪市施設マネジメント推進委員会	4回

松阪市公共施設等総合管理計画の改訂

松阪市公共施設等総合管理計画は、市が保有する公共施設等の全体像や施設種別ごとの今後の方向性を示すとともに、今後の全庁的な取組方針等を定めるため、平成28年5月に策定したが、国からの計画の見直し要請があり、その要請内容等を踏まえて、計画の「第5章 公共施設（公共建築物）の施設類型ごとの今後の方向性」及び「第6章 今後の全庁的な取組方針」を見直した。

「松阪市公共施設等総合管理計画の改訂案」への意見募集（パブリックコメント）

実施時期：R4.2.25～R4.3.22

公表場所：市ホームページ、本庁舎及び各振興局

意見件数：14件

事業名	公共施設マネジメント基金積立金					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,967,774				88,967,774		80,697,368

公共施設マネジメント基金利子、クリーンセンター発電電力売電収入及び財産売払収入に伴う積立金
令和3年度末基金現在高 2,306,969,366円

事業名	公共施設点検管理事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,845,000					20,845,000	24,585,000

公共建築物定期点検業務委託 文化施設、市営住宅等 計39施設

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 2広報費	(単位 円)

事業名	広報松阪発行事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,778,934				1,460,000	18,318,934	19,885,754

広報まつさかを毎月1回発行し、市政情報やイベント情報など幅広く市民に提供した。

12回発行（令和3年5月号～令和4年4月号）発行部数 65,000部／月

A4版 32ページ 7回

36ページ 5回

事業名	ホームページ管理運営事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,423,024				1,611,100	3,811,924	4,048,980

平成28年度にリニューアルを行ったホームページのサーバーの適切な維持管理を行い、市政情報を広く提供した。ホームページのあり方等についても情報のかけ橋委員会を開催し、検討を行った。

情報のかけ橋委員会（委員6人） 4回

事業名	市民対話活動事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
252,334				2,754	249,580	247,209

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスの実施や、市民懇談会「市長と語る会」を開催した。また、市民の意見を市政に活かすため、電子メール、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス 8回、参加人数 102人

市長と語る会 市民活動グループ 4回、ボランティアグループ 5回、参加人数 計73人

市民の声 324件（Eメール 166件、手紙 157件、窓口 1件）

出前講座 132回、参加人数 3,594人

事業名	広報活動交付金					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
135,518,694					135,518,694	140,600,136

松阪市住民自治協議会連合会に、広報紙の配布、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集・呼びかけ等に係る活動に対して交付金を交付した。

[令和2年度の広報松阪発行事業費の一部71,226,939円を統合]

事業名	行政情報番組制作事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,305,532				422,314	27,883,218	31,216,306

行政情報番組「アイウェーブまっさか」をはじめ、行政情報や地域の問題などの番組を制作・放送し、分かりやすく情報発信した。

放送本数

※外部委託・提供含む

行政情報番組（通常番組）	98	本	1日19回リピート放送 週2回更新
特集・特別番組	59	本	いきいき健康情報・竹上真人の○○な話 等
議会放送	61	回	生中継27回、録画放送34回
市民の掲示板（文字放送）	209	件	平均 17件／月

事業名	広報一般経費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,918,998				5,538	4,913,460	5,699,663

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、新聞広告を活用し、市政情報の発信を行った。

記者クラブ会計年度任用職員報酬等 2,149,217円

新聞掲載による広告の活用口

松阪市政だより（12回） 2,217,600円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 3公平委員会費	(単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,500					56,500	87,860

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための各種総会及び研修会等については、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、書面での表決となった。

名 称	開催方法	議決日
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	書面での表決	R3. 6. 21
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	書面での表決	R3. 11. 5
全国公平委員会連合会通常総会	書面での表決	R3. 11. 30

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 4人事管理費	(単位 円)

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
971,547,037				52,913,195	918,633,842	668,250,944

退職手当61人分

区分	人数	うち定年退職
行（一）	52人	25人
行（二）	7人	7人
教育	2人	0人
特定任期付	0人	0人
計	61人	32人

退職手当1人平均15,927,001円

事業名	職員研修事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 538, 936					1, 538, 936	1, 546, 425

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	364人	553, 140円
	特別研修	194人	464, 900円
	専門研修	31人	0円
	諸経費等		14, 223円
	小計	589人	1, 032, 263円
派遣研修	自治大学校（事後研修）	0人	0円
	市町村アカデミー	0人	0円
	三重短期大学	0人	0円
	三重県自治会館	167人	122, 780円
	県、民間、その他	18人	172, 820円
	団体会費等		100, 000円
	小計	185人	395, 600円
e-ラーニング	動画配信	1, 139人	0円
	小計	1, 139人	0円
自己啓発研修	イブニングセミナー	7職場	0円
	職場研修専門講師利用	7職場	111, 073円
	小計	14職場	111, 073円
合計		—	1, 538, 936円

事業名	職員採用試験事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4, 003, 929					4, 003, 929	3, 737, 868

新型コロナウイルス感染症対策として、テストセンター方式による職員採用試験及びWEB試験を行った。
（人事試験研究センター等の業者にも一部委託）

【前期募集】

- 1次試験 … 令和 3年 5月15日（土）～ 6月 6日（日） 場所：テストセンター
2次試験（WEB） … 令和 3年 6月21日（月）～ 7月 4日（日）
2次試験（筆記） … 令和 3年 7月11日（日） 場所：殿町中学校
2次試験（音楽実技） … 令和 3年 7月17日（土） 場所：中川幼稚園
2次試験（面接等） … 令和 3年 7月12日（月）、14日（水）、15日（木）
16日（金）、19日（月） 場所：産業振興センター

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職（一般）	236人	31人	3人
事務職（学芸員）	35人	14人	1人
事務職（社会福祉士）	5人	4人	1人
技術職 土木	10人	5人	2人
幼教・保育士職	42人	31人	17人
保健師職	5人	3人	1人
計	333人	88人	25人

〈障がい者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験（筆記） … 令和 3年 7月11日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 3年 7月14日（水） 場所：産業振興センター

採用試験受験状況（障がい者対象）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	22人	4人	0人
計	22人	4人	0人

〈社会人経験者対象〉

- 1次試験 … 書類選考
 2次試験 … 令和 3年 5月15日（土）～ 6月 6日（日） 場所：テストセンター
 3次試験（WEB） … 令和 3年 6月21日（月）～ 7月 4日（日）
 3次試験（クレペリン） … 令和 3年 7月19日（月） 場所：産業振興センター
 3次試験（面接等） … 令和 3年 7月19日（月） 場所：産業振興センター

採用試験受験状況（社会人経験者対象）

	1次 試験	2次 試験	3次 試験	採用者数
事務職（システムエンジニア）	3人	3人	2人	1人
計	3人	3人	2人	1人

〔後期募集〕

- 1次試験 … 令和 3年 8月14日（土）～ 9月 5日（日） 場所：テストセンター
 2次試験（WEB） … 令和 3年 9月21日（火）～10月 3日（日）
 2次試験（筆記） … 令和 3年10月17日（日） 場所：殿町中学校
 2次試験（面接等） … 令和 3年10月27日（水）～ 29日（金） 場所：市民活動センター

採用試験受験状況（一般）

	1次 試験	2次 試験	採用者数
事務職	149人	24人	12人
技術職 土木	16人	7人	4人
労務職	26人	7人	2人
計	191人	38人	18人

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
407, 145					407, 145	392, 525

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。
 受講講座修了の57人に対し補助（申込者67人）

事業名	職員資格取得等補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	49,800

職員の現在の担当業務及びその業務に関連のある市政の施策の推進に必要なもので、当該年度に予算化されていない法令に基づく国家資格及び官公庁等が認定する公的資格等の取得に必要な登録料、受講料の1/2を助成した。

1件（建築基準適合判定資格者登録 5,000円×1件）

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
116,993,748	2,986,000			271,450	113,736,298	93,909,647

産休・育休・病休等職員の代替会計年度任用職員の報酬等を支給した。

単位：円

区分	人数	報酬・給料	手当等	共済費
産休・育休代替等	25人	37,437,130	3,454,490	6,450,697
病休代替	4人	3,603,783	166,370	590,223
欠員補充	29人	42,208,408	5,282,382	7,163,794
計	58人	83,249,321	8,903,242	14,204,714

労務職員等（夏：154人、冬：158人）に対して作業服の貸与を行った。

2,598,035円

夏用：上着 260着、ズボン 296着

冬用：上着 155着、ズボン 166着

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。 8,038,436円

事業名	安全衛生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,372,134				394,000	10,978,134	11,231,741

療養補償費（会計年度任用職員の公務災害による治療費等 令和3年度発生1件） 23,216円

こころの健康相談 医師報償費（相談件数 計3件） 60,000円

産業医委託料 180,000円

健康診断委託料 11,108,648円

その他事務経費 270円

労働安全衛生法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。

定期健康診断

	受診結果	
受診人員	1,234人	100.0%
要治療	68人	5.5%
要二次検査	324人	26.3%
要経過観察	644人	52.1%
軽度異常	155人	12.6%
異常なし	43人	3.5%

ストレスチェック

	受検結果	
受検人員	1,843人	100.0%
高ストレス者	219人	11.9%

一人あたり単価

健康診断委託料	三共済組合員	7,300円
	会計年度任用職員等	8,420円
ストレスチェック		672円

※上記には幼稚園や小中学校に関係する一部の職員は含まない（教育委員会で開催）。

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,371,420					8,371,420	8,206,610

市役所本庁舎の当直職員（11人）の報酬等を支給した。

11,600円×685回（年休分含む）	7,946,000円
15,660円×18回（年未年始）	281,880円
通勤手当	143,540円

事業名	人事評価制度事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,534,412					1,534,412	1,116,500

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を運用した。

人事評価制度構築支援業務委託	698,412円
目標管理研修委託	209,000円
面談・部下指導研修委託	209,000円
評価・マネジメント研修委託	209,000円
自己評価研修委託	209,000円

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,736,399				1,329,576	11,406,823	15,487,660

特別職報酬等審議会報酬（令和4年1月18日、2月1日、2月7日の計3回開催）	140,000円
特別職報酬等審議会及び事前打ち合わせ等旅費	14,660円
源泉徴収票および支払調書作成業務委託料	158,752円
給与支払明細表作成業務委託料	2,125,673円
人事・給与厚生業務委託料	6,592,000円
旧恩給組合負担金	132,489円
三重県東京事務所派遣職員公舎使用にかかる負担金	2,356,800円
その他事務経費	1,216,025円

（款）2総務費	（項）1総務管理費	（目）5財政管理費	（単位 円）

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,352,675					1,352,675	1,634,059

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

財政公表

公表対象期間	公表時期
令和2年度下半期（前年10月1日～3月31日）	広報まつさか6月号掲載
令和3年度上半期（4月1日～9月30日）	広報まつさか12月号 折込み 64,900部

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 6財産管理費

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
129,208,443				9,032,577	120,175,866	124,203,268

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	32,937,525円
本庁舎等維持修繕費	5,084,734円
本庁舎等電話代等	10,841,238円
本庁舎管理業務等手数料	856,423円
建物等保険料	17,340,773円
本庁舎管理等委託料	37,325,994円
使用料及び賃借料	8,030,696円
会計年度任用職員報酬、給料、消耗品等	16,791,060円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,767,580					22,767,580	58,526,600

本庁舎本館・第一分館・第二分館の非常用発電装置の経年劣化及び機能低下による部品取替修繕等のほか、本庁舎本館外壁改修工事設計業務委託、本庁舎内非常用直流電源装置更新工事を行った。

本庁舎本館他非常用発電装置部品交換調整修繕	4,840,000円
本庁舎本館地下厨房、第三別棟1・2階空調機取替修繕	2,002,000円 ほか
本庁舎本館外壁改修工事設計業務委託	4,471,500円

工事名	工事内容	工事費（円）
非常用直流電源装置更新工事	本庁舎本館地下の直流電源装置の盤（1面）及び、制御回路設備の更新を行った。 （既設蓄電池は流用）	7,126,900

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,829,967				5,538	4,824,429	6,587,571

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	368,577円
草刈清掃等業務委託料	1,865,834円
パソコン等借上料	59,892円
会計年度任用職員報酬、消耗品等	2,535,664円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,053,710					22,053,710	21,070,271

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	702,287円
自動車燃料費	3,113,027円
自動車借上料	9,351,931円
自動車保険料等	8,886,465円

事業名	財務書類作成事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,600,200					9,600,200	10,024,520

統一的な基準による地方公会計に則した固定資産台帳更新及び財務書類作成等

固定資産台帳更新及び財務書類作成支援業務委託料

8,195,000円

新地方公会計システムサーバ導入業務委託料

467,280円 ほか

統一的な基準による地方公会計研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため集合研修ではなく、講師作成の動画を各自視聴する形式で実施。視聴後のアンケート調査によって理解度を測定した。

視聴用動画全6編（1編15分程度）

各編の理解度：84～90%（アンケート回答者：128人）

※理解度について

動画各編について、「1.よく理解できた／2.ある程度理解できた／3.あまり理解できなかった／4.その他」の選択肢で取得したアンケート結果の内、「1.よく理解できた／2.ある程度理解できた」の合計比率とする

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
208,869				208,869		533,075

土地開発基金の利子等積立金

令和3年度末基金現在高

1,523,246,475円

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,207,936				1,207,936		3,124,804

財政調整基金の利子等積立金

令和3年度末基金現在高

11,311,362,286円

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,399				30,399		30,138

減債基金の利子等積立金

令和3年度末基金現在高

75,643,555円

事業名	未来投資基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000,000			1,900,000,000		100,000,000	—

未来投資基金の利子等積立金

令和3年度末基金現在高

2,000,000,000円

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
233,445					233,445	232,722

財産管理における一般事務経費

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 7会計管理費	(単位 円)

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,308,652				485,446	5,823,206	6,469,839

適正な予算執行や収入調定のチェック、日々の収入や支払い、資金運用、決算調製等の事務を行った。

口座振込通知書、納入通知書、名入封筒等の印刷費 1,605,450円

支払い通知書郵送料、伝送回線使用料等 2,089,987円 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 8企画費	(単位 円)

事業名	過疎地域持続的発展基金積立金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,000,000			97,000,000			70,100,000

過疎地域における総合的な対策を実施するための過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）について積立を行った。

過疎地域持続的発展基金積立金 97,000,000円

令和3年度末基金現在高 167,100,000円

事業名	定住自立圏構想推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,922					153,922	156,276

「第二次松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、共生ビジョンの進捗管理と圏域の課題をテーマに協議を行った。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	R3. 6. 17	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
2	R3. 11. 11	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人

委員謝礼金 126,000円 ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
398,689					398,689	206,967

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、事業等に対し様々な視点から意見をいただいた。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算22）	R3. 5. 14	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人
2（通算23）	R3. 12. 17	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	10人
3（通算24）	R4. 3. 29	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人

委員報酬 189,000円

委員費用弁償 178,844円 ほか

事業名	総合計画策定事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,819,906					2,819,906	5,087,413

市民の市政に対する意識やニーズを把握し市政運営の基礎資料とするため、市民3,000人を対象とした市民意識調査を行った。また各分野の有識者からなる総合計画等評価委員会においては、施策評価システムや部局長の実行宣言等の資料をもとに中長期的な視点からご意見と評価をいただいた。

市民意識調査

調査期間 令和3年8月16日～令和3年9月3日

委託先 (株)日本開発研究所三重

業務委託料 2,695,000円

有効回収数 1,554通 有効回収率 51.8%

松阪市総合計画等評価委員会（委員数 11人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	R3. 11. 23	松阪市産業振興センター3階研修ホール	9人

委員報酬 63,000円

委員費用弁償 16,618円

行政評価システムアドバイザー謝礼 30,000円 ほか

事業名	若者チャレンジ松阪創造事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,260					28,260	—

「まつさか若者クラブ～MYC～3rd season」では、10代から20代の若者をターゲットとし、多様な働き方・生き方や松阪をより深く知ってもらうことを目的として、松阪で躍動する若手社会人を登壇者としたオンライントークセッションを行った。

まつさか若者クラブ3rdシーズン「躍動する松阪人」

回等	開催日	内 容	参加者数
1	R3. 8. 25	「公務員の楽しみ方」	22人
2	R3. 9. 15	「起業ってどうするの？」	12人
3	R3. 10. 20	「事業承継の苦労と楽しみ」	11人
4	R3. 11. 17	「福祉の現場の可能性」	5人
5	R3. 12. 15	「働く女性」	9人

まつさか若者クラブ話し手謝礼 27,000円 ほか

事業名	出会いサポート事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
310,640					310,640	—

松阪市に将来住む可能性のある、結婚したいという意向を持った独身の方に対し、出会いのきっかけづくりをするとともに、松阪への愛着を深めてもらい、定住人口の増加につなげるため、令和3年12月26日に「松阪ぶらりまち歩き婚活」として松阪の観光・文化施設等をめぐるイベントを開催した。

松阪ぶらりまち歩き婚活

回等	開催日	場 所	参加者数
1回（午前）	R3. 12. 26	松阪市産業振興センター3階研修ホール他	17人
2回（午後）	R3. 12. 26	松阪市産業振興センター3階研修ホール他	17人

出会いサポート事業業務委託料 308,000円 ほか

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
550,333					550,333	645,371

事務消耗品費 330,462円

通信運搬費 38,251円

各種団体等負担金 181,620円

全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円

全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 161,620円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 9 I T 推進費	(単位 円)

事業名	庁内OA化推進事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,604,389				5,391,600	98,212,789	72,792,859

職員用パソコンを調達、貸与したことにより職員の業務の省力化及び省時間化を図った。また、最新の基本ソフト及びセキュリティソフト等により操作性や安全性の向上を図った。

職員用パソコン賃貸・保守委託料 (1,900台) 94,869,896円
 LGWAN機器賃貸・保守委託料 4,272,264円
 web会議用備品等購入費 2,420,000円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,838,286				40,860,506	146,977,780	197,924,714

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図った。また、グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行い、業務の円滑化・効率化を図った。

住民情報システム賃貸・保守委託料 151,200,576円
 総務管理システム賃貸・保守委託料 30,040,920円
 グループウェアシステム使用料 1,980,000円
 庁内Web会議システム運用保守委託料 2,644,400円 ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
202,040,048	1,581,470				200,458,578	203,089,577

本庁舎、各地域振興局及び外局施設の間で、各種システム及び各業務に係る情報をつなげるネットワークを適正に管理運用するとともに、インターネット分離システムの利用、三重県自治体情報セキュリティクラウドへの接続により、セキュリティを向上させ、安全で安定した庁内ネットワークサービスを提供した。

庁内ネットワーク機器等賃貸・保守委託料 107,444,036円
 インターネット分離システム賃貸・保守委託料 24,527,340円
 三重県自治体情報セキュリティクラウド負担金 12,816,128円
 庁内ネットワーク回線・システム基盤等利用料 52,654,194円
 庁内ネットワーク配線修繕等 1,169,300円 ほか

事業名	減債基金積立金					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
972				972		1,270

減債基金利子の積立 972円

令和3年度末現在高 1,454,657円

事業名	情報化推進事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,048,297					3,048,297	1,882,540

庁内職員10人で構成された「DX推進チーム」を設置して、市民の利便性向上や職員の業務改善などを通じて行政サービスの質を向上させるために、松阪市におけるDXの具体的な取組や今後の方針の検討を行った。

職員が電子申請や申込予約、アンケートなどのフォームを作成・集計し、一元管理できる自治体専用のデジタル化総合プラットフォームの導入を行った。また、チャットツールを一部の職員に試験導入し、職員同士のコミュニケーションを向上させて事務の効率化を図った。

公衆無線LANサービス認証基盤利用料 462,000円

行政手続きオンライン申請ツール使用料 992,200円

デジタルコミュニケーションツール（チャット）使用料 1,520,640円 ほか

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,066,473	4,237,000				11,829,473	15,450,701

社会保障・税番号制度（いわゆるマイナンバー制度）の運用において、情報連携に係る特定個人情報データ標準レイアウトの変更に伴うシステム改修等を行った。

特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連業務の委任に係る交付金 5,285,000円

データ標準レイアウト改版対応業務委託等 7,949,425円

子育てOSSにおけるマイナポータル連携対応のための住民情報システム保守業務委託 2,325,168円

子育てワンストップLGWAN-ASPサービス利用料 455,400円 ほか

事業名	プリンタ等統合事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,369,107					3,369,107	3,312,994

本庁、各地域振興局等に存在する情報系プリンタを高機能複合機に置き換え、全体台数の削減と、印刷事務の利便性を目指すもので、現在、平成27年度から隔年で導入を行ってきた複合機33台を職員証で認証するプリントシステムと連携させ、職員証を利用して印刷する複合機を選ばない、いつでもどこでも印刷が可能な環境を提供した。

ICカード認証プリントシステム保守及びライセンス使用料 2,613,600円 ほか

事業名	IT推進一般経費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,852,080	3,114,761			13,593	2,723,726	6,174,228

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等

5,264,392円 ほか

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 10地域づくり連携費

(単位 円)

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
645, 262					645, 262	530, 433

住民自治協議会が核となる地域主体の地域づくりの実現に向けて、次のような取組を行った。

職員等のサポート体制の確立

地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）

サポート連携会議（地域振興課との連携会議） 4回

住民自治協議会の人材育成・情報提供

事務局実務研修 4回

地域主体の地域づくり及び組織に関する協議

地域づくり拠点施設に関する研修会（1回）

地域づくり拠点施設に関する報告会（1回）

地域づくり拠点施設に関する意見交換会（1回）

地域づくり拠点施設に関する講演（1回）収録編集

地域づくり拠点施設に関する市長対談（1回）収録編集

住民自治協議会アンケート（会議録、地域計画、状況調査）1回

地域づくり拠点施設に関するアンケート（1回）

活動交付金の充実に向けた検討

地域の元気応援事業審査委員会及び審査会 2回

地域の元気応援事業ふりかえり報告書

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8, 202, 000					8, 202, 000	11, 381, 000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。（対象：9地区集会所）

内訳

種別	実施件数	補助額 (円)
新築	1	5, 000, 000
改修	8	3, 202, 000
計	9	8, 202, 000

事業名	住民自治協議会活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,271,103				76,082,103	16,189,000	75,923,909

住民自治協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、43の住民自治協議会の活動に対して交付した。

均等割 29,453,000円

人口割 31,825,159円

事務人件費 24,946,944円

コンペ式加算 2,400,000円

(地域力アップ部門 200,000円×7事業

地域づくりスポンサー賞 200,000円×5事業)

ふるさと応援寄附金加算 3,646,000円 17住民自治協議会

[令和2年度の地域敬老事業推進特別交付金16,189,000円を統合]

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
372,079				372,079		544,060

NP0などの市民活動団体が住民自治協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 372,079円

地域活性コース (松阪ギター音楽協会92,079円)

地域連携コース (伊勢寺郷土史研究会150,000円、MCA松阪市カヌー協会130,000円)

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
700,000				700,000		950,000

企業協賛金を基金に積み立て、住民自治協議会活動交付金に充当した。

※ふるさと応援寄附金から市民活動振興基金へ積み立てる分 (16,634,000円) は

地域ブランド課で計上。積立額の合計は17,334,000円。

令和3年度末基金現在高 25,243,697円

企業協賛金 地域力アップ部門 400,000円 (株)三十三銀行、松阪新電力(株)各200,000円

市民活動サポート部門 300,000円 松阪新電力(株)、三重化学工業(株)各150,000円

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,201,242				8,072	21,193,170	21,201,242

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

(令和3年度 登録団体数 490団体、来場者数 10,911人、会議室利用数 718回)

管理・事業運営業務委託料 21,176,018円

AED賃借料 25,224円

事業名	市民活動センター施設整備事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
297,000					297,000	349,030

市民活動センターのLED照明器具等の整備を実施した。

大会議室、小会議室1及び小会議室2照明器具改修 297,000円

事業名	地域づくり連携一般経費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,334,752				5,610	2,329,142	2,251,501

会計年度任用職員報酬、通信運搬費、一般事務用品代等。地域づくり連携に係る一般経費。

事業名	コミュニティ助成事業補助金（地域づくり）					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,500,000				17,500,000		5,500,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、集会所建設、ノートパソコン・折りたたみテーブルなどコミュニティ活動用備品の整備を行い、自治会の活性化を図った。

内訳 (円)

団体名	内 容	助成決定額
日丘町自治会	集会所新築	15,000,000
小黒田町北田自治会	ノートパソコン他コミュニティ活動備品の整備	2,500,000
計		17,500,000

事業名	空家バンク活用補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,315,000					3,315,000	1,294,000

移住・定住等による空家の利用促進と、空家所在地の地域活性化を行った。

新規登録物件 嬉野1件、飯南6件、飯高14件 計21件

契約成立件数 嬉野1件、飯南7件、飯高8件 計16件

	件数	改修補助額	件数	家財処分補助額
嬉野管内	0件	0円	0件	0円
飯南管内	4件	2,000,000円	0件	0円
飯高管内	3件	1,315,000円	0件	0円
計	7件	3,315,000円	0件	0円

事業名	地域おこし協力隊活動事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,000,000					6,000,000	3,600,000

地域おこし協力隊3人を採用し、地域の暮らしや魅力を発信することにより若者・子育て世代の移住・定住を促進し地域コミュニティーの活性化を図った。

地域おこし協力隊報償費 4月～3月分 2,400,000円×2人

10月～3月分 1,200,000円×1人

事業名	地域おこし協力隊活動補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,270,249				279	3,269,970	2,612,722

地域おこし協力隊3人による地域情報の発信及び地域活動への支援などに関する経費を補助金として交付することにより移住・定住の促進を図った。

事業名	移住支援補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

東京23区で一定期間在住または勤務した者に対し、松阪市内の空家バンク対象地域の中小企業等に就職し、且つ同地域内に居住した場合、移住に必要な費用を支援する。（申請 0件）

事業名	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,189,772				292,500	897,272	5,439,901

新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を図るため、リモートワーク等が可能な場を提供した。

サテライトオフィス管理業務委託料 1,176,000円（令和3年4月～令和4年3月）
 レンタルオフィス利用実績 稼働率100%
 コワーキングスペース利用実績 延64回（283人）

事業名	松阪市住民自治協議会連合会運営交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,106,959					10,106,959	—

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市住民自治協議会連合会に交付した。

設立総会1回、会長・副会長会議10回、役員会5回、自治会部会長会議ブロック代表者会1回、県との意見交換会、知事との懇談会、交通安全啓発活動、環境美化活動視察等

（款）2総務費	（項）1総務管理費	（目）11地区市民センター費	（単位 円）

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,089,942				878,093	85,211,849	85,323,424

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

会計年度任用職員（報酬）	5,265,905円	役務費	2,634,654円
会計年度任用職員（給与）	39,344,400円	委託料	3,356,232円
職員手当等、共済費、旅費	12,526,687円	使用料及び賃借料	2,915,827円
消耗品費	2,091,287円	原材料費	0円
燃料費	759,294円	備品購入費	245,905円
光熱水費	12,562,101円	研修負担金	32,000円
修繕料	4,355,650円		

事業名	地区市民センター施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,809,400				2,143,000	666,400	39,424,000
花岡地区市民センター自転車置場改修工事			2,809,400円			

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12地域振興局費 (単位 円)

事業名	嬉野地域振興局管理運営事業費				嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,360,813				514,524	31,846,289	36,627,980
嬉野地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。						

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
32,360,813	8,216,630	8,802,476	2,469,839	3,836,149	7,614,791	1,420,928

事業名	三雲地域振興局管理運営事業費				三雲地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,028,475				1,309,260	19,719,215	21,319,313
三雲地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。						

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
21,028,475	5,894,663	8,573,692	1,119,396	2,293,215	2,244,749	902,760

事業名	飯南地域振興局管理運営事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,914,802				16,018,561	19,896,241	20,969,398
飯南地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。また、飯南旧町民センター及び付帯施設の解体撤去・売却、及び同駐車場の整備を行った。						

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
35,914,802	8,755,483	5,574,581	1,340,142	994,532	2,278,929	16,971,135

事業名	飯高地域振興局管理運営事業費				飯高地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,567,616				1,473,964	28,093,652	28,346,536
飯高地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。						

(単位：円)

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
29,567,616	5,905,569	9,920,352	2,708,903	4,340,864	6,019,595	672,333

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,000					236,000	248,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。
遭難発生件数 2件（飯高山岳救助隊出動3回）

事業名	三雲地域振興局施設整備事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,331,900					3,331,900	—

老朽化した給水設備修繕、非常灯修繕を行い、施設の整備及び来庁者の安全管理を図った。
三雲地域振興局給水設備修繕 2,530,000円
三雲地域振興局庁舎非常灯修繕 801,900円

事業名	飯高地域振興局施設整備事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,902,600			36,900,000		2,002,600	3,136,100

行政、防災機能の維持を図るため飯高地域振興局の電気設備等の更新を行った。

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,895,659				323,594	10,572,065	10,910,571

市民の文化教養の向上・福祉の増進及び公民館活動等の推進を目的とする飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託、修繕等を実施し施設利用者の利便性向上に努めた。また、新型コロナワクチン接種会場として5回10日間、延2,896人の市民が接種を行った。なお、新型コロナウイルス感染症対策で、延期が23件、中止が198件発生した。

飯南産業文化センター使用状況（467件 延 12,583人）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事				9	6	5	1	1		1		4	27	3	2
講演会・集会								1					1		1
コンサート							1						1		1
芸能発表会													0	1	
学校行事											8		8		
公民館行事	26	19	21	30	15	0	30	38	36	18	4	7	244	10	168
その他	9	10	40	15	7	4	12	13	42	15	9	10	186	9	26
計	35	29	61	54	28	9	44	53	78	34	21	21	467	23	198

事業名	地域活性化事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
929,052					929,052	250,000

各種団体と協働し、地域特性や歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした事業を通して、地域の活性化を図る事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの事業が中止となった。

中止：嬉野おおきん祭り事業、武四郎まつり事業、鶴七夕まつり事業、嬉野三雲活性化事業、いいなん・ふれあい祭り事業、香肌峡ふれあいフェスティバル事業等

	委託料	団体数	内 容
嬉野管内	890,000円	3団体	嬉野八田城山公園保存整備事業、嬉野宇気郷やまゆり保存整備事業、嬉野地域文化振興事業
三雲管内	39,052円	1団体	三雲地域文化振興文化祭委託事業
計	929,052円		

事業名	中山間地域活性化事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,115,000				1,218,000	897,000	2,101,914

中山間地域の歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした地域間交流、地域文化継承事業を支援し、地域コミュニティの連携、地域の活性化を図る事業が予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの事業が中止となった。

中止：棚田まつり、ふるさと川俣夢まつり、香肌峡もり夏まつり、はぜ夏まつり等

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	531,000円	3団体	中郷地区活性化事業、宇気郷地区活性化事業等
飯南管内	800,000円	4団体	深野和紙保存活動事業、わらの巨大オブジェ制作事業等
飯高管内	784,000円	3団体	宮前フェスティバル事業等
計	2,115,000円		

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,596,916				12,100	6,584,816	5,236,305

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数284件、利用人数延2,748人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,668,964				11,660	1,657,304	1,750,332

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 100件 延929人、トレーニング室 82件 延2,652人

事業名	出張所管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,231,132				24,269	11,206,863	10,989,648

飯南・飯高地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。

地域	出張所	事業費
飯南	柿野出張所	309,362円
飯高	波瀬出張所	212,188円
	森出張所	240,002円
	川俣出張所	1,071,693円
事務補助員報酬等 4人 (柿野、波瀬、森、川俣)		9,397,887円
計		11,231,132円

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,755,679				2,961,760	1,793,919	4,565,440

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況 多目的室、会議室 436件 延3,855人、交流室 延1,941人 計 延5,796人

自主事業 親子であそぼう会（延126人）、ふれあい健康体操（延155人）

絵本の読み聞かせ（延77人）

（単位：円）

事業費	内 訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
4,755,679	2,378,053	1,344,665	121,414	504,000	65,655	341,892

事業名	地域集会所管理事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
841,500					841,500	2,872,760

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

三雲管内 三雲老人福祉センター防災カーペット貼替修繕 231,000円

飯高管内 赤桶集会所洋式便器取替修繕ほか3件 610,500円

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,045				34,045		34,949

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利子の積立金

令和3年度末基金現在高 79,219,315円

事業名	過疎地域交流施設管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,388,603		781,840			3,606,763	4,497,678

過疎地域（飯南・飯高管内）の歴史文化遺産、自然スポットを訪れる行楽客等が、公衆トイレや遊歩道などを気持ちよく利用できるように維持管理を行い観光交流と地域の活性化を図った。

公衆トイレ維持関連経費	2,276,066 円
飯南深野公衆トイレほか9か所	
登山道等整備関連経費	2,068,537 円
富士見ヶ原ほか12か所	
その他	44,000 円
室生赤目青山国定公園協会会費ほか1件	

事業名	過疎地域魅力アップ推進事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,612,640					2,612,640	12,032,780

宮の谷遊歩道修繕、富士見ヶ原植栽管理等、香肌峡の豊かな自然環境及び地域資源を整備し、安全で気軽に楽しんでもらう環境の確保を行い、交流人口等の増加、過疎地域の活性化を図った。また「まつさか香肌イレブンプロジェクト」では登山道等の環境整備、登山マップ増刷等を行い、来訪者及び観光施設の利用者増につなげ地域活性化を図った。

登山道関連経費	1,283,700 円
宮の谷遊歩道修繕工事	
施設整備関連経費	49,500 円
白猪山登山道休憩所床修繕	
植栽管理経費	599,940 円
富士見ヶ原植栽管理業務委託	
まつさか香肌イレブンプロジェクト経費	679,500 円

事業名	田舎暮らし交流移住促進事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,536,248				236,276	2,299,972	2,652,649

中山間地域の自然・歴史文化を生かす体験イベントやお試し住宅、香肌峡ウェブサイト等を通じ田舎暮らしを促進し、地域の活性化と交流人口等の増加及び若者等の移住・定住を図った。

事業内容	開催日	参加者数
魅力いっぱい「香肌峡」自然体験	年4回	延91人
インスタキャンペーン「秋だ！香肌峡アウトドア！」	令和3年10月1日～11月30日	30人
第1回まつさか香肌峡サイクリング大会	令和3年11月21日	179人
田舎暮らしお試し住宅	随時	4組（9人）
香肌峡をエスコート	随時	4組（7人）
地域活性化セミナー	年13回	延165人

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 13防災対策費

(単位 円)

事業名	防災一般経費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,564,582				5,613	11,558,969	11,757,801

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務管理及び会計年度任用職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。

加えて、災害時の応急復旧対策の実施を目的に6自治体と災害協定を締結した。（協定自治体：埼玉県草加市、大阪府富田林市、滋賀県東近江市、大阪府大東市、千葉県野田市、千葉県八千代市）このうち3市に訪問し防災に関する情報交換を行った。

会計年度任用職員賃金、保険料等（第2種：1人） 2,174,437円
出張旅費（自治体間災害協定先視察：大東市、富田林市、東近江市） 18,360円
消耗品、コピーカウント等 838,958円
郵送料 232,918円
防火防災訓練災害補償等共済制度 163,000円
自動車借上料（公用車1台） 199,584円
有料道路通行料 3,560円
燃料代（公用車1台） 115,765円
危機管理士等講座受講料等 50,000円
三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,822,000円
三重県防災行政無線運営協議会分担金 1,848,000円
中越大地震ネットワークおぢや協議会会費 10,000円
DONETシステム構築事業負担金 88,000円

事業名	防災啓発事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,746,787		956,000		7,291,000	1,499,787	9,776,690

市民の防災意識高揚を図るため、出前講座等を実施するとともに、令和3年3月「松阪防災の日」制定及び災害対策基本法の改正等に伴い平成29年発行の防災啓発冊子「災害にそなえる」の内容を新しい情報に改訂し各戸配布を行った。また、地域での防災力向上のため住民自治協議会を対象に地区防災計画策定支援セミナーを4回シリーズ（5/9、5/23、6/6、6/20）で開催した。
要配慮者対策として、避難行動要支援者名簿（同意者名簿）を各住民自治協議会に提供し、作成した名簿を更新するための業務委託を行った。
他に各小中学校等に設置してある電光式避難所看板の保守点検を実施し、三重県が公表した「伊勢湾沿岸〔三重県区域〕高潮浸水想定区域図」に伴い松阪市版高潮ハザードマップのデータ作成を行った。

防災啓発冊子「災害にそなえるVer2」印刷等 4,037,239円
津波・土砂災害ハザードマップ増刷等 850,300円
消耗品等 412,523円
避難所看板撤去修繕 514,250円
地区防災計画策定支援セミナー講師等謝礼金 160,000円
避難行動要支援者名簿情報提供意向確認文書郵送料 968,575円
電光式避難所看板保守点検委託 864,600円
高潮ハザードマップデータ作成等業務委託 634,700円
松阪市避難行動要支援者名簿更新等業務委託 1,232,000円
松阪市避難行動要支援者台帳更新用データ抽出業務委託 72,600円

【令和2年度の津波避難対策事業費 541,200円を統合】

事業名	防災訓練事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
289,882					289,882	—

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の迅速な対策の確立や被害の最小限化に努めた。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から感染症対策の徹底と参加人数の制限を行うことにより、規模を縮小し、防災リーダーの育成を目指し「感染症に配慮した避難所開設・運営訓練」と「目標型災害対応訓練」を実施した。

開催日：R3.11.14（日）

開催場所：鎌田中学校

参加者：220人

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,488,600	7,243,000	3,174,200			4,071,400	18,684,600

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事等への手掛かりとするとともに家屋倒壊の被害の減少に努めた。
また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために業務委託を行い、専門的知見から耐震診断についてきめ細かく説明することで、更なる普及啓発を図った。

耐震診断（269戸） 12,696,800円

耐震化促進啓発業務委託 1,760,000円

耐震診断PRチラシ（3,000枚） 31,800円

事業名	総務管理費国県支出金返還金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
597,712					597,712	—

新型コロナウイルス感染拡大防止等を理由としたキャンセル等の実績・精算による社会資本整備交付金・三重県木造住宅耐震補強等事業費補助金の返還金

国庫支出金精算返還金 589,000円

県支出金精算返還金 8,712円

事業名	防災設備等管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,422,230				47,398	41,374,832	45,007,719

防災対策に関わる防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、修繕等を行い、各関係機関等との連絡体制の整備・災害対策業務の体制確立に努めた。また、市民向け「防災情報メール」「緊急速報メール（エリアメール等）」を活用し防災情報を発信した。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代 2,585,894円
 防災行政無線（同報系）等修繕 7,422,096円
 防災情報メール・職員参集メール等利用料 693,184円
 災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 1,162,847円
 河川監視カメラ等インターネット通信費 756,360円
 災害対策本部用電話回線・ファクシミリ利用料 187,114円
 災害対策本部用ファクシミリ借上料 13,200円
 防災地震計電話回線使用料 211,200円
 IP無線機通信料 3,541,330円
 防災情報システム・被災者台帳システム保守 2,006,400円
 防災行政無線（同報系）等保守点検 22,432,300円
 防災行政無線電柱共架料 109,793円
 防災行政無線（同報系）電波利用料 300,512円

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,977,000	17,613,000	6,838,580			15,525,420	55,661,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事や除却工事に対し補助金を交付し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強設計補助（8戸） 1,440,000円
 耐震補強工事補助（4戸） 4,800,000円
 除却工事補助（125戸） 33,737,000円

事業名	防災行政無線整備事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,666,300			18,900,000		6,766,300	880,000

市域全域に防災行政無線の親局、中継局、屋外拡声子局等を整備し、市域に迅速かつ的確な緊急情報の提供に努めた。

全国瞬時警報システム（Jアラート）新型自動起動装置更新業務委託等 4,207,500円
 三重県防災通信ネットワーク再整備に伴う負担金 21,458,800円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
310,500					310,500	288,200

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じること、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（27世帯） 310,500円

事業名	国民保護法推進事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,000					98,000	119,000

武力攻撃やテロ等に備え、「松阪市国民保護計画」の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

(松阪市国民保護協議会：R4.3.16(水) 開催、34人)

委員報酬(14人分) 98,000円

事業名	コミュニティ助成事業補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,900,000				1,900,000		—

一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」について、令和2年度中に市内から1団体の応募があり、県を通じて自治総合センターへ提出したところ、事業が採択となり令和3年度中に防災資機材(ジェットヒーター、スポットエアコン)の購入整備を行った。
当該事業は市町村が申請者となることから、6月補正にて事業措置を行い、補助金を受け入れ、団体へ交付を行った。

コミュニティ助成事業助成金(松尾住民自治協議会) 1,900,000円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,878,711					2,878,711	3,391,098

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎(第四別棟)の維持管理経費及び各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等

防災行政無線基地局舎

電気代 773,717円

ガス代 10,560円

電話代 205,330円

通信費 1,558,945円

警備委託料 109,450円

空調設備保守点検業務委託料 46,200円

ファクシミリ等借上 89,556円

ケーブルテレビ視聴料 50,160円

NHK放送受信料 21,043円 ほか

事業名	地域防災計画策定事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,805,700		3,000,000			4,805,700	1,229,680

令和2年度に修正した地域防災計画を作成した。松阪市防災会議にて、防災関係者参画のもと多角的に審議・共有し、各防災関係機関の連携を強化した。加えて、大規模災害を想定し人的支援や物資の受入に必要な対策についてまとめた「松阪市受援計画」を策定した。

(松阪市防災会議：R4.3.16(水) 開催、34人)

委員報酬(14人分) 98,000円

地域防災計画印刷代(令和2年度修正) 1,320,000円

松阪市受援計画策定等支援業務委託 6,387,700円

事業名	災害用備蓄管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
6,670,274					6,670,274	34,298,730

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材等の保守・点検及び非常食料、災害用資機材等の備品整備を図った。

災害時の指定避難所を中心にフリーズドライご飯、飲料水、粉ミルク、液体ミルク等を配備し、災害時初動期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯（20,000食） 6,048,000円

災害備蓄用飲料水（300箱） 398,520円

災害備蓄用粉ミルク（160箱）、液体ミルク（384缶） 166,924円

災害備蓄用発電機バッテリー 45,870円 ほか

事業名	地域防災活動推進助成金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
406,000					406,000	242,000

地域の防災力向上を図るため、住民自治協議会単位で実施する防災訓練やその他防災活動、自治会単位を主体とし、5年以上の防災活動実績のある自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災訓練

単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	30,000
2	本庁	大石地区住民自治協議会	18,000
3	本庁	伊勢寺地区住民自治協議会	27,000
計			75,000

防災士等資格取得

単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	豊地まちづくり協議会	4,000
2	本庁	松阪中央住民協議会	30,000
計			34,000

資機材修繕・追加配備

単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	嬉野滝之川町自治会	15,000
2	本庁	曲町自治会	5,000
3	本庁	阪内町自治会	15,000
4	飯南	横野地区自主防災隊	19,000
5	嬉野	嬉野須賀町自治会消防団	5,000
6	三雲	甚目町自治会	14,000
7	三雲	久米町自治会	17,000
8	本庁	高須町自治会	8,000
9	嬉野	野田団地自治会	11,000
10	嬉野	下竜王野自治会	7,000
11	三雲	市場庄町自治会	19,000
12	本庁	六軒町地区自主防災会	13,000
13	本庁	西黒部町自治会	20,000
14	嬉野	見永自治会	4,000
15	本庁	獵師町第3自治会	9,000
16	本庁	獵師町第5自治会	4,000
17	嬉野	津屋城区自治会	20,000
18	嬉野	一志団地自治会	20,000
19	本庁	松名瀬町自治会	7,000
20	嬉野	嬉野森本町自治会	20,000
21	嬉野	中川新町四丁目自治会	25,000
22	三雲	笠松町自治会	20,000
計			297,000

事業名	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,461,000	1,477,000	492,000			492,000	—

耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適合建築物」について、耐震診断により倒壊の危険性があると判定された建築物の耐震改修に要する費用に対し一部助成する。

補強設計 1件 2,461,000円

事業名	津波避難施設整備事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
381,109,100	247,170,535		110,500,000		23,438,565	24,424,472

津波避難困難地域2地区（五主町・松名瀬町の一部）の解消に向け、令和元年度より3ヶ年の計画で津波避難タワーの整備を行った。

令和3年度は造成工事、建築工事等を行った。

造成工事 38,685,900円

（五主：22,827,200円、松名瀬：15,858,700円）

新築工事 340,649,800円（※R4年度へ繰越202,138,600円）

（五主：336,738,600円の内134,600,000円、松名瀬：206,049,800円）

工事監理業務委託 1,650,000円（※R4年度へ繰越2,750,000円）

（五主：2,750,000円の内0円、松名瀬：1,650,000円）

給水分担金等 123,400円

事業名	危険ブロック塀等除却事業補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,383,000					5,383,000	3,678,000

避難道路狭あい地域や通学路等に面するブロック塀等について、地震での倒壊等による事故を未然に防止し、通行人の安全と避難経路の確保を図るため、倒壊等の危険性のあるブロック塀を除却する費用に対して補助を行い、震災時における避難経路の確保や住民及び通行人の安全確保に努めた。

除却件数 74件 5,383,000円

事業名	防災設備等管理事業費（繰越分）					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,990,900					2,990,900	45,007,719

防災行政無線屋外拡声子局の移設を行った。

防災行政無線屋外拡声子局移設修繕料 2,990,900円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 14交通安全対策費

(単位 円)

事業名	交通安全啓発事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 622, 534					2, 622, 534	4, 139, 685

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
春・夏・秋・年末の交通安全運動の実施
（懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付、交通安全啓発動画の作成）
中学校交通安全推奨像リレー 4校
路線バス（5台）への広告掲載
松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
シニアドライバー交通安全研修会の開催
反射材（反射リストバンド等）の配布（反射リストバンド 1,144本、ストラップ等 3,055本）
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月28日）
地域への配布物品
交通安全啓発のぼり旗（790枚）
路面標示シート（大 301枚 小 273枚）
交通指導員の設置 39人（新規：9人、継続：30人）
各地域での交通安全指導
令和3年4月2日、委嘱状交付式及び研修会開催

事業名	交通安全教育推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 230, 000				253, 000	1, 977, 000	3, 831, 731

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校等での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を行った。

「とまとーず」による交通安全教室の開催		
R3	対象	回数
	対象人数	
	保育園	60回
	幼稚園	35回
	小学校	68回
	中学校	14回
	高齢者	8回
	一般その他	3回
	計	188回
		延11,401人

事業名	自転車駐車対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,943,398				1,094,400	8,848,998	10,276,043

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止することで、通行機能の確保と市民安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付業務及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。また、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の整備及び管理を行い、良好な道路交通環境を構築した。

放置禁止区域自転車撤去台数（R4.3.31時点）

区分	台数
所有者引取台数	12台
警察引渡台数（盗難車）	5台
保管台数	31台
計	48台

市営有料自転車駐車場登録件数（納付件数）

月	件数	月	件数
4月	48件	10月	39件
5月	40件	11月	44件
6月	46件	12月	46件
7月	37件	1月	42件
8月	33件	2月	28件
9月	38件	3月	51件
計		492件	

事業名	交通安全対策一般経費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,684,523				5,610	4,678,913	4,694,602

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

交通事故相談の実施 年4回 8,000円

会計年度任用職員人件費・一般事務用品代等

松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,814,000円

事業名	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,745					11,745	215,600

高齢者による交通事故を防止するため、高齢ドライバーにドライブレコーダーが装備された教習車を運転していただき、ドライブレコーダーで自分の運転状況を記録し、自動車教習所の教習指導員から運転のアドバイスを受け、自分の運転を見直すことができる「運転能力自己診断」が、新型コロナウイルス感染拡大防止措置により中止となった。

カラーマルチペーパー（自治会回覧用） 11,745円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 15人権啓発費

(単位 円)

事業名	人権啓発事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,468,691		318,000			2,150,691	1,874,369

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発やパネル展など開催した。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間（6月1日～30日）

区分	内 容
街頭啓発	R3. 6. 1、ショッピングセンターマーム入口にて、市職員により街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品200個を配布。
人権 パネル展	R3. 6. 1～R3. 6. 30、ショッピングセンターマーム2階エスカレーター前において、「2020年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「第20回人・命・ふれあい人権フォトコンテスト入選作品」（三重県人権センター所有）のパネル展示を行った。
その他	人権啓発強調月間のチラシを市施設へ配布 チラシ・・・2,300枚 人権啓発標語や人権図画ポスター入りマグネットシートを公用車58台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前へ懸垂幕の掲出 広報、市ホームページ、フェイスブック、モニター広告等の活用

戦争と平和を考えるパネル展

R3. 7. 31～R3. 8. 15各地域振興局・松阪公民館ギャラリー

「平和首長会議原爆展ポスター」パネル、松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部、「原爆展」等を展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（R3. 7. 31～R3. 8. 15）

人権関係職員等養成講座

開催日	開催場所	講座内容	参加人数
11／8・11・17・29 の4日間 (8講座)	産業振興センター人材育成講座室	外国人と人権、貧困問題、障がい者の人権、子どもの人権、同和問題、ハラスメントと労働者の人権	22人 (延130人)

人権週間

R3. 12. 4～R3. 12. 10、本庁舎前懸垂幕の掲出

広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページ、行政チャンネル、モニター広告の活用

県主催街頭啓発（R3. 12. 6）松阪駅、パワーセンター松阪にて

人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 308件（小学生 24校109作品、中学生 9校199作品）

小学生の部 5作品、中学生の部 5作品が入選

R3. 12. 11 表彰式 橋西地区市民センター

人権講演会

開催日	開催方法	講座内容	視聴回数
R4. 1. 14 ～ R4. 1. 31	オンラインによる配信	渡辺哲雄さん (日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員) 人権と差別～新型コロナウイルスに関連して～	820
R4. 2. 15 ～ R4. 2. 28	オンラインによる配信	大崎麻子さん (ジェンダー・スペシャリスト、NPO法人Gender Action Platform理事、関西学院大学総合政策学部客員教授) 今だから知っておきたい、ジェンダー平等の基礎知識	190

事業名	地域自殺対策強化事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
393, 200		196, 000			197, 200	188, 820

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、パネル展などの啓発活動を実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し、合同相談会や相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会

開催 2回、受講者 29人

普及啓発事業

メンタルパートナー出前講座

開催 5回 受講者 79人

自殺対策に関するパネル展

R3. 9. 1～R3. 9. 16 松阪公民館ギャラリー

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

R3. 12. 13 産業振興センター 相談人数 10人 相談件数 18件

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

R4. 3. 1～R4. 3. 31 本庁舎前、各地域振興局前懸垂幕の掲出

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

R4. 3. 1～R4. 3. 31 各振興局、地区市民センター、公民館、保健センター等

事業名	人権啓発一般経費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 362, 873					2, 362, 873	2, 509, 254

各種専門委員報酬及び各種団体負担金、新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代等

松阪市人権施策行動計画の評価・検証について審議を行った。

人権施策審議会開催 第1回 (R3. 12. 20) 出席者数 11人 報酬対象者 11人

第2回 (R4. 1. 17) 出席者数 10人 報酬対象者 10人

弁護士人権相談の実施 39件

三重県人権・同和行政連絡協議会分担金 15, 000円

交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会

日本非核宣言自治体協議会分担金 30, 000円

交付先：日本非核宣言自治体協議会

松阪人権擁護委員協議会への助成 (R2. 4. 1現在人口×6円)

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 16多様性社会費

(単位 円)

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
681, 163					681, 163	653, 831

男女共同参画社会の実現に向け、事業を実施し市民の意識啓発を行った。

男女共同参画週間（6月23日～29日）パネル展示、街頭啓発

男女共同参画週間の周知と意識啓発のため、6月23日にショッピングセンターマーム入口にて市職員による街頭啓発、週間（6月23日～29日）に合わせ、ショッピングセンターマーム2階エスカレーター前にてパネル展示を行った。

女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）啓発展示

「女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）」期間（11月12日～25日）に合わせ、11月1日～30日まで市役所1階総合案内横にて啓発展示を行った。

男女共同参画関連講座

開催日	開催場所	講座内容	参加人数
R4. 1. 15	産業振興センター人材育成講座室	「多様な性と男女共同参画～私たちにいまでできること～」 講師：武藤祐太さん (三重県男女共同参画センターフレンテみえ)	13人

男女共同参画松阪フォーラム

男女共同参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、男女共同参画松阪フォーラム実行委員会（市民公募委員）に企画運営を委託し、2月5日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場での開催を中止し、講演会のみオンライン配信した。

開催日	開催方法	講演会内容	視聴回数
R4. 3. 7 ～ R4. 3. 13	オンラインによる配信	「物語を旅しよう！～お話はこうして生まれる～」 講師：村上しいこさん (児童文学作家・松阪市ブランド大使)	162

男女共同参画情報紙「ひまわり」の発行

松阪市男女共同参画情報紙「ひまわり」第24号を9,000部作成。R4. 3月各自治会を通じて回覧するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

事業名	国際交流事業団体補助金					人権・多様性社会課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

国際交流を推進するため、活動を実施する団体に対し経済的支援を行う事業であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により申請する団体がなかった。

国際化が進む中、松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考えます。しかしながら、国際交流に取り組む民間団体や市民、特に青少年層は、財源面において十分とはいえない現状であることから、民間団体の自主性を損なわない形での財政支援を実施する。

(補助率)

学校 補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

団体 補助対象経費の2分の1または30万円のいずれか少ない額

令和3年度より観光交流課から事業移管

事業名	多文化共生推進事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
416,140				416,140		—

本市及び三重県内において多文化共生を目的として活動している団体の「新型コロナウイルス感染症」への取組や、これからの多文化共生社会について理解を深めるため、「松阪市多文化共生シンポジウム」を収録しオンライン配信した。

松阪市多文化共生シンポジウム

開催日	開催方法	シンポジウム内容	視聴回数
R4. 3. 16 ～ R4. 3. 31	オンラインによる 配信	・基調講演 「新型コロナウイルス感染症にかかる外国人住民への対応 公益財団法人 三重県国際交流財団の取組みについて」 講師：筒井美幸さん(公益財団法人三重県国際交流財団) ・パネルディスカッション 「新型コロナウイルス感染症への取組みから考えるこれからの多文化共生社会について」 コーディネーター：筒井美幸さん(公益財団法人三重県国際交流財団) パネラー：上村眞由さん(松阪にほんごの会代表)、菊山順子さん(NPO 法人伊賀の伝丸副代表)、坂本久海子さん(NPO法人愛伝舎理事長)	216

松阪国際交流協会負担金については、新型コロナウイルス感染症の影響により、協会の各種活動も中止又は縮小となり、現状の予算にて運営が可能であるとのことで支出には至らなかった。

[令和2年度の都市間交流事業費の一部211,000円と地域国際化推進事業費の一部550,000円を統合]

事業名	生活オリエンテーション事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,158,703				18,586	7,140,117	6,860,287

市庁舎本館1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行った。

通訳者 フィリピン語 1人、ポルトガル語 1人
 対応言語 フィリピン語、ポルトガル語、英語
 対応件数 6,588件

事業名	多様性社会一般経費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,493,842				5,538	2,488,304	2,518,466

審議会開催経費及び多様性社会業務に係る一般事務経費

男女共同参画審議会開催

男女共同参画プランに掲げる各施策の評価・検証について審議を行った。

第1回(R3. 7. 14) 出席者数16人 委員報酬支払対象者 14人
 第2回(R4. 3. 18) 出席者数15人 委員報酬支払対象者 14人

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 17諸費

(単位 円)

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
560,547					560,547	658,208

安全・安心な松阪（まち）づくりを目指し、平成31年3月に策定した「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づいた取組を推進するため、松阪市安全・安心施策推進協議会を2回開催した。また、小学校14校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。

また、出前講座などを開催し、防犯意識の向上や特殊詐欺等の防止に努め、地域の安全・安心なまちづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会

（第1回：令和3年12月16日開催、17人 報酬支払対象者：9人）

（第2回：令和4年 3月17日開催、15人 報酬支払対象者：7人）

委員報酬 112,000円

地域ふれあいタウンウォッチング

啓発物品 123,420円

事務用品等 61,347円

印刷代（実施校14校）198,660円

運転管理業務委託料 65,120円

（伊勢寺小学校・朝見小学校・柿野小学校・射和小学校、

豊田小学校・西黒部小学校・機殿小学校2台）

実施年月日	学 校	学 年	児童人数	関係者参加人数
R3. 5. 13	豊地小学校	3年	35人	12人
R3. 5. 25	伊勢寺小学校	3年	43人	9人
R3. 6. 3	中原小学校	4年	22人	14人
R3. 10. 5	朝見小学校	3・4年	36人	5人
R3. 10. 14	南小学校	3・4年	18人	13人
R3. 10. 15	柿野小学校	3・4年	31人	11人
R3. 10. 19	鵜小学校	4年	14人	6人
R3. 10. 21	射和小学校	4年	25人	5人
R3. 10. 26	豊田小学校	4年	26人	8人
R3. 11. 1	西黒部小学校	4年	16人	12人
R3. 11. 17	天白小学校	4年	72人	10人
R3. 11. 26	漕代小学校	3・4年	23人	4人
R3. 12. 3	機殿小学校	全児童	48人	8人
R3. 12. 9	松江小学校	3年	47人	21人

事業名	防犯対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,357,373					8,357,373	8,514,237

松阪市の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに年々減少しているが、空き巣狙い・自転車盗など市民に身近な犯罪や特殊詐欺による被害は依然として発生しているため、街頭啓発やホームページ等で防犯啓発に取り組んだ。また、児童等の防犯意識の向上を図るため、新入学児童などに防犯啓発小旗を配布した。

松阪警察署管内の犯罪等の防止を図ることを目的に、松阪市、明和町、多気町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し、負担金を支出したほか、犯罪被害者及びその家族や遺族の支援等を行うため、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して、負担金を支出した。

防犯啓発小旗代 137,263円

防犯啓発物品等 69,702円

その他事務用品等 45,624円

公用車ガソリン代 68,290円

防犯啓発用公用車借上料 163,836円

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,463,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 409,658円

事業名	防犯カメラ設置補助金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
924,000					924,000	919,000

地域の防犯対策の一環として、防犯カメラを設置する自治会に対し、購入費及び設置費用に係る補助金を交付することで、地域の防犯力向上に寄与した。（平成30年度「防犯カメラ設置補助金」を新設。防犯カメラ購入費および設置費用の2分の1を補助対象。（上限10万円））

地区	自治会名	総事業費	市補助額
橋西	曲町自治会	412,500	100,000
橋西	出曲町自治会	190,574	95,000
第一	末広町1丁目自治会	220,000	100,000
鵜	小舟江町自治会	195,800	97,000
第二	春日町自治会	167,200	83,000
松尾	平成町自治会	231,000	100,000
朝見	上七見町自治会	78,194	39,000
橋西	内五曲町自治会	240,350	100,000
神戸	パークタウン自治会	176,770	88,000
鵜	星合町自治会	96,800	48,000
鵜	五主団地自治会	148,500	74,000

事業名	犯罪被害者日常生活支援事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

日常生活が困難となった犯罪被害者やその家族等を対象とした支援事業を令和元年度に新設。令和3年度は、利用者はなかった。

事業名	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
312,400					312,400	—

特殊詐欺の被害を受けやすい65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器(電話機等)の購入等に補助金を交付し、機器導入を促進することで被害防止と特殊詐欺犯罪防止に関する意識を喚起した。令和3年度補助件数45件。(令和3年度に新設。購入金額等の1/2を補助、限度額8千円。)

(款) 2総務費	(項) 2徴税費	(目) 1税務総務費

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 892, 367				1, 892, 367		1, 183, 482

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の発行件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明（一般）	4, 513件	課税証明（住民税）	1, 270件
評価証明（登記用）	3, 020件	非課税証明	1, 624件
公租公課証明	1, 618件	事業証明	141件
課税証明（固定税）	154件	納税証明（一般）	3, 127件
住宅用家屋証明	621件	完納証明	2, 086件
建築確認証明	166件	納税証明（車検用）	8, 943件
比隣地証明	521件	税務照会	808件
仮評価証明	56件	税務閲覧	773件
所得証明	7, 652件	その他	5, 214件
所得課税証明	6, 952件	計	49, 259件

コンビニ交付利用状況（上記発行件数の内数）

区 分	件 数
所得課税証明	823件
課税・非課税証明	201件
計	1, 024件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 000					3, 000	—

固定資産評価審査委員会運営研修会（オンライン）の参加（3名） 1回

固定資産評価審査委員会の円滑な運営に活用するため、固定資産税制度、固定資産評価審査委員会の運営及び固定資産税関係の判例に関する研修会をインターネット配信により受講した。

名 称	開催方法	受講期間	人数
固定資産評価審査委員会運営研修会（オンライン）	WEB	9/28～29	3名

事業名	税務一般経費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15, 247, 610				6, 407, 953	8, 839, 657	15, 377, 555

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費	(項) 2徴税費	(目) 2賦課徴収費

(単位 円)

事業名	個人市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,203,604				72,729	67,130,875	67,301,723

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調 定 額
特別徴収	63,089人	6,717,377,812円
普通徴収	17,617人	1,435,431,400円
計	80,706人	8,152,809,212円

事業名	法人市民税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,299,499					1,299,499	1,319,588

法人市民税の賦課業務に係る委託料等

法人市民税の状況

法 人 数	区分	調 定 額
	均等割	408,692,300円
	法人税割	795,325,400円
4,200社	計	1,204,017,700円

事業名	軽自動車税賦課事業費					市民税課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,469,571				60,408	13,409,163	12,975,499

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税（種別割）の状況

内 訳	件 数	調 定 額
納税義務者数	53,935人	575,685,800円
課税台数	79,528台	

軽自動車税（環境性能割）の状況

内 訳	件 数	調 定 額
課税台数	1,376台	26,481,400円

※市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	3年度	2年度	増 減	伸び率
市 民 税	9,356,826,912円	9,377,962,700円	△21,135,788円	△0.2%
個人	8,152,809,212円	8,203,807,700円	△50,998,488円	△0.6%
法人	1,204,017,700円	1,174,155,000円	29,862,700円	2.5%
軽自動車税	602,167,200円	582,374,300円	19,792,900円	3.4%
種別割	575,685,800円	559,285,300円	16,400,500円	2.9%
環境性能割	26,481,400円	23,089,000円	3,392,400円	14.7%
市たばこ税	1,138,866,116円	1,064,598,794円	74,267,322円	7.0%
計	11,097,860,228円	11,024,935,794円	72,924,434円	0.7%

市たばこ税

内 訳	件 数	調 定 額
課税本数	191,051,341本	1,138,866,116円

事業名	固定資産税賦課事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,065,291				120,000	51,945,291	55,698,742

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,674,096					17,674,096	22,980,636

地価下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
令和6年度実施する評価替えに向け、土地及び家屋の評価の見直し作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目		内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	372,676筆	2,928,161,600円
	家屋	評価棟数	137,249棟	3,952,952,800円
		(新增築棟数)	734棟	
	償却資産	申告者数	4,578人	2,612,488,700円
	土地・家屋・ 償却資産	納税義務者数	72,630人	9,493,603,100円
	交付金	対象件数	5件	118,671,200円
都市計画税	土地	評価筆数	66,501筆	551,070,500円
	家屋	評価棟数	55,747棟	570,532,600円
		(新增築棟数)	511棟	
	土地・家屋	納税義務者数	38,916人	1,121,603,100円

事業名	市税等過誤納還付金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,064,640					61,064,640	89,788,978

地方税法に基づき、過誤納金（還付加算金含む）を遅滞なく還付することに努めた。

単位：件、円

税 目	過誤納還付金		還付加算金	
	件 数	金 額	件 数	金 額
市県民税(特別徴収含む)	664	22,353,597	27	69,400
軽自動車税(種別割)	18	106,280	0	0
固定資産税・都市計画税	138	3,224,540	41	184,600
法人市民税	295	22,870,000	36	110,300
市県民税(株式譲渡等)	682	12,145,923	0	0
計	1,797	60,700,340	104	364,300

事業名	市税徴収事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,702,698		80,013,649		2,689,049		82,500,970

自主財源の確保と徴収強化に視点を置き、納期内納税の推進や地方税法及び市税条例等に基づく、適正な滞納整理等の収納業務に努めた。

市税の徴収実績

単位：円、%

区 分	現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調 定 額	21,831,737,628	1,190,705,588	23,022,443,216
収 入 額	21,604,308,450	295,496,574	21,899,805,024
収 納 率	98.96	24.82	95.12

納付方法別収納状況

納税者のニーズに応じた利便性の高い納付方法を検討し、口座振替のほかに24時間現金支払いができるコンビニ支払い、インターネットを利用してクレジットカード納付ができる公金クレジット支払い、スマートフォンアプリを利用した納付システム、共通納税システム（eLTAXを利用した電子納税）により、収納率向上を図った。

口座振替納付状況

単位：件、円、%

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税(普通徴収)	20,880	21,566	1,108,969,735	1,153,353,483	96.82	96.15
軽自動車税(種別割)	22,664	23,202	141,127,000	140,915,700	97.68	100.15
固定資産税・都市計画税	165,008	166,179	5,605,329,320	5,812,324,920	99.30	96.44
市 税 計	208,552	210,947	6,855,426,055	7,106,594,103	98.86	96.47
国民健康保険税	96,855	96,543	1,734,204,700	1,735,120,700	100.32	99.95
合 計	305,407	307,490	8,589,630,755	8,841,714,803	99.32	97.15

コンビニ納付状況

単位：件、円、%

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税(普通徴収)	20,641	22,314	427,491,708	449,287,344	92.50	95.15
市県民税(特別徴収)	1,389	1,258	30,826,360	25,993,620	110.41	118.59
軽自動車税(種別割)	28,218	28,549	225,135,481	218,660,197	98.84	102.96
固定資産税・都市計画税	41,534	41,397	643,760,170	667,354,746	100.33	96.46
法人市民税	57	77	837,700	1,553,340	74.03	53.93
市 税 計	91,839	93,595	1,328,051,419	1,362,849,247	98.12	97.45
国民健康保険税	34,358	36,215	407,552,674	432,177,731	94.87	94.30
合 計	126,197	129,810	1,735,604,093	1,795,026,978	97.22	96.69

公金クレジット納付状況

単位：件、円、%

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税(普通徴収)	635	617	32,056,412	29,096,820	102.92	110.17
軽自動車税(種別割)	661	619	5,366,900	4,959,400	106.79	108.22
固定資産税・都市計画税	1,577	1,530	71,382,140	75,728,700	103.07	94.26
市 税 計	2,873	2,766	108,805,452	109,784,920	103.87	99.11
国民健康保険税	575	583	13,075,840	13,505,990	98.63	96.82
合 計	3,448	3,349	121,881,292	123,290,910	102.96	98.86

スマートフォンアプリによる納付状況

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税(普通徴収)	1,885	849	50,397,910	23,743,801	222.03	212.26
市県民税(特別徴収)	50	8	2,077,000	276,500	625.00	751.18
軽自動車税(種別割)	2,293	717	17,741,420	5,374,800	319.80	330.09
固定資産税・都市計画税	3,798	1,400	77,606,040	28,609,180	271.29	271.26
市 税 計	8,026	2,974	147,822,370	58,004,281	269.87	254.85
国民健康保険税	2,262	927	34,476,180	13,208,169	244.01	261.02
合 計	10,288	3,901	182,298,550	71,212,450	263.73	255.99

共通納税システムによる納付状況 ※令和元年10月より実施

単位：件、円、％

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税(特別徴収)	3,948	1,726	344,516,908	92,053,480	228.74	374.26
法人市民税	599	355	268,614,780	151,052,000	168.73	177.83
合 計	4,547	2,081	613,131,688	243,105,480	218.50	252.21

三重地方税管理回収機構 徴収実績

徴収困難案件について、三重地方税管理回収機構へ移管し、県域を対象に広域的に滞納整理を行い、滞納額縮減に努めた。

徴収第一課（高額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
46	96,811,822

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和2年度	17,218,888	27,760	5,327,646	22,574,294
令和3年度	26,517,054	38,400	5,653,931	32,209,385
計	43,735,942	66,160	10,981,577	54,783,679

徴収第二課（少額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
317	67,287,985

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
平成29年度	34,347	160	77,843	112,350
平成30年度	0	0	0	0
令和元年度	5,149,525	16,000	1,187,489	6,353,014
令和2年度	6,577,292	21,600	2,556,684	9,155,576
令和3年度	33,418,646	100,080	4,784,305	38,303,031
計	45,179,810	137,840	8,606,321	53,923,971

電話催告納付実績

納期限が過ぎた後に督促状を発行し早期納付を促しているが、それでも納付がされない方を対象に「納税コールセンター」から架電を行い自主納付を促し、収入未済額の縮減に努めた。

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	通話者の納付人数	通話者の納付金額
55,134	12,114	4,238	108,300,601

臨戸訪問滞納整理

単位：人、件、円

本庁職員と各振興局職員による滞納整理	訪問人数 8人	区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	6	29	2,854,686
		国保税	7	53	459,160
		計	13	82	3,313,846

納税相談

日曜窓口は午前10時から午後4時まで（3月・4月は午前8時30分から午後5時15分まで）、夜間窓口は午後6時から午後8時までの時間帯で、納税相談に努めた。

日曜窓口相談

単位：人、件、円

平日の来課困難者のために日曜日の納税相談を実施	実施日数 6日間 対応者 51人	徴収実績			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	16	53	839,477
		国保税	6	79	1,043,400
		計	21	132	1,882,877

※合計人数は実数

夜間窓口相談

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために夜間の納税相談を実施	実施日数 8日間 対応者 25人	徴収実績			
		区 分	人 数	件 数	税 額
		市 税	6	14	280,320
		国保税	6	26	462,295
		計	12	40	742,615

※合計人数は実数

督促状発送

納期限が過ぎても完納されていない場合に、督促状を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、円

各税目の督促状を発送	市税の合計 38,196件 811,190,371円 市税と国保税の合計 61,542件 1,148,698,301円	税 目	回数	件 数	税 額
		市県民税（普通徴収）	12	10,161	296,336,913
		市県民税（特別徴収）	12	4,270	109,337,114
		軽自動車税（種別割）	3	5,433	42,924,700
		固定資産税・都市計画税	6	18,197	352,530,364
		法人市民税	12	135	10,061,280
		国民健康保険税	12	23,346	337,507,930

催告書発送

督促状を発送しても完納されていない場合に、催告書を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 3,036件 68,706,778円 市税と国保税の合計 4,480件 89,618,498円	税 目	回数	件 数	人 数	税 額
		市県民税（普通徴収）	2	1,254	815	38,385,140
		市県民税（特別徴収）	2	158	91	2,810,580
		軽自動車税（種別割）	1	571	490	4,791,062
		固定資産税・都市計画税	2	1,038	697	21,826,996
		法人市民税	2	15	15	893,000
		国民健康保険税	2	1,444	570	20,911,720

差押の執行

滞納処分

滞納者の実態調査を行い、財産があるにも関わらず、納付がされない滞納者については、差押えによる強制徴収を行い、滞納額縮減に努めた。

単位：人、件、円

	市税	国保税	区分	人数	件数	税額
			不動産	14	598	23,658,565
差押執行	693人 6,115件 134,691,698円	489人 10,554件 174,904,120円	預貯金	462	7,350	122,307,113
			給与	177	4,309	73,901,469
			年金	64	1,890	37,517,352
			生命保険	81	1,260	18,573,714
			損害保険	3	53	1,670,220
			売掛金	5	365	8,961,932
			その他	25	844	23,005,453
			計	831	16,669	309,595,818
換価	1,326人 4,009件 51,904,173円	1,887人 7,371件 73,659,420円	区分	人数	件数	税額
			不動産	0	0	0
			預貯金	462	2,410	26,701,063
			給与	1,622	5,711	61,866,201
			年金	510	2,253	22,874,574
			生命保険	35	407	5,689,940
			損害保険	1	1	97,200
			売掛金	87	519	5,817,196
			その他	21	79	2,517,419
			計	2,738	11,380	125,563,593

※合計人数は実数

交付要求の状況

滞納者の財産について競売や差押えなどの強制換価手続きが行われた場合に、その先行する執行機関に対し交付要求書を交付して、未納の税金への配当を受ける手続きを行った。

交付要求	市税	国保税
	89人 609件 16,830,196円	46人 717件 10,873,791円
市税と国保税の合計 110人 1,326件 27,703,987円		

※合計人数は実数

納付誓約の状況

滞納者の生活状況等を聴取しながら、早期完納となるよう納付誓約を行った。

納付誓約	市税	国保税
	2,323人 16,815件 444,640,209円	1,486人 30,297件 562,224,742円
市税と国保税の合計 2,788人 47,112件 1,006,864,951円		

※合計人数は実数

執行停止の状況

地方税法第15条の7第1項に基づき、滞納処分 of 執行の停止を行った。

執行停止	市税	国保税
	100 人 779 件 17,781,128 円	98 人 2,067 件 29,388,884 円
市税と国保税の合計 137人 2,846件 47,170,012円		

※合計人数は実数

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	個人番号カード交付事業費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110, 121, 528	109, 518, 843			187, 239	415, 446	96, 235, 532

マイナンバーカードの普及促進のため、地区市民センター、民間企業等での出張申請、18歳未満の方への図書カードの配付を行った。また、市内商業施設にマイナンバーカードセンターの開設、コールセンター等による予約交付の実施により、窓口の混雑緩和とさらなる利便性の向上を図った。

個人番号通知書・個人番号カード関連事務委任負担金 52, 530, 400円

会計年度任用職員報酬 23, 765, 611円

通信運搬費 3, 943, 402円

マイナンバーカードコールセンター委託料（契約期間令和3年3月～令和4年3月）7, 412, 304円 ほか

令和3年度マイナンバーカード交付状況（累計R4. 3. 31現在）

	令和3年度	令和2年度	
交付済数	80, 452枚	58, 469枚	21, 983枚増加
交付率（対人口）	49. 66%	35. 76%	13. 90%増加

出張申請窓口 受付件数 507件

マイナンバーカードセンター（R3. 6. 16～）受付件数 8, 531件

交付申請	1, 558件
カード交付	6, 158件
電子証明書発行・更新	282件
暗証番号再設定	220件
その他（住所変更等）	313件

マイナンバーカード交付予約、カードに対する問い合わせ対応等をコールセンター委託により行った。

対応件数	6, 340件

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費					戸籍住民課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66, 718, 101	82, 897	148, 428		48, 564, 205	17, 922, 571	65, 927, 020

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書等の交付事務を行った。システムを利用し住民異動届等の申請書の作成支援を行う「書かない窓口」を開始した。

また時間外窓口、住所異動届出の多い3月末の1日間、関係各課と連携して日曜窓口を開設し、窓口の利便性の向上を図った。

婚姻・新生児誕生のお祝い記念品を贈呈した。

報償費 2, 085, 290円

婚姻	松阪茶水出し煎茶ギフト	521件
誕生	フォトフレーム	254件
	絵本	422件
	タオル	224件

日曜窓口取扱件数

	R4. 3. 27 (R3年度)
住民異動	41件
戸籍届出	6件
証明書発行	33件
印鑑登録	0件
計	80件

各種事務取扱件数

事務種別	令和3年度
戸籍届書	7,059 件
新戸籍編製等事務	4,151 件
住民基本台帳事務（異動届等）	19,081 件
住民基本台帳事務（各種通知）	6,362 件
人口動態調査事務	4,088 件
特別永住者証書の交付等	80 件
身上調査等事務	1,269 件
既決犯罪に関する事務	348 件
印鑑登録関係事務	7,061 件
後見人登記事務	25 件
届出期間経過通知（住民基本台帳）	8 件
計	49,532 件

証明書等交付件数（コンビニ交付を除く）

証明書種別	令和3年度
住民票の写し	55,786 件
住民票記載事項証明書	1,337 件
住民票閲覧	41 件
印鑑登録証明書	31,865 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	15,772 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	2,901 件
戸籍の附票の写し	3,737 件
除籍謄本	18,084 件
除籍抄本	115 件
身分証明書	1,374 件
臨時運行許可証	581 件
その他証明書等	3,425 件
公用請求	26,734 件
無料	92 件
計	161,844 件

証明書等交付場所（有料分）（コンビニ交付を除く）

区 分	令和3年度
有 料	
本庁	104,784 件
嬉野地域振興局	12,741 件
三雲地域振興局	11,717 件
飯南地域振興局	3,391 件
飯高地域振興局	2,385 件
計	135,018 件

住民票の写し広域交付の利用件数

松阪市での交付分	79件
他市町村での交付分	122件

印鑑登録カード発行状況

年度内印鑑登録カード発行数	4,576 枚
印鑑登録者数	108,490 人

コンビニ交付利用件数

証明書種別	令和3年度	コンビニ交付率
住民票の写し	12,759 件	18.61%
住民票記載事項証明書	615 件	31.51%
印鑑登録証明書	12,191 件	27.67%
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	1,601 件	9.22%
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	775 件	21.08%
戸籍の附票の写し	216 件	5.46%
計	28,157 件	20.18%

時間外窓口取扱件数

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数（回）	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242
証明合計（件）	371	266	215	262	179	188	209	264	171	154	222	368	2,869
印鑑登録合計（件）	38	50	39	50	29	39	42	44	31	42	48	48	500
窓口相談・問い合わせ（件）	8	9	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	29
計	417	325	261	317	208	227	251	308	202	196	270	416	3,398
来客数（人）	268	228	189	222	162	167	192	216	167	131	192	290	2,424

(戸籍関係事務内訳)

戸籍届書 7,059 件

出生	1,437 件
婚姻	1,350 件
死亡	2,543 件
離婚	343 件
養子縁組	92 件
養子離縁	41 件
入籍	281 件
法77条の2	150 件
転籍	633 件
分籍	20 件
氏・名変更	29 件
その他	140 件

新戸籍編製等事務 4,151 件

新戸籍編製	942 件
戸籍全部消除	1,376 件
届出期間経過通知(戸籍)	6 件
非本籍地届書発送	1,827 件

人口動態調査事務

4,088 件

出生	1,078 件
死亡	2,155 件
婚姻	592 件
離婚	246 件
死産	17 件

既決犯罪に関する事務 348 件

既決犯罪通知	122 件
仮釈放期間満了通知	17 件
自由刑等執行終了通知	21 件
財産刑執行終了通知	18 件
公職選挙法第11条通知	62 件
民刑事項通知	42 件
刑の消滅照会	57 件
執行猶予取消	9 件

(住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等 19,081 件

転入	3,332 件
転出	3,739 件
転居	3,062 件
世帯変更	820 件
その他職権記載等	4,989 件
出生	1,018 件
死亡	2,121 件

各種通知 6,362 件

住民票記載事項通知	359 件
附票記載事項通知(郵送)	2 件
附票記載事項通知(住基ネット)	5,786 件
戸籍照合通知	46 件
本籍転属通知	167 件
その他	2 件

(特別永住者証書の交付等事務内訳) 80 件

居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	40 件
紛失等による再交付	1 件
返納	39 件

・戸籍システムにより戸籍の記載、保存及び証明書発行などの戸籍事務及び関係機関への報告業務を行った。

・住民基本台帳ネットワークシステムにより他市町村との転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行い特例転入・転出の受付、住民票の広域交付を行った。

・平成原附票・届書の写し等の交付を行うために本庁4振興局、6出張所に専用FAXを設置した。

・証明書のコンビニ交付サービスを実施するため、システムの賃借、保守委託及び市町村運営負担金の支出を行った。

(単位 円)

区分	事業内容	事業費
委託料	戸籍システム・ブックレス保守委託 5,616,006 住民基本台帳ネットワークシステム保守委託 297,876 住民基本台帳ネットワークシステムデータセンター保守委託 1,432,200 証明書コンビニ交付戸籍連携システム保守委託（戸籍システム）2,640,000 証明書コンビニ交付キオスク端末保守委託（庁内マルチコピー機）198,000 証明書コンビニ交付連携機能システム保守委託（住基システム）1,320,000 コンビニ交付システム工程試験対応業務委託 1,364,000 住民基本台帳ネットワークシステム戸籍附票連携対応業務委託 1,034,550 戸籍附票への記載事項追加に伴う広域交付インターフェース仕様改修業務委託 748,000 ほか	18,364,101
使用料及び賃借料	戸籍総合システム・ブックレスシステム機器借上料 12,622,830 住民基本台帳ネットワークシステム借上料 1,440,120 証明書コンビニ交付システム使用料（庁内マルチコピー機）606,528 証明書コンビニ交付システム使用料 1,944,000 窓口証明書発行システム機器借上料【本庁】729,648 窓口証明書発行システム機器借上料【4振興局・柿野】102,850 窓口証明書発行システム機器借上料【中郷、宇気郷】44,880 受付番号呼出しシステム機器借上料（会計レジ）327,360 窓口受付番号システム借上料（発券機）1,434,840 ほか	19,788,976
負担金、補助及び交付金	コンビニ交付に係る運営負担金（地方公共団体システム機構）4,787,037 ほか	4,840,037

「おくやみコーナー」では、死亡にかかる手続きの総合案内を行い、利用者の負担軽減を図った。

年間件数実績の推移

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
窓口利用数	1,440件	1,392件	1,400件
死者数に対する利用率	70.0%	72.2%	71.0%

※死者数は、住民登録者の内の死亡者数を指す。

窓口利用数に対する予約率 74.4%

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 1選挙管理委員会費

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,041,098		10,506			4,030,592	3,332,252

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録 年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	63,834人	69,812人	133,646人
9月 1日現在	63,683人	69,710人	133,393人
12月 1日現在	63,582人	69,584人	133,166人
3月 1日現在	63,442人	69,498人	132,940人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月1日現在	27人	39人	66人

裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調製

松阪市への割当員数 裁判員候補者予定者 322人 検察審査員候補者予定者 79人

選挙管理委員会委員報酬 2,184,000円

委員長 月額 53,000円 × 12 × 1人 = 636,000円

委員 月額 43,000円 × 12 × 3人 = 1,548,000円

委員会開催回数 20回

現委員の任期 令和3年3月2日～令和7年3月1日

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 2選挙啓発費

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
481,144					481,144	625,671

松阪市明るい選挙推進協議会による啓発活動

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、例年、各管内(本庁、嬉野、三雲、飯南、飯高)の祭り等で行っていた街頭啓発活動は中止となったが、7月に執行された市議会議員選挙では、候補者全員に「白バラ」と「要望書」を手渡し、明るく正しい選挙の向上を図った。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

応募数 小学生:28作品 中学生:123作品 高校生:2作品 計:153作品

市審査で松阪市選挙管理委員会委員長賞・松阪市明るい選挙推進協議会会長賞と入選を受賞した計23作品を県に提出。そのうち県審査で4作品が特選、1作品が入選を受賞し、特選の4作品は全国審査に送られた。市審査で入選以上の23作品は、2月7日～2月18日の間松阪市役所1階ロビーにて作品展示を行った。

未来の有権者啓発活動（出前授業・生徒会選挙支援）

若年層の投票率向上を図ることを目的として、小学校6年生の児童の皆さんを対象とした選挙出前授業を7校で7回実施した。（参加人数178人）

政治や選挙の仕組みについて、パワーポイントのスライドや、選挙動画を用いて授業を実施した。また、模擬選挙体験では、実際の選挙の雰囲気を感じていただけるよう、実物の投票箱と投票記載台を使用し、公職の選挙と同じ材質（B Pコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験していただくことで主権者意識の向上を図った。

【阿坂小学校（R3. 4. 28, 17人）、港小学校（R3. 4. 27, 46人）、漕代小学校（R3. 5. 21, 13人）、射和小学校（R3. 5. 25, 30人）、豊地小学校（R3. 5. 20, 27人）、豊田小学校（R3. 5. 20, 26人）、鶴小学校（R3. 4. 27, 19人）、】

学校の生徒会選挙の際に、市が保有する選挙器材（投票箱・記載台）の貸出しや公職の選挙と同じ材質（B Pコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらい、「選挙」を身近に感じていただき、政治や選挙に対する関心や意識の向上を図った。

【三雲中学校（R4. 2. 28, 367人（1・2年生））、東部中学校（R4. 3. 8, 158人（1・2年生））】

三重県明るい選挙推進連合会総会（書面決議）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から書面開催となった。（10月8日に回答）

（款）2総務費	（項）4選挙費	（目）3衆議院議員選挙費	（単位 円）

事業名	衆議院議員選挙費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,475,480		48,471,820		3,660		—

衆議院解散による衆議院議員総選挙

公示日：10月19日 選挙期日（投票日）：10月31日

小選挙区：定数 1人 立候補者 3人

比例代表：定数176人（東海：21人）

ポスター掲示場設置数 6区画2段式 361か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで11日間（10/20～10/30）

期日前投票所：9か所 開設期間 10/20～10/30 1か所（本庁舎本館）

開設期間 10/23～10/30 5か所（各地域振興局、マーム）

開設期間 10/28～10/30 3か所（飯高管内各出張所他）

投票管理者	延60人
投票立会人	延120人
事務従事者（兼務書記）	延114人
事務従事者（応援職員）	延453人
事務従事者（非常勤職員）	延72人

	小選挙区	比例代表
期日前投票者数	24,523人	24,520人
不在者投票者数	564人	562人
病院等	470人	469人
滞在地等	66人	66人
郵便	27人	26人
18歳未満	1人	1人
在外投票者数	17人	16人
当日投票者数	46,430人	46,427人
総投票者数	71,534人	71,525人
当日有権者数	133,041人	133,041人
投票率	53.77%	53.76%

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	123人
事務従事者	373人

開 票

	小選挙区	比例代表
開 始	10月31日 午後9時30分	10月31日 午後9時30分
結 了	11月1日 午前0時25分	11月1日 午前1時15分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	4人
事務従事者	175人	
場 所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

10月27日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で42,850部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち12か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、10月17日の朝刊折り込み等により配布

路線バスにバスマスクを掲示

本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示

松阪市ホームページに特設サイトを開設

本庁舎、市民病院、コミュニティバスの広告モニターに啓発広告を掲載

広報車巡回による投票参加の呼びかけ

夕刊三重（10月20日付）に啓発広告を掲載

松阪市行政情報番組「アイウェーブまつさか」で啓発

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 4最高裁判所裁判官国民審査費	(単位 円)

事業名	最高裁判所裁判官国民審査費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,116,490		2,116,490				—

審査期日告示日：10月19日

審査期日：10月31日

審査に付された裁判官：11人

氏名掲示場所：61か所（1投票区につき1カ所）

投票

期日前投票の実施期間と実施場所及び投票所の人員配置は衆議院議員選挙と共通

当日有権者数	132,975人
投票者数	71,383人
当日	46,379人
期日前	24,443人
不在者	561人
投票率	53.68%

開票

開票管理者および開票立会人、開票事務従事者は衆議院議員選挙と共通

開始	10月31日 午後9時30分
終了	11月 1日 午前0時55分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 5市議会議員選挙費

(単位 円)

事業名	市議会議員選挙費					選挙管理委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,119,402				304,845	90,814,557	—

令和3年7月31日任期満了による松阪市議会議員選挙

告示日：7月18日

選挙期日（投票日）：7月25日

定数：28人

立候補者：32人

ポスター掲示場設置数：36区画3段式 361か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで6日間（7/19～7/24）

期日前投票所：9か所

開設期間 7/19～7/24 6か所（本庁舎本館、各地域振興局、マーム）

開設期間 7/22～7/24 3か所（飯高管内各出張所他）

投票管理者	延45人
投票立会人	延90人
事務従事者（兼務書記）	延72人
事務従事者（応援職員）	延306人
事務従事者（非常勤職員）	延54人

期日前投票者数	16,837人
不在者投票者数	465人
病院等	431人
滞在地等	6人
郵便	28人
18歳未満	0人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	125人
事務従事者	311人
高校生スタッフ	8人

当日投票者数	40,769人
総投票者数	58,071人
当日有権者数	132,373人
投票率	43.87%

開票

選挙長	1人
選挙立会人	8人
事務従事者	125人

開始	7月25日 午後9時30分
終了	7月26日 午前0時55分
場所	松阪市ハートフルみくも スポーツ文化センター

選挙公報の配布

7月21日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で42,950部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち12か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓發

啓発チラシを作成し、7月11日の朝刊折り込み等により配布

路線バスにバスマスクを掲示

本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示

松阪市ホームページに特設サイトを開設

本庁舎、市民病院、コミュニティバスの広告モニターに啓発広告を掲載

広報車巡回による投票参加の呼びかけ

夕刊三重（7月17日付）に啓発広告を掲載

啓発のぼり旗を作製し、市施設周辺や市内6高校に掲出

松阪市ブランド大使「りかりこ」を起用した啓発ポスターを作成し、市施設や商業施設等に掲示

インターネットを利用したターゲティング広告を掲載し、市議会議員選挙の特設サイトへ誘導

高校生スタッフを採用し、当日投票所の選挙事務に携わり選挙への関心を深めた。

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 6三重県知事選挙費

(単位 円)

事業名	三重県知事選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
41,735,250		41,731,327		3,923		—

知事辞職による三重県知事選挙

告示日：8月26日

選挙期日(投票日) : 9月12日

定数：1人

立候補者：3人

ポスター掲示場設置数：6区画2段式 361か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで16日間（8/27～9/11）

期日前投票所：9か所

開設期間 8/27~9/11

1か所（本庁舎本館）

開設期間 9/4~9/11

5か所（各地域振興局、マーム）

開設期間 9/9~9/11

3か所（飯高管内各出張所他）

投票管理者	延65人
投票立会人	延130人
事務従事者（兼務書記）	延144人
事務従事者（応援職員）	延426人
事務従事者（非常勤職員）	延72人

期日前投票者数	13,615人
不在者投票者数	460人
病院等	440人
滞在地等	5人
郵便	15人
18歳未満	0人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	312人

当日投票者数	29,828人
総投票者数	43,903人
当日有権者数	132,729人
投票率	33.08%

開 票

開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者	114人

開始	9月12日	午後9時30分
終了	9月12日	午後11時5分
場所	松阪市ハートフルみくも スポーツ文化センター	

投票所の借上げ

61投票所のうち12か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示
松阪市ホームページに特設サイトを開設
広報車巡回による投票参加の呼びかけ
啓発チラシを作成し、8月25日の朝刊折り込み等により配布
路線バスにバスマスクを掲示
夕刊三重（8月25日）に啓発広告を掲載
コミュニティバスの広告モニターに啓発広告を掲載
松阪市行政情報番組「アイウェーブまつさか」で啓発

(款) 2総務費	(項) 5統計調査費	(目) 1統計調査総務費

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,483,044				8,072	2,474,972	5,124,943

統計調査一般経費 2,483,044円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費	(項) 5統計調査費	(目) 2基幹統計調査費

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,946,374		7,946,374				78,341,000

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査	240,000	<概要> 国勢調査の確定値を基にした国及び県の人口を推計するため、松阪市における人口・世帯数の毎月の増減を県に報告した。 <期日> 毎月末日
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	30,000	<概要> 学校に関する基本事項(在学者数、教職員数、学校施設等)を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。 <期日> 令和3年5月1日〔毎年〕 <内訳> 学校教育法に定める学校 85校 <方法> 郵送又はインターネット調査
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	27,000	<概要> 平成26年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な境界線等の修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。 <期日> 令和3年6月1日 <内訳> 調査区数 513 調査区
令和3年経済センサス-活動 調査 〔総務省・経済産業省所管〕	7,649,374	<概要> 経済センサス-活動調査は、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として実施した。 <期日> 令和3年6月1日〔5年毎〕 <内訳> 調査区数 513 調査区 <方法> 指導員 8人 調査員 94人
計	7,946,374	

(款) 2総務費	(項) 6監査委員費	(目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,573,706					6,573,706	6,651,301

識見監査委員（代表）1人 3,000,000円
 識見監査委員 1人 2,400,000円
 議選監査委員 1人 674,908円
 全国都市監査委員会会費 37,000円
 東海地区都市監査委員会会費 7,000円
 三重県都市監査委員会会費 1,000円
 法令追録代、消耗品費 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月出納検査	会計管理課、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	令和3年7月20日～ 令和3年8月19日
	水道・公共下水道・病院事業会計	令和3年5月31日～ 令和3年8月19日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	令和3年7月20日～ 令和3年8月19日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	令和3年8月2日～ 令和3年8月19日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	令和3年5月31日～ 令和3年8月19日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	令和3年8月2日～ 令和3年8月19日
定期監査（1次）	全課、局、室、出先機関等	令和3年6月18日～ 令和3年11月22日
定期監査（2次）	保育園、認定こども園、幼稚園、小学校 中学校（21か所）	令和4年1月13日～ 令和4年2月7日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の指定管理者 4件	令和3年12月22日～ 令和3年12月23日

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	地域福祉計画策定事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
271,038					271,038	—

第4期地域福祉（活動）計画の策定に向け、現行の第3期地域福祉（活動）計画の検証や新規計画における策定方針の決定等を行った。

	開催日	内容
第1回	令和3年9月28日	地域福祉計画、第3期計画の実施状況等について
第2回	令和4年1月26日	市の状況、第3期活動計画地域ヒアリング結果について

事業名	社会福祉協議会補助金					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
198,649,000				488,081	198,160,919	204,124,600

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	173,570,000	職員（34人分）の人件費
ボランティア事業補助	4,676,000	ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を行った。
地域福祉活動計画事業費補助	12,491,000	総合相談事業（心配ごと相談・法律相談）の充実と地域福祉活動の推進を図った。
社会福祉センター運営費補助（嬉野社会福祉センター）	7,114,000	当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担った。
社会福祉大会補助	798,000	社会福祉へ功績顕著な者に対して表彰を行うため、表彰式と講演会を事前録画し、令和3年12月12日（日）からオンライン配信した。

事業名	保護司会補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,264,000					1,264,000	1,572,000

松阪保護司会の実施している犯罪予防活動の推進、研修会の実施、街頭啓発、社会を明るくする運動等の経費に対し補助金を交付した。 保護司会会員：59人（令和3年4月1日）

事業名	遺族会補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
805,050					805,050	1,092,150

松阪市遺族会連合会の実施している戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等の経費に対し補助金を交付した。 遺族会会員：1,489人（令和3年4月1日）

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,035,000					3,035,000	2,850,000

民生委員・児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に関する松阪市民生委員児童委員協議会連合会の経費に対して、補助金を交付したが、新型コロナウイルス感染拡大により一部の研修会等が中止となった。

民生委員・児童委員定数：388人（任期 令和元年12月～令和4年11月）

事業名	戦没者追悼式事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
737,000					737,000	787,340

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する意識を高めるため、松阪市戦没者追悼式を開催した。新型コロナウイルス感染症対策により参加者を削減し実施した。

日時 令和3年12月1日（水）13：30～14：30

場所 農業屋コミュニティ文化センター

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約40人

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,379,787	3,930,879				448,908	3,975,774

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況 R4.3.31現在

被支援給付世帯数	2世帯
世帯員数	3人

区分	生活支援給付	2,055,198円
	住宅支援給付	953,500円
	医療支援給付	1,112,370円
	介護支援給付	90,654円
計		4,211,722円

支援・相談員相談件数 47回

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
339,494					339,494	241,383

松阪市が所轄庁となる、主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみで事業を実施する社会福祉法人に対して、法人設立、定款変更等の認可や届出の受理を行うとともに、法人運営及び会計経理に対する指導監査やその他運営に関する助言等を行った。

認可・承認・受理 7件

法人設立の認可：1件 定款変更の認可：3件 定款変更届の受理：2件

基本財産担保提供の承認：1件 基本財産処分の承認：0件

指導監査 3法人で実施

法人運営における指摘（文書指摘：5件 口頭指摘：11件 助言：1件）

会計経理における指摘（文書指摘：3件 口頭指摘：10件 助言：1件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,789,827					1,789,827	1,613,483

民生委員・児童委員の活動強化のための各種研修会、諸活動に関する補助であるが、新型コロナウイルス感染拡大により研修会等規模を縮小しての実施となった。

補助対象地区数：13地区

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,804,492				470,000	11,334,492	11,954,270

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

指定管理者に係る委託料 10,855,370円

片引き戸・二重引き戸修繕 671,000円 ほか

事業名	飯南ふれあいセンター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,463,000					1,463,000	—

新型コロナウイルス感染症対策として和式トイレ6基を蓋つき洋式トイレに改修した。

トイレ洋式化修繕 1,463,000円

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,961,019	14,686,500				4,274,519	21,413,922

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 18,797,000円 ほか

新規相談受付件数 702 件（人）、プラン作成件数 39件、就労支援対象者数 30人

継続相談受付件数 5,887件、継続相談対象人数 1,205人

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,229,800	13,575,000				3,654,800	28,389,974

就労能力や就労意欲があるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っているまたは失うおそれのある者を対象とし、離職等の日から2年以内またはやむを得ない休業等で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃相当額3か月分（最大9か月、但し令和2年度中に申請があった分については最大12か月）の支援給付を行った。

相談件数 1,938件、申請件数 86件、支給決定件数 88件

事業名	生活困窮者家計改善支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,143,000	3,472,000				1,671,000	5,143,000

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し、改善支援を提案した。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,143,000円

家計改善支援事業相談対応件数 640件

家計再生プラン作成件数 5件

事業名	生活困窮者就労準備支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,854,000	3,955,000				1,899,000	5,867,000

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、勤労意欲が低下している等の理由で就労にむけた準備が整っていない相談者に対して、相談者の抱える課題や支援の目標、具体的内容を記載した就労準備支援プログラムを作成し、日常生活自立、社会自立、就労自立に関する支援を相談者の状況に応じて行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,854,000円

就労準備支援事業相談対応件数 45件

就労準備支援プログラム作成件数 2件

事業名	生活困窮世帯学習支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,528,198	3,061,000				1,467,198	3,700,994

生活保護および就学援助受給世帯の小学6年から中学3年の希望する子どもたちを対象に、学習の場を設け、基礎学力の向上を図るため、学習支援員が寄り添った学習支援を行った。

開催数 福祉会館 43回、嬉野地域振興局 41回

利用登録者数 87人、延参加者数 1,275人

事業名	包括的相談支援事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,583,689	9,046,000				2,537,689	—

複数分野の問題を抱える対象者や世帯（介護・障がい・子ども・生活困窮）の増加など、ニーズが多様化・複雑化する中で、分野横断的かつ包括的なコーディネートを行う「相談支援包括化推進員」を配置することで、解決に向けた対応を行った。

社会福祉法人松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 11,533,000円 ほか

・相談件数 33件

・相談支援包括化推進会議開催回数 プラン検討等 8回

・重層的支援体制整備庁内連携会議開催回数 1回、情報共有 2回

事業名	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,337,500	18,337,500					—

社会福祉協議会が実施する緊急小口資金等の特例貸付における総合支援資金の再貸付を受けた者等または緊急小口資金および総合支援資金（初回）の特例貸付をいずれも受けた者であって、一定の要件を満たす生活困窮世帯を対象に支援金の給付を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 1,476,000円 ほか
相談件数 752件、申請件数 98件、支給決定件数 92件

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,753,961					11,753,961	1,319,572

令和2年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金 7,811,770円
令和2年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金 2,573,000円
令和2年度中国残留邦人等生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金 1,367,291円
令和2年度遺族及留守家族等援護関係事務委託費の精算に伴う返還金 1,900円

事業名	社会福祉一般経費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,356,045		10,880		3,884,742	8,460,423	7,912,651

社会福祉に関する取組等に対する一般経費
決算額内訳

報酬 1,707,600円、職員手当 142,300円、共済費 298,341円、報償費 77,000円
旅費 27,108円、需用費 572,580円、役務費 264,593円、負担金、補助及び交付金 70,200円
扶助費 9,196,323円

令和3年度の主な内容

- ①施設のバリアフリー化推進のための現地確認を行った。
調査施設：竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム（松阪公園グラウンド）トイレ
松坂城跡トイレの設計書確認
- ②第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金事務
- ③緊急食糧等物資の支給

事業名	国民健康保険事業特別会計繰入金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,411,907,894	157,460,547	504,210,373			750,236,974	1,479,810,251

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定繰入金	882,227,894円
出産育児金等繰入金	40,320,000円
財政安定化支援繰入金	191,698,000円
人件費等繰入金	297,662,000円
計	1,411,907,894円

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 2障がい者福祉費

(単位 円)

事業名	重度障がい者外出支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,657,347					24,657,347	21,145,302

重度心身障がい者の外出を支援するため、自動車燃料費、タクシー料金及び福祉タクシー料金のそれぞれ一部を助成した。また、新たに令和3年8月1日から医療的ケア児の通院等に係る交通費の一部を助成した。

自動車燃料費助成 利用者：441人
 タクシー料金助成 利用者：523人
 福祉タクシー料金助成 利用者：59人
 医療的ケア児通院等交通費助成 利用者：8人

事業名	障がい者ケア事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
364,200					364,200	364,200

障がい者の相談に応じて必要な援助を行う障がい者相談員を委託するとともに、精神障がい者の社会復帰を支援し、自立への意欲向上や円滑な社会生活への移行を推進するため、レクリエーション活動などの集団活動を実施した。また、緊急一時的に施設入所が必要な事案はなかった。

障がい者相談員設置
 身体障がい者相談員：7人（視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 5人）
 知的障がい者相談員：4人
 精神障がい者デイケア事業
 委託先：社会福祉法人フレンド
 実施回数：3回 参加者数：延40人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,205,000					1,205,000	1,159,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、
 松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、共済掛金の一部を助成する低所得者世帯の加入者がいなかった。

事業名	手話普及啓発事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,308,907					1,308,907	1,054,547

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」に基づき、手話イベントや手話講座等を開催することにより、手話の普及啓発を図った。

- ・手話施策推進会議：3回開催
- ・手話イベント「まちかどミニお手話べり会」開催（R3.11.20）
場 所：アピタ松阪三雲店 2F
参加者：約321人
内 容：手話普及啓発動画、パネル展示によるクイズ等
- ・「手話で話そう」講座開催（全13回）

事業名	障がい者福祉給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,207,851					1,207,851	1,040,157

障がい者の日常生活の便宜を図るため、65歳未満の重度障がい者（児）に対して紙おむつを給付した。また、ひとり暮らし障がい者の緊急時に適切な対応が図れるよう緊急通報装置を貸与した。

障がい者紙おむつ給付対象者数：40人

緊急通報装置貸与者数：4人

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,726,610	55,107,420				18,619,190	70,857,060

20歳以上で著しく重度の障がいの状態にあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者等に対して特別障害者手当等を支給した。

特別障害者手当 月額：27,350円 受給者数：237人

福祉手当（経過措置） 月額：14,880円 受給者数：1人

事業名	障がい者福祉一般経費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,893,754	505,000	62,000		288,693	21,038,061	24,284,964

障がい者福祉業務全般に係る一般事務経費

会計年度任用職員報酬、共済費、通信運搬費 ほか

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 3障害者総合支援費

(単位 円)

事業名	介護給付費等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,875,992,951	1,786,311,911	995,092,955			1,094,588,085	3,663,310,880

障がい者（児）が自立した日常生活を営むことができるよう、介護等が必要な障がい者に対して介護給付費を、訓練等が必要な障がい者に対して訓練等給付費を支給した。

	＜利用者数＞	＜延利用件数＞	＜給付費＞
・介護給付費			
居宅介護	453人	5,241件	507,033,027円
重度訪問介護	14人	146件	185,016,516円
同行援護	40人	442件	25,486,513円
行動援護	18人	221件	31,249,330円
療養介護	26人	312件	88,222,380円
生活介護	471人	5,762件	1,327,852,000円
短期入所	132人	848件	73,554,422円
施設入所支援	172人	1,980件	321,392,960円
・訓練等給付費			
共同生活援助	168人	1,778件	295,265,045円
自立訓練（機能訓練）	2人	9件	1,290,370円
自立訓練（生活訓練）	17人	99件	11,741,872円
宿泊型自立訓練	11人	62件	6,512,993円
就労移行支援	28人	110件	12,458,606円
就労継続支援（A型）	166人	1,657件	250,407,583円
就労継続支援（B型）	508人	5,199件	626,875,645円
就労定着支援	5人	53件	1,921,833円
・特定障害者特別給付費	308人	3,390件	33,431,976円
・相談支援給付費	1,357人	4,126件	67,391,349円
・高額障害福祉サービス等給付費	46人	126件	4,101,487円

事業名	自立支援医療費給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
208,996,645	114,500,000	57,250,000			37,246,645	194,404,751

障がいを軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる障がい者又は障がい児に対して提供される医療費の一部を助成した。また、常時介護を必要とする障がい者の病院において行われる療養上の看護、医学的介護等のうち医療に係る療養介護医療費を支給した。

更生医療 受給者数 136人
 育成医療 受給者数 105人
 療養介護医療 延給付件数 312件

事業名	障害者補装具費給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,215,661	22,810,441	11,405,220				36,510,302

障がい者（児）が日常生活を円滑に送ることができるよう、身体機能を補うための補装具費（義肢・装具・補聴器等）を支給した。

購入交付件数 182件
 修理交付件数 98件

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,211,391					52,211,391	54,325,243

令和2年度

国庫支出金	障害者自立支援給付費国庫負担金返還金	13,159,228円
	障害者医療費国庫負担金返還金	21,648,364円
県支出金	障害者自立支援給付費等県負担金返還金	17,403,799円

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,197,273	15,123,000	7,562,000			24,512,273	46,054,940

障がい者（児）の日常生活の便宜を図るため、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付した。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など

給付件数 4,228件

事業名	障害者日常生活支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,965,634	27,288,000	13,643,000			46,034,634	99,457,059

日常的に介護を行っている家族の一時的な休息を確保するため、障がい者（児）が日中活動できる場を提供する日中一時支援事業を実施するとともに、障がい者の社会参加を促進するため、自動車改造費等の一部を助成した。また、障がい者の自立生活の推進のため、機能訓練、生活訓練等を行った。

- ・日中一時支援 利用者数：300人 延利用回数：35,891回
- ・声の広報発行事業 12回（毎月発行）
- ・自動車改造費助成等 12人
- ・知的障がい者（児）生活訓練事業 参加者：延97人 訓練回数：2回
- ・重度身体障がい者生活訓練事業 参加者：延14人 訓練回数：7回
- ・視覚障がい者（児）生活訓練事業 利用者数：32人 延訓練回数：547回
- ・障がい者訪問入浴サービス 利用者数：6人 延利用回数：592回
- ・職親委託 5事業所 利用者数：6人

事業名	移動支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,047,915	21,163,000	10,582,000			34,302,915	68,286,338

地域における自立生活及び社会参加を促進するため、屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出のための支援を行った。

利用者数 305人

延利用時間 21,886時間

事業名	地域活動相談支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,212,520	353,000	176,000			36,683,520	37,655,332

障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者、障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助など総合的な相談支援の提供を行った。

相談支援事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

相談支援員：10人（管理者含む） 相談件数：3,021件

地域活動支援センター事業

委託先：社会福祉法人 愛恵会

精神デイケア・社会参加活動 延利用者数：188人

事業名	意思疎通支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,334,721	4,414,000	1,692,000		22,271	5,206,450	10,259,937

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を3人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。また、タブレット端末を導入し、遠隔手話通訳サービスを開始した。

派遣人数：延396人 派遣時間：延1,042時間2分

うち、設置通訳者通訳人数：延273人 対応時間：延721時間

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,200	102,000	51,000			166,200	319,200

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用者数：1人

事業名	障害者総合支援認定審査事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,587,610				1,359,516	7,228,094	9,208,915

松阪市介護給付費等の支給に関する審査会を開催し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定業務を行った。

審査会委員：20人

審査会開催数：23回 審査件数：575件

事業名	自立支援協議会事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						40,000

障がい者への支援体制を整備するため、関係機関、障がい者団体、福祉、医療、教育、雇用に関連する従事者等により構成する松阪市障がい者地域自立支援協議会について、新型コロナウイルス感染症の影響により開催することができなかった。また、障がいを理由とする差別の解消に向け、関係機関の相互連携を図ることを目的として設置した松阪市障がい者差別解消支援地域協議会についても新型コロナウイルス感染症の影響により開催することができなかった。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 4障がい者医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
389,453,154		170,572,025		363,384	218,517,745	404,025,229

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、又は判定機関で知的障がいと判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	65歳未満	(内) 未就学児		65歳以上※
		現物給付	一部現物給付	
医療費助成金（証明手数料含）	212,442,763円	295,350円	87,058円	171,681,035円
助成件数	42,721件	143件	43件	61,093件
受給者数の月平均	2,006人	10人	3人	2,161人
年間1人当たりの医療費助成金	105,904円	29,535円	29,019円	79,445円
1件当たりの医療費助成金	4,973円	2,065円	2,025円	2,810円
その他事務経費	5,329,356円			

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者。

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障害者福祉センター費

(単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,432,599				650,027	4,782,572	4,838,158

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費：1,378,616円、通信運搬費：170,469円、エレベーター等の保守管理委託料等：2,710,034円、送迎車借上料等：484,488円、講座用陶芸窯修繕料等：582,230円 ほか

貸館業務：222件 延利用者数1,573人

事業名	障害者福祉センター活動事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,309,343	3,944,000	1,972,000		73,183	6,320,160	12,302,651

通所する障がい者の生きがいを高め、社会参加の促進を図るため、創作的活動や社会適応訓練を行った。また、障がい者の身体機能及び生活能力の維持向上を図るため、機能（回復）訓練を行った。

- ・障がい者社会参加促進事業 134回 延利用者数1,114人
- 送迎事業 507回 延利用者数924人
- ・障がい者等機能訓練事業 43回 延利用者数276人
- 送迎事業 106回 延利用者数172人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 6福祉会館費

(単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,997,825				662,726	8,335,099	8,561,040

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	42回	568人
ボランティア関係	267回	3,751人
社会福祉協議会関係	1,343回	5,260人
行政関係	306回	6,014人
調理グループ関係	41回	494人
その他	0回	0人
計	1,999回	16,087人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7隣保館費

(単位 円)

事業名	隣保館管理運営事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,520,650		12,930,000		396,145	11,194,505	24,301,475

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めることができた。

隣保館運営委員数（令和4年3月末現在）

第一隣保館	12人
第二隣保館	17人
中原文化センター	10人

運営委員会等の開催状況

会議の名称等	回数等	人数（延）	事業費
第一隣保館運営委員会	3回	34人	238,000円
第二隣保館運営委員会	3回	44人	308,000円
第二隣保館地区代表者会議	5回	23人	161,000円
中原文化センター運営委員会	2回	18人	126,000円

隣保館利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	11,543人	242日	47.7人
第二隣保館	7,652人	242日	31.7人
中原文化センター	6,157人	242日	25.5人

決算額内訳

報酬 8,595,715円、職員手当 458,700円、共済費 989,365円、旅費 54,100円、
 需用費 5,431,681円、役務費 373,770円、委託料 6,475,444円、
 使用料及び賃借料 1,683,175円、備品購入費 194,700円、負担金、補助及び交付金 264,000円

事業名	隣保館施設整備事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,169,300		8,981,000			3,188,300	38,479,100

施設利用者や地域住民の利便性及び安全性の向上のため改修工事を行い、施設の長寿命化を図った。

第一隣保館エレベーター耐震対策修繕建設工事 3,707,000円

第一隣保館2階ホール床改修工事 2,370,500円

第二隣保館エレベーター耐震対策修繕建設工事 3,707,000円

第二隣保館講堂天井等改修工事 2,384,800円

事業名	隣保館事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,248,772		3,115,000			1,133,772	5,484,094

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連携し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組むことができた。

自立支援に関する事業 40,000 円

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	5人	30,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	60回	314人	0
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	1回	1人	0
計			320人	30,000円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	60回	327人	0
計			327人	0

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	155日	4,430人	0
健康講座	日常の健康管理に関する講座の開設	1回	7人	0
保健だより	健康管理等に関する啓発 (1,350部/月)	1回	1,350部	0
計			4,437人	0

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	167日	3,342人	0
保健だより	健康管理等に関する啓発 (1,130部/月)	1回	1,130部	0
計			3,342人	0

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座の開設	5回	73人	10,000円
計			73人	10,000円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するため、包括支援センターの協力で体験型の健康教室を開催し、高齢者の自立を支援	3回	21人	0
計			21人	0

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
いきいき講座	地域の高齢者の交流を目的に、健康や諸問題について講座を開催	2回	28人	0
計			28人	0

人権問題に関する啓発及び広報事業

143,280 円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
啓発図書等貸出	人権問題に対する啓発図書、DVDの貸出	毎日	16人	0
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を実施 (1,350部/月)	12回	16,200部	31,319円
計			16人	31,319円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を実施 (1,130部/月)	12回	13,560部	5,720円
懸垂幕による周知	人権問題に対する意識の高揚を図るための懸垂幕を掲出	1回	—	0
計			—	5,720円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
センターだより	センター事業の広報、人権啓発、健康情報等を発信 (1,100部/月)	12回	13,200部	76,241円
人権講演会	災害時における対応や、避難所でのトラブルなどについての講演 演題:「大災害から生き残る」～寄り添い避難 講師:防災ボランティア春告鳥代表 三浦洋子	1回	56人	30,000円
計			56人	106,241円

地域交流事業

3,257,239 円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	生け花講座	23回	121人	163,960円
	茶道講座	32回	157人	224,000円
	新舞踊講座	27回	105人	189,000円
	ゆかいな中国語	34回	245人	238,000円
	いきいき体操	62回	1,531人	448,000円
特別講座	生け花等	3回	49人	21,000円
地域文化祭	作品展示等	1回	120人	55,755円
防災訓練	地域住民による災害時の避難及び火災訓練等の実施	1回	45人	10,250円
計			2,373人	1,349,965円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	編物教室	32回	388人	224,000円
	押花教室	13回	29人	91,000円
	ピアノ教室	34回	247人	238,000円
	書道教室	31回	164人	217,000円
	将棋教室	30回	292人	210,000円
	洋裁教室	34回	214人	238,000円
特別講座	パソコン講座	2回	16人	7,000円
計			1,350人	1,225,000円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	華道教室	9回	67人	63,000円
	茶道教室	9回	59人	63,000円
	編物教室	9回	36人	63,000円
	英会話教室	7回	51人	49,000円
健康いきがい教室	歌謡教室	17回	146人	124,960円
	太極拳教室	19回	116人	133,000円
	ヨガ体操教室	19回	157人	133,000円
特別講座	ミニ盆栽講座等	6回	79人	53,314円
計			711人	682,274円

社会調査及び研究事業

34,820 円

施設の名称	内 容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック館長職員研修会」(WEB研修参加)	1回	1人	3,000円
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック隣保館女性職員研修会」	1回	1人	3,000円
第一隣保館	三重県隣保館連絡協議会「隣保館職員県外視察研修」	1回	1人	19,820円
第二隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック別研修会」(WEB研修参加)	1回	1人	3,000円
第二隣保館	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック隣保館女性職員研修会」	1回	1人	3,000円
中原文化センター	全国隣保館連絡協議会「東日本ブロック隣保館女性職員研修会」	1回	1人	3,000円
計			6人	34,820円

教育及び学習に関する事業

671,433 円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
土曜クラブ	遊び体験等を通じて子どもたちの豊かな心や生きる力を育成	2回	41人	32,580円
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を促進	8回	152人	2,002円
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	31回	355人	217,000円
子ども英語	英語に親しむ	31回	164人	225,470円
計			712人	477,052円

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
集中学習会	児童生徒の学力保障の支援の場として、学校が主体となり放課後に隣保館を利用して学習会を実施	30回	296人	0
学習支援講座	長期休暇期間における児童の学習会を開催	11回	207人	162,196円
計			503人	162,196円

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
なかよし会	夏休みを活用し、遊びや体験を通じて児童たちの仲間意識を育成	2回	109人	26,869円
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめとする地域の方々との交流の場の創出	3回	113人	5,316円
計			222人	32,185円

広域隣保活動事業

102,000 円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会・学習会	鎌田中学校区の地域において、人権同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催 (WEB研修会)	4回	1,794人	60,000円
鎌田中学校区人権・同和教育推進協議会総会等	各種事業実施のための事務局打合せ等	9回	53人	42,000円
計			1,847人	102,000円

決算額内訳

報償費 3,879,000円、旅費 4,820円、需用費 299,962円、役務費 2,940円、
 使用料及び賃借料 32,050円、負担金、補助及び交付金 30,000円

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
145,000					145,000	—

令和2年度隣保館事業費補助金の精算による返還金

県支出金	隣保館事業費補助金	145,000円

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 8国民年金事務費

(単位 円)

事業名	国民年金事務事業費					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,355,657	7,352,455			3,202		6,664,188

- ・ 国民年金窓口相談、資格異動事務

将来の生活の保障である年金を受給できるように年金制度について説明し、被保険者の資格取得等に関する手続き及び保険料の納付方法等に関する手続きの受付を行った。

資格取得	275件	手帳再交付	114件
再取得	1,848件	法免該当・消滅	190件
資格喪失	28件	産前産後期間免除	75件
種別変更	443件	その他	320件
口座振替	391件		
前納申出	432件	計	4,116件

- ・ 年金請求事務

年金受給についての相談は様々で日本年金機構と連携を取り対応を行った。請求者から提出される書類や添付書類などの点検を行い請求を受理、書類不備については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	31件	障害状態確認届	82件
障害基礎年金	73件	額改定請求書	1件
遺族基礎年金	0件	年金生活者支援給付金	118件
寡婦年金	1件	受取機関変更届	25件
死亡一時金	16件	住所変更届	4件
死亡届	27件	その他	26件
未支給年金	302件	計	706件

- ・ 免除制度の促進

経済的理由などで納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は重要な役割を占めている。厚生年金から国民年金への移行手続きの際には、免除制度の説明・案内を行い、「広報まつさか」、松阪市ホームページなどを通じて制度を周知した。

申請免除	3,255件	法定免除	1,771件
(全額免除)	(2,839件)	学生納付特例	1,680件
(3/4免除)	(225件)	納付猶予	563件
(1/2免除)	(125件)		
(1/4免除)	(66件)	計	7,269件

- ・ 年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るために、「広報まつさか」、松阪市ホームページで手続きの案内及び制度の周知を随時行い、また、日本年金機構からの依頼により「広報まつさか」で日本年金機構ホームページの啓発を行った。窓口ではリーフレット・ポスターの掲示による年金制度の啓発を行うとともに、保険料額・納付方法・免除申請などをチラシと併せて制度の説明を行い、周知を図った。

(款) 3民生費	(項) 1社会福祉費	(目) 9臨時給付費

(単位 円)

事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,739,656,727	1,307,544,795				432,111,932	—

新型コロナウイルス感染症の長期化による影響から様々な困難に直面された方に対し、生活・暮らしを支援するため、住民税非課税世帯や家計急変世帯に対し1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を支給した。

実施期間：令和4年2月7日から令和4年9月30日まで

対象世帯数：18,850世帯

実施状況

区分	給付世帯数	給付金額	給付率
住民税非課税世帯	17,222	1,722,200,000	91.40%
家計急変世帯	59	5,900,000	—
計	17,281	1,728,100,000	—

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金					保険年金課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,436,185,383		361,247,537			2,074,937,846	2,378,890,165

広域連合事務費繰出金	56,940,000
健康診査事業費繰出金	25,223,000
保険基盤安定制度繰出金	481,663,383
療養給付費繰出金	1,799,803,000
市特別会計事務費繰出金	72,556,000
計	2,436,185,383

事業名	介護保険事業特別会計繰出金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,862,705,576	98,884,563	49,442,281			2,714,378,732	2,874,861,000

介護給付費繰出金	2,189,300,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業）	48,010,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）	56,748,000円
低所得者保険料軽減繰出金	197,769,000円
低所得者保険料軽減過年度分	7,649,576円
職員給与費等繰出金	181,210,000円
事務費繰出金	182,019,000円
計	2,862,705,576円

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110,248					110,248	83,310

介護保険の被保険者で、要介護認定等の新規申請後に暫定サービス計画等に基づく介護サービスを利用した方が訪問調査前に死亡した場合において、暫定サービスに対する保険給付に相当する助成を行った。

暫定サービス対象者 3人

暫定サービスの種類

- ・福祉用具貸与（特殊寝台、特殊寝台付属品、床ずれ防止用具、手すり、スロープ、車いす） 3件
- ・通所介護 1件
- ・居宅介護支援費 3件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

虐待を受けた等の理由で高齢者を緊急に一時保護する際、資力がない方に対し、施設での宿泊等にかかる費用を負担する事業だが対象者がなかった。

対象者0人 0日間 （委託料 1日 11,000円）

事業名	老人クラブ活動事業補助金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,221,526		2,642,000			3,579,526	5,702,872

仲間づくりを通して、健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに対して補助を行った。

交付先 松阪市老人クラブ連合会 1クラブ
単位クラブ 41クラブ

事業名	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

低所得者で生計が困難である方に対して、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が利用者負担を軽減した場合に、その負担した額が本来受領すべき利用者負担額の一定割合を超えた部分を社会福祉法人等に対して市が所要の支援を行う事業であるが、対象者はなかった。

事業対象者 0件

事業名	長寿者祝事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,208,379					2,208,379	2,232,549

- ・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者 58人・訪問者 26人）
- ・令和3年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。（対象者 82人）
- ・令和3年9月20日（敬老の日）時点で満80歳以上の高齢者に対し市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。（対象者 16,648人）

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,248		67,000			10,248	79,147

離島等地域の訪問系介護サービスの利用には15%相当の加算があることから、利用者負担の一部を軽減することで当該地域外との均衡を図った。

事業対象となる者の人数 74人（うち実際の軽減人数53人）

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,672					112,672	117,614

福祉有償運送事業者の更新の登録に関する協議をはじめ、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等の協議に係る運営協議会を開催した。

委員 12人 開催実績 2回

（うち1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面での決議）

報酬 98,000円（7,000円×14人）

更新登録事業者

三重県健康福祉生活協同組合

事業名	高齢者等活力推進事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,786,352					6,786,352	6,503,641

介護予防・健康増進を目的として活動する団体の活動や、高齢者の社会参画を推進することを目的とした「お元気応援ポイント事業」を実施した。

登録団体数 638団体（令和4年3月31日現在）

事業名	老人福祉費国庫支出金返還金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,000					83,000	92,000

令和2年度 精算返還金

県支出金	ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金				
	社会福祉法人等による生活困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業				
	75,000円				
県支出金	離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置事業				
	8,000円				

事業名	終活情報登録事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
462,000					462,000	2,442,066

認知症や孤独死が社会問題となる中、高齢者自身や家族が終活を考えるきっかけとするための「松阪市版エンディングノート」を増刷し、窓口等で配布した。

もめんノート（税込み176円 2,000冊） 352,000円

広告料 年2回 110,000円

令和3年度配布数 849冊

事業名	成年後見サポート事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,000,000					11,000,000	11,000,000

成年後見制度の啓発、利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりのため、令和2年7月より松阪市社会福祉協議会に事業を委託し、相談業務、利用支援業務、研修会等を実施した。

地域後見サポート事業運営委員会 年5回開催

令和3年度地域後見サポート事業研修会（令和4年3月25日）松阪市福祉会館 56名参加

成年後見制度 制度説明会 7回

相談内容（件数）認知症121件 精神障がい47件 知的障がい10件 任意後見8件 その他14件

法人後見受任9件（後見4件 保佐5件 補助0件）

事業名	認知症高齢者等個人賠償保険事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
411,608					411,608	481,233

市が個人賠償責任保険に加入し、あらかじめ保険加入登録をしている認知症の人が事故を起こしたときに被害者及び当事者に保険金を給付する。保険料は全額市が負担し、事故による補償額は最高1億円。

保険加入者数 216人 補償実績 0件（令和4年3月31日現在）

契約金額 398,000円（1人1,990円×200人：契約期間終了後に精算有）

契約期間 令和3年8月1日午後4時から令和4年8月1日午後3時59分

事業名	地域の健康と福祉推進事業費					健康福祉総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
128,903					128,903	—

市内の健康、福祉担当が、少子高齢化による複合的な課題の解決に向けて、専門的なアドバイザーの助言を得ながら、横断的な取組を進めるための研究や検討を行った。

- ・高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業の令和4年度実施に向けた検討を行った。
(5課協議等 6回)
- ・松阪市健康と福祉の地域づくりアドバイザーから助言を得ながら、重層的支援体制整備事業の実施に向けた研究や検討を行った。(オンライン会議開催回数 3回)

事業名	老人福祉費国庫支出金返還金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
198,000					198,000	44,000

松阪市老人クラブ連合会に支出した補助金のうち、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小や中止となった事業の県補助金相当分を県に対して返還した。

令和2年度 高齢者地域福祉推進事業費補助金

既交付額 2,106,000円 精算後交付額 1,908,000円 返還額 198,000円

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,665,039				5,518	6,659,521	7,398,706

高齢者福祉に関する一般経費を支出した。

会計年度任用職員報酬 2,542,660円 期末手当 139,900円

うきさと憩センターにかかる維持管理経費

うきさと憩センター電気代 703,602円

修繕費 443,998円 保守管理業務委託 452,100円 ほか

事業名	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,160					87,160	80,970

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に短期宿泊することにより、日常生活に対する指導、支援を行った。

利用者数：1人、利用期間：14日間

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,936,800					9,936,800	11,137,507

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 58台 (令和4年3月31日現在の設置台数 480台)

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
683, 618					683, 618	809, 370

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

松阪市シルバー人材センター 249時間 利用延人数 51人
 三重県健康福祉生活協同組合 57時間 利用延人数 18人
 三重中高年雇用福祉事業団 4時間 利用延人数 1人
 J A みえなかふれあいの里 20時間 利用延人数 4人

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
978, 340				319, 337	659, 003	1, 080, 860

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具の丸洗い乾燥を無料で行った。（1人2枚まで）

利用者数 252人
 利用枚数 488枚（敷布団 121枚、掛布団 193枚、毛布 174枚）
 実施日 令和3年8月16日～令和3年9月29日

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73, 500					73, 500	57, 000

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。なお、技術料は利用者負担とし、出張に係る経費を支出した。

実利用者数 28人
 利用回数 49回（委託料 1回 1, 500円）

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141, 095					141, 095	402, 216

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して日常生活用具の給付（原則1品）を行い、在宅生活の継続を支援した。

電磁調理器 5台、火災報知器 0台、自動消火器 3台

事業名	老人ホーム入所措置事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
281, 372, 686				65, 335, 521	216, 037, 165	274, 500, 063

・環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 9施設 121人（令和4年3月31日現在）

・老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 8回

事業名	介護・福祉空間整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,458,000	15,458,000					—

令和3年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業に対して補助を行った。

法人名	医療法人 西井医院	社会福祉法人 太陽の里
事業所名	グループホーム西井	グループホームまごころ
改修内容	浴室及び脱衣所の改修等	
補助金額	7,729,000円	7,729,000円
補助率	国10/10	

事業名	グループホームいいたか管理運営事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,424,850				3,424,850		1,628,000

認知症のため日常生活を営むことに支障がある高齢者に対して、家庭的な共同生活の場と共同生活に必要な介護サービスを提供する場として、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託を行い、運営を行った。
（平成29年度～令和3年度）譲渡候補者の決定を受け、令和4年4月1日からの引継ぎ・運営が円滑に進むよう、地域関係団体への周知を図るとともに入所者家族への説明会等を支援した。

ガス給湯器等の故障による交換修繕を行った。

- ・西ユニットガス給湯器交換修繕 979,000 円
- ・高圧受変電設備修繕 286,000 円
- ・非常照明取替修繕 264,000 円

民間譲渡による土地・建物の売却に向け、境界確定 測量・登記業務を行った。

- ・境界確定 測量・登記業務手数料 1,663,387 円
- ・建物表題登記業務手数料 232,463 円

事業名	指定管理者等選定委員会事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,820					56,820	—

松阪市飯高高齢者認知症対応型共同生活介護事業所（グループホームいいたか）について、審査選定委員会において定めた基準に基づき、譲渡事業者を公募した結果、1法人から応募があり、書面審査、二次審査の結果、譲渡候補者を決定した。

- ・公募譲渡に伴う審査選定委員会（審査選定委員 6人）

第1回 令和3年 8月30日 譲渡募集要項、審査方法及び審査基準に関する協議

第2回 令和3年10月29日 応募事業者によるプレゼンテーション及びヒヤリング、審査及び譲渡候補者の選定

事業名	公的介護施設等整備費補助金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,389,000		11,389,000				11,000,000

令和3年度三重県地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用し、公募により選定した定期巡回・随時対応型訪問介護看護の開設準備経費に対して補助を行った。

法人名	株式会社 円陣
事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 おりがみさん
整備内容	軽乗用車(2台) の購入、見守り支援システムの設置等
補助金額	11,389,000円
補助率	県10/10

(款) 3民生費	(項) 2老人福祉費	(目) 2老人福祉センター費

(単位 円)

事業名	松寿園管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,664,683				52,984	12,611,699	13,398,883

60歳以上の高齢者を対象に各種の相談に応じ、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用団体数 289組
年間利用者数 2,761人
施設稼働率 57.0%

新型コロナウイルス感染症防止対策	
令和2年4月22日～継続中	浴場利用停止
令和3年2月8日～6月20日	カラオケ利用中止
令和3年8月20日～8月27日	カラオケ利用中止
令和3年8月28日～9月30日	全ての利用中止
令和4年1月21日～4月3日	カラオケ利用中止

老人福祉センター松寿園運営委員会

運営委員 12人（うち職員2人） 報酬 7,000円×7人＝49,000円

令和3年6月1日開催

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,052,455				1,513,300	12,539,155	13,885,055

高齢者に対して介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和元年度～令和5年度）を引き続き行った。

居住事業入居者 0人（令和4年3月31日現在）
令和4年度より飯高高齢者生活福祉センターと統合
指定管理者に係る委託料 12,761,055円
事務所空調機取替修繕 385,000円 ほか

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,630,937				798,900	13,832,037	13,752,037

高齢者に対して介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また、施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託（令和元年度～令和5年度）を行った。

平成18年度から指定管理者制度を導入（松阪市社会福祉協議会に委託）

居住事業入居者（年間平均） 4.83人

事業名	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,190,000			3,100,000		90,000	—

飯高高齢者生活福祉センターで平成3年に設置した「非常用自家発電設備」が老朽化したため、設備改修工事を行った。

非常用発電設備改修工事 3,190,000円

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,251,049				164,440	7,086,609	7,236,822

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

年間利用者数 11,647人

年間利用回数 977回

飯高老人福祉センター運営委員会運営委員 8人(うち職員2人) 令和3年5月24日開催

事業名	飯高老人福祉センター施設整備事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,791,900			1,700,000		91,900	13,361,700

飯高老人福祉センターの空調設備は昭和56年に設置後、平成12年に冷温水機を交換して使用してきたが、老朽化に伴う設備交換を行うため、設計業務委託を行った。

空調設備改修工事に伴う設計業務委託 1,791,900円

事業名	宮川福祉施設組合分担金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,774,255					31,774,255	11,891,643

養護老人ホーム崇雲寮閉鎖に向けての経費及び特別養護老人ホームやまびこ荘の施設老朽化に伴う改修工事を行い、宮川福祉施設組合を構成する各市町（松阪市、大台町、多気町、明和町）で負担した。

宮川福祉施設組合分担金 31,774,255円

- ・「養護老人ホーム崇雲寮」閉鎖に伴う運営費及び施設解体設計監理に伴う委託料の負担金 20,134,242円
- ・「特別養護老人ホームやまびこ荘」空調設備改修及び照明設備改修工事等負担金 11,640,013円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	子ども・子育て支援推進事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
241,306					241,306	362,258

松阪市子ども・子育て会議において、第2期子ども・子育て支援事業計画の点検・評価、および松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針の見直し（案）についての審議を行った。市内においては子育て支援を一体的に進めるために、子ども・子育てプロジェクト市内推進委員会で具体的な取組について、情報共有を図った。また、祖父母世代を対象とした「孫育て講座」を計画したが、まん延防止等重点措置が適用されたため開催を中止した。

開催日(令和3年度)	会議・講座等	対象者	参加者数
R3.7.29、R3.12.16	松阪市子ども・子育て会議（2回）	委員	延31人
中止	孫育て講座（3回）	一般	—
R4.3.29	松阪市子ども・子育てプロジェクト市内推進委員会（書面）	委員	9人

事業名	児童手当支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,385,934,586	1,643,443,999	363,105,499			379,385,088	2,444,094,523

中学校修了前までの児童の養育者に対し、年3回（6月・10月・2月）児童手当を支給した。

延支給対象児童数及び支給総額 218,238人 2,370,840,000円

（内本則給付） 206,643人 2,312,865,000円

（内特例給付） 11,595人 57,975,000円

支給額（児童1人あたりの月額）

（本則給付）3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前10,000円（第3子以降は15,000円）、
中学生10,000円

（特例給付）所得制限限度額以上の場合は年齢に関係なく5,000円

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,008,000					3,008,000	—

令和2年度

国庫支出金	子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費補助金	2,848,000円
国庫支出金	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金	160,000円

事業名	子育て世帯等臨時特別支援事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,387,279,603	2,387,279,603					—

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯を支援する観点から、高校生までの子どもがいる世帯に対し、国の臨時特別的な措置として給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき100,000円 （※支援給付金は申請額）

支給総額 2,382,640,000円、支給対象世帯 14,084世帯（対象児童23,827人）

令和3年12月支給 申請不要 13,105世帯（対象児童22,541人）

令和4年1月～3月支給 申請不要 313世帯（対象児童 320人）

令和4年1月～3月支給 申請必要 666世帯（対象児童 966人）

事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の子育て世帯分) 支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,922,156	94,922,156					—

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、高校生までの子どもがいる低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く)に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、国の緊急支援策として子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき50,000円

支給総額 92,800,000円、支給対象世帯 1,033世帯(対象児童1,856人)

令和3年7月支給 申請不要 677世帯 (対象児童1,308人)

令和3年8月～令和4年3月支給 申請不要 100世帯 (対象児童 125人)

令和3年8月～令和4年3月支給 申請必要 256世帯 (対象児童 423人)

事業名	児童福祉一般経費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,620					15,620	42,668

児童福祉に関する一般経費(消耗品費)を支出した。

事業名	子育て支援センター管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,399,831	7,431,000	7,431,000		52,483	10,485,348	24,211,689

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。

名 称	場 所	開設年月	利用者数		
			保護者	児童	計
ふれんず	第三小学校内ふれあい会館	H10. 5	3,769人	4,354人	8,123人
森のくまさん	旧阪内幼稚園	H16. 5	1,952人	2,367人	4,319人
げんきっこ	三雲南幼児園内	H16. 4	2,371人	2,539人	4,910人
かんがるー	飯南ふれあいセンター内	H13. 4	2,292人	2,364人	4,656人
やまっこ	やまなみこども園内	H22. 4	416人	457人	873人
	計5施設		10,800人	12,081人	22,881人

(※出張ひろば370人、合同企画75人を含まず)

(参考)R2年度実績 計5施設	10,422人	11,770人	22,192人

活動内容

ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだよりホームページ毎月更新・公私立子育て支援センター合同ポスター年1回）、公立5施設合同企画（人形劇1回、講演会1回を開催 ※支援センター職員（保育士）によるイベント1回も予定していたが、新型コロナウイルス感染状況により中止）、利用者アンケートの実施等

※出張ひろば ※新型コロナウイルス感染状況から8月～9月や1月～3月の出張ひろばは中止となったものあり。

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん (ふれんず・げんきっこ)	6回	櫛田地区市民センター	42人	46人	88人
	1回	神戸地区市民センター			
	1回	機殿地区市民センター			
	1回	朝見地区市民センター			
にこにこタイム（森のくまさん・かんがるー）	7回	射和地区市民センター	39人	41人	80人
こんにちは赤ちゃん (げんきっこ)	5回	ハートフルみくも	36人	36人	72人
親子であそぼう会 (全支援センター)	6回	中川新町地域交流センター	64人	66人	130人
計			181人	189人	370人

※合同企画

参加定員を設けて開催

1企画20～25組程度

名 称	実施日	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
このゆびとまれパート.1 (人形劇)	R3. 5. 22	健康センターはるる	23人	18人	41人
このゆびとまれパート.2 (保育士によるお楽しみイベント)	R3. 8. 21	健康センターはるる	※中止		
ファミリー講座(講演会)	R3. 10. 23	健康センターはるる	19人	15人	34人
計			42人	33人	75人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,505,000	2,553,000	2,553,000			5,399,000	10,505,000

乳幼児や小学生を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、「子どもの預かりの援助を受けることを希望する者（依頼会員）」と「援助を行うことを希望する者（援助会員）」との相互援助活動に関する連絡・調整・会員の研修を行う「まつさかファミリーサポートセンター」の事業運営を特定非営利活動法人松阪子どもNP0センターに委託し、子育てに関する多様なニーズに対応した。

会員数 658人（依頼会員数 413人、援助会員数 216人、両方会員数 29人）

活動件数 1,149件

保育施設の保育開始前や保育終了後における子どもの預かり	13件
保育施設等への送迎	346件
放課後児童クラブ開始前や終了後の子どもの預かり及び送迎	133件
学校の始業前や放課後の子どもの預かり及び送迎	290件
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	12件
買い物等外出時における子どもの預かり	3件
習い事等への送迎	94件
その他	—
・保育園・幼稚園・学校の休みの時の預かり	8件
・妊娠・出産時の預かり（生後1か月まで）	25件
・保護者等の在宅での就労時の預かり	65件
・その他に伴う送迎	148件
宿泊を伴う預かり	4件
緊急時の預かり及び送迎	8件
計	1,149件

（参考）令和2年度実績 計	557件

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,200,000	6,400,000	6,400,000			6,400,000	19,200,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名 称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	534人	386人	920人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	427人	439人	866人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17. 10	2,400,000	829人	860人	1,689人
わくわくの森	嬉野保育園	H17. 10	2,400,000	658人	696人	1,354人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	980人	967人	1,947人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	207人	225人	432人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	878人	950人	1,828人
こどもセンターわかすぎ第三	わかすぎ第三保育園	H29. 4	2,400,000	268人	270人	538人
計8施設			19,200,000	4,781人	4,793人	9,574人

（参考）R2年度実績 計8施設	5,605人	5,795人	11,400人

事業名	病児・病後児保育事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25, 212, 648	8, 353, 000	8, 353, 000		279, 000	8, 227, 648	24, 761, 060

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関2施設に委託し、当該児童の一時的な保育を実施した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より）。

また令和2年6月より、体調不良により保育園での保育の継続が困難となった園児の送迎サービスを利用し、ての病児・病後児保育を可能とする事業を開始。

委託先	登録児童数			延利用児童数		
	松阪市	広域	計	松阪市	広域利用	計
医療法人 おおはし小児科	114人	3人	117人	183人	1人	184人
医療法人妙光会 安田小児科内科	202人	10人	212人	575人	20人	595人
計	316人	13人	329人	758人	21人	779人

(参考)R2年度実績 計	218人	21人	239人	432人	14人	446人

送迎事業（松阪市居住者のみ利用可能、令和2年6月から開始）

委託先	登録児童数	延利用児童数
医療法人妙光会 安田小児科内科	34人	9人

事業名	三世帯同居・近居支援補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6, 021, 500					6, 021, 500	7, 239, 602

市外から転入し、子育て支援を目的として新たに三世帯（親世帯・子世帯・孫）で同居・近居するために住宅の新築・購入または増改築・リフォームを行った費用の一部を補助した。三世帯の同居・近居により世代間で子育てを協力することで、子世帯の負担軽減・不安の緩和につながるよう支援を行った。

支給件数 27件

同居（上限30万円）：7件 近居（上限20万円）：20件

支給内容		支給世帯		支給者の年代						地域別（支給者）				
新築・購入	増改築・リフォーム	子世帯	親世帯	20代	30代	40代	50代	60代	70代	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
22	5	23	4	0	22	1	2	1	1	17	7	2	1	0

転入世帯			転入前住所	
子世帯	親世帯	両世帯	県外	市外
22	2	3	7	20

※ 転入者・・・82人（子世帯75人、親世帯7人）

事業名	一時預かり事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,168,000	2,617,000	2,617,000			934,000	3,889,000

日常生活上の突発的な事情や社会参加、保護者の育児疲れ等により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かることで、安心して子育てができるよう、病児・病後児保育施設に併設した専用施設や私立幼稚園で一時預かり事業を実施した。

委託先（一般型）	登録児童数	延利用児童数
医療法人 おおはし小児科	69人	134人
医療法人妙光会 安田小児科内科	121人	171人
計	190人	305人

(参考)R2年度実績 計	126人	189人

一時預かり事業を利用する主な理由（令和3年度の利用理由）

家事都合41.0%、就労32.5%、兄弟姉妹の用事10.5%、通院7.9% 等

令和3年10月～令和4年3月

委託先（幼稚園型）	委託料	延利用者数
学校法人めぐみ学園 まつさか幼稚園	954,000円	10,946人

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,072,094	19,212,570	8,451,000			2,408,524	32,150,790

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、保育を必要とし認定を受けた子どもが認可外保育施設などを利用する場合、3歳以上月額37,000円、3歳未満（住民税非課税世帯に限る）月額42,000円を上限として、申請に基づき保護者に対し支給した。

利用施設	延給付対象児童数	支給額
松阪乳幼稚園	474人	17,483,720円
メープルリーフインターナショナルスクール	168人	6,183,300円
Happy Tree International School	104人	3,848,000円
その他	71人	2,557,074円
計	817人	30,072,094円

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,350,277					8,350,277	6,485,489

令和2年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	2,840,000円
	子育てのための施設等利用給付交付金	2,550,375円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金	2,840,000円
	子育てのための施設等利用給付県負担金	119,902円
計		8,350,277円

事業名	児童福祉費国県支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,000					21,000	50,000

令和2年度

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金確定による返還金（子育て援助活動支援事業）	21,000円

事業名	保育士修学支援事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,877,000					14,877,000	15,480,000

保育士確保を目的とし、市内の保育園で働く未来の保育士を育てるため養成施設への入学を予定し、保育士をめざす学生に対して奨学金の貸付制度を平成29年度に設置し、平成30年度から貸付を開始した。

委託先 社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

令和4年度新規貸付関係

申請者数 12人

貸付予約者 10人 1人あたり年60万円（月5万円×12か月分）

松阪市保育士修学資金貸付審査委員会（委員7名）令和4年3月14日開催

令和2年度貸付開始者（在学2年目）9人 1人あたり年60万円（月5万円×12か月分） ※1人辞退

令和3年度貸付開始者（在学1年目）10人 1人あたり年60万円（月5万円×12か月分）

令和2年度貸付開始（令和3年度卒業）者の卒業後の就職先等については松阪市内の保育園5人（私立2人、公立3人）、4年制大学在学中3人、他施設への就職等2人（辞退者含む）となった。

令和3年度末時点貸付終了者30人のうち 保育士20人、4年制大学進学4人、他業種就職等6人

事業名	民間保育所運営法人選定委員会事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
43,406					43,406	—

新たに民間保育所を市内に開設するにあたり、保育所を運営する法人を選定するための委員会開催に係る報償費及び旅費。令和3年度に2回開催し、選定を行った。

1. 設置対象地域及び募集期間
 - ・設置対象地域 花岡、幸地区（花岡小学校区、幸小学校区）
 - ・募集期間 令和3年7月5日（月）～10月4日（月）
2. 応募件数 1 件
3. 審査選定の経過
 - ・第1回審査選定委員会 令和3年7月1日（木）
公募により設置候補者を募集すること、採点表に基づき総合的に審査を行うこと、また募集方法や審査方法についての協議と確認
 - ・第2回審査選定委員会 令和3年10月20日（水）
応募結果の報告、候補者が基準を満たすかを審査
4. 審査選定結果
 - ・団体名：社会福祉法人 松阪清泉福祉会（令和4年4月設立）
 - ・施設名：松阪清泉愛育園（令和5年4月開園予定）

保育園統廃合（私立保育園開設）にかかる、保護者等への説明会

- ・令和3年6月22日～25日 駅部田、若草、花岡、第二保育園保護者
花岡・幸地区の保育園再編に関する説明
参加者数 22日：駅部田15人、23日：若草14人、24日：花岡7人、25日：第二8人
- ・令和3年10月5日～8日 駅部田、第二、若草、花岡保育園保護者への相談会
転園に関する相談会
参加者数（窓口相談含む） 5日：駅部田7人、6日：第二5人、7日：若草3人、8日：花岡3人
- ・令和3年12月16日 松阪市子ども・子育て会議での協議
統廃合対象園の決定について
- ・令和4年1月18日、20日 花岡、若草保育園保護者への相談会
花岡、若草保育園が、令和7年3月に閉園対象となったことの説明等
参加者数 18日：花岡14人 20日：若草10人

※また、地域への説明については、随時、自治会長会議での説明、地域回覧を実施した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 2私立保育園費

(単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
143,676,908	11,231,000	4,825,000			127,620,908	134,380,600

私立保育園の運営に必要な経費の一部を補助するとともに保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、勤続報奨金、就職準備金、保育体制強化事業、保育補助者雇上強化事業、ICT化推進事業、ワンモアベイビー支援事業、新型コロナウイルス感染症関連副食費補助、新型コロナウイルス感染症対策事業に対する補助を行った。そのほか、令和3年度からは、法人が定める賃貸にかかる住居手当の額に加算して常勤保育士に支給した場合、加算した額を上限額の範囲内で補助する住居手当上乗せ支援事業を新しく実施した。

交付先 私立保育園15園（全園）

私立保育園 利用定員計 2,650人 利用児童数計 2,444人(令和3年10月1日時点)

勤続報奨金 合計 63人 5,210,000円

- ・勤続3年以上4年未満（3万円）17人
- ・勤続5年以上6年未満（5万円）14人
- ・勤続10年以上11年未満（10万円）21人
- ・勤続15年以上16年未満（15万円）6人
- ・勤続20年以上21年未満（20万円）5人

就職準備金 市外から転入し市内私立保育園に採用された場合等に対象（3年勤務が前提）

R03交付実績 1年目5人（つくし1人、神戸1人、山室山1人、つぼみ2人）
2年目4人（みどり1人、つくし2人、つぼみ1人）

合計 9人 900,000円

ワンモアベイビー支援事業（全園）

18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を減免した額が対象(令和3年4月～令和4年3月分)

延1,929人分 計8,680,500円

住居手当上乗せ支援事業

法人が定める賃貸にかかる住居手当の額に加算して常勤保育士に支給した場合の加算した額が対象

合計 31人 2,821,000円

保育人材確保事業

- ・保育体制強化事業（若葉・みどり・つくし・神戸・さくら・つぼみ）計5,526,000円
保育以外に携わる者の雇用にかかる経費が対象
- ・保育補助者雇上強化事業（若葉・みどり・つくし・神戸・さくら・つくし第二・山室山・つぼみ）
計11,512,000円 保育士資格を有せず、保育を補助する者の雇用にかかる経費が対象

ICT化推進事業

- ・ICT化推進事業（つくし・つくし第二） 計1,491,000円

保育士業務負担軽減に必要な機能を備えたシステム導入にかかる経費が対象

新型コロナウイルス感染症関連副食費補助（全園） 計2,902,408円

新型コロナウイルス感染症が急速に蔓延拡大し、児童が登園を自粛した場合及び児童の出席停止又は臨時休園措置を実施した場合における、その日数に応じて副食費を減免した額が対象

新型コロナウイルス感染症対策事業（全園） 計7,500,000円

新型コロナウイルス感染症対策として購入した消耗品・備品等が対象

保育園名	補助金額	(内)新規事業 (住居手当上乗せ 支援事業)	保育園名	補助金額	(内)新規事業 (住居手当上乗せ支 援事業)
松阪仏教愛護園	6,075,580円	96,000円	山室山保育園	11,340,800円	150,000円
若葉保育園	9,618,620円	600,000円	わかすぎ第二保育園	7,203,600円	96,000円
みどり保育園	12,578,580円	171,000円	つぼみ保育園	12,243,220円	480,000円
つくし保育園	9,442,460円	0円	ひまわり保育園	5,478,080円	174,000円
神戸保育園	13,588,580円	120,000円	わかすぎ保育園	7,181,360円	168,000円
久保保育園	8,250,940円	0円	嬉野保育園	9,161,268円	670,000円
さくら保育園	17,554,180円	0円	わかすぎ第三保育園	5,652,840円	96,000円
つくし第二保育園	8,306,800円	0円	計	143,676,908円	2,821,000円

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,715,000	1,857,500	1,857,500				4,697,000

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 11,416人

延長保育を実施する市内私立保育園 15園（全園）うち補助申請園14園

保育園名	延利用児童数	補助金額	保育園名	延利用児童数	補助金額
松阪仏教愛護園	178人	300,000円	山室山保育園	22人	218,000円
若葉保育園	626人	300,000円	わかすぎ第二保育園	815人	300,000円
みどり保育園	1,107人	300,000円	つぼみ保育園	補助申請なし	補助申請なし
つくし保育園	1,219人	300,000円	ひまわり保育園	99人	219,000円
神戸保育園	966人	300,000円	わかすぎ保育園	1,696人	300,000円
久保保育園	506人	212,000円	嬉野保育園	473人	300,000円
さくら保育園	1,628人	141,000円	わかすぎ第三保育園	1,853人	225,000円
つくし第二保育園	228人	300,000円	計	11,416人	3,715,000円

事業名	私立保育園運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,185,682,160	998,393,351	415,525,699		203,163,131	568,599,979	2,187,689,570

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先 私立保育園15園（全園）

（園児数は令和3年5月1日現在）

保育園名	園児数	扶助費	保育園名	園児数	扶助費
松阪仏教愛護園	123人	115,049,720円	山室山保育園	175人	179,738,620円
若葉保育園	151人	136,785,660円	わかすぎ第二保育園	138人	114,830,860円
みどり保育園	166人	168,137,540円	つぼみ保育園	177人	168,116,060円
つくし保育園	144人	133,401,880円	ひまわり保育園	101人	89,105,300円
神戸保育園	215人	196,541,310円	わかすぎ保育園	144人	123,253,120円
久保保育園	135人	130,263,080円	嬉野保育園	177人	147,945,640円
さくら保育園	298人	263,695,310円	わかすぎ第三保育園	115人	97,912,730円
つくし第二保育園	140人	120,905,330円	計	2,399人	2,185,682,160円

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,584,000					79,584,000	77,608,000

障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。

対象保育士数 32人 対象児童数 57人

交付先 私立保育園15園

保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額	保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額
松阪仏教愛護園	5人	3人	7,408,000円	山室山保育園	7人	4人	9,984,000円
若葉保育園	1人	1人	2,288,000円	わかすぎ第二保育園	1人	1人	2,496,000円
みどり保育園	4人	2人	4,992,000円	つぼみ保育園	3人	1人	2,496,000円
つくし保育園	5人	3人	7,488,000円	ひまわり保育園	1人	1人	2,496,000円
神戸保育園	8人	3人	7,488,000円	わかすぎ保育園	2人	1人	2,496,000円
久保保育園	3人	2人	4,992,000円	嬉野保育園	4人	3人	7,488,000円
さくら保育園	8人	3人	7,488,000円	わかすぎ第三保育園	2人	1人	2,496,000円
つくし第二保育園	3人	3人	7,488,000円	計	57人	32人	79,584,000円

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,400,000		5,700,000			5,700,000	10,449,000

低年齢児保育（0・1歳児）を実施し、保育士を追加で配置している私立保育園に対し補助した。

対象期間 当年度4月から9月のうち保育士を追加で配置していた期間

延対象児童数 2,631人（0歳児731人、1歳児 1,900人）

交付先 私立保育園12園

保育園名	延対象児童数	補助額	保育園名	延対象児童数	補助額
松阪仏教愛護園	123人	950,000円	さくら保育園	384人	950,000円
若葉保育園	196人	950,000円	つくし第二保育園	177人	950,000円
みどり保育園	291人	950,000円	山室山保育園	282人	950,000円
つくし保育園	204人	950,000円	つぼみ保育園	209人	950,000円
神戸保育園	279人	950,000円	ひまわり保育園	105人	950,000円
久保保育園	177人	950,000円	嬉野保育園	204人	950,000円
			計	2,631人	11,400,000円

事業名	保育所等改修費等支援事業補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,500,000	14,666,000				1,834,000	-

小規模保育事業施設の開設に係る経費の一部（既存施設の改修に限る）を国の「認可保育所等設置支援事業（保育所等改修費等支援事業）」を活用し補助した。小規模保育事業者等の開設に係る経費を補助することにより、待機児童の解消を図った。

施設名 ちいさな保育園（定員19名）

住所 松阪市駅部田町1423-4

令和4年3月1日時点在籍児童

0歳児：13名

1歳児：2名 計 15名

事業名	地域型保育給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
21,655,880	11,334,592	4,151,304			6,169,984	-

子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする児童の保育を行う小規模保育事業を実施する者等に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁した。（令和3年10月～令和4年3月分）

保育園名	園児数	扶助費	
ちいさな保育園	15人	21,655,880円	（園児数は令和4年3月1日現在） （令和3年10月開園）

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
9,967,518					9,967,518	21,401,106

令和2年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子どものための教育・保育給付交付金	2,693,762円
	子ども・子育て支援交付金	1,608,000円
	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金	27,000円
	保育対策総合支援事業費補助金	1,473,000円
県支出金	施設型給付費・地域型保育給付費県費負担金	1,078,756円
	地域子ども・子育て支援事業費補助金	1,608,000円
	保育体制強化事業費補助金	1,479,000円
計		9,967,518円

事業名	保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
9,967,840	9,967,840					-

特定教育保育施設、特定地域型保育施設に勤務する保育士等の賃金を向上させるため、国の交付金を財源とし、2月、3月分の賃金向上分の支出に対する補助を行った。

保育園名	対象職員数	補助額	保育園名	対象職員数	補助額
松阪仏教愛護園	35人	485,460円	山室山保育園	39人	773,820円
若葉保育園	30人	614,760円	わかすぎ第二保育園	25人	540,760円
みどり保育園	34人	739,360円	つばみ保育園	35人	719,420円
つくし保育園	34人	599,120円	ひまわり保育園	16人	404,180円
神戸保育園	38人	849,760円	わかすぎ保育園	25人	568,680円
久保保育園	25人	581,580円	嬉野保育園	35人	677,260円
さくら保育園	24人	1,192,460円	わかすぎ第三保育園	19人	451,700円
つくし第二保育園	27人	545,320円	ちいさな保育園	18人	224,200円
			計	459人	9,967,840円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 3公立保育園費

(単位 円)

事業名	保育園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
819,270,988	4,076,238	2,000,000		232,879,710	580,315,040	829,585,256

公立保育園・こども園22園（うち1園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。新型コロナウイルス感染症予防対策においては、園児の健康管理及び園内消毒等の環境整備実施の徹底を図った。保育士不足解消にむけては潜在保育士復職・就職支援研修会を行った。また、三雲・嬉野地区認定こども園の開設に向け、地域や保護者の意見交換会の開催や、該当園代表者での話し合いを持った。

(令和3年4月1日現在)

会計年度任用職員 種別	人数	会計年度任用職員 種別	人数	会計年度任用職員 種別	人数
正規補充保育士	118人	病休代替保育士	0人	育休代替労務員	0人
産休代替保育士	0人	正規補充労務員	25人	病休代替労務員	0人
育休代替保育士	17人	産休代替労務員	0人	計	160人

保育園名	園児数	保育園名	園児数	保育園名	園児数
第一保育園	99人	つばな保育園	32人	ひかり保育園	129人
第二保育園	82人	花岡保育園	81人	ひかり保育園こだま分園	15人
白鳩保育園	72人	みなみ保育園	12人	三雲北保育園	151人
東保育園	38人	若草保育園	113人	三雲南保育園	146人
西保育園	140人	三郷保育園	85人	飯南ひまわりこども園	40人
大河内保育園	50人	駅部田保育園	91人	飯南たんぼぼこども園	55人
春日保育園	157人	大津保育園	57人	やまなみこども園	46人
計 (21園)					1,691人

保育園職場改善検討会（委員数 10人）

開催回	開催日	検討内容	参加者人数
第1回	令和3年5月10日	働き方改革について(定時退勤・年休取得)	5人
第2回	令和3年5月19日	働き方改革についての取組説明準備	4人
第3回	令和3年6月7日	働き方改革についての取組説明会	23人
第4回	令和3年6月25日	年休取得について	6人
第5回	令和3年10月29日	年休取得について(年末年始の保育について)	2人
第6回	令和3年12月14日	年休取得について(年末年始の保育について)	6人
第7回	令和4年1月18日	今年度の取組アンケート項目について	6人
第8回	令和4年1月28日	今年度の取組アンケートについて	6人

潜在保育士復職・就職支援研修会

開催日	開催場所	参加者人数
令和4年1月19日・20日・21日 (3日間)	松阪市産業振興センター、各保育園	4人

保育士として復職・就職した人は4人中1人(令和4年5月現在)

嬉野・三雲地区認定こども園開設に向けて

○意見交換会

開催日	対象者	会場	会議名	内容	参加人数
令和3年8月10日	三雲南幼稚園 保護者	三雲南幼稚園	意見交換会	こども園化に向けて	10人
令和3年8月11日	三雲北幼稚園 保護者	三雲北幼稚園	意見交換会	こども園化に向けて	12人
令和3年10月18日	三雲地区地域住民	ハートフル三雲	意見交換会	こども園化に向けて	11人
令和3年10月25日	豊田幼稚園 保護者	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	9人
令和3年10月25日	嬉野地区地域住民	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	14人
令和3年10月26日	中川幼稚園 保護者	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	4人
令和3年10月26日	ひかり保育園 保護者	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	9人
令和3年12月17日	ひかり保育園 保護者	嬉野地域振興局	意見交換会	こども園化に向けて	33人

○嬉野・三雲こども園プロジェクト会議及び庁内調整会議

開催回	開催日	会議内容	会場	参加者
第1回	令和4年2月4日	・こども園勤務体制について ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	庁内WEB (社会福祉会館)	園関係者…7人 こども未来課…4人
第2回	令和4年2月22日	・こども園化に向けてのスケジュールについて ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	本庁	こども未来課4人
第3回	令和4年3月23日	・こども園勤務体制について ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	本庁	こども未来課4人

実待機児童の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和4年3月1日現在	223人	34人	16人	13人	6人	1人	293人
令和3年3月1日現在	238人	35人	17人	13人	7人	1人	311人

[令和2年度の保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費 8,288,035円を統合]

[令和2年度の保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬 7,460,985円を統合]

[令和2年度の延長保育事業費 4,323,843円を統合]

[令和2年度の保育園看護師等配置事業費 18,515,335円を統合]

[令和2年度の日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 637,130円を統合]

事業名	保育園広域入園事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,724,492					8,724,492	9,130,320

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他市町の保育園に入園を希望されたため、当該市町の保育園に入園を委託した。また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、園及び当該市町がその期間の副食費の徴収を免除した場合、その金額を補填した。

4市2町 12園 14人

4市（津市、伊勢市、鈴鹿市、長崎市）

2町（大紀町、多気町）

事業名	保育園施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,032,700					3,032,700	2,038,300

保育園施設の維持修繕工事を行い、保育環境の整備に努めた。三郷保育園のプール日除けを設置した。

保育園名	事業内容	事業量	事業費	事業費内訳
				工事費等
三郷保育園	プール日除け設置	プール日除け1基新設	3,032,700円	3,032,700円

事業名	保育園一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,108,086		2,387,000		30,946	2,690,140	4,887,386

保育行政推進のための一般経費（こども未来課の会計年度任用職員報酬ほか）を支出した。

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 4母子父子福祉費

(単位 円)

事業名	自立支援教育訓練給付金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
239,380	239,380					205,370

ひとり親家庭の父又は母が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座等を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 4人

・介護職員初任者研修 1人

・介護福祉士養成実務者研修 3人

事業名	高等職業訓練給付金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,787,000	15,999,000				2,788,000	24,032,000

看護師、准看護師等の専門的な資格を取得するために1年以上養成機関で修業するひとり親家庭の父又は母に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、支給対象者15人に対して高等職業訓練促進給付金を毎月支給した。その内6人が修了となり、4人が常勤職員として就職することができた。

支給対象者 高等職業訓練促進給付金 15人（看護師2人、准看護師4人、保育士1人、社会福祉士1人

理学療法士1人、美容師3人、歯科衛生士1人、調理師1人、介護福祉士1人）

高等職業訓練修了支援給付金 6人（准看護師1人、美容師2人、理学療法士1人、

調理師1人、介護福祉士1人）

事業名	児童扶養手当支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
698, 089, 694	232, 381, 190				465, 708, 504	721, 188, 590

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）児童扶養手当を支給した。

支給総額 696, 257, 270円

支給月額 （全部支給）対象児童1人目43, 160円

（一部支給）対象児童1人目43, 150円～10, 180円

※本人又は扶養義務者の所得により、全部支給、一部支給、支給停止の区分を決定

令和4年3月末現在

受給資格者数 1, 513人（全部支給746人、一部支給575人、支給停止192人）

支給対象児童数 2, 015人

事業名	ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232, 690					232, 690	65, 770

ひとり親家庭等の仕事と育児の両立や子育ての負担軽減を目的として、まつさかファミリーサポートセンターを利用しやすくするために利用料の補助をした。補助対象世帯は、ひとり親世帯・低所得世帯・ダブルケア世帯・障がい児（者）世帯・多胎児世帯・多子世帯・産後ケア世帯とした。（補助率：利用料の50％）

利用者数 10人（ひとり親4人、ダブルケア世帯2人、障がい児世帯3人、多子世帯1人）

延利用日数 392日（保育施設への送迎など）

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101, 069, 130					101, 069, 130	2, 107, 830

令和2年度

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練給付金）	1, 832, 000円
国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費分）	96, 590, 000円
国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（ひとり親世帯臨時特別給付金給付事務費分）	265, 000円
国庫支出金	児童扶養手当給付費国庫負担金	2, 382, 130円

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために 当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助するものであるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、情報交換や研修などが開催されなかった。

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,200					51,200	118,520

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子・父子家庭や寡婦の方に経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を行った。

申請取扱件数 16件（修学6件・就学支度5件・修業4件・技能習得1件）

事業名	養育費の取り決めに係る公正証書等作成促進補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
297,171					297,171	—

市内在住の養育費の対象児童を扶養しているひとり親を対象に、養育費の取り決めに要する経費のうち公正証書の作成や調停の申し立てなど債務名義の取得にかかる費用の補助をした。（令和3年度に新設）

支給件数 19件（公正証書17件、調定・審判2件）（上限3万円）

事業名	養育費保証契約促進補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	—

市内在住の養育費の対象児童を扶養し、かつ債務名義を取得しているひとり親を対象に、保証会社との養育費保証契約の締結にかかる費用のうち初回の保証料相当額の補助をした。（令和3年度に新設）

支給件数 1件（上限5万円）

事業名	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
114,896,496	114,896,496					—

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、高校生までの子どもがいる低所得のひとり親子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、国の緊急支援策として子育て世帯生活支援特別給付金を支給した。

支給額 対象児童1人につき50,000円

支給総額 114,500,000円、支給対象世帯 1,512世帯（対象児童2,290人）

令和3年5月支給 申請不要 1,335世帯（対象児童2,033人）

令和3年6月～令和4年3月支給 申請不要 17世帯（対象児童 22人）

令和3年6月～令和4年3月支給 申請必要 160世帯（対象児童 235人）

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 5こども医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
477,750,001		170,609,536		499,464	306,641,001	428,838,152

満18歳になった最初の3月31日までの子どもの医療費について、所得が市の定める制限額未満の保護者（扶養義務者を含む）に対し助成（年齢拡大対象となった高校生世代の保護者の所得に応じて全額又は2分の1）を行った。

また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区 分	合計	(内) 未就学児		(内) 高校生世代	
		現物給付	一部現物給付	全額助成	2分の1助成
医療費助成金（証明手数料含）	457,360,252円	51,214,920円	99,757,166円	14,719,154円	24,163,692円
その他事務経費	20,389,749円				
助成件数	220,952件	26,724件	53,636件	6,037件	19,407件
受給者数の月平均	21,077人	2,478人	4,841人	905人	2,660人
年間1人当たりの医療費助成金	21,699円	20,668円	20,607円	16,264円	9,084円
1件当たりの医療費助成金	2,070円	1,916円	1,860円	2,438円	1,245円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 6一人親家庭等医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,231,774		46,912,983		5,420	50,313,371	89,476,879

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までのこどもと母または父（父母のいないこども、重度障がいのある父または母を持つこどもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

また、未就学児に対して現物給付を実施した。

区 分	合計	(内) 未就学児
		現物給付
医療費助成金（証明手数料含）	94,293,341円	7,028,190円
その他事務経費	2,938,433円	
助成件数	36,662件	3,778件
受給者数の月平均	3,387人	349人
年間1人当たりの医療費助成金	27,840円	20,138円
1件当たりの医療費助成金	2,572円	1,860円

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 7児童センター費

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,118,401				12,274	7,106,127	6,760,192

新型コロナウイルス感染症の影響で利用が減ったものの、利用者が自由に遊び、仲間とふれあい、楽しく過ごせる場所を提供することができた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	126人	591人	1,067人	142人	1,926人

年間開館日数 265日

1日平均利用者数 7.27人

(参考) 令和2年度利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	129人	501人	1,313人	134人	2,077人

年間開館日数 267日

1日平均利用者数 7.78人

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 8家庭児童支援費

(単位 円)

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,041,941					2,041,941	232,000

国庫支出金	令和2年度子ども・子育て支援交付金	610,000円
	令和2年度児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金	727,000円
	平成29年度、平成30年度、令和元年度、児童入所施設措置費等国庫負担金	63,294円
県支出金	令和2年度地域子ども・子育て支援事業費補助金	610,000円
	平成29年度、平成30年度、令和元年度、児童入所施設措置費等県負担金	31,647円

事業名	家庭児童相談事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
8,630,688	4,368,000			17,367	4,245,321	7,268,621

身体上・精神上の障がいに関する相談・虐待相談・教育相談などの様々な家庭問題について、庁内各課や児童相談所・女性相談所・警察署など外部の関係機関と連携して対応し、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談の種類		件数
養護相談	児童虐待相談(※)	156
	家庭環境相談	159
	傷病相談	5
	家出相談	2
保健相談		2
障がい相談	重症心身障がい相談	2
	知的障がい相談	0
	発達障がい相談	2
非行相談	ぐん犯行為等相談	3
	触法行為等相談	1
育成相談	性格行動相談	4
	不登校相談	8
	育児・しつけ相談	20
その他の相談（関係機関からの情報提供等）		10
計		374

→

(※)児童虐待相談 の内訳	件数
身体的虐待	51
性的虐待	3
心理的虐待	85
保護の怠慢（ネグレクト）	17
計	156

（参考）令和2年度実績

(※)児童虐待相談 の内訳	件数
身体的虐待	32
性的虐待	2
心理的虐待	61
保護の怠慢（ネグレクト）	21
計	116

事業名	養育支援訪問事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
3,031,840	1,011,000	1,011,000			1,009,840	3,242,904

児童相談所・健康センター・医療機関などの関係機関からの情報によって特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター

育児・家事援助利用世帯数 4世帯

延訪問回数 166回（1回につき2人派遣）

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
581,700	194,000	194,000			193,700	684,650

家庭環境等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、対象者を児童養護施設や母子生活支援施設に一時的に養育委託又は保護委託し、安全確保と生活問題等の解決に向けた支援を行った。

9世帯14人 延67日間利用

事業名	一日里親事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
0						90,000

児童養護施設に入所している児童を3日間、理解のある篤志家（里親）で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の体得と健やかな成長の熟成を図っていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて事業が中止となった。

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000				50,000		50,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学・中学校入学及び中学校卒業時に祝金を支給した。

支給者 1人（中学校入学）

事業名	女性保護事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,680					39,680	9,858

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図り、また売春防止法に基づいて保護を必要とする女性の転落を未然に防止し、保護更生を図るための啓発活動を行うとともに、女性相談所及び警察署と連携して暴力被害女性や保護を必要とする女性の相談支援に応じ、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談主訴別件数

(単位 件)

	来所	電話	訪問	その他	計	実人数
人間関係	夫等	188	60	20	12	280
	子ども	50	12	2	2	66
	親族	1	0	0	0	1
	その他	21	16	0	3	40
経済関係	36	9	2	3	50	24人
医療関係	129	30	23	65	247	62人
住居問題	2	1	0	0	3	2人
帰宅先なし	0	0	0	0	0	0人
計	427	128	47	85	687	215人

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,391,210	3,191,132	1,595,566			2,604,512	12,829,352

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童が、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設で保護をした。また、施設との連携により就労指導等を行い自立を支援した。

母子生活支援施設（県内2か所）

令和4年3月末日現在入所中 2施設 2世帯 7人 （年度中増減：入所 0世帯、退所 0世帯）

事業名	助産施設入所事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,052,826	1,126,358	563,179			363,289	1,338,616

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設で出産することにより母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 5人（済生会松阪総合病院 5人）

事業名	要保護児童対策事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
353,287	177,000				176,287	343,486

児童の養育や虐待等の問題に対し、未然防止・迅速・的確に対応するため関係機関との連携を図った。また、市民の児童虐待に対する意識向上のために啓発活動を行った。

松阪市児童支援連絡協議会（M. C A P） 代表者会議

開催回数	開催日	会議内容	書面報告
1回・書面	令和3年5月11日	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて会議を中止し、書面で実績報告	39人

松阪市児童支援連絡協議会（M. C A P） 事務局会議

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
第1回	令和3年4月16日	令和2年度相談業務について情報交換	13人
第2回	令和3年7月16日	児童虐待防止推進月間の取組について情報交換	16人
第3回	令和3年9月11日	児童虐待防止推進月間の取組について情報交換	18人
第4回	令和3年11月12日	児童虐待防止推進月間の取組について情報交換	15人
第5回	令和4年1月14日	児童虐待防止推進月間における取組の反省情報交換	13人
第6回	令和4年3月4日	新型コロナウイルス感染症対応のため中止	—

松阪市児童支援連絡協議会（M. C A P） 個別ケース会議

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
50回	年間	個別に児童に対する具体的な支援内容等を検討	延496人

啓発活動

期間	啓発	内容
11月	懸垂幕の設置 職員名札用リボン配付	市役所本庁舎正面に啓発のための懸垂幕設置 全職員がオレンジリボンを着用
11月～12月	オレンジツリーの設置	市役所本庁舎総合案内横に設置
通年	オレンジリボンの配布	市役所本庁舎総合案内、健康福祉部各課及び各振興局地域住民課の窓口にて配布

事業名	児童養護施設退所者等支援給付金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援給付金の支給を行う事業であるが、該当者がなかった。

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 9児童発達支援費

(単位 円)

事業名	障害児通所支援事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
706,122,665	344,611,000	172,305,500			189,206,165	625,465,802

障がい児の自立を促進するため、日常生活における基本的な動作訓練、集団生活への適応訓練、生活能力向上のために必要な訓練などの支援を行った。

	<利用者数>	<延利用件数>	<給付費>
・児童発達支援	344人	3,375件	130,091,968円
・放課後等デイサービス	479人	7,887件	533,413,608円
・保育所等訪問支援	26人	51件	913,992円
・居宅訪問型児童発達支援	2人	23件	1,012,118円
・障害児相談支援	774人	1,997件	37,539,739円
・高額障害児通所給付費	20人	30件	263,114円
・障害児通所給付費等	1人	4件	349,670円

(やむを得ない事由による措置分)

事業名	障害児福祉手当等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,706,680	15,266,880				6,439,800	22,711,750

日常生活において常時介護を必要とする重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給した。また、特別児童扶養手当及び障害児福祉手当が支給されない保護者に対して松阪市重度心身障害児福祉年金を支給した。

障害児福祉手当	月額：14,880円	受給者数：124人
重度心身障害児福祉年金（～R3.7月まで）	月額：5,000円	受給者数：38人

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,843,613					13,843,613	3,508,000

令和2年度

国庫支出金	障害児入所給付費等国庫負担金返還金	8,625,742円
県支出金	障害児通所給付費等負担金返還金	4,312,871円
	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業費補助金返還金	905,000円

(款) 3民生費	(項) 3児童福祉費	(目) 10子ども発達総合支援センター費

(単位 円)

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,589,263				52,974,400	6,614,863	57,858,278

令和3年度より児童発達支援センターとして事業を拡充し、心身の発達に心配がある又は障がいのある児童が、地域で途切れない支援を受けながら安心して暮らしを実現するため、健康福祉部、教育委員会事務局及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、児童への基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援等を行った。

〔通所支援〕

年間開所日数 : 240日

年間利用児童数 : 延6,210人

【内訳】児童発達支援 延4,707人、放課後等デイサービス 延1,503人

一日平均 : 25.9人

(定員 : 児童発達支援 40人/日 放課後等デイサービス 15人/日)

登録児童数 : 249人 (令和4年3月31日現在)

【内訳】児童発達支援 : 151人、放課後等デイサービス : 98人

専門職員 (会計年度任用職員を含む) :

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、臨床心理士 (公認心理師)、保育士、児童指導員、児童発達支援管理責任者、看護師

内 容 : 集団療育、専門職員による療育・訓練 (機能訓練・言語訓練等) の提供等

・児童発達支援 延4,707人

集団療育 延2,315人、理学療法 延470人、作業療法 延654人、言語療法 延821人

音楽療法 延381人、臨床心理 (相談・検査等) 延66人

・放課後等デイサービス 延1,503人

集団療育 延92人、理学療法 延447人、作業療法 延350人、言語療法 延430人

音楽療法 延151人、臨床心理 (相談・検査等) 延33人

〔保育所等訪問支援〕

年間利用児童数 : 延47人

登録児童数 : 24人 (令和4年3月31日現在)

内 容 : 集団生活に適応するために必要な「専門的な支援」等を目的に子ども発達総合支援センター専門職員等が幼稚園・保育園・小中学校等へ訪問し、支援を提供するもの

〔障害児相談支援〕

年間開所日数 : 140日 (令和3年9月1日～令和4年3月31日)

年間利用者数 : 延93人

登録者数 : 34人 (令和4年3月31日現在)

内 容 : 障害児支援利用計画の作成、障害児通所支援の利用状況の検証、給付決定等に係る申請、モニタリング、サービス事業者との連絡調整等

[自主事業]

○児童発達支援地域スクール事業

就園・就学している障がい児等に対し、学校等の夏季の長期休暇中及び冬季・春季の土日祝日に地区市民センターなどを利用して、地域のボランティアの協力を得ながらデイサービスを実施し、日中活動の場の提供、保護者等の介護負担の軽減及び共生社会の実現を図った。

委託先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 会場：6会場

	夏季	冬季	春季	合計
開催日数	5 日	2 日	中止	7 日
参加児童数	延 17 人	延 3 人		延 20 人
ボランティア参加人数	延 40 人	延 8 人		延 48 人

※新型コロナウイルス感染症対策のため夏季の一部と春季の開催を中止した。

○経営評価事業

子ども発達総合支援センターの事業の安定と療育・訓練等サービスの良質かつ適正な提供を図るため、通所利用児童の保護者及び外部有識者等で構成する経営評価委員会を開催し、第1期経営計画書に基づき事業の評価・課題整理を行い、令和3年8月18日に市長へ「松阪市子ども発達総合支援センター経営に関する提言」を行った。

経営評価委員会委員 9名（通所児童保護者1名、障がい児者団体の代表者1名、地域関係者1名、児童福祉関係者1名、学識経験者1名、中小企業診断士1名、市関係部局職員3名）

経営評価委員会の開催（計画に基づく評価）1回

	開催日	内 容	出席人数
第1回	令和3年7月30日	経営評価シート（事業実施関係）、サービス提供自己評価シート等の検討等	9人

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
10,854,333				20,621	10,833,712	10,567,690

子どもたちが安心して成長できる、また子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、子ども本人や保護者、保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援及び障がいのある子どもの就園や就学に関して、教育委員会事務局と健康福祉部において連携を図るなど、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	3,106回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談が多く、また主訴も複数にわたるケースも多くあった。
面接（来所）相談	618回	来所による相談
巡回・訪問相談	984回	要請に応じ相談員・職員を学校（園）に派遣
電話相談	1,504回	電話相談から来所につながるケースが多くあった。
発達検査	499回	WISC-IVや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,191人	1歳3歳児健診 549人、保育園・幼稚園・認定こども園 334人、小中学校 1,308人
ケース会議（関係者会議）	170回	学校（園）、また三重県立子ども心身発達医療センター等の関係機関と協議を行い、個々のケースを検討し今後の支援へつなぐことができた。
特別支援教育アドバイス		学校（園）における支援の体制整備と「個別の教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言を行った。
延学校（園）訪問回数	107回	育ちネット60回、アシスタント訪問47回
延指導・観察助言回数	806回	アドバイザー（2人）が面接、訪問、電話相談を行った。
教育支援対象幼児児童	206人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定などの支援を行った。
保育支援対象乳幼児	167人	障がいのある子どもの保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行った。
関係機関ネットワーク会議 （実務担当者会議）	22回	関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の共有を図った。
研修会講師等	17回	校内研修会、教職員研修、保育研修等の団体研修において職員を講師として派遣した。

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	嘱託医師報酬					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療検討会での指導助言や医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。

区分	内 容
医療検討会	月1回開催し、年間92ケースについて指導助言を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間7,526件の審査を受けた。(月4回程度) 審査の内訳 ・入院分 663件 ・入院外分 6,395件 ・その他(治療材料、検診料ほか) 468件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,953,884	1,484,000				2,469,884	4,870,999

事業名	事業費	内 容
精神科嘱託医師の設置に係る経費	337,200円	生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため精神科の嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。 医療要否意見書等について年間356件の審査を受けた。(月2回) ・入院分 169件 ・入院外分 187件
医療情報の活用等に係る経費	2,709,648円	レセプト管理システムの活用により、被保護患者の適切な処遇の確保など、効率的かつ効果的な医療扶助の実施を図った。 また、医療機関からの診療報酬明細書(レセプト)の点検強化を図り、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 ・レセプト管理システム賃貸借 729,648円 ・レセプト管理システム健康管理支援オプションサービス賃貸借 396,000円 ・レセプト管理システム機械点検業務委託 660,000円 ・レセプト管理システム機械点検業務委託(その2) 924,000円
訪問調査の充実に係る経費	907,036円	生活保護業務専用車両(4台)を配備し、訪問調査の充実を図り、生活保護制度の適正実施に努めた。 ・公用車燃料費 150,361円 ・公用車リース代 756,675円
計	3,953,884円	

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
104,033,095					104,033,095	5,997,010

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果、過収入となった金額について、精算返還を行った。

令和2年度医療扶助費等国庫負担金

103,986,073 円

令和2年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金

47,022 円

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,480,789	1,477,004			3,785	0	2,902,158

事業名	事業費	内 容
生活保護受給者就労支援事業	1,480,789円	就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる被保護者の方に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。(R3年度実績) 自立支援プログラムによる支援を行った件数 51件 支援により就労開始または増収となった件数 13件 うち就労により生活保護廃止となった件数 3件

事業名	生活保護一般経費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,668,590				17,587	13,651,003	13,611,061

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費	(項) 4生活保護費	(目) 2扶助費

(単位 円)

事業名	生活保護扶助費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,461,215,554	2,601,450,000	75,436,542		28,493,387	755,835,625	3,497,028,171

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）

扶助名	費用区分	内 容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費、被服費、光熱水費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。特定の世帯には加算あり（母子加算等）	1,001,511,916円	22,866人
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	494,003,652円	21,338人
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費等	定められた基準額を支給	10,804,655円	1,290人
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	142,199,306円	6,560人
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	1,782,676,572円	22,519人
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	424,503円	1人
生業扶助	高校等への就学や就労に必要な技能修得等の費用	定められた範囲内で実費を支給	6,785,785円	462人
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	1,720,747円	23人
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	19,604,163円	123人
就労自立 給付金	就労後の自立を助長するための給付	生活保護脱却前の就労状況に基づき算定された額を給付	784,255円	19人
進学準備 給付金	大学等の特定教育訓練施設への入学費用等を給付	自宅通学10万円、自宅外通学30万円を給付	700,000円	3人
計			3,461,215,554円	75,204人

生活保護の状況（令和4年3月末）				生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1,753	1,745	世帯	保護開始世帯数	192	162	世帯
うち高齢者	1,055	1,058	世帯	保護開始人数	245	201	人
うち外国籍	80	76	世帯	保護廃止世帯数	191	180	世帯
被保護人員	2,157	2,149	人	保護廃止人数	216	209	人
うち外国籍	129	119	人				
保護率	13.5	13.5	‰ ※				

※‰（パーミル）＝千分率

(款) 3民生費	(項) 5災害救助費	(目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給する。令和3年度の支給はなし。

事業名	小災害見舞金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
640,000					640,000	680,000

自然災害ならびに住家火災による被害を受けた方に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	4世帯	200,000円
全焼（壊）	80,000円	3世帯	240,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	0世帯	0円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	2人	200,000円
計			640,000円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	浄化槽設置促進事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,000					184,000	184,000

合併処理浄化槽情報管理システムの情報管理を行った。

事業名	浄化槽設置整備事業補助金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,760,000	7,511,000	7,410,000			8,839,000	32,752,000

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

区分	補助金額	件数
5人槽	332,000円	10
7人槽	414,000円	31
10人槽	548,000円	2
計		43
単独槽撤去費補助	120,000円	22
配管費補助	90,000円	43

事業名	畜犬登録等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,067,057				4,067,057	0	3,849,243

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

新規登録頭数 919頭 総登録頭数 10,485頭 狂犬病予防注射件数 8,158件

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
769,563		563,601		13,700	192,262	318,755

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき行旅死亡人の取扱を行った。

身元不明の遺体の火葬等 1件

引取り手のない遺体の火葬等 21件

事業名	公衆便所管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,247,551					3,247,551	2,791,863

松阪駅西トイレ及び中町公衆便所の維持管理を行った。

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
258,500				51,000	207,500	282,700

木槻地区において導水管が経年劣化により破損したため緊急に修繕を行った。

事業名	犬猫去勢避妊手術費補助金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	3,000,000

飼育限度を超えた犬及び猫の繁殖を制限し、捨て犬及び捨て猫の防止を図るため、犬猫去勢避妊手術に要する費用の一部を補助した。

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	109	114	223	232	255	487	710
嬉野	17	21	38	45	67	112	150
三雲	12	20	32	23	25	48	80
飯南	2	7	9	6	14	20	29
飯高	3	4	7	11	13	24	31
計	143	166	309	317	374	691	1,000

事業名	環境衛生一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
927,129					927,129	1,500,762

環境衛生に係る一般事務経費

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,162,000					69,162,000	64,332,000

飯南・飯高管内を対象とする戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計に係る繰出金

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 3環境保全費

(単位 円)

事業名	環境調査事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,586,091					2,586,091	2,794,119

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測定回数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9 地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。
道路交通振動調査	道路交通振動	2 地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	4 路線 4 地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完し、市域における河川等の水質状況を把握するために調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
河川水質調査	生活環境項目	29 地点	24河川他	環境基準値を満たしていた。
	健康項目	2 地点	1回／年	環境基準値を満たしていた。

公害防止協定締結事業場等の排水・悪臭の調査測定を行った。

区 分	事業場数	測 定 回 数	測 定 結 果
排水調査	1 事業場	2回／年	規制基準を満たしていた。
悪臭調査	1 事業場	1回／年	規制基準を満たしていた。
	2 か所		

事業名	環境啓発活動事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 141, 256				10, 000	1, 131, 256	930, 058

環境に関する市民の意識を高めるために、啓発活動を実施した。

- ・環境月間（6月）の啓発
 - 懸垂幕・のぼり旗の設置、公用車へ環境美化啓発マグネット貼付け
 - 広報6月号への啓発記事掲載
 - 各窓口でまちをきれいにする条例及び生活排水の啓発用チラシと物品を配布
- ・夏期、冬期に節電啓発の懸垂幕を設置
- ・広報8月号、12月号へ夏季節電やウォームビズ等の啓発記事を掲載
- ・緑のカーテン啓発（節電、温暖化対策）
 - ①育て方講座の開催 4/24(土)
 - ②緑のカーテン写真作品募集（7月～8月31日）
 - ③写真作品とメッセージ等を市ホームページで紹介（10/12公開）
- ・節電啓発うちわの配布（7月～9月）
- ・夏休み親子環境学習会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）
- ・ネイチャーマップ紹介番組の制作

動物に対する愛護意識の高揚を図るために、啓発活動を実施した。

- ・動物愛護週間（9/20～26）の啓発
 - 広報9月号への啓発記事の掲載、懸垂幕の設置、モニター広告
 - 動物愛護絵画展9/18～9/30 40作品（於：松阪ショッピングセンターマーム）
- ・狂犬病予防注射の啓発動画の作成
- ・飼い主のマナー啓発看板配付

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 107, 233					1, 107, 233	1, 111, 504

松阪市独自の環境マネジメントシステムを運用することにより、環境基本計画及びエコフィスアクションプログラムまつさかの推進及び進捗管理を行い、温室効果ガス排出量の削減等を推進した。また、各職場において職場研修や個人アンケートチェックを行い、職員の環境に対する意識の向上を図る等、本システムの継続的な運用を行った。

事業名	地域好循環創造基金積立金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20, 658, 097				20, 658, 097	0	26, 650, 279

松阪新電力株式会社からの寄付等に伴う基金への積立金
令和3年度末基金現在高 67, 247, 376円

事業名	環境保全一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
514,700					514,700	490,983

環境保全に係る一般事務経費

環境影響評価委員会の開催（R3.8.16）

（仮称）三重松阪蓮ウィンドファーム発電所に係る計画段階環境配慮書に対する意見について審議し、市長に対して意見を答申した。

環境審議会の開催（R3.12.16）

環境基本計画に関する事項その他うるおいある豊かな環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議するための審議会を1回開催した。

〔款〕4衛生費	（項）1保健衛生費	（目）4火葬場墓地費	（単位 円）

事業名	斎場・火葬場管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,186,531				43,537,630	38,648,901	81,472,614

篠田山斎場、嬉野斎場、飯南火葬場の運営及び施設の維持管理を行った。

火葬	2,356件
	（篠田山斎場） 1,857件
	（嬉野斎場） 345件
	（飯南火葬場） 154件
霊柩搬送	869件（篠田山斎場）
葬祭室貸出	462件
	（篠田山斎場） 394件（室1:292件、室2:102件）
	（嬉野斎場） 68件（通夜:34件、告別式:34件）
納棺	345件（篠田山斎場）
犬猫火葬	2,739件（犬:978件、猫:1,761件）
	（篠田山斎場） 2,247件（犬:746件、猫:1,501件）
	（嬉野斎場） 429件（犬:188件、猫:241件）
	（飯南火葬場） 63件（犬:44件、猫:19件）

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,055,374				3,927,100	8,128,274	14,156,909

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	斎場・火葬場施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,770,000				488,000	11,282,000	31,834,000

市内各火葬場の火葬炉設備等の修繕を行った。

篠田山斎場	火葬炉設備修繕	3,960,000円
篠田山斎場	主・再燃焼室炉内耐火物修繕（2号炉）	1,870,000円
ヒプノス嬉野	火葬炉設備修繕	4,400,000円
さくら坂飯南	火葬炉設備修繕	1,540,000円

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,831,168					4,831,168	2,452,450

篠田山霊苑内の苑路整備工事、手桶収納棚修繕、納骨堂修繕等を行った。

篠田山霊苑苑路整備工事	1,414,600円
篠田山霊苑自由墓地手桶収納棚修繕	1,593,208円
篠田山霊苑納骨堂壁天井他修繕	1,284,360円
篠田山霊苑排水路改修修繕	297,000円
篠田山霊苑第4自由墓地南側苑路緊急修繕	242,000円

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 5予防費

(単位 円)

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
111,881				3,000	108,881	392,340

「食」を通じた健康づくりの活動を行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識やスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

また、1年目の会員を対象としたステップアップ講座を実施した。

グループ研修での健康講座	12回	参加延人数	179人
健康講座交流会	4回	参加延人数	73人
うきうきクッキング研修会	5回	参加延人数	77人
食生活改善推進員ステップアップ講座	1回	参加延人数	12人

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
160,000					160,000	172,000

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及び定期献血等の取組に対して補助した。

献血者数	2,323人
市内及び事業所献血実施回数	82回
主な実施内容：	定期献血 12回
	各事業所 70回

事業名	予防接種事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
395,602,176	3,770,000				391,832,176	467,172,056

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。

令和3年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方のうち定期接種未接種者に対し、肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器等の障がい等を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、高齢者インフルエンザ予防接種を行った。

風しんの追加的対策を令和元年度より、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に抗体検査を実施し、抗体価の低かった方に対し、風しん第5期定期接種を実施した。

平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた日本脳炎の特例対象者が未接種分を接種できるよう実施した。

HPVワクチン接種の積極的勧奨差し控えが令和3年11月26日付けで終了となったため、令和3年度16歳になる女子のうち松阪市でHPVワクチンの接種が1回も確認できない方に個別勧奨通知を発送した。

接種名	回数名	令和3年度	
		対象者数	接種者数
乳幼児対象			
B型肝炎	1回目	1,026人	1,002人
	2回目	1,026人	1,029人
	3回目	1,026人	1,031人
ヒブ	1回目	1,034人	1,006人
	2回目	1,034人	1,029人
	3回目	1,034人	1,032人
	追加	1,034人	1,070人
小児用肺炎球菌	1回目	1,034人	1,010人
	2回目	1,034人	1,022人
	3回目	1,034人	1,036人
	追加	1,034人	1,046人
BCG		1,026人	1,051人
四種混合	1期1回目	1,038人	1,030人
	1期2回目	1,038人	1,039人
	1期3回目	1,038人	1,058人
	1期追加	1,038人	1,018人
MR	MR1期	1,072人	1,054人
	MR2期	1,284人	1,192人
水痘	1回目	1,072人	1,054人
	2回目	1,072人	981人
日本脳炎	1期1回目	1,168人	883人
	1期2回目	1,168人	876人
	1期追加	1,200人	375人
ロタ(1価)	1回目	1,026人	409人
	2回目	1,026人	418人
ロタ(5価)	1回目	-	593人
	2回目	-	600人
	3回目	-	603人

接種名	回数名	令和3年度	
		対象者数	接種者数
児童・生徒対象			
日本脳炎	2期	1,465人	399人
	特例1期1回目	－	5人
	特例1期2回目	－	4人
	特例1期追加	－	13人
二種混合	2期	1,478人	1,260人

風しんの追加的対策に係る抗体検査 ・第5期定期接種		
	対象者数	実施者数
抗体検査	14,529人	774人
風しん第5期	216人	203人

乳幼児・児童・生徒対象		
予診のみ	-	10人

高齢者対象			
高齢者インフル	60～64歳	88人	47人
	65歳～	48,380人	28,859人
高齢者肺炎球菌	定期 60～64歳	88人	0人
	定期 65歳～	5,800人	1,375人

※対象者数は、厚生労働省が用いている接種率の算定方式である10月1日現在の人口から算出しているが、MR2期は年長児、日本脳炎2期は小学4年生、二種混合2期は小学6年生の4月1日現在の人口から算出している。

※遅延理由「長期にわたる療養を必要とする疾病等によるもの」4件、「新型コロナウイルス感染症の発生によるもの」9件、計13件を含める。

※県外定期接種13人91件、治験2件を含めない。

※特別の理由による任意助成（四種混合1件、MR1期1件）を含めない。

※年齢対象外のためMR接種助成（MR1期5件、2期3件）を含めない。

	学年	学年別人数	※接種履歴あり	令和3年度接種者数		
				1回目	2回目	3回目
HPV (子宮頸がん)	小学6年生	708人	25人	25人	17人	8人
	中学1年生	707人	46人	35人	30人	27人
	中学2年生	759人	53人	38人	37人	33人
	中学3年生	690人	76人	57人	49人	44人
	高校1年生相当	712人	181人	129人	147人	120人
	計	3,576人	381人	284人	280人	232人

※ 4月1日現在の各学年の人数

※「接種履歴あり」は、令和3年度末までに1回でもHPVワクチンの接種履歴のある人数

事業名	感染症予防事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,968					11,968	4,261,800

松阪市新型コロナウイルス等対策行動計画、松阪市業務継続計画（BCP）により新型コロナウイルス感染症対策を行った。感染症拡大防止のため、必要に応じて備蓄物品を介護施設や小中学校、幼稚園、認定こども園、保育園等へ配布するとともに、今後に備えた備蓄の補充等を行った。

配布数 サージカルマスク 8,102枚
 グローブ 1,400枚、ゴーグル 59枚、フェイスシールド 600枚
 ディスポキャップ 610枚、防護エプロン 200枚、防護服 683枚
 手指消毒薬（500ml） 311本
 補充 感染性廃棄物ボックス

新型コロナウイルス感染者対応に係る松阪保健所への保健師等派遣支援

松阪保健所からの支援要請を受け、令和3年8月16日～9月12日の28日間（第5波）に延46人、令和4年1月31日～3月27日の56日間（第6波）に延83人の保健師、看護師が新型コロナウイルス感染者の健康観察業務等に従事した。

事業名	予防接種健康被害対策事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,115,023	142,580	11,171,582			3,800,861	19,190,220

予防接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。

支給対象 5人（うち2人が新型コロナワクチン即時型アレルギーにて新規認定）

令和3年度は健康被害調査委員会を2回開催した。

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
245,000					245,000	335,820

「食」を通じた健康づくりの活動を行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 127人 延活動回数 133回

活動内容：子どもや高校生・働き世代・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,106,048					15,106,048	—

令和2年度感染症予防事業等補助金（国）（風しんの追加的対策）の実績精算による返還金

14,858,000円

令和2年度三重県予防接種対策費負担（補助）金の実績精算による返還金 248,048円

事業名	骨髄移植ドナー支援事業助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						350,000

骨髄バンク事業における骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への助成を実施。

令和3年度は申請件数が0件だった。

事業名	予防接種県外接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
972,858					972,858	1,072,011

里帰り出産や長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方への接種費用を助成した。

助成数：13人91件

事業名	おたふくかぜワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,047,500					4,047,500	5,182,500

おたふくかぜの重篤化、合併症の予防のため、任意接種であるおたふくかぜワクチンの接種費用の一部を助成した。

対象者 1歳以上就学前の幼児

助成額 1人1回2,500円

助成件数 1,619件

事業名	麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000					56,000	49,000

麻しん及び風しんワクチンであるMR1期・2期の定期接種未接種者への経過措置として、任意のワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者 ・MR1期の未接種者：生後24か月から年長児となるまでの幼児
・MR2期の未接種者：小学1年生に相当する年齢の児童

助成額 1回7,000円

助成件数 MR1期：5件、MR2期：3件

事業名	風しんワクチン接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
242,285					242,285	283,660

妊婦への感染及び胎児の先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望している女性や妊婦の同居者等に対し、接種費用の一部を助成した。

対象者 ①妊娠を希望する女性で風しん抗体価が低い人
②風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者で、風しんの抗体価が低い人

助成額 接種費用の2分の1（上限5,000円）

助成件数 60件（対象者 ①53件、②7件）

事業名	特別の理由による任意予防接種費用助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,910					25,910	8,000

骨髄移植等によって「接種済みの定期接種の効果が期待できない」と医師に判断された方に対して、定期接種として接種したワクチン再接種にかかった費用を助成した。

対象者 骨髄移植手術等の理由により、「接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できない」と医師に判断された方(20歳に達するまでの間の接種)

助成額 A類予防接種に係る委託単価を上限

助成件数 1人2件（四種混合、MR）

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
1,607,733,626	1,426,752,461	21,939,000		159,041,454	711	21,811,430

新型コロナウイルス感染症のまん延防止を目的とした新型コロナウイルスワクチン接種を迅速かつ的確に実施するため、松阪市・多気郡3町協働で接種体制の構築を行うとともに集団接種、巡回接種及び個別接種を行った。令和3年12月から追加（3回目）接種を開始した。

- ・集団接種会場設営及び運営業務 209,301,400円
- ・集団接種会場接種体制強化に係る設営及び運営業務 86,050,580円
- ・住民接種事務運営業務 194,512,450円
- ・住民接種予約体制強化に係る事務運営業務 229,401,700円

初回（1、2回目）接種

（人口基準日：令和3年1月1日）

接種対象者	人数	回数	使用するワクチン
5～11歳	9,643	2	小児用ファイザー
12歳以上	146,549	3	ファイザー社または武田／モデルナ社

- ・接種券発送開始 令和3年4月5日（65歳以上 50,401通）
- ・接種回数
（1回目）129,798回 接種率 80.1%
（2回目）128,474回 接種率 79.3%（令和4年3月31日時点）
- ・住民接種開始 令和3年4月19日
- ・集団接種開始 令和3年5月 6日
- ・個別接種開始 令和3年5月21日

（接種券発送実績）

区分	対象年齢	発送部数	発送日
初回接種	65歳以上	50,401	令和3年4月5日
	55歳～64歳	20,371	令和3年6月25日
	12歳～54歳	73,347	令和3年7月9日
	5歳～11歳	9,399	令和4年2月25日

追加（3回目）接種

令和3年12月1日から、2回目接種を完了した方に対する追加（3回目）接種を開始した。予約時のコールセンターの混乱緩和を目的とし、初回（1、2回目）接種を集団接種・巡回接種会場等で受けた予約を希望する高齢者に対して市が予約の代行を行う「おまかせ予約」を実施した。

- ・接種回数 （3回目）64,926回 接種率 40.1%（令和4年3月31日時点）
- ・「おまかせ予約」案内通知の送付 令和3年12月13日 18,253通（1市3町）
希望者への予約通知の送付 令和4年 1月13日 14,166通（1市3町）

（接種券発送実績）

区分	対象年齢	発送部数	発送日
追加接種	18歳以上	109,821	令和3年11月25日以降順次発送

（令和4年3月31日時点）

【集団接種・巡回接種】

(令和3年5月6日～令和4年3月31日)

区分	会場名	所在地	開催回数	接種回数
集団接種	クラギ文化ホール	松阪市	250	91,772
巡回接種	飯南産業文化センター	松阪市	14	2,815
	BANKYO文化会館	多気町	19	5,173
	健康ふれあい会館	大台町	8	998
	宮川福祉センター	大台町	12	1,548
	林業総合センター	大台町	6	555
合計			309	102,861

- ・外国人サポートDAYの開催（10月～11月、集団接種） 計4回 延1,101人
- ・医療従事者等報償費（集団接種・巡回接種） 延2,874人 126,473,504円
- ・集団接種会場託児業務（日曜日・木曜日） 41回 託児人数 延106人 574,020円

【個別接種】

- ・応需医療機関 114機関
- ・ワクチン配送業務 延2,238医療機関 13,985,917円
- ・小児用ワクチン配送業務 9医療機関 50,160 円
- ・個別接種委託料 接種：219,908回（うち時間外：43,511回、休日：26,965回） 599,001,304円

【令和4年度集団接種会場（松阪ショッピングセンターマーム）設営準備】

- ・会場借上料（3月分） 1,375,000円
- ・駐車場使用料（3月分） 291,500円
- ・新型コロナワクチン集団接種会場改修工事負担金 5,971,900円

事業名	予防一般経費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,518,444				5,610	3,512,834	3,643,408

予防接種事業・母子保健事業等の推進に係る一般事務経費、地域医療連携のため、認定審査会や保育園、学校等への医師推薦や講演会への講師派遣等。

保健師の知識向上や管内保健衛生対策、事業連携を向上するため、関連団体へ加盟した。

加入団体：三重県市町保健師協議会、松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会

三重県安全運転管理協議会

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費（繰越分）				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
744,150	744,000				150	—

新型コロナウイルスワクチンの住民接種に関する情報を国のワクチン接種記録システム（VRS）にて管理するにあたり、市の健康管理システムとのデータ連携プログラムの作成と、接種券番号等をワクチン接種記録システム（VRS）に登録するためのデータ作成を行った。

健康管理システム新型コロナウイルスワクチン接種記録システム用連携データ作成業務委託料
744,150円

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 6母子保健費

(単位 円)

事業名	母子保健事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
134,714,237	7,427,000	1,384,000		25,270	125,877,967	144,762,373

子育て世代包括支援センター

母子保健法の改正により子育て世代包括支援センター（法律上は「母子健康包括支援センター」）が法定化された。妊娠・出産包括支援事業と、子ども子育て支援事業の利用者支援や子育て支援など包括的に運営する機能を担うセンターとして、平成27年度に旧健康センターに設置し、平成29年度松阪市健康センターはるの開設に合わせて移設し、平成30年度には2か所目として嬉野保健センターに設置した。

支援プランの策定

妊娠期から子育て期にわたる途切れない支援として、地区担当制の保健師及び県の研修を受けた母子保健コーディネーターを配置し、担当課や関係機関との連絡調整、支援を行った。

母子保健コーディネーター 13人

妊産婦サポートプラン作成数 322件

乳幼児サポートプラン作成数 1,789件

母子健康手帳の交付

妊娠の届出時等に交付した。 妊娠届出数 1,019件 発行数 1,056件

妊産婦健康相談

母子健康手帳交付時等を実施した。 相談実人数 妊婦 232人 産婦 46人

妊婦一般健康診査（全14回）

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）

妊娠初期血液検査（血液型、血算、血糖、HIV抗体、B型肝炎抗原、C型肝炎抗体、梅毒、風疹抗体）

子宮頸がん検診（細胞診）

超音波検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

血液検査（血算、血糖、HTLV-1抗体）、性器クラミジア検査

8回：基本的な妊婦健康診査

超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査

血液検査（血算）

B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査

超音波検査

受診実人数 1,488人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	993人	997人	978人	987人	982人	1,005人	969人	940人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	916人	860人	932人	695人	463人	234人	延 11,951人	

※妊婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

妊婦歯科健康診査（1回）

妊婦と生まれてくる子どもの歯と口腔の健康保持・増進のため、医療機関に委託して妊婦歯科健康診査を実施した。 受診者数 415人（40.7%）

産婦健康診査（全2回）

産後うつ予防や妊産婦の自殺予防、新生児への虐待予防等を図るため、医療機関等に委託して産後2週間～1か月の産婦に対し、健診を実施した。

健診項目

1～2回：問診（生活環境、授乳状況、育児不安、精神疾患の既往歴、服薬歴等）

診察（子宮復古状況、悪露、乳房の状態等）

体重・血圧測定

尿検査（蛋白・糖）

エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）

2項目質問票

受診実人数 865人

回数	1回	2回	計
受診者数	955人	918人	延1,873人

※産婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

プレママ教室

妊婦を対象に、妊娠中の健康管理・栄養管理・歯科保健について健康教育を実施した。

開催回数 5回 受講者数 24人

オンラインプレママ教室

コロナ禍において、外出に不安がある妊婦も自宅で母親教室に参加できるようオンラインを活用した教室を実施した。プレママ教室に準じ、妊娠中の健康管理・栄養管理についての内容とした。

開催回数 3回 受講者数 14人

パパママ教室

妊婦やその家族を対象に、妊娠模擬体験・沐浴体験・調乳体験等の実習を実施し、父親の育児参加を促した。

開催回数 12回 受講者数 245人

ウレッピーファミリー教室

妊婦やその家族を対象に、父親に向けた妊娠・出産・育児の講話と助産師によるマタニティストレッチやマッサージの紹介を実施し、父親の育児参加と夫婦で協力して育児を行う意識づくりを促した。

開催回数 3回 受講者数 29人

産後ケア事業

保健指導の支援を必要とする産婦を対象に、出産後の母子へ宿泊または通所にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。

利用件数：宿泊型4件、通所型2件

妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

妊婦 13人（延21人）、産婦 938人（延1,035人）

訪問指導（新生児、未熟児、乳幼児）

生後28日未満の新生児や未熟児及び乳幼児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供、保健指導を行った。

区分	訪問人数	延数
4か月未満乳児	910人	968人
未熟児	81人	84人
新生児生後28日未満	59人	68人
4か月以上1歳未満乳児	36人	76人
4か月以上5か月未満児	16人	24人
幼児	170人	226人
小学生以上	5人	5人

※上記とは別に他市町に依頼し20人訪問実施

※上記とは別に他市町からの依頼を受け44人訪問実施

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

乳児家庭全戸訪問者数921人（訪問率 91.0％）

健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けた。また、健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康の保持増進を目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
新米ママ教室	第1子の生後2か月の乳児と母	19回	213人
離乳食教室ごっくんコース（前期）	4～6か月の乳児と保護者	16回	370人
離乳食教室もぐもぐコース（後期）	7～12か月の児と保護者	11回	248人
子育て教室	乳幼児と保護者	69回	1,268人
はるる遊ぼうDAY	乳幼児、学童と保護者	10回	586人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	30回	759人
子育てサークルへの健康教育	子育てサークル参加者	2回	42人
学童への健康教育	小中学生	12回	497人
関係機関等への健康教育		3回	60人
計		172回	4,043人

ふたごちゃん・みつごちゃんサロン

多胎児を妊娠中の妊婦とその家族、未就学の多胎児の家庭を対象に、多胎特有の悩みや情報交換ができる場を設け、多胎児家庭同士の交流を実施した。

実施回数 6回 参加延人数 97人

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 7会場 実施回数 81回
相談者実人数 544人 相談者延人数 1,643人

巡回乳幼児健康相談

子育て支援センターへ保健師や看護師が出張し、乳幼児健康相談を実施した。

実施会場 11会場 実施回数 35回
相談者実人数 149人 相談者延人数 253人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数 16回 相談者延人数 144人

離乳食・幼児食相談

離乳食や幼児食に関する不安などを解消し、発育に応じた離乳食・幼児食が進められるよう管理栄養士による栄養相談を実施した。

実施会場 5会場 実施回数 58回
相談者実人数 146人 相談者延人数 235人

電話相談

母子の健康や育児に関する電話相談を実施した。

相談件数 2,733件

オンライン母子健康相談

新型コロナウイルス感染症対策として妊産婦、乳幼児を対象に「まつぷり」を利用したオンライン相談を実施した。（令和2年11月～）

相談件数 16件（乳児13件、幼児3件）

はるるコンシェルジュ

健康センターはるるで、気軽に相談できるよう「はるるコンシェルジュ」として、看護師や保育士を配置し、初期対応や健康チェックのサポートなどを行い、利用しやすく相談しやすい環境づくりを行った。

活動日数 241日

子育てコンシェルジュ（各事業に配置）

健康センターはるる等で開催する乳幼児健康相談や子育て教室、新米ママ教室、離乳食教室等の場に保育士を配置し、子どもへの声かけや遊び方など助言を行った。

活動回数 87回

フッ化物洗口事業の実施

新たに小学校4校145人、保育園・認定こども園3園110人、幼稚園1園20人で開始した。

実施校・園累計：小学校22校、保育園・認定こども園26園、幼稚園18園（県フッ化物洗口推進事業含む。私立幼稚園2園含む。）

まつさか子育てアプリ（まつぷり）

子育てしやすい環境づくりを目的に、スマートフォンで妊娠から出産、子の成長を写真とともに記録に残し、共有できる機能、予防接種の適切な時期が確認できるなどの管理機能、松阪市が取り組む子育てに関する教室や支援等の情報を発信できる機能などを備えた子育てアプリ（まつぷり）を配信した。（平成30年9月～）

登録者数 2,389人（R4.3.31現在）

事業名	乳幼児健康診査事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,795,622					23,795,622	22,727,809

乳児一般健康診査（4か月児、10か月児）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区 分	対象者数	受診者数	受診率	受 診 結 果	
				異常なし	要指導等
4か月児	1,041人	1,026人	98.6 %	905人	121人
10か月児	1,055人	1,013人	96.0 %	870人	143人

1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

令和3年度より会場を健康センターはるる1か所に集約して実施した。

回数 21回 対象者数 1,175人、受診者数 1,135人、受診率 96.6%

区分	総合判定		未検
	異常なし	要経過観察等	
小児科	973人	162人	0人
歯科	616人	519人	0人
精神発達	835人	300人	0人

3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。（問診、尿検査、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

令和3年度より会場を健康センターはるる1か所に集約して実施した。

回数 22回 対象者数 1,187人 受診者数 1,154人 受診率 97.2%

区分	総合判定		未検
	異常なし	要経過観察等	
小児科	990人	163人	1人
歯 科	540人	612人	2人
精神発達	912人	242人	0人
耳鼻科	1,151人	3人	0人
眼 科	1,122人	32人	0人

精密検査

	受診者数
小児科	9人
精神発達	52人
耳鼻科	1人
眼 科	21人

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区 分	実施回数	対象 登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	11回	30人	98人	4人	106人
大クラス	10回	21人	75人	9人	88人
計	21回	51人	173人	13人	194人

ことばの相談

言語発達面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 15回 相談者延人数 61人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理相談員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 105回 相談者延人数 395人

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,172,000					2,172,000	1,889,000

令和2年度母子保健衛生費国庫補助金（産後ケア事業等）の実績精算による返還金 1,544,000円

令和2年度母子保健衛生費国庫補助金（第2次補正分）の実績精算による返還金 78,000円

令和2年度子ども・子育て支援交付金（国）の実績精算による返還金 275,000円

令和2年度地域子ども・子育て支援事業費補助金（県）の実績精算による返還金 275,000円

事業名	特定不妊治療費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,190,595		6,172,476			8,018,119	16,053,410

特定不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

助成延件数 特定不妊治療 178件

市単独事業で初回申請時の治療終了日が平成28年1月20日以降の夫婦を対象に助成回数を2回追加する「助成回数追加事業」を実施した。

助成額：自己負担額の2分の1（上限10万円）

助成延件数 助成回数追加 21件

事業名	妊婦一般健康診査県外受診費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,883,850					1,883,850	2,107,200

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部を助成した。

受診助成実人数 49人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	7人	8人	7人	5人	5人	9人	7人	22人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	27人	33人	40人	37人	26人	16人	延249人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,466,602	4,800,000	2,400,000		2,530,730	2,735,872	18,517,140

出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために、医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 57人（122件）

事業名	不育症治療費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 427, 251		713, 625			713, 626	1, 067, 002

市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療を受けている夫婦が医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、年度1回上限10万円を助成した。

助成延件数 17件

事業名	産婦健康診査県外受診費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
260, 389	130, 000				130, 389	235, 509

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で産婦健診を受診した産婦に対し、健診に係る費用の全部または一部を助成した。

受診費助成実人数 38人

回数	1回	2回	計
受診者数	38人	23人	延61人

事業名	フッ化物洗口事業補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
209, 506					209, 506	199, 782

県フッ化物洗口推進事業の終了した市内の私立保育園、私立幼稚園が実施するフッ化物洗口事業における薬剤購入費用及び薬剤を溶解するために必要な容器購入費用を補助した。

補助園数 保育園10園、幼稚園1園

事業名	一般不妊治療費助成金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 416, 224		794, 072			2, 622, 152	—

医療保険適用外の一般不妊治療（人工授精）を受けた夫婦に対し、年度1回上限5万円を助成した。

助成件数 80件

事業名	母子保健事業費（繰越分）					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
171, 600					171, 600	—

乳幼児の発達の状態を精神活動の諸側面にわたって捉えることができるK式発達検査補充追加用具セットの2020年度版が令和2年度末に発刊され、幼児相談等で使用するため購入した。

新版K式発達検査2020補充追加用具セット 171, 600円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 7健康増進費

(単位 円)

事業名	健康づくり推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
726, 196					726, 196	1, 111, 050

平成29年3月に策定した「第2次松阪市健康づくり計画」（平成29年度～令和5年度）を広く市民に周知し、重点目標である「がん検診を受けよう！」「毎日合計60分 体を動かそう！」「野菜たっぷり おいしく減塩」「楽しく子育てしよう」「地域ぐるみで健康づくり」について理解を深め、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康なまちづくりを推進した。

- 健康づくり推進協議会の開催 1回
 - 令和2年度健康づくり事業実績報告、令和3年度の事業実施計画の協議を行った。
 - 委員数 16人、顧問 1人
- 松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催 1回
 - 歯科保健事業の推進に向けて協議を行った。
 - 委員数 16人、アドバイザー 1人
- 第2次松阪市健康づくり計画 ダイジェスト版作成
 - 結婚新生活編 800部、中学生編 1,600部
- ウォーキングサポーターの活動支援 登録者 70人
 - ウォーキング推進と普及のためにウォーキングサポーターの会に登録しているサポーターの活動を支援した。
- ウォーキングサポーター養成講座の実施
 - ウォーキングの基礎講話や実習、グループワークを2回シリーズで行い、12人を養成した。
- いきいきウォーキングマップ配布 第1号440部 第2号800部 第3号450部 第4号1,800部
- 健康づくり食育推進会議の開催
 - 関係各課（松阪保健所・学校教育課・給食管理課・こども未来課・農水振興課・健康づくり課・地域住民課）で会議（1回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。
 - 食育啓発冊子「和食博士になろう！」保育園・認定こども園・幼稚園の5歳児、市内小学5年生等に配布、食育活動に利用した。3,000部作成、配布。
- 健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動を推進した。 会員数 40人
 - 健康づくり活動（講演会、食育推進等）8回、参加人数 152人

事業名	健康教育事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2, 571, 728		613, 000			1, 958, 728	3, 366, 755

健康教育
生活習慣病の予防・改善や、健康づくりについての正しい知識の普及や健康意識の醸成を図るため、健康教育を実施した。健康センターはるるや各振興局を拠点とした事業の他、住民自治協議会の実情や要望に応じ、公民館、団体等に各地区健康教育を実施した。

健康センター・各振興局での講座

健康センターはるるや各振興局を拠点とし、健康講座を実施した。

講座名	実施内容	回数	延参加人数
いきいき健康ウォーキング※	コースウォーキングと運動実習	7回	325人
はるる健康ウォーキング	はるる周辺でのウォーキング・運動実習	11回	312人
はるる元気朝一体操	ラジオ体操・簡単筋トレ（毎週火曜日）	44回	2,049人
健康セミナー	生活習慣病の予防・改善に関する講話と実技	19回	156人
ヘルスチェックDAY	各種健康機器による測定・体力測定と保健指導	2回	91人
食育DAY	栄養ワンポイントアドバイスや塩分濃度測定等	8回	328人
ラジオ体操講習会	効果的なラジオ体操の実技	2回	39人
健康サポート教室	特定保健指導対象者への集団教育	8回	50人
骨粗しょう症予防教室	骨粗しょう症検診受診者への事後指導	8回	122人
こんにちはスリムな私OB会	効果的な運動の実習指導	9回	62人
計		118回	3,534人

講座内にて感染予防に関する正しい知識の普及を行った。

※いきいき健康ウォーキング コース及び参加人数

コース等	延参加人数
標柱めぐりコース	52人
松阪市総合運動公園	31人
機殿神社コース	51人
伊勢本街道コース	55人
三十三銀行アリーナ	27人
阿坂史跡コース	53人
大河内城跡コース	56人
計7回	325人

各地区健康教育

住民自治協議会等から依頼を受けて、地区や地域に対して健康講座を実施した。

区分	講座内容	回数	延参加人数
住民自治協議会	ウォーキング大会	10回	475人
	健康づくりお届け便	1回	19人
	医師講演	1回	14人
	健康講座	5回	90人
出前講座	毎日合計60分身体を動かそう	6回	73人
	野菜たっぷりおいしく減塩	2回	48人
	もっともっと歩こう！	2回	27人
	働き盛りの健康づくり	1回	29人
	健康寿命を延ばそう	4回	63人
	感染症を予防しよう	9回	144人
	健診結果を活かして健康づくり	2回	49人
がん検診啓発	保育園・幼稚園・認定こども園・子育て支援センター	1回	14人
その他	地区ウォーキング大会	1回	19人
	文化祭等での健康講座	1回	39人
	健康講座	21回	266人
計		67回	1,369人

出前講座等において、「感染症を予防しよう！」をテーマに追加し、感染症予防に関する講話や手洗いチェッカーを用いて正しい手洗いの指導を行った。

食生活改善推進員による健康教育

重点目標である「野菜たっぷり おいしく減塩」をテーマに講座を開催。感染状況を考慮し、夏季開催分は中止、冬季開催分は調理実演講座とした。

講座内容	回数	延参加人数
「簡単！うきうき講習会」冬野菜編	8回	43人

その他事業

講座内容	回数	延参加人数
学生指導	5回	86人
地域支援事業（転倒予防・低栄養予防・口腔機能向上等）	13回	132人

動画を活用した健康情報の発信

コロナ禍における新しい生活様式の中でも健康づくりに取り組めるよう動画を作成し配信した。

	配信	タイトル	内容	監修・講師
がん 予防	10月	専門医に聞こう！ 「大腸がん」	①「意外と身近な大腸がん」 ②「とても大切な検診」	松阪中央総合病院 副院長 小林一彦さん
運動	2月	withコロナで 健康づくり	①歩いてみよう効果的なウォーキング ②家でできる踏み台昇降	平岡健康開発研究所 平岡令孝さん・保健師
食事	毎月	はるるクッキング	おすすめレシピの紹介	管理栄養士

ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信

「いきいき健康情報」 12か月（毎月1週間）放映

YouTube「matsusaka.city 松阪市」にて、調理実習、体操等の動画配信

禁煙週間啓発

「世界禁煙デー（5月31日から6月6日まで「禁煙週間」）」において、禁煙の相談窓口の開設や喫煙者の肺モデルの展示、喫煙所へのポスター掲示等、喫煙者への支援や受動喫煙防止に取り組んだ。

相談（来所・電話） 4件

資料配布 610部

アルコール関連問題啓発週間

アルコール健康障害対策基本法に基づき、11月10日から11月16日までの「アルコール関連問題啓発週間」において、アルコール関連問題に関する関心と理解を深めるため啓発を実施した。

相談（来所・電話） 2件

資料配布 638部

女性の健康週間啓発

3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、広報・HPへの掲載、更年期障害など女性に多い病気・歯周病・女性の体に優しいレシピなどをまとめたパンフレットを配布した。

相談（来所・電話） 2件

資料配布 599部

こころの健康啓発

「自殺対策基本法」に基づき、「自殺予防週間（9月10日～9月16日まで）」及び「自殺対策強化月間（3月）」においてコーナーの設置や事業でチラシを配布した。

相談（来所・電話） 8件

資料配布 2,583部

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
327,460		210,000			117,460	486,239

各地区健康相談

健康センターはるる・嬉野保健センター・飯南地域振興局・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、ハートフルみくも保健福祉センター・各地区公民館・地区市民センター・集会所等で相談に対応した。コロナ禍における相談に対応するため、個別健康相談を実施した。

内容	回数	人数
各地区健康相談	21回	315人
成人電話相談	317回	2,310人
来所相談※	269回	1,168人

※再掲 個別健康相談8件

健康手帳交付数 101件

指導訪問

訪問指導実人数 1人

訪問指導延件数 1件

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
289,936,089	2,053,000	4,181,000		14,185,889	269,516,200	293,543,380

健康増進法健康診査

生活保護受給者等の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果 対象者数 1,731人

受診者数 197人（医療機関委託 195人、集団 2人）

（内訳 40歳～74歳 127人、75歳以上 70人）

受診率 11.4%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定

（75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず）

判定区分		メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計
人数		38人	14人	75人	127人
割合		29.9%	11.0%	59.1%	100%
保健指導対象	動機付け	3人	3人	2人	8人
	積極的	5人	0人	0人	5人
保健指導対象外	服薬のため除外	29人	4人	4人	37人
	非対象者	1人	7人	69人	77人

保健指導：対象者11名に特定保健指導の案内通知を発送し、集団健康教育、所内面接による特定保健指導、健康相談を実施した。

肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的として、41歳以上5歳刻みの年齢で肝炎ウイルス検診の受診歴のない方を対象に、B型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

区 分	受診内訳
C型肝炎ウイルス	404人
感染の可能性の高い者	1人（0.2%）
B型肝炎ウイルス	404人
陽性	1人（0.2%）

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病を予防することを目的とした「いきいき健診」を実施した。

受診結果（受診者数 94人）

年齢区分	異常なし	有所見健康	要経過観察	要二次検査	要医療	計
20～24歳	1人	5人	4人	1人	0人	11人
25～29歳	1人	2人	6人	2人	0人	11人
30～34歳	3人	3人	16人	1人	2人	25人
35～39歳	6人	7人	22人	7人	5人	47人
計	11人	17人	48人	11人	7人	94人

がん検診

区 分		胃がん		肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
		(バリウム)	(カメラ)						
対象者数※1		111,304人				70,305人	54,748人	—	20,586人
受診者数		9,122人		14,736人	13,844人	4,530人	3,583人	2,148人	1,282人
内 訳	医療機関	1,237人	7,169人	13,550人	12,524人	2,391人	1,887人	—	1,133人
	妊婦健診 実施分	—	—	—	—	967人	—	—	—
	集団	716人	—	1,186人	1,320人	1,172人	1,696人	2,148人	149人
受診率		13.2%※2		14.4%	13.5%	12.5%※2	12.6%※2	—	6.2%

※1：各受診率は、人口で算出

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券事業）

松阪市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診を促進した。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成12年4月2日～平成13年4月1日	757人	41人	5人	46人	6.1%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和55年4月2日～昭和56年4月1日	850人	93人	87人	180人	21.2%

松阪市限定優待受診券事業

特定の年齢に達した方に対して、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん（エコー）検診に関する限定優待受診券を送付し、検診受診を促進した。

40歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
50歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象			対象者	受診者数			受診率
				個別	集団	合計	
胃がん検診 (50歳)	内訳		2,416人	127人	12人	139人	5.8%
		バリウム	—	21人	12人	33人	1.4%
		胃カメラ	—	106人	—	106人	4.4%
肺がん検診（40歳）			1,876人	141人	53人	194人	10.3%
大腸がん検診（40歳）			1,876人	146人	52人	198人	10.6%
子宮頸がん検診（40歳）			938人	157人	72人	229人	24.4%
乳がん検診（エコー）（40歳）			91人	—	72人	72人	79.1%

令和2年度の各がん検診追跡調査結果

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区 分 (追跡対象年齢)	胃がん (50～69歳)	肺がん (40～69歳)	大腸がん (40～69歳)	子宮頸がん (20～69歳)	乳がん(マンモ) (40～69歳)
受診者数	3,397人	5,334人	5,493人	2,826人	2,495人
がん発見者数	4人	2人	5人	5人	9人
がん発見率	0.12%	0.04%	0.09%	0.18%	0.36%

がん検診啓発

月	内 容	実施場所	参加人数
6月	応需医療機関等へポスター掲示の協力依頼	104か所	
6月～3月	乳幼児子育て教室、各住民自治協議会等でのがん検診講座	2か所	56人
8月～10月	企業連携によるがん検診受診啓発	明治安田生命保険相互会社・第一生命保険株式会社	
9月～10月	幼稚園・認定こども園・保育園たよりにがん検診啓発について掲載	各園	
10月	図書館にてがん検診啓発コーナー設置	松阪図書館・嬉野図書館	
10月（ピンクリボン月間）	広報・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・YOUまつさか等による啓発を実施		
11月	未受診者への受診勧奨通知	2,680人	
3月（女性の健康週間）	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・嬉野保健センター・各地域振興局	599人

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施 4回 46人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発

10月17日（日） 済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪中央総合病院
・松阪市健診センターピーす 計138人受診

がん集団検診のインターネット予約の実施

市民の利便性を図ることを目的として、がん集団検診の24時間インターネット予約を実施した。

中学生ピロリ菌検査事業

市内に住所を有する中学3年生で本人及びその保護者が希望し、同意した方を対象に、ピロリ菌検査（一次検査・二次検査）を実施した。

一次検査：令和3年4月～令和3年8月31日

二次検査：令和3年7月～令和4年3月31日

①一次検査（尿中抗体検査）：学校検尿等で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
1,444人	1,175人	53人	81.4%	4.5%

②二次検査（便中抗原検査）：指定医療機関で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率	ピロリ菌陽性率（検出力）
53人	40人	17人	75.5%	42.5%	1.4%

※一次検査陽性者で二次検査未実施者に対し、勧奨を行った。

※ピロリ菌陽性率（検出力）＝二次検査陽性者数÷一次検査実施者数×100

歯周病検診（医療機関委託）

40、50、60、70歳の節目年齢の方を対象に実施した。

対象者数	受診者数	受診率
6,420人	190人	3.0%

骨粗しょう症検診

40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の女性を対象に実施した。

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
123人	48人	75人	0人

松阪市健康マイレージ事業

がん検診等の受診率向上と、市民の健康の保持増進を図り健康寿命の延伸をめざすことを目的に、楽しみながら取り組むことができる事業とした。ポイント対象の健康づくりに取り組み、35ポイントを貯めた方に県内の協力店で使うことができる三重県が作成した「三重とこわか健康応援カード」と交換し、合わせて抽選会を実施した。

実施期間 令和3年7月1日～令和4年2月28日

「松阪市健康マイレージチャレンジシート（案内兼申請書）」10,000枚作成

申請者数（三重とこわか健康応援カード発行枚数）470人

抽選会を行い、計13人（特賞3人、はるる賞10人）に賞品を送付した。

事業名	健康づくり課				
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
0					
					41,000

中学生ピロリ菌検査事業の二次検査で陽性判定となり、指定医療機関で除菌治療を実施した生活保護受給世帯・就学援助受給世帯に対し治療費の一部を助成。令和3年度は助成金対象者が一次除菌治療中のため申請に至らず、助成件数は0件。

除菌治療状況（令和4年3月末時点）

除菌治療費 助成金対象者	除菌治療 対象者数	一次除菌治療 実施者数	一次除菌判定		一次除菌 成功率	除菌治療 中断者数
			陽性	陰性		
R3年度検査	2人	2人	—	—	—	0人

助成対象期間（除菌治療）：二次検査結果通知後～翌年6月30日

（除菌治療判定検査）：除菌治療終了8週間後～翌年8月31日

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 8保健センター費

(単位 円)

事業名	健康センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,823,661					24,823,661	23,594,691

健康センターの施設維持に係る経費

需用費 7,399,141円、役務費 920,086円、委託料 13,815,040円、
使用料及び賃借料 2,654,414円 ほか

利用状況 延29,202人

母子保健事業 延4,845人、成人保健事業 延7,564人、キッズコーナー 延5,396人

幼児健診、その他利用等 延11,397人

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,676,376				2,912,400	17,763,976	19,707,876

ハートフルみくも保健福祉センターの管理運営に係る経費

需用費 1,477,300円、委託料 19,199,076円

利用状況

区 分	延 人 数	区 分	延 人 数
一般浴室	0人	ブレイルーム	75人
マッサージ機	461人	いこいの間	1,046人
ヘルストロン	971人	会議室等	2,574人
カラオケ	0人	計	5,127人

新型コロナウイルス感染症拡大防止
対策による中止期間あり

事業名	三雲保健福祉センター施設整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,551,500					29,551,500	—

平成7年に竣工され26年が経過し、老朽化により、施設内で雨漏りが発生しており、改修工事を行った。

浄化槽の曝気ブロワーの故障による修繕を行った。

需用費（浄化槽曝気ブロワー取替修繕） 1,210,000円

工事請負費（屋上防水改修工事） 28,341,500円

事業名	飯高保健センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,874,952				654,900	5,220,052	5,585,429

地域住民への健康教育・健康づくりの拠点及び地域福祉の場として飯高保健センターの施設管理を行った。複合施設として利用されており、施設内には森診療所、バスセンター、森出張所が設置されている。

利用回数：376回、利用人数：延13,024人

事業名	健診センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,057,550					2,057,550	786,500

市民の健康保持を目的に健康診査や市民病院等の検体検査を実施している健診センターの火災報知器の更新修繕を行った。

火災報知器更新修繕：2,057,550円

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 9歯科センター費

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,284,577				1,693,755	5,590,822	7,213,742

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	1日平均患者数	従事者数		
			歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	203人	3人	1人	1人	1人
			延 70人	延 70人	延 70人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10地域医療推進費

(単位 円)

事業名	地域医療推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,250,053				1,118,000	37,132,053	37,874,002

救急医療体制の充実を図るため、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 9,162,000円 松阪地区薬剤師会 2,000,000円

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、一次救急医療の診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

委託時間 木曜・年末年始の12時30分～20時及び火曜・金曜の22時30分～翌8時

委託日数 150日

委託金額 25,356,800円

患者数

	患者数	1日平均患者数
内科	2,107人	14.0人
外科	337人	2.2人
小児科	304人	2.0人
計	2,748人	18.3人

三重県救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 1,676,821円

多くの市民が参加するイベント等にAEDの貸し出しを行った。

AED貸出件数 10件

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,666,000				34,665,000	1,000	44,595,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 110日(うち、休日 22日、土曜日 12日) 7,814,000円

松阪中央総合病院 205日(うち、休日 24日、土曜日 23日) 14,563,000円

済生会松阪総合病院 173日(うち、休日 26日、土曜日 16日) 12,289,000円

事業名	地域医療安定化対策支援補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,560,000					4,560,000	4,560,000

松阪市内唯一の看護師専門学校の質の向上と安定した経営を図るため補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助 38,000円×120人（上限）＝4,560,000円

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,839,000		8,559,000		954,000	3,326,000	12,812,000

小児の二次救急医療体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院 488日（うち、休日 72日、土曜日 51日）

事業名	PCR検査センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,764,659		8,645,343		119,316	0	11,229,770

松阪地区医師会管内の医療機関を受診した者で、医師が総合的に判断した結果、新型コロナウイルス感染症を疑う者について、PCR検査センターで集中して検査を行い、感染症のまん延防止を図った。

年間検査数	開設回数	1回平均検査数
1,055人	71回	14.9人

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,075,436				46,377,270	52,698,166	98,008,174

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

休日夜間応急診療所

区分	診療 日数	患者数							
		内 科	1日平均	小児科	1日平均	外 科	1日平均	計	1日平均
休日診療	70日	951人	13.6人	905人	12.9人	754人	10.8人	2,610人	37.3人
夜間診療	365日	876人	2.4人	316人	0.9人	—	—	1,192人	3.3人
深夜診療	52日	86人	1.7人	51人	1.0人	—	—	137人	2.6人
計		1,913人		1,272人		754人		3,939人	

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 210人	延 93人	延 224人	延 149人
夜間診療	1人	1人	1人	3人
	延 377人	延 377人	延 377人	延 1,093人
深夜診療	1人	1人	1人	2人
	延 52人	延 52人	延 52人	延 101人
計	延 639人	延 522人	延 653人	延 1,343人

平成29年度より一次応急診療の充実のため毎週土曜24時から翌6時まで深夜帯の診療を実施した。

令和3年度から夜間、深夜の管理者も含む。

一次救急、二次救急医療体制の連携を図るため、3病院連絡会議を12月に1回開催した。

休日夜間応急診療所の円滑な運営のため、担当者会議を12月に1回開催した。

事業名	新型コロナウイルス感染症による休業診療所支援補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						555,000

市内診療所において、受診した患者又は職員等が新型コロナウイルス感染者であると判明し、診療所が休業となった場合に、職員の休業にかかる経費の一部を補助し、休業支援することにより地域医療の維持につなげるため補助金を設けたが令和3年度は交付申請事業所がなかった。

事業名	新型コロナウイルス感染拡大防止検査事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,395,291				1,065,000	9,330,291	—

新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者等のうち、第5波において保健所のPCR検査の対象外となった無症状の濃厚接触者や職場、学校等での接触者等に対し幅広い検査を行うことで、本人、家族、職場等が安心できる状況づくり、また、陽性であった場合の感染拡大防止措置が速やかに実施できるように検査を実施した。

	検査数	検査実施回数
無症状の濃厚接触者	55人	3回
事業所	36人	2回
幼保小中学校	3,668人	153回
内 訳	幼稚園、保育園、認定こども園	890人
	小学校	2,252人
	中学校	469人
	学童保育	57人

三重県の無料PCR検査事業として無症状で感染不安を感じる方等への検査を実施するため、松阪市多目的研修集会施設を貸出し、協力を行った。

名称 松阪市連携「木下グループ新型コロナ検査センター」松阪市クリーンセンター前店

開設期間 令和4年2月12日～令和4年3月31日

受検者数 2,356件（うち市内在住者 1,638件）

〔款〕4衛生費	（項）1保健衛生費	（目）11診療所費	（単位 円）

事業名	飯高診療所事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,467,448					2,467,448	2,812,154

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬の各診療所管理経費を支出した。

診療所名	診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
宮前診療所	240日	延 13,717人	57.2人
森診療所	237日	延 8,860人	37.4人
波瀬診療所	128日	延 1,222人	9.5人
計	605日	延 23,799人	39.3人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,737,140		1,705,000	1,900,000		132,140	3,984,255

診療体制の強化のため、医療機器の充実を図った。

医用X線高電圧装置等一式（森診療所）

3,410,000 円

薬用冷凍冷蔵庫（宮前診療所）

327,140 円

事業名	飯南眼科クリニック事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,629,496				10,629,496		10,364,829

過疎地域における住民の医療不安の解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
238日	延 4,210人	17.7人

事業名	嬉野宇気郷診療所事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,000					99,000	99,000

過疎地域における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

平成18年1月から民設民営で運営されていたが、医師から相談があり、令和3年12月に嬉野宇気郷診療所を廃止し、医療機関からの巡回診療として令和4年1月から継続し診療されることとなった。

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 12水道費

(単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,846,000					89,846,000	106,084,560

飯南・統合水道建設改良事業分（公債費 33,070,000円）

飯高・統合水道建設改良事業分（公債費 54,696,000円）

児童手当に要する経費（2,080,000円）

(款) 4衛生費	(項) 1保健衛生費	(目) 13病院費

(単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
840,540,000				328,989,000	511,551,000	548,003,000

松阪市民病院事業会計繰出金

内 訳	金 額
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	499,051,000
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	341,489,000
計	840,540,000

事業名	松阪市民病院建設基金積立金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
451,619,030				20,030	451,599,000	509,154,859

令和3年度末基金現在高 681,586,396円

(款) 4衛生費	(項) 2清掃費	(目) 1清掃総務費	(単位 円)

事業名	清掃一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,350,764				175,264	8,175,500	11,435,778

一般廃棄物処理業（ごみ）の許可やごみ収集カレンダーを作成、配布することにより円滑で安定した事業運営に努めた。また、労働安全衛生法に基づく健康診断や産業医の委嘱を行い、職員の健康管理を行うとともに、労働安全衛生関係の研修受講及び資格取得により安全衛生意識向上に努めた。また、法に基づく施設の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員 2人分（報酬 1,026,020 給料1,706,400 職員手当 338,400 共済費 375,784）	3,446,604
需用費	ごみカレンダー印刷代、うれしのを美しくする運動関係費、コピーカウ ント料、公用車ガソリン代 ほか	3,152,102
使用料及び賃借料	公用車借上 3台分 ほか	805,428
その他	研修会等参加負担金、簡易無線局再免許申請、産業医委嘱 ほか	946,630
計		8,350,764

「うれしのを美しくする運動」では、わたしの手でわたしのまちを美しくをテーマに平成9年より自治会を中心
に清掃活動を行っている。この活動により、地域の環境美化及び住民のごみ減量に対する意識の向上を図った。

うれしのを美しくする運動活動実績 (令和3年5月16日実施)

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	243 人	燃えるごみ	1,330 kg
中学生	31 人	燃えないごみ	370 kg
高校生以上	4,502 人	缶・金属類	490 kg
計	4,776 人	計	2,190 kg

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,682,410				12,682,410		13,084,702

清掃、除草及び土砂撤去等の業務委託により、適正な施設の維持管理に努めた。
なお、令和3年度の当施設への見学・視察については、25団体・1,110人であった。

区 分	事業内容	事業費
報酬等	会計年度任用職員報酬1人、会計年度任用職員給料1人、職員手当等ほか	3,838,910
需用費	施設管理用消耗品費、資源物保管庫水道代 電気自動車等の維持管理費（車検・修繕料）ほか	1,089,252
委託料	清掃業務委託 5,433,904円、 資源物保管庫し尿浄化槽維持管理業務委託（年3回）13,200円、 除草業務委託 1,215,000円、 立野町内排水路土砂撤去等業務委託 200,000円	6,862,104
その他	電話代・郵送料、自動車リース代、研修会等出席負担金ほか	892,144
計		12,682,410

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,832,853				6,143	7,826,710	7,517,560

清掃、除草等の業務委託及び消防設備、し尿浄化槽の保守点検業務委託等により適正な維持管理に努めた。なお、令和3年度の当施設への見学・視察については、2団体・145人であった。

区 分	事 業 内 容	事業費
給料等	会計年度任用職員給料1人、職員手当等ほか	2,401,357
需用費	消耗品費、燃料代、領収書印刷代ほか	196,596
委託料	清掃業務委託 1,962,576円 管理棟し尿浄化槽維持管理業務委託（年4回）15,400円 水処理棟し尿浄化槽維持管理業務委託（年3回）17,600円 消防用設備点検業務委託（年2回）33,000円 草刈業務委託（年3回）2,549,700円	4,578,276
その他	浄化槽法定検査・清掃、自動車リース代、コピー機・プリンター借上料ほか	656,624
計		7,832,853

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
394,100				394,100		405,400

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項に基づき、大気系の公害認定（ぜんそく、気管支炎等）を受けた被害者に対して支払われる医療費、障害補償費などの給付に要する費用として、ばい煙発生施設設置者が排出した硫黄酸化物の排出量に応じて負担した。

区 分	内 訳	負担額
松阪市リサイクルセンター	過去分（旧第一清掃工場分）	89,900
松阪市クリーンセンター	過去分（旧第二清掃工場分）	152,618
	現在分	151,626
	小 計	304,200 (100円未満切捨)
合 計		394,100

汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費 0円
(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、説明会をオンライン形式で開催)

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,445,346					11,445,346	10,573,660

芝生、樹木管理、除草等の業務委託により、適正な公園の維持管理に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	施設用消耗品、公園電気・水道代ほか	612,469
委託料	清掃業務委託 398,080円 駐車場等夜間警備業務委託 642,840円 し尿浄化槽維持管理業務委託 26,400円 草刈業務委託 983,841円 芝生管理及び樹木管理業務委託 8,542,800円	10,593,961
その他	浄化槽法定検査・清掃、複合遊具点検	238,916
計		11,445,346

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
13,682,354				771,680	12,910,674	13,107,293

一般廃棄物最終処分場跡地に整備された松ヶ崎公園は平成19年度より運動公園としてまた、多目的グラウンド、芝生広場等、子どもから大人まで健康・体力づくりができる遊歩道公園として、災害時の一時避難場所となる防災公園として維持管理を継続して行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	植栽管理業務 7,946,100 警備業務 1,311,750 管理業務 1,854,000 (草刈 1,575,000 清掃 279,000) 浄化槽保守管理業務 184,800 電気設備保守業務 172,920	11,469,570
需用費	電気・水道代、施設用消耗品 ほか	2,047,625
その他	浄化槽清掃、AED借上 ほか	165,159
計		13,682,354

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間	金額
ソフトボール	64 回	40 回	109,820
野球	63 回	51 回	195,440
サッカー	278 回	100 回	463,670
その他	9 回	3 回	2,750
計	414 回	194 回	771,680

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 2塵芥処理費

(単位 円)

事業名	塵芥収集事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
419,489,422				1,433,498	418,055,924	377,268,689

ごみ収集（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2～3回、資源物回収〔プラスチック容器・袋以外〕月1回、プラスチック容器・袋週1回等）は本庁管内の一部は直営により、本庁管内の一部と嬉野管内は「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき、市の許可を受け、たし尿処理業者への支援を目的とした合理化事業計画による委託契約により、三雲管内と飯南・飯高管内は一般廃棄物収集運搬許可業者参加の入札による委託契約により、収集運搬を行った。また、自治会等の清掃活動によるごみ回収・処理、犬猫等死体の回収や不法投棄を未然に防止、早期発見することを目的とした昼間及び夜間に定期的に行う不法投棄防止監視パトロール業務、嬉野管内では連合自治会による不法投棄ごみ処分等、飯南・飯高管内では夏季道路清掃収集運搬等を行った。塵芥収集車等の日常点検、一般整備や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・安全作業に努めた。

また、今年度より直営収集による市内公立保育園、2ルート21園のおむつ収集を実施し、年間34,230kgを収集した。

区分	事業内容	事業費
委託料	一般廃棄物収集運搬業務 396,040,360（本庁 216,315,000 嬉野 107,052,000 三雲 40,040,016 飯南・飯高 32,633,344） 不法投棄防止監視パトロール業務 704,220 環境パトロール業務（嬉野管内）299,904 夏季道路清掃収集運搬処分（飯南・飯高管内）357,500 ほか	397,429,484
需用費	塵芥収集車等車検、法定点検、修理、タイヤ交換、修理部品等 燃料（軽油 47,1440 ガソリン 1,2230）ほか	17,847,908
使用料及び賃借料	使用済スプレー缶等処理装置借上 ほか	3,201,200
公課費等	塵芥収集車等 23台分（重量税 661,200 自賠責保険料 346,480）ほか	1,010,830
計		419,489,422

ごみ量（本庁管内）

区分	収集
燃えるごみ	23,722 t
燃えないごみ	1,749 t
危険ごみ	43 t
蛍光管	7 t
小型家電	- t
充電式小型家電	1 t
埋立物	0 t
資源物10品目	1,022 t
計（A）	26,544 t

ごみ量（嬉野管内）

区分	収集
燃えるごみ	3,776 t
燃えないごみ	224 t
危険ごみ	9 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	1 t
埋立物	- t
資源物10品目	241 t
計（B）	4,252 t

ごみ量（三雲管内）

区分	収集
燃えるごみ	3,067 t
燃えないごみ	139 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	341 t
計（C）	3,555 t

ごみ量（飯南・飯高管内）

区分	収集
燃えるごみ	1,384 t
燃えないごみ	111 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	289 t
計（D）	1,792 t

ごみ量（全体）

区分	許可業者持込	一般持込
燃えるごみ	12,348 t	4,396 t
燃えないごみ	46 t	508 t
危険ごみ	0 t	0 t
蛍光管	0 t	2 t
小型家電	- t	19 t
充電式小型家電	0 t	1 t
埋立物	48 t	1,883 t
資源物10品目	0 t	468 t
計（E）	12,442 t	7,277 t

総ごみ量＝（A）＋（B）＋（C）＋（D）＋（E）＝ 55,862t

事業名	ごみ処理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
314, 109, 274				314, 109, 274		341, 475, 004

ごみ処理施設運転維持管理業務委託、及び契約範囲外における施設設備の修繕、並びに法に基づく施設の保守点検等の実施により、適正なごみ処理を行った。また、水質等検査の実施により周辺地域の環境保全に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
焼却及び破碎 選別関係	施設直営管理用消耗品費、水質等検査手数料、土壌検査手数料ほか	2, 776, 634
	全都清廃棄物処理プラント保険料	1, 277, 660
	ごみ処理施設運転維持管理業務委託	306, 675, 436
	小 計	310, 729, 730
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費（燃料代、修繕料及びリース代）	3, 006, 182
その他	不法投棄家電等処分手数料	373, 362
合 計		314, 109, 274

ごみ処理量

区分（可燃物）	重量	焼却施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	31, 949 t	稼働日数 360日、全休炉日数 5日 1号炉 運転日数 287日、 休炉整備等日数 78日（全休炉日数含む） 2号炉 運転日数 278日、 休炉整備等日数 87日（全休炉日数含む） 焼却灰搬出回数 1, 095回 焼却灰 5, 793 t（主灰 4, 173 t、飛灰 1, 620 t） 可燃破碎鉄 1 t
持ち込み（一般・許可・免除）	16, 744 t	
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	679 t	
計	49, 372 t	
区分（不燃物）	重量	破碎選別施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	2, 223 t	稼働日数 171日／265日（年間勤務日：265日） 破碎処理量 2, 652 t （埋立物 1, 043 t、破碎鉄 817 t、 破碎アルミ 113 t、破碎可燃物 679 t） その他 125 t（粗大鉄 122 t、粗大アルミ 3 t）
持ち込み（一般・許可・免除）	554 t	
計	2, 777 t	

クリーンセンターにおける電力関係

発電電力量	発電に対する売電電力量	売電金額
23, 049, 250kwh	16, 298, 836kwh	257, 224, 792円
松阪新電力からの購入電力量	消費電力量	
85, 349kwh	6, 835, 763kwh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,466,406				41,466,406		41,899,774

浸出水処理施設運転管理業務委託や浸出水の水質検査等を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区分	処理量
焼却灰	5,793 t
破砕埋立物	1,043 t
直接埋立物	1,931 t
計	8,767 t

区 分	事 業 内 容	事業費
浸出水処理 関係	処理薬品及び施設修繕用消耗品	5,040,651
	浸出水処理施設修繕	14,608,409
	水質検査手数料	1,857,680
	自家用電気工作物の保安管理業務委託	250,800
	浸出水処理施設運転管理業務委託	9,108,000
	活性炭取替再生業務委託	1,529,000
	小 計	32,394,540
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費（燃料代、修繕料）	1,345,159
その他	施設管理用消耗品、光熱水費、土壌検査手数料ほか	7,726,707
	合 計	41,466,406

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,034,600					2,034,600	2,319,500

自治会その他廃棄物集積所を集団で管理する者が実施する廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替や修繕に対して事業費の1/2の補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。1か所につき新設・建替は100,000円、修繕は25,000円を上限としている。

区域別	件数	事業費	補助金
本庁管内	17 件	5,928,439	1,265,600
嬉野管内	3 件	177,100	75,000
三雲管内	5 件	850,900	395,000
飯南管内	3 件	691,524	299,000
飯高管内	0 件	0	0
計	28 件	7,647,963	2,034,600

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,578,000		4,400,000		81,000	2,097,000	8,029,700

塵芥収集車等の老朽化に伴い年次計画に基づき車両の買替を行い、安全運行及び清掃事業の円滑な遂行を図った。塵芥収集車は経過年数17年、走行距離20万km、その他車両 経過年数25年、走行距離25万kmを目途に更新を行っている。

購入車両	台数	金額
2 t 塵芥収集車	1 台	6,578,000
計	1 台	6,578,000

事業名	最終処分場施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,250,700				1,250,700		—

集水桝の嵩上げ及び側溝蓋据付工事を行い、処分場内埋立地の適正な維持管理に努めた。

集水桝嵩上げ及び側溝蓋据付工事

- ・集水桝嵩上げ 1か所
- ・側溝蓋据付 コンクリート蓋13枚、グレーチング3枚

事業名	クリーンセンター施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,398,000				24,398,000		—

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約における維持管理業務の対象外となる施設の修繕を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
需用費	高速回転式破砕機シェル交換及びサイクロン修繕 22,220,000円	24,398,000
	高速回転式破砕機No.1破砕物搬送コンベア修繕 2,178,000円	
計		24,398,000

事業名	塵芥処理一般経費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,743,381				631,759	7,111,622	9,071,495

ごみ処理事業全般に係る経費で、収集作業時に使用する安全靴や手袋等を購入することで作業の安全性向上を図った。施設の維持管理、施設周辺の水質検査等を実施し、環境保全に努めた。

区分	事 業 内 容	事業費
需用費	作業用消耗品、消毒液、資源化棟電気・水道代 ほか	4,118,278
委託料	高須処分場跡地管理業務 1,800,000（草刈 1,770,000 清掃 30,000） 汚水処理施設保守業務 497,200 電気設備保守業務 264,660 ほか	2,661,860
役務費	施設周辺井戸水質検査 496,210（一般 318,010 ダイオキシン類 178,200） 施設周辺土壌検査 128,700 ほか	624,910
その他	備品購入、場内補修用材料	338,333
計		7,743,381

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 3省資源再資源化事業費

(単位 円)

事業名	リサイクル事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,032,115				15,549,355	48,482,760	62,363,519

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレイ、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を二次選別して、圧縮梱包など中間処理を行った。

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

区分	事業内容	事業費
報酬	会計年度任用職員報酬 1人分(事務 3種)	1,016,098
共済費	雇用保険料、労災保険料 1人分(事務 3種)	23,719
旅費	会計年度任用職員通勤手当 1人分(事務 3種)、特別旅費	43,050
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	13,222,474
役務費	通信運搬費、手数料、保険料	263,280
委託料	資源物選別作業等委託料 42,068,905円 資源物再資源化委託料 534,701円 乾電池等運搬処理委託料 4,015,454円 ほか	49,079,144
原材料費	事業用材料費	89,250
公課費	自動車重量税	295,100
計		64,032,115

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	176,380kg
雑誌・雑紙	248,480kg
ダンボール	206,090kg
古着類	179,800kg
牛乳パック	5,105kg
ペットボトル	185,120kg
プラスチック容器・袋	613,360kg
白色トレイ	7,450kg
アルミ缶	36,880kg
空ビン	702,160kg
小型家電	18,520kg
小計①	2,379,345kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	985,490kg
アルミ（アルミ缶を除く）	118,030kg
乾電池	18,722kg
蛍光管	12,693kg
小計②	1,134,935kg
合計①+②	3,514,280kg

事業名	ごみ減量対策事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,892,890					1,892,890	7,803,420

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を作成し、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターの募集やイベント事業への参加、広報紙による啓発などを実施した。

工場見学や各種リサイクル講座を実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（14人：令和4年3月現在）と協働して啓発事業を展開した。

3切り運動を実施し、生ごみの減量（食品ロス）を啓発した。

ごみ減量・3Rを推進する標語入りポスター（優秀賞 4点 佳作 10点・応募総数501点）

わたしたちのくらしとごみ 1,800冊

みんなで分別めざそうごみゼロ 1,500冊

3R啓発用袋 1,000セット 水切りゴミ袋 1,550セット

集積所用看板 700枚 ほか

会議・講座実施回数

3Rサポーターズ会議（2回）

生ごみ堆肥化講座（6回 参加者86人）、フォローアップ講座（1回 参加者8人）

その他環境講座（5回 参加者73人）

区分	事業内容	事業費
報償費	謝礼金、記念品	30,000
需用費	消耗品費、印刷製本費	1,565,682
役務費	通信運搬費、広告料、保険料	235,000
使用料及び賃借料	借上料	62,208
計		1,892,890

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
946,500					946,500	606,700

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地 域	補助内容	交付者数	補助金額	成 果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1／2を補助する。 限度額：3万円	26件	625,700円	燃えるごみの約10% を占める生ごみの減 量につながった。
		44件	84,900円	
		5件	2,000円	
嬉 野		5件	137,100円	
		7件	16,800円	
三 雲		2件	23,200円	
		2件	10,200円	
飯 南		0件	0円	
		0件	0円	
飯 高		2件	46,600円	
		0件	0円	
生ごみ処理機 小 計		35件	832,600円	
生ごみ堆肥化容器 小 計		53件	111,900円	
堆肥化用基材 小 計		5件	2,000円	
合 計		93件	946,500円	

事業名	資源物集団回収活動補助金					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,050,465					7,050,465	7,528,068

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会や子ども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合 計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	662,613kg	190,980kg	60,020kg	38,310kg	7,000kg	958,923kg
	雑誌雑紙	405,116kg	136,920kg	23,375kg	24,490kg	5,140kg	595,041kg
	ダンボール	435,170kg	151,770kg	31,470kg	24,490kg	6,880kg	649,780kg
	古着類	126,720kg	7,682kg	2,963kg	0kg	0kg	137,365kg
	牛乳パック	7,088kg	110kg	156kg	527kg	0kg	7,881kg
	計	1,636,707kg	487,462kg	117,984kg	87,817kg	19,020kg	2,348,990kg
	ビン類	0本	0本	0本	1,165本	0本	1,165本
交付先	自治会	179団体	50団体	3団体			232団体
	子ども会	4団体	3団体	19団体			26団体
	PTA	10団体	6団体	2団体	2団体	1団体	21団体
	その他団体	5団体	4団体	2団体			11団体
	計	198団体	63団体	26団体	2団体	1団体	290団体
市補助金		4,910,121円	1,462,386円	353,952円	266,946円	57,060円	7,050,465円

事業名	リサイクルセンター管理事業費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,343,487					13,343,487	12,724,271

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理などを行った。

光熱水費 6,244,641円

施設維持管理等委託料 5,796,120円 ほか

事業名	省資源再資源化一般経費					清掃事業課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
991,838					991,838	942,357

県内自治体・組合で構成される協議会を通じ、清掃行政に携わる職員と、ごみ処理技術の動向や課題などについて情報共有を行った。

需用費 消耗品及び燃料費 344,918円

使用料及び賃借料 連絡車（3台）リース料など 637,920円 ほか

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 4ごみ処理施設建設費

(単位 円)

事業名	新最終処分場施設整備事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
576,525,179	19,071,000		515,600,000		41,854,179	69,082,257

新最終処分場施設整備事業の関連業務として、令和3年度は下記の業務を実施した。

区分	事業内容	事業費		
環境影響評価 業務委託	業務内容：事業計画地及びその周辺の大気質・騒音・振動・水質等の現地調査等 契約期間：R2. 6. 30～R5. 10. 31 契約金額：104, 285, 775円	57, 193, 125		
用地買収業務	売買契約者数 51人（1法人を含む）	518, 502, 234		
	地目		購入済み面積等	
			面積	筆数
	山林（市街化調整区域）		53, 386. 26㎡	57筆
	原野（市街化調整区域）		2, 462. 61㎡	9筆
	田（市街化調整区域）		20, 140. 58㎡	16筆
	雑種地（市街化調整区域）		88. 85㎡	2筆
	山林（市街化区域）		392. 40㎡	2筆
	計		76, 470. 70㎡	86筆
	公有財産購入費 515, 617, 712円 補償、補填及び賠償金 2, 884, 522円			
その他	需用費（消耗品費） 162, 818円 役務費（通信運搬費、手数料） 660, 082円 使用料及び賃借料（使用料） 6, 920円	829, 820		

事業名	新最終処分場施設整備事業費（繰越分）					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,524,600					34,524,600	—

新最終処分場施設整備事業の関連業務として、令和3年度は下記の業務を実施した。

区分	事業内容	事業費
基本計画・基本設計 業務委託	業務内容：新最終処分場の基本設計等 契約期間：R2.7.7～R3.8.31 契約金額：58,097,600円	34,524,600

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 5し尿処理費

(単位 円)

事業名	し尿転送業務負担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え等に係る運送業務への負担金を支出した。

事業名	合理化事業計画策定事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
2,310,000					2,310,000	—

嬉野管内の合理化事業計画を策定した。

松阪市（嬉野管内）合理化事業計画策定業務

2,310,000円

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
347,895,000					347,895,000	289,103,000

松阪地区広域衛生組合への分担金を支出した。

経常経費分

478,732,000 円

（内訳）松阪市

347,895,000 円

多気町

43,038,000 円

明和町

87,799,000 円

(款) 5労働費	(項) 1労働諸費	(目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	労働者総合福祉推進事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,200,000					27,200,000	28,000,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進を図るとともに、市内事業所の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
R2. 3. 31	42	84	△42	1,516	876	729	147	8,623
R3. 3. 31	41	67	△26	1,490	717	647	70	8,693
R4. 3. 31	39	54	△15	1,475	574	951	△377	8,316

・会員数の大幅な減少の要因
大口事業所が合併、又は、市外移転したことに伴う大規模な退会による。
※職員や勧誘促進員による加入促進キャンペーンは、新型コロナウイルス感染症の影響で訪問活動を一時休止したこともあり厳しい状況のなかで一定の実績をあげることができたが、会員数の増までには至らなかった。

事業名	労働者生活資金貸付金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金（教育、介護・医療、出産・育児、自動車購入）の負担軽減を図るため、東海労働金庫が実施する貸付制度に必要な原資としての資金（預託金）を預託した。

預託金額の10倍に相当する金額まで優遇金利にて融資を受けることができる。

預託額の内訳：住宅資金分750万円、生活資金分50万円

融資実績 生活資金 0件（融資条件に合致しなかったため）

住宅資金 4件 3,100万円

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,880,000					10,880,000	10,880,000

高齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図るとともに、高齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績				左記 内訳			
基準日	会員数 (人)	受託件数	受注金額 (千円)	公共事業 受注		民間事業 受注	
				件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
R2. 3. 31	1,026	6,400	467,169	910	146,262	5,490	320,907
R3. 3. 31	988	6,170	441,928	912	146,454	5,258	295,473
R4. 3. 31	985	6,543	446,354	945	148,869	5,598	297,484

「ちびっこはうす」の運営状況

年度	保育人数	保育日数	保育時間	利用料 (千円)	就業者 実人員	就業者 延人数	登録 世帯数
R01	546	261	2,412.50	1,532	287	874	210
R02	294	181	1,194.25	761	273	685	197
R03	307	195	997.25	663	287	702	181

事業名	障がい者雇用促進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
286,640					286,640	350,220

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、ハローワーク松阪ほか関係団体等と連携して事業を実施した。

障がい者雇用促進啓発活動

実施月	事業内容	事業者数
R4. 2. 18～ R4. 3. 25	障がい者雇用促進シンポジウム（限定オンライン配信）	155社 （視聴回数258回）

障がい者雇用優良事業所等表彰（新型コロナウイルス感染拡大防止のため関係者のみで単独開催）

実施日	事業内容	表彰数
R3. 12. 17	障がい者雇用優良事業所表彰	4事業所
	優秀勤労障がい者表彰	2人

障がい者フォーラム（障がい者表彰と一体になったフォーラムは中止）

実施日	事業名	事業内容	視聴回数
R3. 12. 3～ R3. 12. 23	障がい者の雇用・就労促進フォーラム（オンライン講演会）	・新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインにて開催 ・講演：「発達障がいの子が働くおとなになるヒント」 講師：堀内祐子（「ゆるみ☆子育て」代表） ・就労継続支援A型B型事業所、就労移行支援事業所の紹介 パネル展示（オンラインため中止）	379回

障がい者就職面接会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため3回に分散して開催）

実施日	事業内容	参加事業所	参加者数
R3. 11. 30 R3. 12. 2 R3. 12. 7	松阪管内の求人企業と求職者が一同に集まっての合同面接会	17社	43人

事業名	南三重地域若者地元定着推進事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,366,801	1,616,801			1,247,990	502,010	3,173,833

松阪市以南の16市町で構成する「南三重地域就労対策協議会」を実施主体として若者のUターン就職による地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するための負担金を支出した。

地元への愛着心の醸成事業

実施日	実施内容	視聴回数
R3.10.1～ R3.10.31	セミナー：現役経営者が語る「南三重地域で働いて暮らす魅力とは」 (オンライン配信)	1,428回

就職マッチング支援サイト構築事業

就職マッチング支援サイト『南三重就活ナビ』の活用（R3.1～運用開始）

当サイトの掲載事業所を増やすための取組

事業所訪問、SNSやメルマガを活用した情報発信、ハローワークや各商工団体など関係機関へのチラシ配架・会報誌等への折込み・募集記事の掲載、関係機関が行う就職面接会等での周知活動、市広報やホームページへの掲載等を行った。

R4.3.31時点のサイト事業所掲載数：171社

インターンシップ受入れ支援事業

実施日	実施内容	参加者
R4.3.4 R4.3.10	採用力強化セミナー：「採用支援セミナー」及び「採用力向上研修」 (オンライン開催「ZOOM」)	13人

地元就職・定着のための情報収集事業

高校3年生から「就職情報の情報提供申込」の募集

南三重地域所在高等学校27校を訪問し、進学予定者16人から申込みを受けた。

令和3年度に就職活動を実施する学生84人に対し、南三重地域内企業の採用情報等を提供した。

事業名	労働一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,620,175				7,462	3,612,713	3,707,336

ハローワーク松阪「就労の広場」にて従事する職業相談員（第1種非常勤職員）の任用経費 ほか

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 697,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
新規就職者等勤労意欲増進事業負担金（新型コロナウイルス感染拡大により中止）	市内新規就職者の勤労意欲の向上、職場定着と早期離職防止を図るために実施する事業に対する負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢者の就労機会を開拓・確保・提供するため、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された団体への負担金

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,163,257				5,999,328	30,163,929	40,296,172

利用状況 (開館日数 308日)

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	961件	37,564人
労働会館	282件	5,410人
勤労青少年ホーム	378件	6,026人
勤労者体育施設テニスコート	1,521件	9,820人
勤労者体育施設多目的グラウンド	306件	8,078人
計	3,448件	66,898人

緊急事態宣言発出中以外は新型コロナウイルス感染症対策を徹底し継続して貸館事業を実施したことで、利用者が昨年度より約12,000人の増加となった。

ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	種類	参加者数
ワークセンター松阪事業	41種類	4,537人
定期講座	33種類	604人
短期講座	3種類	69人
フリーレッスン	4種類	3,716人
交流事業	1種類	148人
勤労青少年ホーム事業	17種類	223人
定期講座	14種類	186人
短期講座	2種類	5人
交流事業	1種類	32人
計	58種類	4,760人

新型コロナウイルス感染拡大の影響で講座等を中止したことで、参加者は昨年度より減少となった。

ワークセンターフェスティバル開催事業

令和3年10月17日(日)に開催予定であったが新型コロナウイルス感染拡大を考慮し中止とした。規模を縮小し令和4年3月に開催出来るよう再計画をしたが、感染拡大が収まらず開催することができなかった。

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費(繰越分)					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,210,000					1,210,000	—

施設整備修繕料—資産

労働会館 便所・手洗い更新修繕 1,210,000円

全国的な新型コロナウイルス感染症対策の取組の中、手洗いセンサー等の品不足により、年度内完成が見込まれないことから、繰越事業として実施した。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業者年金事務事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
515,700				515,700		592,200

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 186人、老齢年金受給者 89人、被保険者 14人、待期者 14人

事業名	農業委員会活動事業費					農業委員会事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,954,397		1,703,200		6,256	20,244,941	22,737,755

農業委員会の体制等について

農業委員19人（会長1人、会長職務代理2人、委員16人）

農地利用最適化推進委員36人

報酬（年額）

基本給（会長312,000円、会長職務代理276,000円、農業委員252,000円、
農地利用最適化推進委員252,000円）

能率給 農業委員、農地利用最適化推進委員ともに活動実績払い

農地法関係（許可、受理等）事務

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・定例会・合同会議・運営委員会等の開催、各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに担い手への農地の集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消、新規就農への促進などの農地利用の最適化の推進、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	0件 0.00 m ²
	使用貸借権設定	2件 17,028.00 m ²
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m ²
	交換	2件 2,700.00 m ²
	贈与	26件 58,056.63 m ²
	所有権移転	73件 115,980.00 m ²
	区分地上権設定	1件 861.00 m ²
農地法第4条	届出	24件 13,117.62 m ²
	許可	14件 7,549.00 m ²
農地法第5条	届出	114件 84,097.29 m ²
	許可	163件 155,723.43 m ²
第 3 条 の 3 第 1 項	196件	1,260,821.55 m ²
農地法第4条第1項第9号（農業施設）	8件	1,103.51 m ²
農地法第18条第6項（合意解約）	320件	1,160,475.98 m ²
非農地証明	34件	17,408.21 m ²
競売等買受適格者証明	0件	0.00 m ²
計	977件	2,894,922.22 m ²

農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆 数	面 積
所有権移転	10戸	8戸	24筆	69,831m ²

国有農地等管理業務

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

その他

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、関係行政機関に対する意見の提出、農業委員や推進委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・支援等の業務を行う三重県農業会議と連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図った。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 2農業総務費

(単位 円)

事業名	農業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,208,735				5,610	3,203,125	3,040,227

会計年度任用職員報酬等 1,896,760円、共済費 299,533円、消耗品費 847,186円、
通信運搬費 165,256円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 3農業振興費

(単位 円)

事業名	有害鳥獣対策事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,236,600				5,236,600	0	5,187,915

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで被害軽減を図った。

松阪市中山間獣害対策協議会が実施する獣害対策事業に支援を行い、被害対策に取り組んだ。

消耗品費 1,377,600円

サル追払い用ロケット花火を自治会（71件、9,830本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（70件、1,960本）、ホルダー（37件、40本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

委託料 3,600,000円

委託先：松阪市猟友会（松阪支部） 1,400,000円 嬉野町猟友会 500,000円

飯南猟友会 600,000円 松阪飯高猟友会 1,100,000円

負担金、補助及び交付金 259,000円

負担先：松阪市中山間獣害対策協議会

事業名	有害鳥獣捕獲補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,983,000		11,847,000			8,136,000	29,177,000

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体：各猟友会

松阪市猟友会 (松阪支部)	イノシシ	58 頭	飯南猟友会	イノシシ	25 頭
	シカ	343 頭		シカ	515 頭
	サル	18 匹		サル	18 匹
	カラス、カルガモ	308 羽		カラス、カルガモ	3 羽
	その他(中型)	84 頭		その他(中型)	77 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	15 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	21 頭
	シカ	149 頭		シカ	659 頭
	サル	0 匹		サル	28 匹
	カラス、カルガモ	0 羽		カラス、カルガモ	7 羽
	その他(中型)	22 頭		その他(中型)	102 頭
計	イノシシ	119 頭			
	シカ	1666 頭			
	サル	64 匹			
	カラス、カルガモ	318 羽			
	その他(中型)	285 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,612,000				3,612,000	0	3,793,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。

申請件数93件 実施面積164,037㎡ (16.4ha) 設置距離15,459m (電柵12,283m、WM3,176m)

事業名	有害鳥獣対策環境整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,518,200					10,518,200	—

桂瀬町地区および笹川町寺井地区に有害防護柵を設置したことにより、野生鳥獣による農作物被害額および被害面積の軽減を図った。

桂瀬町 WM柵908m、門扉(1m)11基、門扉(2m)1基、門扉(3m)3基 総延長930m
 笹川町 WM柵1,178m、門扉(1m)12基、門扉(2m)5基 総延長1,200m

事業名	特産振興補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,200,000					2,200,000	2,580,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
みえなか 農業協同 組合	限度額 2,200,000	2,200,000	みえなか農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図った。 松阪赤菜ほか9品目

事業名	茶防霜施設設置補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,000					147,000	309,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家	ファン設置数 新設 0基 改修 6基 対象茶園面積 5,078㎡	147,000	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設の設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	松阪茶PR推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,262,700					1,262,700	862,700

新型コロナウイルス感染拡大防止のため松阪茶グランプリをリモート開催することで、将来を担う子供たちがお茶の知識を深め、美味しいお茶の淹れ方などを学ぶことで地場産品や歴史への関心を高め、産地ならではの総合的な学習の場として「茶育」の推進を図った。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
780,314					780,314	899,538

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害情報から猟友会の協力を得て捕獲を実施し、農作物及び生活環境被害防止に取り組んだ。

捕獲頭数：195頭／捕獲用檻購入：6基

消耗品費 195,314円、負担金、補助及び交付金 585,000円

事業名	農業振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
388,959					388,959	455,945

松阪地域農業振興協議会主催の各研修会において、職員を派遣し、研さんに努めた。

消耗品費 103,283円、印刷製本費 71,676円、

負担金、補助及び交付金 214,000円（負担先：松阪地域農業振興協議会）

事業名	農山村振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
193,331					193,331	81,344

消耗品費 154,491円、通信運搬費 38,840円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 4畜産振興費

(単位 円)

事業名	松阪肉牛協会補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000				350,000		350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 48頭		350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 351万円 平均価格 188万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,969,000				3,969,000		5,580,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株) 三重県松阪食肉公社	対象頭数 63頭	3,969,000	3,969,000	市内農家に対し、三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションへの出品や東京への出荷、相対取引に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。

事業名	松阪牛PR推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,892,860				1,892,860		529,300

三重県観光連盟公式サイト「観光三重」への特設サイトの開設、松阪牛リーフレット等により特産松阪牛の普及宣伝および松阪牛個体識別管理システムの周知に取り組み、松阪牛の美味しさをPRした。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,843,000					18,843,000	18,900,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株) 三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等		18,843,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県他、関係市町負担)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,995,000				9,995,000		9,967,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
みえなか 農業協同 組合	対象戸数 9戸 対象頭数 108頭	9,995,000	9,995,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、長期肥育コストの負担軽減、肥育技術の継承、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。

事業名	畜産振興一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,395					71,395	96,958

消耗品費 49,823円、 通信運搬費 21,572円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）5水田農業構造改革対策費** (単位 円)

事業名	コロナに負けるな！令和3年産米価緊急下支え事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,787,817					35,787,817	—

コロナ禍での米価の急激な下落に伴う収入の減少による農業者の生産意欲の減退や耕作放棄、離農等を防ぐため、減少した収入の一部を緊急的に補てんし、営農意欲の維持を図った。

申請農家数：1,109戸、対象俵数：69,166俵

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,138,139		11,892,000		22,380	2,223,759	14,108,326

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産量の目安の提示をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稻生産調整実施計画書の配付・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

令和3年産 米の生産量目安にかかる作付状況(主食用)

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稻目安面積	2,659.1ha	594.9ha	431.2ha	92.8ha	70.3ha	3,848.3ha
水稻作付面積	2,567.7ha	554.8ha	409.0ha	86.7ha	86.5ha	3,704.7ha

事業名	水田活用推進対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,489,988					40,489,988	43,384,394

平坦地域の特性を活かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織であるJAを通じ、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図った。また、将来に渡って地域農業を維持・継続していくために、人・農地プランの作成支援を行った。

人・農地プラン作成数 1集落（本庁：1集落） 100,000円

小麦・大豆作付支援及び水田活用集団化支援の地域別内訳

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,247.2ha	11,235,647
		水田活用集団化支援	1,171.1ha	16,125,138
	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	649.8ha	3,248,980
		水田活用集団化支援	334.8ha	4,610,632
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	292.1ha	1,460,573
		水田活用集団化支援	267.4ha	3,681,599
	飯高管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1.4ha	7,305
		水田活用集団化支援	1.4ha	20,114
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	3,190.5ha	15,952,505
		水田活用集団化支援	1,774.7ha	24,437,483

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,904,950					1,904,950	2,311,050

水田への作物作付及び奨励作物の作付を支援し、水田の有効活用及び農地の保全に努めた。

地域別補助の内容

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	作物作付支援	405.80a	608,700
		奨励作物加算支援	20.40a	10,200
	飯南管内	作物作付支援	520.60a	780,900
		奨励作物加算支援	57.70a	28,850
	飯高管内	作物作付支援	136.90a	205,350
		奨励作物加算支援	4.00a	2,000
	嬉野管内	作物作付支援	179.30a	268,950
		奨励作物加算支援	—	—
計		作物作付支援	1,242.60a	1,863,900
		奨励作物加算支援	82.10a	41,050

事業名	ジャンボタニシ防除対策補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,795,300				15,795,300		20,263,600

薬剤、石灰窒素の散布を行うことにより、ジャンボタニシの食害の回避が期待でき、米の減収を防ぎ、営農意欲や農業収入の維持に繋がった。

管内	薬剤		石灰窒素	
	散布面積	補助金	散布面積	補助金
本庁管内	456.5ha	7,819,000	97.0ha	2,427,600
嬉野管内	58.0ha	935,000	15.9ha	528,500
三雲管内	214.6ha	3,697,900	41.4ha	387,300
計	729.1ha	12,451,900	154.3ha	3,343,400

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）6地域農政推進活動費** （単位 円）

事業名	農業費国県支出金返還金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	717,848

過去に実施した事業に対し、精査した結果、補助金返還要件に該当したことが判明したことから、助成対象者からの返還後、県を通じ、国へ返還した。

事業名	農業経営基盤強化促進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,510,920				1,505,226	1,005,694	2,532,048

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図った。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 8件、再認定（更新）24件、更新辞退 6件、令和3年度末認定農業者件数181件
集落営農組織数 13組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,108,906		12,081,663			4,027,243	15,953,380

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に対して「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取組地区名							対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	大阿坂町	矢津町 (古茂喜)	矢津町 (大広)	矢津町 (農地保全会)	茅原町 (上茅原)	大石町 (棚田保全会)	48.6ha	10,200,015
	大石町 (谷農地保全会)	西野町 (山口)	伊勢寺町	岩内町					
嬉野管内	嬉野矢下町 (井置)	嬉野滝之川町 (滝之川)						6.7ha	1,413,720
飯南管内	飯南町深野 (夏明)	飯南町深野 (神路山)	飯南町深野 (長野)	飯南町下仁柿 (北沖)	飯南町有間野 (枳川)			12.5ha	2,553,280
飯高管内	飯高町栗野 (地之添)	飯高町乙栗子 (乙栗子)	飯高町七日市 (七日市)					9.2ha	1,941,891
計	21地区							77.0ha	16,108,906

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
516,180					516,180	458,959

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者等担い手農家の意欲の増進等を図った。

農業近代化資金利子補給件数 140件

事業名	新規就農者総合支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,000,000		6,000,000				13,857,756

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して助成することで、地域農業の活性化を図った。

給付対象者：3名

管内	年齢	経営部門	給付額
嬉野	39	施設野菜(イチゴ)	2,250,000
本庁	28	複合経営(水稲+キャベツ)	1,500,000
本庁	33	施設野菜(イチゴ)	2,250,000
計		3名(本庁2名、嬉野1名)	6,000,000

事業名	機構集積協力補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,339,800		27,339,800				634,500

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図った。

地域集積協力金

集落数：2集落、面積：77.03ha、交付金額：12,324,800円

経営転換協力金

戸数：125戸、面積：100.10ha、交付金額：15,015,000円

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,796,075					5,796,075	5,805,250

地域農業の継続・発展を目指すために、「人・農地プラン」の作成推進とあわせて、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図った。

対象者：13経営体 補助率：1/2（上限50万円、新規就農者のみ上限75万円）

導入機械等：ウイングハロー、畦塗り機、鶏舎ファン ほか

事業名	担い手確保・経営強化支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,356,000		4,356,000				—

「人・農地プラン」が作成され、「農地中間管理機構」を活用している地区において、売上高の拡大や経営コストの削減を意欲的に取り組む担い手が融資を活用し、農業用機械、施設を導入する際、事業費から融資額を差し引いた額の補助を図った。

対象者:1経営体 補助率:1/2以内

導入機械等:キャベツ収穫機、キャベツ乗用移植機

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費	(目) 7農業施設費	(単位 円)

事業名	ベルファーム施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,091,511				600,000	39,491,511	43,941,961

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者とし、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 37,346,317円、その他委託料 462,000円、施設修繕料 2,257,970円、
使用料及び賃借料 25,224円

利用状況 計 537,866人

月	人 数	月	人 数	月	人 数
4月	65,579人	8月	32,074人	12月	42,888人
5月	72,831人	9月	35,909人	1月	35,446人
6月	35,777人	10月	51,502人	2月	34,972人
7月	33,053人	11月	46,763人	3月	51,072人

事業名	ベルファーム施設整備事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,062,880				3,197,452	14,865,428	16,105,826

開園から18年が経過して外壁や空調などの経年劣化が進んだことからこれを改修し、利用者の安全確保に努めた。

- ・ 匠の館空調設備改修工事 4,771,800円
- ・ 南駐車場照明器具修繕 753,500円
- ・ ゲートハウス塗装他改修工事 10,137,600円
- ・ ユニバーサルデザイン遊具 2,399,980円

事業名	多目的研修集会施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
820,005				1,890	818,115	3,229,199

農村地域における農業の振興、環境整備を図り、農業者等の生活改善、健康増進等に寄与することを目的に設置された施設の効率的な管理運営を行い、利用者が快適に利用できるよう努めた。

消耗品費 185,869円、燃料費 12,671円、光熱水費 310,203円、通信運搬費 25,298円、手数料 86,980円、施設維持管理等委託料 198,984円

利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室） 251件 延1,005人

区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)	区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)
4月	26件	101人	10月	29件	106人
5月	19件	89人	11月	24件	85人
6月	26件	116人	12月	30件	103人
7月	31件	144人	1月	22件	73人
8月	21件	101人	2月	12件	41人
9月	0件	0人	3月	11件	46人

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,240,740					2,240,740	2,428,413

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験： 7回開催、参加者 59人

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合） 2,240,740円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	8	8	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	23
	人員	56	15	28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	100
仕上場	件数	9	4	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	18
	人員	57	4	25	0	0	0	1	0	1	0	0	0	88
研修室	件数	11	12	8	3	2	1	2	2	2	1	2	5	51
	人員	88	23	34	39	14	5	6	12	9	7	8	21	266
展示室	件数	0	2	2	1	0	1	1	0	0	0	1	0	8
	人員	0	3	7	1	0	5	5	0	0	0	2	0	23
計	件数	28	26	19	5	2	2	4	2	3	1	3	5	100
	人員	201	45	94	41	14	10	12	12	10	7	10	21	477

事業名	飯高産業振興センター管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,100,669				1,004,977	4,095,692	7,911,405	

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

報酬 2,025,600円、職員手当等 168,800円、共済費 354,978円、需用費 1,909,073円、役務費 94,573円、委託料 174,460円、使用料 343,200円、原材料 29,985円

施設名		内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟		件数	29	39	31	47	36	45	40	33	48	63	55	73	539
		人員	36	62	39	51	44	47	71	37	50	68	59	75	639
作業棟	こんにゃく製造室	件数	5	5	4	5	1	2	5	5	4	5	4	5	50
		人員	5	5	4	5	1	2	5	5	4	6	4	5	51
	餅製造室	件数	0	0	2	3	1	2	1	3	6	2	0	4	24
		人員	0	0	4	3	1	2	1	4	7	2	0	5	29
	研究開発 兼体験室	件数	33	34	30	36	32	31	32	33	31	30	29	32	383
		人員	90	99	87	101	93	92	95	94	89	86	83	92	1,101
	物産加工所	件数	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4
		人員	0	2	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	8
	みそ加工施設	件数	26	26	27	24	9	10	10	12	12	18	28	30	232
		人員	74	66	83	70	30	40	41	42	52	79	129	117	823
計		件数	93	105	94	117	79	90	89	86	101	118	116	144	1,232
		人員	205	234	217	234	169	183	215	182	202	241	275	294	2,651

事業名	飯高産業振興センター施設整備事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,609,300			1,600,000		9,300	—	

・プレハブ冷蔵庫用冷却ユニット二式 1,609,300円

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
731,752					731,752	1,497,982	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 169,851円、役務費 63,711円、委託料 498,190円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数（件）	0	0	0	0	0	0	0	1	5	3	1	0	10
	人員（人）	0	0	0	0	0	0	0	6	98	75	14	0	193
和牛展示	件数（件）	3	3	2	1	0	3	3	1	4	2	2	1	25
	人員（人）	4	6	4	3	0	7	7	3	8	9	4	2	57
計	件数（件）	3	3	2	1	0	3	3	2	9	5	3	1	35
	人員（人）	4	6	4	3	0	7	7	9	106	84	18	2	250

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,397,004				400,000	24,997,004	25,927,027

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

委託料 19,391,222円、需用費 2,796,200円、使用料及び賃借料 25,224円、
原材料費 26,400円、負担金、補助及び交付金 3,157,958円

利用状況 計 278,305人

施設	人数
レストラン	37,391人
温泉館	93,287人
いいたかの店	140,672人
飯高茶屋	6,825人
味楽工房	130人

事業名	指定管理者選定委員会事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,923					44,923	—

施設運営の指定管理者制度利用予定に伴う選定委員会を開催した。

報酬 42,000円、旅費 2,923円

事業名	ベルファーム施設管理事業費（繰越分）					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,950,000					4,950,000	—

松阪農業公園ベルファーム園内トイレ設備取替修繕を令和2年度に着工したが、トイレ・手洗器自動水栓交換に伴う材料が、新型コロナウイルス感染症対策のため納期に時間を要し、工期が令和3年5月31日まで延長となった。 完成年月日：令和3年5月25日

新型コロナウイルス感染症対策として十分な衛生環境が保てるよう、トイレの洋式化、洗面の自動水栓化を実施した。

・松阪農業公園ベルファーム園内トイレ設備取替修繕 4,950,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 8農地費

(単位 円)

事業名	市単土地改良事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,172,761			5,700,000	2,225,355	20,247,406	30,947,792

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図った。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
農道整備	17	933,356円	0	0円	45	6,223,924円	62	7,157,280円
用水路整備	4	442,200円	3	2,295,150円	25	2,035,599円	32	4,772,949円
排水路整備	3	255,310円	1	998,800円	14	3,815,705円	18	5,069,815円
用排水路整備	2	68,695円	2	1,338,700円	6	660,564円	10	2,067,959円
井堰整備	0	0円	0	0円	4	1,422,454円	4	1,422,454円
ため池整備	0	0円	0	0円	3	420,523円	3	420,523円
揚水機整備	0	0円	2	3,968,800円	1	187,000円	3	4,155,800円
その他	6	1,094,500円	0	0円	9	2,011,481円	15	3,105,981円
計	32	2,794,061円	8	8,601,450円	107	16,777,250円	147	28,172,761円

工事負担費の概略

工 事 名	工事内容	工事費
大津町揚水機改修工事	水中ポンプφ100 N=1基	990,000円
野村町揚水機改修工事	2重ケーシング管布設工 L=136m	2,978,800円
嬉野宮野頭首工改修工事	頭首工改修工 N=1式	341,000円
中村川頭首工改修工事	コンクリート工 V=20m ³	997,700円
嬉野下瀬古地区水路改修工事	水路工 L=83.8m	998,800円
嬉野中川北地区水路改修工事	水路工 L=45.0m	519,750円
飯高町富永小塚用水路改良工事	石積工 L=9.14m	992,200円
飯高町森用水路改良工事	現場打ち水路工 L=4.6m	783,200円
計		8,601,450円

事業名	公共事業等附帯事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,659,300			26,600,000		3,059,300	37,765,200

県営、団体営は場整備事業などで造成された農道で、市道認定予定路線を整備することにより生活環境の改善を図った。

委託名・工事名	事業内容	事業費
朝見上地区舗装工事	舗装工 A=4,709m ²	26,981,900円
朝見上地区舗装工事 (その2)	舗装工 A=430m ²	2,677,400円
計		29,659,300円

事業名	ふるさと・水と土保全対策事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,000		150,000		100,000		250,000

飯南町粥見地内を中心にアサギマダラの飛来地として、キク科フジバカマの栽培や獣害に強い作物（シソ科エゴマ）等の栽培を軸に荒廃農地の発生抑制、農村地域の活性化に繋がる活動を行った。

交付先：自然体験あそび塾チームわらべ

補助金額：県補助金 150,000円（県1／2 補助額 10万円以上）

市補助金 100,000円（市1／2 補助金 10万円上限）

財源：ふるさと・水と土保全対策基金

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,517				20,517		21,394

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 20,517円

令和3年度末基金現在高 33,011,690円

事業名	県営ため池等整備計画事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,373,500		15,986,000			387,500	62,396,400

県営ため池等整備事業によるため池改修工事に向け、事業採択申請に必要な調査を3か所行った。

地区名	事業内容	事業費	国補助金
小野町ほか	ため池耐震調査（地質調査）業務委託	8,390,800円	8,003,300円
	ため池耐震調査業務委託	7,982,700円	7,982,700円
計		16,373,500円	15,986,000円

事業名	三雲農業集落排水管理事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,231,837					3,231,837	4,431,722

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落内排水施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分	委託先	金額
三雲管内	修繕料	肥留吐出ポンプ修繕	三愛物産（株）三重支店 38,500円
		上久米地区マンホール緊急修繕	（有）岡野水道 47,300円
		上久米町農業集落排水修繕	（株）中西土木 213,400円
		中道吐出ポンプ設備更新修繕	三愛物産（株）三重支店 550,000円
	委託料	清掃委託業務	（株）朝日管清興業 545,505円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）		1,837,132円
	計		3,231,837円

事業名	小規模土地改良事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
769,000					769,000	874,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図った。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
三雲用水土地改良区	笠松井準幹線用水擁壁修繕	用水路修繕	298,188円	89,000円
櫛田土地改良区	送水管漏水修繕工事	漏水修繕	1,199,000円	251,000円
三郷井堰総代	ゴム袋体補修工事	補修工事	1,430,000円	429,000円
計			2,927,188円	769,000円

事業名	多面的機能支払交付金事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
183,974,372		138,141,829		3,117	45,829,426	187,865,160

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能（水源かん養、自然環境保全、景観形成等）の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮した。
また、水路、農道等の保全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。（負担率：国50%、県25%、市25%、推進交付金：国の定額交付金）

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費（75%）	市費（25%）
多面的機能支払交付金	86	3,750ha	182,591,772円	136,943,829円	45,647,943円
内 訳					
農地維持支払	86	3,750ha	109,925,700円	82,444,275円	27,481,425円
資源向上支払（共同活動）	46	2,364ha	41,508,072円	31,131,054円	10,377,018円
資源向上支払（長寿命化）	23	1,305ha	31,158,000円	23,368,500円	7,789,500円

事務費内容	事務費	雇用保険個人負担	推進交付金（国費）	市費
非常勤職員賃金等	1,382,600円	3,117円	1,198,000円	181,483円

事業名	県営ため池等整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,840,000			1,600,000		240,000	3,349,955

「白石池」（小野町）は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を図った。

県営事業

白石池 H29～R3 本年度は堤体工及び仮設道路の撤去を実施した。（負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
白石池地区	堤体工、仮設道路撤去	18,400,000円	1,840,000円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 000, 000					1, 000, 000	1, 200, 000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図った。
(事業費の10%を補助)

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田上土地改良区	安楽町 揚水機整備補修	3, 000, 000円	300, 000円
櫛田上土地改良区	山下町、山添町 揚水機整備補修	4, 000, 000円	400, 000円
櫛田川祓川沿岸土地改良区	東久保町 揚水機整備補修	3, 000, 000円	300, 000円
計		10, 000, 000円	1, 000, 000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18, 926, 250			10, 600, 000		8, 326, 250	2, 048, 900

「櫛田川祓川沿岸地区」（土地改良区）の用水路は老朽化により、ひび割れや沈下、漏水が発生している。特に老朽化が著しい区間の改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。
「一志南部用水地区」（土地改良区）の施設であるなめり湖は施設の老朽化が著しいことから、改修工事を行い、農業用水の安定確保を図った。

県営事業

櫛田川祓川沿岸地区 H30～R3 本年度は水路補修を実施した。

(負担率：国55%、県25%、市14%、改良区6%)

一志南部用水地区 R2～R6 本年度は用水施設改修を実施した。

(負担率：国50%、県25%、市17.5%、改良区7.5%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
櫛田川祓川沿岸	右岸1号幹線水路改修L=168m	10, 010, 000円	1, 401, 400円
一志南部用水地区	余水吐・調圧水槽改修工N=1式	100, 142, 000円	17, 524, 850円
計		110, 152, 000円	18, 926, 250円

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10, 557, 541					10, 557, 541	12, 027, 479

農地関係の一般事務費及び維持管理費

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ビーフロート等除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、中村川左岸排水樋管管理業務委託 ほか

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74, 325, 478					74, 325, 478	64, 167, 478

事務費 46, 267, 000円 公債費 28, 058, 478円

事業名	県営ため池等整備事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,050,045			5,600,000		450,045	—

「白石池」（小野町）は老朽化により浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

「三雲用水」（笠松頭首工）は雲出川水系中村川の河川改修に伴い笠松頭首工への取水統合を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を図った。本年度は統合後、不要となった小野江頭首工の撤去を行った。

県営事業

白石池 H29～R3 本年度は堤体工及び仮設道路の撤去を実施した。（負担率：国55%、県35%、市10%）

三雲用水地区 H27～R3 本年度は頭首工の撤去を実施した。（負担率：国55%、県37%、市8%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
白石池地区	堤体工、仮設道路撤去工	36,881,000円	3,688,100円
三雲用水地区	小野江頭首工撤去工	29,524,310円	2,361,945円
計		66,405,310円	6,050,045円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,859,600			8,600,000		6,259,600	928,200

「櫛田川祓川沿岸地区」（土地改良区）の用水路は老朽化により、ひび割れや沈下、漏水が発生している。農業用水の安定確保と地域住民の安全を守るため、特に老朽化が著しい区間の改修工事を行った。

「一志南部用水地区」（土地改良区）は、なめり湖の施設の老朽化による改修工事を行い農業用水の安定確保を図った。

県営事業

櫛田川祓川沿岸地区 H30～R3 本年度は水路補修を実施した。

（負担率：国55%、県25%、市14%、改良区6%）

一志南部用水地区 R2～R6 本年度は実施設計及び底樋の改修を実施した。

（負担率：国50%、県25%、市17.5%、改良区7.5%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
櫛田川祓川沿岸	左岸3号水路補修工 L=131m	14,000,000円	1,960,000円
一志南部用水地区	実施設計、余水吐・調圧水槽改修工	73,712,000円	12,899,600円
計		87,712,000円	14,859,600円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 9ほ場整備事業費

(単位 円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,085,000					4,085,000	3,970,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図った。
(補助対象事業費の50%、上限300万円を補助)

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	6,166,348円	6,137,735円	3,000,000円
北谷土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	1,540,039円	1,530,444円	765,000円
寺井土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	650,284円	640,284円	320,000円
計		8,356,671円	8,308,463円	4,085,000円

事業名	県営ほ場整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,276,150			4,900,000		2,376,150	4,822,300

「朝見上地区」(朝田町ほか)・「寺井地区」(笹川町)・「北谷地区」(小片野町)において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業
朝見上地区(164ha) H21～R5 本年度は施設整備として導水路、舗装の整備を実施した。
土地改良法対象(負担割合:国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%)
土地改良法外(負担割合:国55%、県27.5%、市17.5%)
寺井地区(21.4ha) H29～R6 本年度は用水路等の整備を実施した。
土地改良法対象(負担割合:国55%、県27.5%、市17.5%)
北谷地区(14.6ha) R1～R8 本年度は実施設計と埋蔵文化財調査を実施した。
土地改良法対象(負担割合:国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	導水路法面整備A=167㎡、舗装工A=120㎡	12,000,000円	1,483,650円
寺井地区	用水路工L=708m、仮設水路工N=1式	10,000,000円	1,750,000円
北谷地区	実施設計、埋蔵文化財調査N=1式	33,000,000円	4,042,500円
計		55,000,000円	7,276,150円

事業名	県営ほ場整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,687,200			20,000,000		12,687,200	63,105,000

「朝見上地区」（朝田町ほか）・「寺井地区」（笹川町）・北谷（小片野町）において、大規模なほ場を作り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

朝見上地区（164ha）H21～R4 本年度は施設整備として機場内整備、換地業務を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

土地改良法外（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

寺井地区（21.9ha）H29～R5 本年度は区画整理、道路、用排水路等の整備を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（15ha）R2～R8 本年度は実施設計、換地業務を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	機場内舗装工A=1,715㎡	33,000,000円	4,095,000円
寺井地区	区画整備1.9ha、道路工L=587m、排水路工L=469m、貯水池N=1式	150,000,000円	26,250,000円
北谷地区	実施設計N=1式、換地業務N=1式	19,120,000円	2,342,200円
計		202,120,000円	32,687,200円

〔款〕6農林水産業費（項）1農業費 **（目）10湛水防除施設費**

（単位 円）

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,243,644					55,243,644	54,177,194

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金 額
本庁管内 18機場	管理委託	排水機場浄化槽維持管理業務委託	松阪環境事業協同組合	90,200円
		電気保安管理業務委託（3管内）	中部電気保安協会	5,465,020円
		魚見排水樋門開閉操作業務委託	東海メンテナンス（株）	726,000円
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合	2,700,000円
	修 繕	高町排水機場洪水用ポンプ修繕	三愛物産（株） 三重支店	709,940円
		高須サイホン流出ゲート低水位確認タイマー取替修繕	宇野重工（株）	85,800円
		高町排水機場洪水用ポンプ防波管取付修繕	三愛物産（株） 三重支店	749,540円
		高町排水機場電動ボールバルブ取替修繕	三愛物産（株） 三重支店	199,100円
		高町・下七見・高木排水機場浄化槽漏水修繕	東衛生	352,000円
		その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）		14,985,966円
小 計			26,063,566円	
北部（三雲・ 嬉野）管内 21機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000円
			三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000円
		可燃ごみ処分業務委託	（株）マルジョウ	732,720円
			（有）ニチカンコー	635,024円
	修 繕	曾原排水機場出入口建具修繕	（株）荒川建築企画	165,000円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			23,559,334円
	小 計			29,180,078円
合 計			55,243,644円	

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,450,000				7,200,000	22,250,000	65,074,400

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
上ノ庄第二排水機場	φ1,350立軸斜流ポンプ電動機整備工事	18,920,000円	9,240,000円	1,980,000円
津屋城第二排水機場	除塵機整備補修工事		7,700,000円	
計		18,920,000円	16,940,000円	1,980,000円

土地改良施設維持管理適正化事業特別負担金 10,530,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,838,000					17,838,000	20,258,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 16,830,000円

対象施設：35排水機場（本庁：16施設、嬉野：6施設、三雲：13施設）

土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保全管理技術向上研修）市負担金 1,008,000円

対象施設：4排水機場（本庁：高町、新川新、三雲：上ノ庄第2、曾原第2）

事業名	湛水防除施設整備事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,778,400					4,778,400	124,319,360

排水機場施設の劣化状況等を調査した機能診断結果に基づき、施設の機能を保全するための対策工事を行った。

修繕名	修繕内容	事業費
北部管内 排水機場照明器具設置修繕	照明器具設置修繕	1,478,400円
曾原第二排水機場除塵機修繕	ベルトコンベア等修繕	3,300,000円
修繕費計		4,778,400円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,632,320			6,700,000		932,320	17,017,420

「黒部第1地区」（高須旧、高須新田）・「黒部第2地区」（東黒部旧）・「黒部第3地区」（新川旧）の4排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。

県営事業

黒部第1地区 R1～R5 本年度は高須旧排水機場のゲートの整備を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第2地区 R2～R6 本年度は東黒部旧排水機場の電気設備及びポンプ設備の整備を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第3地区 R3～R7 本年度は新川旧排水機場の実施設計を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県33%、市12%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第1地区	ゲート整備（高須旧）N=1式	50,536,000円	5,053,600円
黒部第2地区	電気設備、ポンプ設備の整備（東黒部旧）N=1式	17,020,000円	1,702,000円
黒部第3地区	実施設計（新川旧）N=1式	7,306,000円	876,720円
計		74,862,000円	7,632,320円

事業名	湛水防除施設整備事業費（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,580,600			46,500,000		80,600	—

落工排水機場の排水機場においては商用電力のみで稼働しており、台風等の異常気象で停電が起こった際、機場の稼働が停止することから、停電時の施設の適正な稼働を図るため自家発電設備工事を実施した。

地区名	事業内容	事業費
落工排水機場（その1）	自家発電設備工事	29,738,500円
落工排水機場（その2）	ポンプ受電施設改修工事	16,842,100円
計		46,580,600円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,132,580			37,100,000		1,032,580	62,663,000

「黒部第1地区」（高須旧・高須新田）・「黒部第2地区」（東黒部旧）の3排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。

県営事業

黒部第1地区 R1～R5 本年度は高須旧、高須新田排水機場のポンプの整備を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

黒部第2地区 R2～R6 本年度は東黒部旧排水機場の電気設備の整備を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
黒部第1地区	ポンプ整備（高須旧・高須新田）N=1式	201,325,800円	20,132,580円
黒部第2地区	電気設備（東黒部旧）N=1式	180,000,000円	18,000,000円
計		381,325,800円	38,132,580円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
38,610,000		38,500,000			110,000	29,950,800

「三雲北部地区」（曾原排水機場・五主排水機場）と「嬉野田村地区」（田村排水機場）の3排水機場は老朽化が著しいため、現施設の長寿命化計画を実施し、効率的に安全対策を行うための事業計画書を策定した。

地区名	事業内容	事業費	市費
三雲北部地区	事業計画書作成業務 A＝151.4ha	25,080,000円	80,000円
嬉野田村地区	事業計画書作成業務 A＝10.5ha	13,530,000円	30,000円
計		38,610,000円	110,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費	(目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
337,038					337,038	357,520

植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 137,038円

植栽苗木配布内訳

安楽町：ビシャコ 40本

山添町：さざんか3本、河津桜 2本、ソメイヨシノ 2本、さくらんぼ 5本

与原町：ミツマタ 25本

大石町：シダレザクラ 4本

委託料 200,000円

委託先 松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,312,027				5,610	3,306,417	3,272,297

会計年度任用職員報酬、コピー代等、林業総務に係る一般経費

報酬・職員手当等・共済費・旅費 2,172,932円

需用費 191,903円 (消耗品費)

役務費 162,342円 (道路賠償責任保険料ほか)

備品購入費 14,850円

負担金、補助及び交付金 770,000円 (三重県森林協会会費ほか)

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費	(目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	森林環境創造事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,665,711	5,624,000	5,499,200			1,542,511	11,670,350

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

需用費 77,311円 (消耗品費)

委託料 12,588,400円

森林環境創造事業業務委託 (市町タイプ) (叶林業森林整備計画地域)

事業量 間伐 11.09ha

委託先 叶林業合名会社 4,279,000円

森林環境創造事業業務委託 (市町タイプ) (松阪飯南森林組合森林整備計画地域)

事業量 間伐 29.93ha

委託先 松阪飯南森林組合 7,057,600円

森林環境創造事業業務委託 (県単) (叶林業森林整備計画地域)

事業量 現地調査 7.03ha 面積調査 12.91ha 間伐 1.02ha

委託先 叶林業合名会社 1,251,800円

事業名	森林環境学習事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,875,400		2,875,400				2,887,500

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりを行った。

委託料 2,875,400円

事業量 森林環境学習、校舎一部の木質化（山室山小学校・豊田小学校）

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,923,900		12,873,600			50,300	14,910,500

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い、集落等の安全安心の確保に努めた。

委託料 12,923,900円

事業量 森林整備等 15か所

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
293,000					293,000	305,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を補助することにより、労働者の確保に努めた。

負担金、補助及び交付金 293,000円

事業量 6事業所 計25人

交付先 沖中造林（株）ほか5事業所

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,463,000		4,388,000			2,075,000	6,647,000

適切な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要な不可欠な森林の施業集約化のための活動を支援した。

負担金、補助及び交付金 6,463,000円

事業量 積算基礎森林面積 62.53ha（経営委託） 133.36ha（境界測量）

交付先 松阪飯南森林組合

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,541,000					2,541,000	5,392,000

未利用間伐材を木質バイオマスの燃料として、森林資源の有効活用を図った。

負担金、補助及び交付金 2,541,000円

事業量 発電用間伐材等運搬量 5,095.55t

交付先 バイオマス認定事業者 9事業体

事業名	みなと森と水ネットワーク促進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,300					91,300	83,900

東京都港区区内で地域材の利用促進を図るため、「みなと森と水ネットワーク会議」に加入し、関係団体等とともに、需要拡大に向けた取組を推進した。

需用費 41,300円（消耗品費）

負担金、補助及び交付金 50,000円（みなと森と水ネットワーク会議負担金）

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
605,000					605,000	495,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料 605,000円

事業量 下刈り作業 19,200㎡×年1回刈り

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,092,870					2,092,870	3,085,867

施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,245,870円（森林保険料）

委託料 847,000円

事業量 管理委託（清掃除草作業等） 365,200円

委託先 松阪飯南森林組合

事業量 施設維持管理業務委託（側溝清掃作業等） 481,800円

委託先 共栄土木株式会社

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
851,992					851,992	842,631

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的に行い、利用者の快適利用と安全確保を図った。

需用費

施設設備修繕料 49,500円 松阪ちとせの森修繕（木柵修繕）

役務費 117,049円（森林保険料）

委託料 685,443円

事業量 公衆便所清掃作業委託 189,343円 委託先：（公社）松阪市シルバー人材センター
除草作業委託料（除草 1.7ha 集積 0.41ha） 496,100円

委託先：松阪飯南森林組合

事業名	林地台帳整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,408,000					1,408,000	638,000

森林の所有者情報、土地情報、測量実施状況、林地地番図等の情報入力による林地台帳の補正、及び検索機能を追加するためのシステム改修を行った。

委託料 1,408,000円

事業量 林地台帳の地図修正 235筆ほか

委託先 株式会社パスコ 三重支店

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

委託料 50,000円

事業量 下刈り作業 1,000㎡×年1回

委託先 嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,961,000			15,000,000	100,000	8,861,000	26,640,000

森林資源の循環利用に向け、生産性向上を図るための森林施業団地の集約化等を進めるとともに、架線集材等の技術育成、林福連携による広葉樹の苗木生産に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金 23,961,000円

事業量 境界の明確化 152.90ha

利用間伐 12,377.011m³

架線集材支援事業、林内路網整備事業、
林福連携による広葉樹の苗木生産モデル事業 一式

交付先 認定林業事業体 7事業体

事業名	林業支援センター運営事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,328,058				18,117	8,309,941	7,866,360

林業・木材産業関係者と連携を図り、松阪の木の利用促進や製材品の販路拡大など、需要拡大に向けた取組を進めた。

[主な活動]

- ・木材事業者及び大工、工務店、建築士への製材品の利用提案ほか
- ・林業関係者等との意見交換 ほか

報酬、共済費等 6,876,157円（会計年度任用職員2名）

旅費 144,000円（会計年度任用職員2名）

需用費 346,376円（消耗品等）

役務費 118,765円（通信運搬費）

使用料及び賃借料 842,760円（事務所借上料、有料道路通行料）

事業名	森林資源管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,160,300					58,160,300	84,772,600

森林の適切な管理を進めるため、森林環境譲与税を活用し、未整備森林を対象とした森林所有者への意向調査や間伐事業を行い、公益的機能の発揮を促進した。

委託料 58,160,300円

令和3年度森林経営管理事業森林整備業務委託

事業量 間伐5.43ha 現地調査 10箇所

委託先 叶林業合名会社 1,841,400円

令和3年度松阪市森林整備事業業務委託（その1）

事業量 間伐 35.60ha 面積調査 10.44km

委託先 松阪飯南森林組合 9,114,600円

令和3年度松阪市森林整備事業業務委託（その2）

事業量 間伐 96.25ha 面積調査 27.53km

委託先 松阪飯南森林組合 24,107,600円

令和3年度松阪市森林整備事業業務委託（その3）

事業量 間伐 35.48ha 面積調査 17.16km

委託先 叶林業合名会社 11,165,000円

令和3年度松阪市森林整備事業業務委託（その4）

事業量 間伐 1.83ha 面積調査 1.10km

委託先 沖中造林株式会社 665,500円

令和3年度森林経営管理意向調査業務委託

事業量 意向調査1,037ha

委託先 松阪飯南森林組合 6,303,000円

令和3年度森林境界明確化業務委託

事業量 境界明確化 65.01ha

委託先 松阪飯南森林組合 4,963,200円

事業名	流域防災機能強化対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,286,600		5,286,600				7,744,000

流域における防災機能を強化するため、土砂流出の危険性が高く、早急な整備が必要とされる箇所の森林整備を三重県事業と連携して行った。

委託料 5,286,600円

令和3年度流域防災機能強化対策事業森林整備業務委託

事業量 間伐12.77ha 現地調査6箇所 面積調査3.95km

委託先 松阪飯南森林組合 5,286,600円

事業名	森林再生力強化対策事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,634,950		3,634,950				2,200,422

健全な森林の造成、保全を推進するため、森林所有者が植栽と合わせて行う獣害防止柵の設置に対して支援を行った。

負担金、補助及び交付金 3,634,950円

事業量 獣害防止施設等の整備 8,373m

交付先 松阪市内森林所有者 4事業者

事業名	松阪の木利用推進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000		100,000			2,600,000	4,650,000

「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携を図り、松阪の木を使用した木造住宅を新築する建築主を対象に支援を行うとともに、木材利用の推進に向けた協議やSNS等による情報発信及びPR活動を行った。

「松阪の木」の利用推進及び魅力を伝える取組として、「松阪地区青和会」が主体となり、県立飯南高校と共同で親子木工工作教室を実施した。

負担金、補助及び交付金 2,700,000円

事業量 協議会（6回）、「松阪の家」づくり支援金事業15棟、親子木工工作教室

交付先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会、松阪地区青和会

事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,198,977		6,000,000		6,000,000	198,977	8,400,000

台風などの倒木被害により、停電が発生することを防ぐため、配電線を寸断する恐れのある樹木の事前伐採を行った。

委託料 11,388,300円

事業量 危険木の事前伐採 1,007本

委託先 松阪飯南森林組合

補償・補填及び賠償金 810,677円 立木補償（スギ、ヒノキ） 453本

事業名	森林有害鳥獣被害対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
322,000					322,000	—

野生鳥獣による特用林産物等の被害を未然に防止するため、防護柵等の設置及び修繕に要する経費の一部を補助することで、被害軽減を図った。

負担金、補助及び交付金 322,000円

事業量 獣害防護柵の新規設置及び修繕 7件

交付先 市内森林所有者

事業名	森林環境譲与税基金積立金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,873,700					39,873,700	20,906,400

森林環境譲与税基金への積立金

令和3年度末基金現在高 60,780,100円

事業名	木造住宅建築促進事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,064,000					4,064,000	—

松阪の木を使用した木造住宅を新築する大工・工務店、建築士を対象に支援金を交付し、建築促進による林業・木材産業並びに地域産業の活性化につなげた。

負担金、補助及び交付金 4,064,000円

事業量 交付棟数16棟

交付先 大工・工務店（延16件・12事業者）、建築士（延5件・5事業者）

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費	(目) 3林業施設費

(単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,470,821				525,900	28,944,921	30,822,427

指定管理者制度により、「株式会社松阪協働ファーム」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の向上を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することとその環境を市民に提供した。

委託料 25,481,897円 委託先 株式会社松阪協働ファーム

修繕料 2,957,900円 (バンガロー床修繕・給湯器修繕・デッキ修繕ほか)

使用料及び貸借料 1,031,024円

(森林公園土地借上料 1,005,800円 地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、
借上面積 50,220㎡)

(森林公園AED借上料 25,224円)

※利用状況

区分 月	入園者数	テント	バンガ ロー	木工教室
4 月	7,371人	17件	7件	15人
5 月	7,629人	131件	33件	1人
6 月	5,091人	65件	5件	16人
7 月	7,062人	146件	41件	61人
8 月	6,253人	143件	78件	32人
9 月	0人	0件	0件	0人
10 月	8,460人	210件	32件	17人
11 月	7,568人	170件	28件	79人
12 月	6,912人	108件	24件	9人
1 月	5,685人	70件	17件	15人
2 月	5,307人	91件	7件	32人
3 月	8,328人	139件	29件	66人
計	75,666人	1,290件	301件	343人

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,538,819				445,794	5,093,025	5,122,849

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等 744,113円（報酬、共済費、旅費）
 需用費 3,073,691円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）
 役務費 186,160円（手数料）
 委託料 1,483,520円（施設維持管理等委託料）
 使用料 51,335円（AED借上料、テレビ視聴料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数（件）	0	1	2	0	2	1	1	2	0	0	0	0	9
	人員（人）	0	8	25	0	10	45	16	113	0	0	0	0	217
林業相談室	件数（件）	3	2	4	20	9	8	13	14	5	3	2	4	87
	人員（人）	38	29	46	335	111	145	212	163	49	29	26	42	1,225
和室会議室	件数（件）	0	0	2	1	0	0	2	1	2	0	0	2	10
	人員（人）	0	0	15	10	0	0	16	6	23	0	0	13	83
図書館	件数（件）	23	18	22	18	21	21	20	21	18	19	19	22	242
	人員（人）	45	32	39	29	37	38	33	37	31	35	34	37	427
調理実習室	件数（件）	0	0	0	1	0	0	4	2	2	1	0	1	11
	人員（人）	0	0	0	10	0	0	33	12	13	5	0	5	78
計	件数（件）	26	21	30	40	32	30	40	40	27	23	21	29	359
	人員（人）	83	69	125	384	158	228	310	331	116	69	60	97	2,030

〔款〕6農林水産業費（項）2林業費（目）4林業構造改善対策事業費

（単位 円）

事業名	林道・作業道等維持管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,978,856	5,000,000		8,900,000	513,150	8,565,706	16,678,987

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、舗装、橋梁補修工事の実施や、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

需用費 235,024円（消耗品費）
 委託料 3,356,100円
 （山の神橋橋梁補修設計業務委託（橋梁補修設計 N=1式） 3,356,100円）
 使用料及び賃借料 5,098,655円
 （積算システム・積算単価データ利用料 187,155円）
 （事業用重機借上料 23路線 26件 4,911,500円）
 工事請負費 11,172,700円
 （山の神橋橋梁補修工事（橋梁補修工事 N=1式） 6,743,000円）
 （林道木屋谷線舗装工事（L=125m W=3.0m A=375.0㎡） 4,429,700円）
 原材料費 3,116,377円（18件 生コンクリートほか）

事業名	治山事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,107,500					3,107,500	3,693,800

治山事業要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流）について、現地調査を委託し、要望計画書を県へ提出することで、事業採択を推進した。

委託料 3,107,500円

本庁管内 1か所 溪間工（谷止工、流路工）
飯南管内 2か所 溪間工（谷止工）
飯高管内 2か所 山腹工（土留工、流路工）

事業名	林道・作業道整備事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,600,189		7,350,000	2,700,000	487,528	62,661	16,662,313

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道トロセ線 開設工事	開設延長 L=57.0m W=3.0m	10,600,189		10,337,800	
開設工事に伴う 立木補償金	スギ・ヒノキ N=147本				262,389

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林費 (単位 円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,887,000				164,200	1,722,800	1,596,122

市有林の巡視等を実施し、生育状況や境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。

委託料 1,848,000円

飯南・飯高市有林管理委託 1,848,000円

事業量 防護柵巡視 18,870m

除草 12.11ha

境界測量 7.60ha

委託先 松阪飯南森林組合

負担金、補助及び交付金 39,000 円（地上権山林販売分収金130,000円×3/10）

事業場所（地上権）飯高町富永3箇所、飯高町赤桶1箇所

事業名	飯南・飯高市有林再造林事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,070,000		2,341,716			1,728,284	—

市有林伐採跡地へ広葉樹の植栽を行い、森林機能の向上を図った。

委託料 4,070,000円

飯南・飯高市有林再造林業務委託 4,070,000円

事業量 再造林 1.21ha

事業場所 飯高町富永

委託先 松阪飯南森林組合

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）1水産業総務費

（単位 円）

事業名	水産業総務一般経費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
417,377					417,377	447,759

水産多面的機能発揮対策事業にかかる講習会に参加することにより、他市の取組を理解することができた。また、国・県・市が一体となって事業活動を支援することにより、水産業と地域の活性化を図った。

消耗品費 117,377円、負担金、補助及び交付金 300,000円

（負担先：水産物消費拡大促進協議会、水産多面的機能発揮対策協議会、三重県漁港漁場協会）

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）2水産業振興費

（単位 円）

事業名	稚鮎等放流事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,450,000					2,450,000	2,600,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
櫛田川上流漁協	稚鮎 1,453kg	4,125,055	1,031,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖を図った。 また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご 800kg	1,680,000	398,000	
櫛田川河川漁協	稚鮎 1,200kg	3,379,200	778,000	
櫛田川第一漁協	稚鮎 120kg	98,848	28,000	
中村川漁協	稚鮎 200kg	704,000	163,000	
	あめご 80kg	216,000	52,000	
小計	稚鮎 2,973kg	8,307,103	2,000,000	
	あめご 880kg	1,896,000	450,000	
合計		10,203,103	2,450,000	

事業名	川鵜対策事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,000					84,000	140,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
櫛田川上流漁協	捕獲数 1羽	5,000	2,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害減少に努めた。
櫛田川第一漁協	捕獲数 41羽	243,375	82,000	
計	捕獲数 42羽	248,375	84,000	

事業名	水産資源増殖事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	270,000

事業主体	事業量	事業費	市負担金	成果
八共協議会	ガザミ（ワタリガニ） 280,000尾 （松名瀬海岸）	300,000	300,000	伊勢湾の水産資源増殖の一環として、計画的な種苗放流を行い資源増殖に努めた。

事業名	アサリ資源増殖事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,400,000					2,400,000	2,500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪漁業 協同組合	覆砂 190m ³ かぶせ網 3枚 水質検査機器 一式	5,126,000	2,400,000	アサリの生息環境を整備し資源増殖に努め、その効果を検証した。資源保護を行うための啓発、密漁の巡回監視の強化が図れた。

〔款〕6農林水産業費（項）3水産業費（目）3水産業施設費 (単位 円)

事業名	漁港海岸施設管理事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,573,046					1,573,046	1,578,517

漁港海岸及び狹師漁港、松ヶ崎漁港について、安全な運営を行うための施設修繕、樋門管理等を行い、漁業者のスムーズな漁業活動を支援することに努めた。

委託料 641,700円 施設修繕料 822,140円 補修用原材料費 48,909円

電気料 39,483円 消耗品費等 20,814円

事業名	漁港機能保全事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,537,430		2,211,000	1,500,000		826,430	24,844,600

項目	内容	支出額	成果
需用費 (消耗品費)	漁港漁場整備関係書籍等	23,530	事業に必要な関係書籍等の購入
	集中浄書代	38,000	事業に必要な印刷における浄書代
	小計	61,530	
委託料	狹師漁港機能保全事業測量業務委託（航路・泊地C）	2,066,900	浚渫のための測量業務委託（航路・泊地C）を行った。
	狹師漁港機能保全事業設計・積算業務委託（航路・泊地C）	2,409,000	浚渫のための設計・積算業務委託（航路・泊地C）を行った。
	小計	4,475,900	
合計		4,537,430	

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,677					67,677	47,076

市内企業における人権啓発意識の醸成を図るため、人権啓発強調月間（6月）、男女雇用機会均等月間（6月）、公正採用選考人権啓発推進月間（9月）に関する啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内 容
令和3年6月	「人権啓発強調月間」「男女雇用機会均等月間」に関する啓発パンフレットやチラシ等を月間時期の6月に市内事業所（245社）へ配布した。
令和3年8月	公正採用選考人権啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつさか8月号（3,150部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（530部）、松阪香肌商工会（300部）の各会員事業所へ配布した。
令和3年12月	12月の差別をなくす強化月間並びに人権週間における街頭啓発を、松阪駅や大型ショッピングセンターにおいて、人権擁護委員、県職員、人権・多様性社会課（市職員）と連携して行った。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,579,461		593,750		1,500,106	4,485,605	6,561,161

相談窓口「松阪市消費生活センター」での消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供や出前講座などの消費者啓発活動を実施した。
消費者行政に係る補助金を活用して、消費生活相談員スキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成を行った。
多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、相談を受けるとともに、司法書士、法テラス等の専門機関への“つなぎ”を行った。

消費生活相談件数

年度	件数（うち多重債務相談件数）
29	858件（50件）
30	980件（72件）
元	1,266件（66件）
2	1,343件（59件）
3	1,165件（50件）

令和3年度中の主な相談内容

・通信販売に関するトラブル お試し500円など	247件
・ハガキやショートメール等による架空請求	21件
・健康食品などの送り付けなど	25件
・住宅リフォーム工事（屋根・外壁）トラブル	27件
・新聞定期購読に関するトラブル	14件
・副業サイト（情報商材） ネットで楽に儲かる	31件

消費者啓発・出前講座 実績

区分	内 容
各種啓発	・松阪公共職業安定所と共催の「障がい者就職面接会（3日間）」にて、会場内に消費者啓発ブースを設置し、参加者への啓発を行った。 ・スマホ教室で啓発物品の配布をした。（市の商品券事業） ・管内高等学校へ消費者トラブルに関するチラシを配布した。 ・啓発物品（消費者ホットライン「188」 [=嫌や] 啓発ボールペン等）を作成し、相談窓口の周知、悪質商法被害防止について、幅広い年齢層に呼びかけた。 ・地域包括支援センター社会福祉士連絡会へ2カ月に1回参加し、現況報告と周知啓発の協力依頼を行った。 ・研修会や啓発等に活用してもらうため、地域支援包括センター等に資料や啓発物品を提供した。 ・市ホームページ、広報、フェイスブック、本庁モニター広告による情報発信、案内窓口等へのチラシ、ポスターの配架等により、消費者への周知啓発を行った。 ・本庁1階に専用ブースの常時設置
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」 5回 91人

消費者啓発用物品（消費者行政に係る補助金の活用）

区分	内 容
啓発冊子	一般・高齢者向け 覚えておきたいクーリング・オフ 520部
	一般・高齢者向け 撃退しましょう消費者トラブル 500部
	若年者向け オトナ消費へステップアップ！ 2,000部
	若年者向け デキるオトナの消費生活入門 2,000部
啓発物品等	相談窓口周知用シャープペン「松阪市消費生活センター 25-6590」 500本
	出前講座用ブルーレイプレーヤー 1台

事業名	商工一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,004					480,004	520,907

商工事務に係る一般事務経費

コピーカウント料、郵送料 ほか

各種団体等負担金

区分	内 容
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられており、当該取引の安定と消費者保護の観点から隔年実施される定期検査を中心とした事業を継続していくための会費

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 2商工振興費

(単位 円)

事業名	小規模事業資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
497, 475					497, 475	734, 137

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。
補給件数 6件 (上限 25万円)

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450, 000					450, 000	450, 000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組を支援した。

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 350, 000					3, 350, 000	3, 485, 000

各商店街が一体となり開催するイベント(歳末イベント)や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

(振興組合・商店街連合体は事業費の1/2以内、任意商店街組織は事業費の1/3以内で補助)

イベント・環境美化事業	7 団体	953, 000 円
施設整備事業	1 団体	1, 000, 000 円
街路灯等電気料補助事業	8 団体	972, 000 円
商店街団体の連合体に対する運営補助	1 団体	425, 000 円

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26, 100, 000					26, 100, 000	27, 700, 000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	9, 610, 000円
	松阪北部商工会	8, 950, 000円
	松阪香肌商工会	7, 540, 000円

事業名	豪商のまち店舗改装支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 340, 500					3, 340, 500	3, 195, 500

市内の商業環境の充実と振興を図るため、店舗等の改修に要する費用の一部を補助した。また、店舗等の改修工事を市内施工業者が行うことにより、地域経済の活性化を図った。

改装費補助率 1/3 上限 20万円

(松阪もめん、松阪の木の使用、景観重点地区については上限に上乗せ有り)

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	23件	3, 291, 000円

事務経費(募集チラシ印刷代) 49, 500円

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,293,670					1,293,670	1,710,370

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数86件 （上限 10万円）

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,200,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者及び第二創業者の発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会 場	参加者
子育て世代のための ビジネスセミナー	6月25日	商工会議所	5人
松阪商人塾(動画配信)	3月1日公開	ユーチューブ	延511回
創業セミナー	3月16日 22日 24日	松阪商工会議所	延57人
テーマ別セミナー(zoom)	8月25日	松阪商工会議所	18人

(3/31時点)

実施事業	事業所数 回数	派遣内容
専門家派遣	24事業所 48回	チラシデザイン、WEBサイト、経営指導、第二創業、資金計画

※1事業所 1 テーマにつき3回まで派遣

事業名	産業支援センター運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,596,359				27,142	18,569,217	15,723,970

市内中小事業者を支援するための拠点として、事業者の抱える悩みや課題解決への支援を行うため、会員制度を設け、次の事業を実施した。

○窓口相談 1,405件

主な相談内容

施策活用関係 87件
補助金・助成金関係 1,177件
松阪市（支援センター）事業の紹介 40件
金融関係 21件

○専門家派遣

派遣実績

派遣要請件数	43件
派遣回数	149回

主な派遣内容（テーマ）

・IT活用支援	15件
・事業継続等の支援	8件
・販路開拓支援	6件 など

○セミナー等の開催

【主催】

事業名	開催回数	参加者
ビジネスセミナー等	11回	延223人

【共催：三重県産業支援センター】

「今からでも間に合う補助金と申請のポイントセミナー」

「インボイス制度とクラウド会計セミナー」

参加者：延8人

○会員登録の状況

随時、各種セミナー、補助金等の情報をメールマガジンにより情報提供

会員数：330件（3月末現在）

会員の主な業種 卸売業、小売業 79件
製造業 68件
宿泊業・飲食サービス業 32件 ほか

事業名	コロナに負けるな！飲食店営業継続緊急支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,305,534	100,000,000			2,174	3,303,360	—

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に取り組みながら、松阪市内において飲食店営業を継続して行う意思を有する飲食業者に対し、緊急的に支援金を給付し営業継続を支援することで事業や雇用の維持継続を図った。

【申請店舗】

1,023店舗 × 100,000円／店舗 = 102,300,000円

事業名	コロナに負けるな！松阪みんなの商品券事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
454,162,003	440,000,000				14,162,003	800,148,436

新型コロナウイルス感染症の経済対策として、市民の家計支援を行うとともに、市内事業所又は店舗での消費を促し、市内循環を図ることにより早期の経済回復及び雇用を守ることを目的にプレミアム付商品券の販売を行った。

【発行主体】

松阪市コロナに負けるな！松阪みんなの商品券実行委員会

【発行券種】

1冊8,000円（1,000円×5枚、500円×6枚）を5,000円で販売。引換券1枚で1冊購入可能

【購入引換券発行】

【購入引換券追加発行】

1世帯2枚

ひとり親・多子世帯

2枚追加発行

引換券発行枚数

151,078 枚

【販売・換金実績】

○商品券販売実績

○換金実績

121,270冊（1,333,970枚）

120,757冊（1,328,330枚）

総販売金額 970,160,000円

換金総額 966,333,500円

販売率 : 80.3%

事業名	コロナに負けるな！キャッシュレス還元事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
280,100,868	260,000,000				20,100,868	81,997,198

新型コロナウイルス感染症対策として推奨されているキャッシュレス決済の普及促進、及び、売上が大きく減少している市内の事業所又は、店舗を支援するため、利用者がQRコード決済等を利用して支払う際にポイントを還元するキャンペーンを実施した。

単位：円

	PayPay株式会社	株式会社NTTドコモ	合計
決済金額	1,246,149,367	387,112,691	1,633,262,058
ポイント還元	206,666,871	57,065,619	263,732,490

事業名	商工振興一般経費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
476,225					476,225	517,592

商工振興に係る一般事務経費

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金
日本貿易振興機構 三重貿易情報センター負担金 270,000円	県内企業の海外展開支援として海外情報提供事業、輸出促進事業、投資交流促進事業、国際的企業連携支援事業を実施し県内企業の海外展開支援している団体への自治体負担金
三重県産業支援センター会費 12,300円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,760				29,760		1,313,420

中心市街地活性化複合施設（カリヨンビル）の管理運営経費

借上料 29,760円 （AED借上代）

事業名	中心市街地活性化複合施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,199,000				1,199,000		—

松阪市中心市街地活性化複合施設 空調機器更新修繕

1階管理事務所・2階貸事務所 空調機器取替修繕 1,199,000円

〔款〕7商工費	（項）1商工費	（目）3産業振興センター費	（単位 円）

事業名	産業振興センター管理運営事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,574,377				5,070,545	7,503,832	18,584,888

地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供

利用状況

産業振興センター（開館日数 307日）

会 場 区 分	利用回数	利 用 者 数	会 場 区 分	利用回数	利 用 者 数
常設展示場			和室研修室（2）	196件	747人
人材育成講座室	377件	5,344人	研修ホール	466件	4,459人
情報資料室	517件	4,388人	小研修室	284件	785人
和室研修室（1）	225件	794人	計	2,065件	16,517人

事業名	産業振興センター施設整備事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,029,800					21,029,800	25,984,200

産業振興センターの故障箇所を修繕・改修することにより、利用者の利便性・安全性の向上を図った。

外壁タイル改修及び屋上防水改修 21,029,800円

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 4観光費

(単位 円)

事業名	国際交流員 (CIR) 活用事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,762,925				5,192	2,757,733	—

10月に着任した国際交流員 (CIR) を活用し、外国人観光客に向けた情報発信や受入環境整備、観光関連事業者支援を実施した。

- ・Instagramアカウント「@discover_matsusaka」運用 (投稿39件)
- ・「ワクワク松阪」英語版サイト構築 (WEB記事7本)
- ・国際交流員派遣事業 (依頼数15件)

報酬 1,730,909円

備品購入費 197,440円

一般財団法人自治体国際化協会各種負担金 526,782円 ほか

事業名	観光客誘致事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,137,235				12,137,235		10,783,489

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオ、WEBなどの広告媒体による観光PRを実施するとともに、観光パンフレット、観光PR名刺による観光PR及び情報発信を行った。

広告料 5,354,650円

印刷製本費 4,669,403円

三重県観光連盟会費 1,158,000円 ほか

事業名	観光協会運営費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000					9,000,000	9,000,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	18,274,742 円	9,000,000 円	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,812,000					4,812,000	2,984,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	20,265,380 円	4,812,000 円	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、主催する4大まつりはすべて中止となったが、氏郷まつりが第60回の記念回であったことから、蒲生氏郷に関するグッズを作成し、氏郷まつりのPRに努めた。

事業名	都市間交流事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
767,213					767,213	600,960

海外都市との交流事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、渡航自体が困難な中、各種イベント等も中止となり、交流事業は行われなかった。

国内都市との交流事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント等も中止や規模縮小となり交流事業は行われなかったが、ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、伊勢志摩エリアと連携した観光PR活動を行った。

伊勢志摩観光コンベンション機構事業負担金 500,000円

伊勢志摩観光コンベンション機構会費 100,000円 ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,101,720					2,101,720	2,451,360

広域連携事業に参加し、メディアや取材の受け入れ等による情報発信に努めた。

既存の観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」への英語版記事掲載コンテンツの増築やパンフレット増刷など、受け入れ環境の整備を図った。

インバウンドの取組に積極的な市内観光関連事業者へ向け、研修会の案内やプロモーション情報など、メール・FAXによる情報発信を行った。

観光PR動画を作成し、三重県観光連盟YouTubeチャンネル「Japan Travel Mie」にて公開することで情報発信を行った。

印刷製本費 184,800円

広告料 770,000円

委託料 418,000円

伊勢志摩観光コンベンション機構 事業負担金 500,000円 ほか

事業名	豪商のまち松阪プロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,975,269				2,975,269		990,000

豪商のまち松阪プロモーション事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、豪商のまち松阪キャンペーン自体は中止となったが、旧長谷川治郎兵衛家庭園のライトアップ、豪商フォトコンテスト、リーフレットの作成など、一部開催に向けて準備していたものは実施した。作成したリーフレット等は次年度以降に使用予定。

プロモーション業務委託料 2,925,310円 ほか

松阪WeeK in 三重テラス

首都圏において松阪市の魅力を発信するため、観光交流課・文化課・地域ブランド課が連携し、東京・三重テラスを会場に開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

阪急たびコト塾

誘客の促進を図るため、観光事業者と連携し、東京・大阪を会場に開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,675,833					12,675,833	14,280,907

松阪市リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 9,891,301円 ほか

令和3年度利用者数 42,545人（リバーサイド茶倉 7,193人、道の駅茶倉駅 35,352人）

市の要請に係る一部施設の休業期間

リバーサイド茶倉 令和3年8月28日から令和3年9月30日まで 34日間（※本館除く）

道の駅茶倉駅 通常営業

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,437,930					4,437,930	2,817,193

観光地の清掃や観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の安全性及び利便性の向上に努めた。

主要幹線道路観光案内看板修繕（伊勢寺町） 1,485,000円

観光案内看板修繕（8か所） 465,300円

松阪市駐車場トイレ排水修繕 94,600円

観光地等維持管理業務委託料 450,000円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,965,280				1,397,053	8,568,227	9,673,517

松阪駅観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信、観光客等施設利用者の利便性や安全性の向上を図った。

観光情報センター案内等業務委託料 7,603,200円

松阪駅観光情報センター屋上ガラス修繕 206,800円 ほか

令和3年度来館者数 14,084人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,831,272					1,831,272	1,796,848

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

山林舎玄関前階段タイル・木製手摺修繕 392,920円

指定管理者制度に係る委託料 943,934円、土地借上料 446,835円 ほか

令和3年度利用者数 2,689人

市の要請に係る施設の休業期間 令和3年8月28日から令和3年9月30日まで 34日間

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,576,865					1,576,865	1,733,016

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

つつじの里荒滝ボイラー修繕工事 268,400円

指定管理者制度に係る委託料 1,008,465円、土地借上料 300,000円

令和3年度利用者数 2,287人

市の要請に係る施設の休業期間 令和3年8月28日から令和3年9月30日まで 34日間

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,280					5,280	5,362

飯高奥香肌峡林間キャンプ場水道代 5,280円

H26.4から休業中

事業名	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,742,261					5,742,261	10,987,912

飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

飯高ホテルスメール浄化槽修繕 ほか7件 4,721,310円

漏水箇所の調査作業に伴う委託料 217,800円 ほか

令和3年度利用者数 30,548人

市の要請に係る施設の休業期間 令和3年8月28日から令和3年9月30日まで 34日間

※施設独自の休業期間 令和3年4月3日から令和3年4月10日まで 8日間

ボイラー取替修繕に伴う休業期間 令和4年2月14日から令和4年2月28日まで 15日間

事業名	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,803,400					18,803,400	—

令和4年度以降の民間事業者への貸付に向けたボイラー設備等の更新修繕を行った。

ホテルスメール宿泊棟及び温泉棟ボイラー取替修繕 ほか5件 18,803,400円

飯高ホテルスメールは、令和4年度より10年間、民間事業者と普通貸付契約を締結した。

民間事業者 株式会社セラヴィリゾート泉郷

賃貸料 1,200,000円／年額

事業名	指定管理者等選定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,282					72,282	44,405

令和4年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和4年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

松阪市公の施設に係る指定管理者審査選定委員会

＜豪商のまち松阪観光交流センター、旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅＞

第1回…令和3年7月20日 第2回…令和3年10月22日

＜松阪市香肌峡健康の森運動公園＞

第1回…令和3年8月30日

報酬 63,000円 ほか

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,608,718					8,608,718	10,115,204

おもてなし処夢休庵及びまつさか交流物産館の運営による観光客への案内や情報発信、地域製品のPRや販売による物産振興を図るとともに、桜ライトアップの実施など観光地としての魅力向上に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託 4,870,800円

松阪公園ライトアップ警備等業務委託 950,400円

おもてなし処「夢休庵」開設業務委託 508,200円 ほか

令和3年度おもてなし処「夢休庵」 開設日数 57日、来客数 2,028人

令和3年度まつさか交流物産館 来館者数 19,637人

令和2-3年度松阪公園桜ライトアップ来場者数 19,987人

事業名	飯高総合案内施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,664,270					1,664,270	1,591,767

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者制度に係る委託料 1,664,270円

事業名	定住自立圏観光連携事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,100,000					2,100,000	2,100,000

松阪市・多気町・明和町・大台町で構成する協議会の事業負担金。定住自立圏構想に基づき、H28.5.2、「松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会」を設立。協議会において観光連携事業を実施した。

独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」増刷発行

観光情報誌「まっふる伊勢志摩'23」への広告掲載

「Googleビジネスプロフィール活用セミナー」YouTube配信 ほか

事業負担金 2,100,000円

事業名	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,178,870					82,178,870	83,163,400

H31.4に開館した豪商のまち松阪観光交流センターに加え、歴史文化ゾーンにある旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅の4施設を一体的に管理するため、指定管理業務として、一般社団法人松阪市観光協会に委託した。

なお、各施設の入館者は前年度と比べると増加したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による休業期間もあり、大幅には戻らなかった。

指定管理者制度に係る委託料 81,776,740円

警備委託料 89,760円 ほか

令和3年度来館者数

豪商のまち松阪観光交流センター 21,052人

旧長谷川治郎兵衛家 9,563人

旧小津清左衛門家 6,834人

原田二郎旧宅 7,636人

市の要請に係る一部施設の休業期間（文化3施設）

令和3年8月28日から令和3年9月30日まで 34日間

事業名	まつさか地域資源魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,816,785				2,816,785		2,808,250

令和2年10月に開設した松阪市観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」を使って、松阪の地域の魅力や、観光資源を深掘りし、ストーリー性を持たせた観光情報などを全国に発信した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている市内観光の早期回復、地域経済の活性化を目的として、市内宿泊施設・飲食店に協力をいただき「松阪の逸品スタンプラリー」を造成した。

旅行者が楽しめるようなタイアップ記事の制作と情報発信を行い、新しい視点による観光資源の再発見や魅力向上を図った。

広告料 1,617,750円

委託料 717,200円 ほか

松阪観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」サイトページビュー数 171,245件

松阪の逸品スタンプラリー参加者数 393人

タイアップ記事制作数 5本 (OTONAMIE ほか)

事業名	氏郷が築いた松坂城魅力発信事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,411,585				1,411,585		—

令和3年に国指定史跡松坂城跡が指定10周年となること、同じく令和3年において60周年の記念回となる「氏郷まつり」を契機として、双方のイベントを連携させて、松坂城跡のグッズ作成、松阪市立歴史民俗資料館での企画展「蒲生氏郷と松坂城」の開催、松阪市観光協会での蒲生氏郷グッズの作成、12月に横浜市において開催された「お城Expo2021」への松坂城跡の初出展を実施することで、全国に蒲生氏郷及び松坂城跡の魅力を発信するとともに、それらを有する松阪市の観光地としての魅力向上に努めた。

松坂城跡PRグッズの作成 527,560円

のぼり旗設置に係る消耗品費 162,827円

お城Expo2021出展に伴う出展料及び備品借上料 313,170円 ほか

お城Expo2021 来場者数 13,624人 内アンケート取得数 872件

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,902,592				5,538	2,897,054	2,786,084

事務消耗品費 601,091円、通信運搬費 152,282円 ほか

事業名	観光施設整備事業費（繰越分）					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,970,000					18,970,000	—

新型コロナウイルス感染症対応を考慮した松阪市駐車場トイレの新築を行い、観光客の安全性及び利便性の向上に努めた。

松阪市駐車場トイレ新築工事（後払金）18,970,000円

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 5交通政策費

(単位 円)

事業名	地域公共交通システム事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,852,600				55,019,475	132,833,125	186,843,591

鈴の音バスをはじめとする市運営コミュニティバスの運行経費等。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

特定財源

コミュニティバス路線運賃	12,061,205円
地域公共交通確保維持改善事業費収入	21,271,000円
協賛金	14,107,270円
ふるさと応援基金繰入金	7,570,000円
指定寄附基金繰入金	10,000円

路線名		年間利用者数 (人)	1日の運行便数	委託料 (円)
鈴の音バス	市街地循環線	48,201	18便 (平日) 16便 (土日祝)	45,807,960
	大口線	4,534	8便 (全日)	39,941,000
	幸中央線	7,969	15便 (平日) 12便 (土日祝)	
	三雲松阪線	13,646	13便 (全日)	
黒部・東地区		4,431	10便 (平日)	7,590,000
機殿・朝見地区		3,317	10便 (平日)	10,045,200
飯福田・柚原線		0	2便 (日～木) 3便 (金、土)	—
与原・深長線		9	4便 (平日)	—
嬉野地区		6,120	7便 (月～土曜日)	16,498,140
飯高波瀬・森地区		1,323	6便 (平日)	7,150,000
三雲地区		4,095	10便 (平日)	8,580,000
飯南地区	有間野・波留・横谷主路線	283	4便 (月曜日)	6,050,000
	相津・下郷主路線	209	4便 (火曜日)	
	深野・横野主路線	322	4便 (水曜日)	
	飯南主路線	103	2便 (木曜日)	
	仁柿主路線	379	4便 (金曜日)	
松尾地区 (R3. 3. 2運行開始)		2,146	随時 (火・水・金曜日)	3,873,510
廃止代替バス (推計値)	宇気郷線	6,200	7便 (平日) 6便 (休日)	35,264,900
	阿坂小野線	15,400	9便 (全日)	
合計		118,687	—	180,800,710

加入団体負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分担金
JR名松線沿線地域活性化協議会負担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟負担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分担金
三重県生活交通確保対策協議会（見える化事業）負担金 30,000円	県内の公共交通の利便性向上を目的に、バス路線の乗継情報の提供など公共交通ネットワーク見える化プロジェクトへの負担金

事業名	超高齢社会交通弱者対策調査検討事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,737,820					6,737,820	—

令和3年度から2か年かけて、交通弱者対策の調査検討、飯高管内の移動手段の再編、地域公共交通計画の策定に努めている。

委託契約：22,418,000円（令和3年：6,725,400円、令和4年：15,692,600円）

契約期間：令和3年7月1日～令和5年3月20日

事業名	コミュニティ交通運行事業補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,725					75,725	27,370

運行経費の一部を補助することで、地域住民が主体となって運営するコミュニティ交通の支援を行った。運行経費から運賃収入等を差し引いた額の1/2（上限50万円）

申請件数 1団体（虹が丘町）

事業名	伊勢鉄道経営持続化負担金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,404,000					1,404,000	—

新型コロナウイルス感染症の影響により乗客数が減少している伊勢鉄道の安定的な運行継続を三重県や松阪市を含む15市町が支援した。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 6ブランド推進費

(単位 円)

事業名	ふるさと特産品PR事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
642,767,494				411,646,541	231,120,953	596,342,212

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信することができた。

報償費（返礼品購入代） 452,856,454円

役務費（ふるさと納税サイトサービス利用手数料等） 179,198,038円

使用料及び賃借料（ふるさと納税管理システム使用料等） 1,633,160円 ほか

使途別	寄附金額（円）	件数
市長におまかせ	351,965,730	10,104
～輝く子どもたち～ 子育て支援	362,195,000	10,598
～いつまでもいきいきと～ 高齢者・障がい者福祉の推進等	82,050,000	2,547
～活力ある産業～ 農林水産・観光振興等	123,832,000	3,783
～地域づくり～ 住民協議会活動支援	23,150,000	631
～人と地域の頑張る力～ 文化振興・人権尊重等	15,460,000	502
～安全・安心な生活～ 交通安全・防災対策等	32,230,000	936
～快適な生活～ 環境保全・道路整備等	56,102,000	1,754
～三重県唯一のフルマラソン～ 「みえ松阪マラソン」を応援	328,580,000	12,251
GCF：ユニバーサルデザイン遊具	1,053,000	34
GCF：コロナ対策	1,080,000	6
計	1,377,697,730	43,146

特産品数	599
事業者数	120

*GCF・・・ガバメントクラウドファンディング

【参考】

令和3年度 ふるさと応援寄附金			
寄附金額①	返礼品等経費②	差引（①－②）	*市民税控除額
1,377,697,730	642,767,494	734,930,236	281,625,000

*松阪市民が様々な地方公共団体へ寄附を行ったことに対する控除額

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,232,572					5,232,572	8,373,380

地場産品を魅力あるふるさと納税返礼品として監修するとともに、食のアドバイザーによる地元食材の魅力を最大限に活かしたレシピ動画や商品監修などを全国へ発信し地域活性化を図った。

返礼品監修：11事業者、45品目

食のアドバイザー：レシピ動画7回、商品監修3回

報酬（食のアドバイザー報酬） 860,000円

需用費（消耗品費等） 322,572円

委託料（ふるさと納税返礼品監修業務委託等） 4,050,000円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
212, 210					212, 210	1, 117, 231

長期化するコロナ禍の影響により、ちゃちゃもの着ぐるみ貸出実績については、コロナ禍以前と比べると少なかったが、一方で令和3年度よりちゃちゃものLINEスタンプ配信を開始し、露出機会の創出を図った。また、ブランド大使においても、活動が自粛される中で、松阪市のPRに協力いただいた。

ブランド大使 16組（新任1人）	
活動実績	あべ静江（ヤングGB松阪大会） 中川静香（松阪市行政チャンネルにて番組MC「巨匠×松阪」） 出口陽（松坂城跡周辺をまち歩き、SNSでPR） りかりこ（松阪市議会議員選挙啓発ポスターモデル） 村上しいこ（男女共同参画フォーラムで基調講演）

ちゃちゃも	
貸出実績	一般イベント 14件、行政イベント 25件 計39件
イラスト 使用実績	年賀状、工事看板、チラシ、シール、雑誌、名刺 他 計30件
LINEスタンプ	販売数 1, 829セット

需用費（ちゃちゃもピンバッジ 等） 142, 130円

役務費（着ぐるみクリーニング代 等） 40, 080円 ほか

事業名	ふるさと応援基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717, 644, 992				717, 644, 992		815, 793, 912

ふるさと応援寄附金 30, 224件

令和3年度末現在高 848, 972, 109円

事業名	市民活動振興基金積立金					地域ブランド課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16, 634, 000				16, 634, 000		9, 022, 000

市民活動振興寄附金 631件

令和3年度末現在高 25, 243, 697円

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 7産業立地費

(単位 円)

事業名	企業誘致推進事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,667,551				5,454	6,662,097	6,864,691

市内産業用地への優良企業の立地を推進するため、アンケート調査等を用いて、県内外の企業動向等を把握するとともに、市内産業用地の課題整理及び対応方法を検討するなど、戦略的な企業誘致活動を行った。

報酬（会計年度任用職員報酬 1,668,900円）

委託料（松阪市企業立地意向調査業務委託料 1,540,000円 ほか）

工場立地等協定実績（2件）

立地場所	中核工業団地（松阪市広陽町）
会社名	健栄製薬株式会社（本社：大阪市中央区）
協定内容	アルコール消毒薬製造工場（松阪第5工場）の立地
協定締結日	令和3年10月29日

立地場所	上川工業団地（松阪市上川町）
会社名	株式会社ライジング（本社：大阪市中央区）
協定内容	松阪工場の拡張（新棟の増築）
協定締結日	令和4年3月25日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業へのフォローアップ、立地済企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問及びウェブ面談等

企業等訪問数:289社（県外:45、県内〔市内除く〕:32、市内:152、ウェブ60）

事業名	企業立地促進奨励金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,313,000					59,313,000	59,313,000

市内全域において、工場等新設の際、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。（上限額200,000千円（40,000千円×5年分割））

交 付 先	交付金額	交 付 期 間
ゲスタンプ・ホットスタンピング・ジャパン株式会社	40,000,000円	H30年度 ～ R4年度
パワーサプライテクノロジー株式会社	15,500,000円	H30年度 ～ R4年度
株式会社ライジング	3,813,000円	H30年度 ～ R4年度
計	59,313,000円	

事業名	産業経済人交流事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,604					200,604	408,658

首都圏・関西圏・中京圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、「産業経済人交流会」を予定していたが、コロナ禍のため中止とした。
 前回・前々回の参加者に対し、松阪市のトピック、企業立地ガイド、企業支援施策、観光パンフレット、松阪市特産品を送付し、松阪市の状況や企業操業環境の優位性をお知らせするとともに、引き続き松阪市との関係性の維持を図った。

配布数 172名（特産品として松阪木綿ハンカチ）

事業名	企業連携推進事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,300					71,300	207,970

市内企業と地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進など企業連携活動を実施した。

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績 計12件

内訳 新商品開発及び新規技術事業への参画支援等を目的としたもの 3件

商品の販路拡大を目的としたもの 6件

その他連携支援にかかるもの 3件

松阪発スゴ技企業バスツアー

県内大学生等の市内企業への就職を促進するため、企業トップの経営方針や熱意、先輩社員からのメッセージを伝えるとともに、市内企業の魅力を肌で感じる機会となるツアーを実施した。令和3年度はコロナ禍により、大学生対象はオンラインとし、高校生対象は中止とした。

【大学生対象】

開催日 令和3年9月24日（金）オンラインで実施

参加者 30人（大学生ほか）

内容 訪問企業（2社）

事業名	中小企業伴走型支援事業費					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,460,200					4,460,200	1,936,000

市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、開発、販路拡大に係る経費に対し、補助金を交付した。

（補助率9/10、上限額（概算払い分）2,500千円）

また、専門的ノウハウを持つコンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図った。

委託料（中小企業伴走型支援事業業務委託） 1,960,200円

補助対象事業者	対象事業費	補助金額	成果
三重金属工業（株）	3,527,362円	2,500,000円	既存商品の改良、新商品開発支援、自社ブランドの強化、PR動画の製作、製品販路の拡大。

事業名	中小企業販路拡大支援補助金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,706,000					1,706,000	2,254,000

市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付した。
（補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円）

補助件数	補助対象事業者（4社）	補助金額
4件	(株) 松治郎の舗 (株) 松和産業 (株) エス・アイ・シー 辻製油 (株)	1,706,000円 (総額)

事業名	小規模事業者を支える持続化支援事業補助金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,066,339	60,808,000				17,258,339	19,583,649

新型コロナウイルス感染拡大に伴う困難な状況においても、自らの創意工夫により、困難を乗り越えようとする市内小規模事業者に対し、国の持続化補助金に上乘せする形で補助金を交付した。
（補助額 補助対象経費から国の補助金を差し引いた額、補助上限額1社あたり一般型250千円、コロナ型特別枠及び低感染リスク型500千円、補助額の8割を上限に概算払い可能）

類型	補助対象事業者数	補助金額 (概算払い件数)	補助金額 (精算払い件数)	補助金総額 (支払い件数)
一般型	131社	4,816,146円 (22件)	20,479,098円 (131件)	25,295,244円 (153件)
コロナ型 特別枠	148社	17,065,336円 (50件)	26,244,165円 (148件)	43,309,501円 (198件)
低感染リ スク型	27社	8,467,048円 (25件)	994,546円 (5件)	9,461,594円 (30件)
合計	306社	30,348,530円 (97件)	47,717,809円 (284件)	78,066,339円 (381件)

事業名	中小企業を支えるものづくり等支援事業補助金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,700,000					19,700,000	6,300,000

新型コロナウイルス感染拡大に伴う困難な状況においても、自らの創意工夫により、困難を乗り越えようとする市内中小企業に対し、国のものづくり補助金に上乘せする形で補助金を交付した。
（補助額 補助対象経費から国の補助金を差し引いた額、補助上限額1社あたり1,500千円、補助額の8割を上限に概算払い可能）

類型	補助対象事業者数	補助金額 (概算払い件数)	補助金額 (精算払い件数)	補助金総額 (支払い件数)
一般型	13社	3,600,000円 (3件)	10,700,000円 (12件)	14,300,000円 (15件)
低感染リ スク型	4社	4,800,000円 (4件)	600,000円 (2件)	5,400,000円 (6件)
合計	17社	8,400,000円 (7件)	11,300,000円 (14件)	19,700,000円 (21件)

事業名	航空宇宙産業製造基盤支援事業補助金					企業誘致連携課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
2,631,000					2,631,000	3,256,000

新型コロナウイルス感染拡大の影響で経営が悪化した市内中小企業を対象に、航空宇宙関連事業を継続的に行うための製造基盤として高度な品質管理能力を証する規格認証（JISQ9100、NADCAP）の継続維持を支援する補助金を交付した。

（補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円）

補助件数	補助対象事業者（10社）	補助金額
10件	（株）和田製作所、（株）加藤製作所 （株）小坂鉄工所、（株）小池製作所 平和産業（株）、真和工業（株） 東洋精鋼（株）、（株）水野鉄工所 （株）松原製作所、松阪APM（株）	2,631,000円 （総額）

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 8文化振興費

（単位 円）

事業名	本居宣長記念館補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
41,608,000					41,608,000	34,002,000

本居宣長記念館の管理運営、山室山奥墓玉垣修理工事に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 （公財）鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
2,354,774				2,354,774		2,324,322

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公開審査会と合評会は中止した。また、次代を担う子どもたちへ美術に関心を持つ機会を提供するため、写真部門で児童を対象としたワークショップを実施し、作品づくりを行うとともに、作品や当日の様子をパネル化し会期に合わせて展示した。

第62回松阪市美術展覧会

	区分	会期	成果
第1部	絵画、彫刻・工芸	R3. 10. 1（金） ～R3. 10. 3（日）	出品数：265点（うち高校生以下 14点） 展示数：253点
第2部	写真、書道	R3. 10. 17（日） ～R3. 10. 24（日）	ビデオ上映視聴者数：235人 会期中入場者数：1,923人

※新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令され、第1部の会期を短縮した。
開催を中止した期間 R3. 9. 26（日）～9. 30（木） 5日間

夏休みこどもワークショップ2021

写真部門 「自分の宝物でプリントTシャツをつくろう！」

日 時： 令和3年8月6日（金）9:00～12:00

場 所： 文化財センター 第2・第3ギャラリー、鈴の森公園

参加者： 市内小学校 3～6年生 20人

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
496,400				496,400		38,278

市民の文化振興の向上を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国規模の大会に出場する児童・生徒に対して奨励金を交付、全国規模又は国際規模の大会で優秀な成績を収めたものに対して勲功賞を授与した。

【奨励金】

- ・第67回全国高等学校演劇大会（和歌山大会）全国高等学校総合文化祭
(団体) 4人 40,000円
- ・第45回全国高校総合文化祭 将棋部門
(個人) 1人 10,000円
- ・第68回全国高等学校ビジネス計算競技大会
(個人) 1人 10,000円
- ・大山名人杯争奪 第20回全国小学生倉敷王将戦
(個人) 1人 10,000円
- ・第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会
(団体) 19人 100,000円
- ・第23回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜
(団体) 21人 200,000円
- ・第38回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト（レシテーションの部）
(個人) 1人 10,000円
- ・第24回 日本ジュニア管打楽器コンクール
(団体) 4人 40,000円

【勲功賞】

- ・全日本弦楽コンクール2021全国大会第2位
(個人) 1人 50,000円
- 第31回日本クラシック音楽コンクール第4位
- ストリングアベニュー国際コンクールオータム2021 第1位

事業名	埴輪制作事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,727					93,727	186,311

「はにわづくりの会」に事業を委託し、小学校高学年や住民協議会を対象としたはにわづくり出前教室を実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。また、こどもハニワ展の開催や、レプリカ埴輪の制作・入替え等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性和文化意識向上の啓発を行っているが、一部中止となった。

- ・実施した事業 レプリカ埴輪の制作、修復・洗浄、入替え作業

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
388,069				388,069		50,750

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、吹奏楽フェスティバルを開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため合唱フェスティバルは中止した。

- ・吹奏楽フェスティバル
日 時： 令和3年11月23日（火・祝）13：20～16：00
場 所： 三十三銀行アリーナ体育館
出演者： 松阪地区の小学生バンド、高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド
5団体、147人
入場者数： 188人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,240				120,240		9,276

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。
新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた7事業のうち、2事業が中止、嬉野ふると会館、農業屋コミュニティ文化センターの事業については収容率を50%にして実施した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
嬉野ふると会館	R3. 4. 4	第十七回宣長さん吟詠剣詩舞道記念大会	松阪吟詠剣詩舞道連合会	中止
	R3. 5. 16	オペラって、何？発見おんがく会	松阪おんがく座	153人
農業屋コミュニティ文化センター	R3. 11. 1	第八回松阪市民能	松阪能楽連盟	中止
	R3. 11. 20	第11回松阪市民ギター音楽祭	松阪ギター音楽協会	274人
	R3. 11. 21			
	R3. 11. 23	永遠のスクリーンミュージックVI	松阪声楽ソロの会 松阪ピアノの会 松阪フルートの会	221人
文化財センター	R3. 4. 13 ～ 4. 18	第18回合同水墨画展	松阪水墨画交流会	767人
	R3. 6. 29 ～ 7. 4	第9回フォトフェスティバル	松阪写真交流会	651人

事業名	小津安二郎顕彰事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,283,699				18,140	5,265,559	2,454,196

映画監督小津安二郎の顕彰と映像文化の振興とともに、観光資源としての価値を高める総合的な顕彰事業を進めるため、小津監督が当時通ったとされる歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）2階「小津安二郎松阪記念館」及び代用教員として過ごした飯高町宮前に開設した「小津安二郎資料室」の管理運営および展示等に係る経費。

「小津安二郎松阪記念館」では、小津監督紹介映像コーナーや手紙などを、「小津安二郎資料室」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

- ・小津安二郎松阪記念館 開館日数：250日 入館者数：14,215人
※R3. 4. 3 歴史民俗資料館2階にリニューアルオープン
※R3. 8. 28～9. 30（新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館）
- ・小津安二郎資料室 開館日数：150日 入館者数：390人

事業名	文化振興一般経費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,535,930				97,903	3,438,027	3,755,850

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費、また文化財の保護及び活用に関する事項について文化財各分野の専門家・学識経験者等で構成する文化財保護審議会等の開催等に係る経費

事業名	小津安二郎青春館等管理運営事業費（繰越分）					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,730,000					4,730,000	—

小津安二郎が多感な青春時代の10年を過ごした愛宕町に建つ「小津安二郎青春館」を借り受け開館していたが、賃貸人から賃貸借契約終了の申し出があり原状回復のため修繕工事を行った。

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 9文化財保護費

(単位 円)

事業名	文化財保存管理活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,829,272				1,700,000	14,129,272	17,495,279

歴史的建造物等の保存活用を目的に、御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。指定管理者が管理運営している旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅において、文化財が適切に管理・活用されているか定期的にモニタリングを行った。旧長谷川治郎兵衛家の庭園等の史跡管理を行った。

入館者数

御城番屋敷：18,300人

施設別事業費等

御城番屋敷公開管理委託 1,801,722 円

旧長谷川治郎兵衛家樹木等維持管理委託 4,350,000 円 ほか

施設整備修繕：旧長谷川治郎兵衛家袴付補強修繕、旧小津清左衛門家向座敷庭塀修繕、

旧小津清左衛門家内蔵蔵前外壁修繕 ほか

建造物等管理費 7,963,756 円 ほか

指定史跡等の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。また、文化財パンフレット等の印刷を行い、文化財の普及活動に努めた。

草刈等委託：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、滝之川古墳公園、久保古墳、川北古墳公園、

東町参宮古道跡地、向山古墳、八重田11号墳ほか

宝塚古墳公園清掃業務委託 2,580,000 円

施設等整備修繕：天白遺跡ベンチ修繕、宝塚1号墳緊急土留修繕 ほか

史跡等管理費 6,912,399 円 ほか

天然記念物の保護を目的に、ムシトリスミレのパトロール活動や月出の中央構造線観察所の環境整備等を行った。

ムシトリスミレパトロール 通常：6回、一斉：4/23、5/10 2回

天然記念物等管理費 273,268 円 ほか

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,001,600					1,001,600	986,600

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 (同) 苗秀社 ほか19件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
922,590					922,590	839,100

指定無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保存団体に補助した。

交付先

松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しょんがい音頭と踊り保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊り保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会 11件

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						479,416

民間開発に伴う発掘調査は行われなかった。

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,933,002	2,120,000	273,000			2,540,002	2,925,734

文化財保護法第93条・94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査や範囲確認調査を15件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
307,468				17,200	290,268	318,206

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、ものづくりを中心としたワークショップや、市内の中学生がはにわ館の展示物を紹介する動画を事前に撮影し、館内に再生用の二次元コードを設置する「動画でガイド！！中学生ボランティアガイド」を実施した。

古代生活体験ワークショップ

学習支援展示ワークショップ「組みひもづくり」

R3.4.17（土） 参加者数 20人

GWワークショップ「勾玉づくり」

R3.5.3（月・祝） 参加者数 17人

R3.5.4（火・祝） 参加者数 11人

R3.5.5（水・祝） 参加者数 7人

特別展ワークショップ「ミニ陶芸であそぼう」

R3.11.7（日） 参加者数 22人

出前体験・出前講座（学校教育）

依頼校 2校（園）

出前講座等（社会教育）

依頼団体 5団体

「動画でガイド！！中学生ボランティアガイド」

収録日：R3.8.6（金）・8.7（土）

動画公開期間：R3.8.19（木）～9.23（木・祝）

収録に参加した中学生：4人、公開期間中の二次元コード再生回数：延182回

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,244,454				63,475	3,180,979	3,065,081

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究を行った。

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
354,000					354,000	2,840,000

重要文化財旧松坂御城番長屋西棟の前八畳の床の間修理等に要する経費の一部を補助した。

交付先 （同）苗秀社

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,636				5,636		5,647

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子 5,636円

令和3年度末基金現在高 13,925,634円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,189,258	1,375,000			266,000	1,548,258	3,301,988

重要文化財「松浦武一郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料2件の保存修理を国庫補助事業で行うとともに、松浦武一郎記念館で保管している資料の整理作業を年8回実施した。

修理資料 1. 秋月等観筆「蛤観音図」 掛軸装 1幅

2. 「洪団扇帖 二」 折帖装 1冊

事業名	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,246,695					1,246,695	91,597

旧長谷川治郎兵衛家の文化財的価値の維持、保存整備を行うための資料の確認、整理を行った。専門家の意見を伺い、来館者の利便性向上や安全確保を図った。

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,277,625	21,754,000	3,045,000	16,400,000	4,000,000	13,078,625	27,894,419

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を3回開催した。各種調査を行い整備に係る実施設計を行うとともに、危険木の伐採、トイレ建替工事を行った。また、動線整備基本計画の策定を行った。

松坂城跡トイレ（本丸下段・二ノ丸）解体工事 4,724,500 円

松坂城跡トイレ（本丸下段・二ノ丸）新築工事 36,287,900 円

松坂城跡整備基本計画（動線計画）策定支援業務委託 2,970,000 円 ほか

事業名	中郷文化財保管庫解体事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,997,000				7,997,000	0	—

老朽化のため民具保管庫として使用していた建物を解体する工事を行った。

中郷文化財保管庫解体工事 7,997,000 円

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 10文化センター費

(単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,330,178				31,049,904	8,280,274	49,779,713

令和3年度においては、クラギ文化ホールを新型コロナワクチン集団接種会場として1年間使用したため、貸館等の通常使用の実績は無かった。(令和4年1月の貸館は「新成人のつどい」)

クラギ文化ホール使用状況 (人数 902人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事										1			1		
講演会・集会															
コンサート															
演劇															
映画															
舞踊															
伝統芸能															
芸能発表会															
学校行事															
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0

事業名	松阪市民文化会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,885,700					9,885,700	2,343,000

クラギ文化ホールの長寿命化に向けた大規模改修事業について、現状の建築物、設備等の劣化具合を調査し、改修にかかる工期、概算費用を算出するとともに、実施手法の検討を行った。
また、併せてアスベスト含有調査も実施した。

委託業務名 : クラギ文化ホール劣化度調査業務委託

業務概要 : 現状の建築物、設備等の劣化具合を調査し、改修にかかる工期、概算費用を算出するとともに、実施手法の検討を行う

契約業者 : 玉野総合コンサルタント(株) 三重事務所

契約額 : 9,687,700円

工期 : 令和3年6月15日から令和3年10月31日

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,172,349				2,332,842	17,839,507	20,283,202

特定天井等改修工事により、令和2年10月1日から令和3年10月31日まで休館していたが、工事完了に伴い令和3年11月1日から開館した。文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、男子トイレの修繕等を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館業務の中止が25件発生した。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数 6,525人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	工事による休館							10	2	4		4	20		15
講演会・集会									2		2		4		
コンサート									2			1	3		1
演劇													0		
映画													0		
舞踊									2				2		1
伝統芸能												1	1		
芸能発表会								2				3	5		
学校行事									6	11	8	2	27		8
計	0	0	0	0	0	0	0	12	14	15	10	11	62	0	25

事業名	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
260,530,000			247,500,000		13,030,000	170,340,000

松阪市文化センター吊り天井改修検討委員会の答申に基づき、特定天井の準構造化工事を施工した。

工事名：農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事

工事概要：ホール及びホワイエの特定天井の準構造化工事

舞台吊物機構の更新

客席の張替、起立機構の更新

客用女子トイレの洋式化

設計額：397,000千円

予定価格：393,030千円

入札日：令和2年4月28日

参加業者数：3者

契約業者：丸亀産業株式会社

落札金額：373,700千円（税抜）

契約額：411,070千円（税込）

契約日：令和2年7月9日

工期：令和2年7月9日から令和3年10月15日（休館 令和2年10月1日から令和3年10月31日）

財源内訳

	合併特例債	緊防債	減収補填債	一般財源	合計
R2	106,000千円	52,800千円	5,600千円	0千円	164,400千円
R3	234,400千円	0千円	0千円	12,270千円	246,670千円
					411,070千円

業務名 : 農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事監理業務委託
 業務概要 : 農業屋コミュニティ文化センター特定天井等改修工事にかかる施工監理業務
 予定価格 : 21,780千円
 契約方法 : 随意契約
 契約理由 : 高い技術を要する業務であり、設計を行った業者との契約が必要であるため
 契約業者 : 株式会社浦野設計 三重支社
 契約額 : 19,800千円 (税込)
 契約日 : 令和2年7月9日
 履行期間 : 令和2年7月9日から令和3年10月15日
 財源内訳

	合併特例債	緊防債	減収補填債	一般財源	合計
R2	3,400千円	2,300千円	240千円	0千円	5,940千円
R3	13,100千円	0千円	0千円	760千円	13,860千円
					19,800千円

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,645,418				8,304,503	28,340,915	34,171,200

新型コロナウイルス感染症の影響により、延期が7件、中止が69件発生した。
 また、R3.4～6月、8～10月、R4.1～3月の間、貸館に影響がない日をサテライトオフィスとして提供した。年度後半からは感染症対策を実施した上での貸館が増加した。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール (延人数 12,648人) (単位: 件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	1	4		3	6			11	4	4	2		35	1	18
講演会・集会			2				2					2	6		8
コンサート													0		
演劇													0		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能													0		
芸能発表会	5		3	2	6		3	2	3	3		5	32	1	6
学校行事	2			14	2			2	8	2		5	35	2	18
計	8	4	5	19	14	0	5	15	15	9	2	12	108	4	50

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール (延人数 11,590人) (単位: 件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	3	4	1	6	4	1	14	11	3	5	1	3	56		5
講演会・集会		1	5	5					2		2	5	20	1	6
コンサート													0		
演劇													0		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能													0		
芸能発表会	5		7	2	6		2	3	4	3	7	9	48	1	8
学校行事	2			3	2				5	2		11	25		
物品販売	1			1				4		2	1		9		
計	11	5	13	17	12	1	16	18	14	12	11	28	158	2	19

嬉野ふるさと会館使用状況 会議室（延人数 1,922人）

（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	延期	中止
市行事	4	4	1	1	2		12	6	5	5	3		43		
講演会・集会		1	3	1			2			3		1	11	1	
コンサート													0		
演劇													0		
映画													0		
舞踊													0		
伝統芸能													0		
芸能発表会	3		1		1					1	1	4	11		
学校行事	2			1					3			2	8		
物品販売	3							1		1			5		
計	12	5	5	3	3	0	14	7	8	10	4	7	78	1	0

会館トイレの洋式化

業務名	事業内容	事業費
松阪市嬉野ふるさと会館トイレ洋式化修繕	和式トイレ15基を洋式化、多目的トイレ便座1基をオストメイト対応便座に交換修繕	2,838,000

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,745,800					12,745,800	4,138,200

嬉野ふるさと会館天井落下防止工事の実施設計と、嬉野考古館の空調設備改修工事等を実施した。

業務名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館天井落下防止工事 設計業務委託	嬉野ふるさと会館天井の落下防止工 事実施設計	6,326,100
嬉野ふるさと会館考古館空調設備改 修工事	嬉野ふるさと会館空調設備の改修工 事	5,460,400
令和3年度国指定重要文化財釜生田 辻垣内瓦窯出土鴟尾の移動及び復旧 業務委託	重要文化財鴟尾梱包、移動	959,300

事業名	文化センター自主事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,667,492				1,063,329	2,604,163	3,334,545

コンサートやピアノ演奏体験会など芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、文化振興に寄与した。クラギ文化ホールを新型コロナワクチン会場として1年間使用することによる大幅なスケジュール調整や新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた17事業の内、実施事業が6、中止事業が11となった。

施設	実施日	行 事 名	出 演 者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	中止	舞台裏見学会	会館職員及び舞台スタッフ	無料	会館使用不可によるスケジュール調整により中止
	中止	ホールピアノ演奏体験会	会館職員及び舞台スタッフ	無料	
	中止	第10回松阪の第九	松阪第九合唱団 伊勢管弦楽団	有料	
	中止	むすび座人形劇	むすび座	有料	
	中止	ワンコインコンサート	未定	有料	
	中止	加羽沢美濃のクラシック音楽講座	加羽沢美濃	有料	
計					0人

農業屋 コミュニティ文化センター	R4. 3. 12	ともだちや -あいつもともだち-	劇団うりんこ	有料	211人
	R4. 3. 24	ワンコインコンサートin松阪フルート 八木瑛子	八木瑛子	有料	179人
計					390人

嬉野ふるさと会館	R3. 7. 10	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	13人
	R3. 7. 11				13人
	R3. 8. 14				11人
	R3. 8. 15				13人
	R3. 11. 21	親子のためのクラシックコンサート 音楽の絵本	ズーラシアンブラス (金管楽五重奏) 弦うさぎ (弦楽四重奏)	有料	337人
	R3. 12. 16	ワンコインコンサートin松阪マリンバ 神谷百子	神谷百子	有料	248人
	R4. 1. 5	音楽体験講座 ～竹法螺 (たけぼら) ～	一般応募者	有料	20人
	中止	中部フィルハーモニー交響楽団松阪特別演奏会	中部フィルハーモニー交響楽団	無料	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	中止	松阪無形民俗文化祭	未定	無料	
	中止	嬉野おどろまいかコンテスト	一般応募者	無料	
	中止	まつさか音楽祭	一般応募者	無料	
	中止	まつさかお笑い寄席	未定	無料	
計					655人

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費（繰越分）					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
968,000					968,000	—

新型コロナウイルス感染症対策のためトイレ等の手洗器を自動水栓に交換した。

交換 28セット

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 11文化財センター費

(単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,052,721				941,715	42,111,006	45,584,379

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と所蔵資料の保存活用を推進した。貸館事業では市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、文化に親しんでもらえる環境作りに努めた。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	21,193人	3,192人	24,385人

年間開館日数 193日

来館者1日平均 約126人

※利用人数は、はにわ館入館者、ギャラリー利用者の合計

※令和3年8月28日から9月30日まで 新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言のため、はにわ館、ギャラリーを臨時休館

※令和3年12月1日から令和4年3月31日まで 空調設備更新工事のため、はにわ館、ギャラリーを臨時休館

事業名	文化財センター特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,607,735				176,720	3,431,015	3,517,206

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を2回、ギャラリーで企画展を1回行った。

企画展名等	実施日	日数	入館者数
学習支援展示「知りたい！大昔のくらし」 (縄文・弥生・古墳時代)	R3. 4. 17 ～ R3. 6. 13	50	1,383人
夏季企画展 「人」がいっぱい～考古資料にみる人の表現～	R3. 7. 24 ～ R3. 8. 29	30	665人
ギャラリー企画展 「まつさかのほいくえん・こどもえん園児造形展 ～まつさかのちっちゃなアーティストたち～」	R3. 7. 24 ～ R3. 8. 1	8	735人
はにわ館特別展「愛されつづける萬古焼」	R3. 10. 23 ～ R3. 11. 23	26	1,746人
計			4,529人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
214,410,918			195,700,000		18,710,918	39,839,800

市が所有する指定文化財等の資料保存・管理を行うための収蔵庫建設に係る工事及び、重要文化財の展示施設であるはにわ館の空調設備等整備のための工事を行った。また、文化財センター管理棟作業場の空調機取替修繕を行った。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 12歴史民俗資料館費

(単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,528,970				782,093	11,746,877	12,810,999

松阪市の歴史・文化・民俗資料を紹介する場として、常設展を通年、企画展を6回実施した。

開館日数 250日 入館者数 14,215人 1日平均 約57人

※ R3.4.1・4.2 (小津安二郎松阪記念館リニューアルオープンのため臨時休館)

※ R3.8.28～9.30 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館)

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
～リニューアルオープン記念～ 映画監督小津安二郎企画展 青春のまち松阪展	R3.4.3 ～ R3.6.6	3,046人
第7回 松阪まちかど博物館展 ～館の想 (おもひ) ～	R3.6.12 ～ R3.7.4	635人
館蔵品展 時代を語る暮らしを語る郷土を語る ～”歴民”にやってきたものたち～	R3.7.13 ～ R3.8.27	1,665人
松坂城跡国史跡指定10周年記念 日本百名城登録15周年記念 特別展 天下統一の時代を生きた武将 蒲生氏郷と松坂城	R3.10.5 ～ R3.12.12	5,117人
企画展 伊勢商人 乾家 ～歴史に埋もれた商家の記憶～	R3.12.21 ～ R4.3.13	2,825人
三井高利生誕400年記念企画展 松阪に残る三井家の足跡	R4.3.20 ～ R4.3.31	927人
計		14,215人

体験教室 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

体験教室	講師	実施日	参加者数
ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織伝承グループ ゆうづる会	中止	—

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 13松浦武四郎記念館費

(単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,244,561				214,592	13,029,969	13,163,996

松浦武四郎記念館の管理運営経費

松浦武四郎記念館入館者数	一般	378人	開館日数 34日 1日平均 約17人
	18歳以下	183人	
	計	561人	

※令和3年5月10日～令和4年3月31日はリニューアル工事のため臨時休館

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

令和3年10月22日・令和4年3月24日 (委員8人、年2回開催)

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,009,550					1,009,550	934,684

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

展示期間	展示テーマ	入館者数
R3. 4. 1～R3. 5. 9	武四郎と幕末維新	561人
計		561人

※令和3年5月10日～令和4年3月31日はリニューアル工事のため臨時休館
武四郎講座 年8回開催 参加者数 延268人

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
535,203					535,203	568,416

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

松浦武四郎の著作『佐渡日誌』の翻刻・出版

事業名	松浦武四郎記念館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,728,150	33,617,000	3,000,000	12,600,000		146,511,150	17,065,400

松浦武四郎記念館の施設リニューアルに係る下記の工事や業務委託等を行った。

- ・内部・外構の改修に係る工事および同工事の監理業務委託
- ・収蔵庫資料の移転、移設に係る業務委託
- ・展示リニューアルに係る業務委託
- ・渋団扇レプリカ作成に係る業務委託
- ・一畳敷原寸模型の製作に係る業務委託および同模型製作の監修に係る業務委託
- ・収蔵庫および展示室の燻蒸に係る業務委託
- ・駐車場への東屋設置工事など

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,375				7,375		7,339

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する基金として基金利子を基金に積み立てた。

基金利子 7,375円

令和3年度末基金現在高 17,829,277円

事業名	松浦武四郎誕生地管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,702,502				60,590	2,641,912	3,255,740

松浦武四郎誕生地の管理運営経費

松浦武四郎誕生地入館者数

一般	906人
18歳以下	291人
計	1,197人

開館日数 275日

1日平均 約5人

※8月28日～9月30日は新型コロナウイルス感染拡大に係る緊急事態宣言により臨時休館

事業名	松浦武四郎記念館交流事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,648,177	2,108,000				540,177	—

北海道白老町にある民族共生象徴空間（ウポポイ）において、松浦武四郎とふるさと松阪を紹介するイベント「松浦武四郎inウポポイ」を開催した。

- ・松浦武四郎講座の開催
- ・武四郎とふるさと松阪を紹介するパネル展示およびノベルティの配布
- ・松阪もめんコースターへのアイヌ文様刺しゅう体験

松阪もめんなどを使ったアイヌ民族衣装とマタンプシ（鉢巻き）の製作（3種類）

(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費

(単位 円)

事業名	三重県社会基盤整備協会負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,703,000					2,703,000	2,102,000

(一社) 三重県社会基盤整備協会会費 2,703,000円

事業名	用地対策事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,232,170				12,632	11,219,538	11,454,578

官民境界確認業務の事前調査を行うための専門的知識を要する会計年度任用職員と、境界立会に関する業務を行った。

市が管理する道路、水路内における未登記物件の処理を行った。

- ・会計年度任用職員報酬等 2人 4,891,776円
- ・登記業務、測量業務手数料等 6件 5,541,412円 ほか
- ・境界立会処理件数 326件 (申請 337件、申請取下等 11件)

事業名	営繕管理事業費					営繕課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,192,964					4,192,964	6,795,787

市有建築物の計画・設計・工事監理などの営繕業務に係る一般事務経費

【主な内訳】

営繕積算システムRIBC2に係る経費

データ購入	1,172,160円
使用料及び賃借料	1,969,968円
負担金	100,000円

【工事等実績】

(件)

	R3年度	R2年度より繰越	計
工事	62	5	67
委託	20	1	21
計	82	6	88

課	現年度		繰越		課	現年度		繰越	
	工事	委託	工事	委託		工事	委託	工事	委託
防災対策課	2	2			土木課		1		
地域づくり連携課	1				住宅課	10	1		
三雲地域住民課	1				教育総務課	16	6	1	
飯高地域振興課	1				学校支援課	1			
飯高地域住民課		1			生涯学習課	3	1		
財務課	1	1			スポーツ課	3			
地域福祉課	2				給食管理課	1			
こども未来課	4	1			北部教育事務所	1	1		
商工政策課	1				西部教育事務所	1			
農水振興課	2				下水道建設課			3	
文化課	10	5	1	1	消防本部総務課	1			

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,062,212				9,274	9,052,938	8,940,951

道路橋りょう事業ほか土木事業全般に関する経常経費

会計年度任用職員報酬、期末手当 1人	2,992,520 円
会計年度任用職員共済費	325,925 円
製品工場検査等旅費	344,080 円
消耗品費	3,352,691 円
設計積算システム利用料	1,045,000 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	道路維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
413,082,762				20,000,000	393,082,762	413,516,065

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化した箇所の補修、改修の維持管理及び、道路反射鏡や防護柵等の交通安全施設の修繕を行った。

・消耗品費	954,335 円	・修繕料	34,009,881 円	・工事請負費	291,500,298 円
・原材料費	43,309,738 円	・委託料	43,230,410 円 ほか		

※修繕料、委託料、工事請負費の内訳 (合計 368,740,589 円)

区 分	件 数	事 業 費
草刈委託	15 件	43,230,410 円
施設設備修繕	143 件	34,009,881 円
道路維持修繕工事 (側溝修繕)	38 件	107,922,100 円
下水溝渠修繕工事	3 件	10,503,900 円
舗装修繕工事	42 件	128,728,600 円
小規模修繕工事	182 件	44,345,698 円
計	423 件	368,740,589 円

・道路反射鏡修繕	98 基
・防護柵修繕	65.8 m
・交通安全施設修繕	9 か所

事業名	雪寒対策道路維持事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,874,698					2,874,698	6,668,539

冬期に道路の交通障害となる路面凍結防止対策などを行った。

・消耗品費	1,109,903 円
凍結防止剤	809 袋
・委託料	1,764,795 円
道路巡視 17回、凍結防止剤散布 2回、機械除雪 0回	

事業名	道路台帳整備事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,806,000					14,806,000	16,401,000

道路台帳の整備を図るため、市内全域の道路台帳補正に係る経費

事業名	街路樹剪定等事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,090,800					16,090,800	16,012,700

街路樹の剪定及び施肥を行った。

- ・街路樹剪定委託 8,229,100 円
- ・中川駅東西街路・駅前広場植栽管理業務委託 6,811,200 円
- ・中川駅区画整理66号線街路樹せん定・伐採業務委託 751,300 円
- ・中川駅区画整理69号線剪定業務委託 299,200 円

事業名	交通安全対策施設整備事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,894,322					27,894,322	30,939,700

交通事故を防止するため交通安全施設の整備を行った。

- ・道路反射鏡設置 54 基
- ・防護柵設置 735.1 m
- ・交通安全施設設置 7 か所

事業名	道路施設点検事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,764,100					4,764,100	13,421,100

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

松阪市小規模附属物点検業務委託（道路照明灯 39か所） ほか

事業名	最終処分場関連維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,927,500				20,927,500		3,418,800

最終処分場共用期間延長に伴い、関連する道路等の整備工事を行った。

舗装工 A=3,481㎡ ほか

事業名	道路事故対策白線等整備事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,994,719				5,000,000	4,994,719	109,997,800

外側線やセンターライン等が、消えているまたは消えかけている幹線道路及び集落間の主要市道に対して引き直しを行った。

- ・道路区画線 9,478.4 m
- ・カラー舗装 2.0 ㎡

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,813,256				20,520	11,792,736	12,544,785

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

- ・エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,353,360 円
- ・光熱水費（電気・上下水道） 2,608,467 円
- ・中川駅東西連絡地下道・駅前広場清掃業務 2,640,000 円
- ・中川駅東出入口階段・スロープ屋根硝子修繕 990,000 円 ほか

事業名	クリーンセンター関連維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,966,700				2,966,700		—

松阪市クリーンセンター建設に伴う周辺4自治会の地元要望事項の環境整備を実施した。

舗装工 A=260m²

自由勾配側溝（横断）工 L=5.0m

事業名	道路維持一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,215,290				15,646	31,199,644	29,697,694

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

- ・光熱水費 13,512,308 円
- ・会計年度任用職員報酬、給料 4,791,298 円
- ・修繕料 2,010,229 円
- ・燃料費 1,823,478 円
- ・使用料及び賃借料 3,104,044 円
- ・道路賠償責任保険料 1,517,820 円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費

(単位 円)

事業名	道路整備単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,937,045			140,800,000		7,137,045	139,170,468

路 線 (事 業) 名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
山添上川線	22,124,300	22,124,300			
櫛田駅東黒部線	20,912,100	20,912,100			
小野薬王寺線	8,223,600	5,793,700	2,429,900		
外五曲下村線	1,431,100	1,431,100			
西野笹川線	11,932,400	11,905,300		27,100	
御糸線	13,877,042		13,877,042		
新屋庄津屋城線	13,003,100	13,003,100			
曾原中林2号線	19,405,100	19,405,100			
星合舞出線	1,704,502	270,600		667,015	766,887
根木御麻生菌線	5,336,582	5,048,063			288,519
市道橋点検	109,500		109,500		
市道橋修繕	1,627,360	99,300		1,169,990	358,070
橋梁改修	8,521,700	8,521,700			
伊勢寺小野上野線	939,900	939,900			
細野5号線	4,925,800		4,925,800		
松ヶ崎長泉寺線	2,673,676			2,028,636	645,040
月出線	2,800,600		2,800,600		
東出線	4,895,941		2,181,300	1,827,095	887,546
桑原旧国道線	3,118,500	3,118,500			
東町松江岩内線	374,242				374,242
計	147,937,045	112,572,763	26,324,142	5,719,836	3,320,304

事業名	星合舞出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,443,800	2,721,900		2,500,000		221,900	29,730,000

事 業 内 容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 A=2380㎡、擁壁工 L=135m ほか	5,443,800	5,443,800			

事業名	地方創生道整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000,000	25,000,000		23,700,000		1,300,000	35,000,000

事 業 内 容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
伊勢寺小野上野線	39,355,300	39,355,300			
曲西沖牛草線	10,644,700	10,644,700			
計	50,000,000	50,000,000	0	0	0

事業名	根木御麻生菌線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,530,000	26,691,000		20,700,000		1,139,000	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
大型ブロック積工 A=349.1㎡ほか	48,530,000	47,072,137		1,457,863	

事業名	東出線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,573,655	3,191,218		6,382,437			—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
用地取得、物件移転補償	9,573,655			9,573,655	

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,684,300			18,700,000		984,300	36,241,340

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
石津高町線	17,399,800	17,399,800			
外五曲下村線【五曲橋】	691,500	691,500			
野口3号線【野口向井橋外1橋】	1,579,900	1,579,900			
蘭線【蘭橋】	13,100		13,100		
計	19,684,300	19,671,200	13,100		

事業名	星合舞出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,000,000	17,000,000		16,100,000		900,000	18,534,400

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
舗装工 A=2380㎡、擁壁工 L=135m ほか	34,000,000	34,000,000			

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 4橋りょう新設改良費

(単位 円)

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,330,800	86,902,540		60,600,000		11,828,260	107,133,900

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁点検業務委託 (その1)	10,027,600		10,027,600		
橋梁点検業務委託 (その2)	9,492,400		9,492,400		
木梶落方線【木梶橋】	5,717,800	5,717,800			
外五曲下村線【上徳和橋外1橋】	9,653,600	9,653,600			
船江弁天線【西之川橋外6橋】	3,385,800	3,385,800			
塚本春日線【岡寺裏橋外1橋】	13,004,200		13,004,200		
大黒西通り線【大黒橋】	22,543,400	22,543,400			
釜生田西6号線【のんぱく橋】	6,889,300	6,889,300			
木梶落方線【猪谷橋】	4,021,600		4,021,600		
蘭線【蘭橋】	33,173,800	33,173,800			
松阪駅松阪港線【京橋】	14,556,000	14,556,000			
辻原六呂木2号線【六呂木1号橋外3橋】	2,489,300	2,489,300			
楠林萩野線【楠林1号橋外1橋】	24,376,000	24,376,000			
計	159,330,800	122,785,000	36,545,800		

事業名	橋りょう長寿命化事業費 (繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
167,866,100	92,326,355		72,800,000		2,739,745	55,871,060

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
外五曲下村線【五曲橋】	48,640,000	48,640,000			
森線【高橋】	55,563,200	54,311,400	1,251,800		
野口3号線【野口向井橋外1橋】	16,581,100	16,581,100			
市場住宅線【塔田橋外2橋】	7,081,800	7,081,800			
蘭線【蘭橋】	14,151,100		14,151,100		
外五曲下村線【上徳和橋外1橋】	8,636,100		8,636,100		
大黒西通り線【大黒橋外1橋】	9,247,700		9,247,700		
船江弁天線【西之川橋外1橋】	7,965,100		7,965,100		
計	167,866,100	126,614,300	41,251,800		

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 1河川総務費

(単位 円)

事業名	河川一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
494,000					494,000	471,000

河川事業に関する経常経費

櫛田川祓川改修促進期成同盟会会費 268,000 円
 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会会費 168,000 円 ほか

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 2河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,225,460					59,225,460	60,311,680

施設の経年劣化した箇所補修・改修や、堆積土砂のしゅんせつ・除草などの維持管理を行った。

- ・修繕料 3,649,800 円
- ・河川清掃・除草業務委託 20,105,060 円
(河川清掃業務その1 4,070,000円、愛宕川・神道川除草等業務委託 4,734,400円 ほか)
- ・工事請負費 35,470,600 円
(普通河川黒石谷川河川維持修繕工事 6,714,400円、庚申川維持工事 4,497,900円 ほか)

事業名	樋門・樋管等管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,920,312	3,522,443	2,207,610			12,190,259	18,057,617

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

- ・ポンプ場等電気料金 8,504,775円
 - ・国管理樋管等操作業務委託 3,349,248円
 - ・県管理樋管等操作業務委託 1,607,350円
 - ・施設設備修繕料 1,623,600円
 - ・電気保安業務委託料 590,040円
 - ・排水ポンプ場保守点検業務委託 1,057,100円
 - ・排水ポンプ操作業務委託 560,000円
- ほか

事業名	調整池管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,849,969				14,128	9,835,841	9,797,438

宅地開発で建設し、管理引継ぎされた調整池の適正な維持管理を行った。

- ・パークタウン学園前調整池外22池管理業務委託 4,503,400円
- ・修繕料 2,030,600円
- ・調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 64,789円
- ・調整池電気料金 564,680円 ほか

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 3河川改良費

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,938,000			2,300,000	1,415,680	222,320	7,680,900

箇所	種別	負担率	金額
畑井地区	国補	1/10	74,000
森家野地区	国補	1/20	1,624,000
辻原5地区	国補	1/20	1,692,000
柏野地区	国補	1/20	548,000
計			3,938,000

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,181,193			39,600,000		581,193	43,944,560

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
九手川	8,589,793	8,477,700		112,093	
真盛川	7,954,100	7,954,100			
駒返川	8,834,600	8,834,600			
釜岩川	6,224,900	6,224,900			
岩内川	8,577,800	8,577,800			
計	40,181,193	40,069,100	0	112,093	0

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
281,004					281,004	278,936

海岸清掃地元負担金 281,004円

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,963,405	22,321,135		42,400,000		2,242,270	86,752,905

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
法覆護岸工 A=292.9㎡ほか	66,963,405	66,963,405			

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金（繰越分）					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,669,100			7,800,000	1,374,720	494,380	12,725,250

箇所	種別	負担率	金額
畑井地区	国補	1/10	5,635,600
森家野地区	国補	1/20	2,983,500
辻原5地区	国補	1/20	300,000
柏野地区	国補	1/20	750,000
計			9,669,100

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,085,900			45,000,000		85,900	953,543

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
駒返川	45,085,900	45,085,900			

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,247,095	2,082,365		3,900,000		264,730	27,486,957

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
法覆護岸工 A=292.9㎡ほか	6,247,095	6,247,095			

(款) 8土木費
(項) 3河川費
(目) 4浸水対策費
(単位 円)

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,733,203		1,403,000	74,900,000	1,396,000	4,034,203	138,719,900

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
焼橋排水路	11,000,000	11,000,000			
伊賀町排水路	3,627,800		3,627,800		
松阪市洪水ハザードマップ原稿データ作成（櫛田川水系）	1,398,100		1,398,100		
松阪市洪水ハザードマップ印刷（中川水系・櫛田川水系）	1,408,000				1,408,000
名古屋須ポンプ場	4,349,303			3,609,300	740,003
獵師ポンプ場	59,950,000	59,950,000			
計	81,733,203	70,950,000	5,025,900	3,609,300	2,148,003

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,386,200			64,800,000		1,586,200	30,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
甚太川	19,986,300	1,488,300	18,498,000		
名古屋川	35,000,000		35,000,000		
船江排水路	11,399,900	11,335,500		64,400	
計	66,386,200	12,823,800	53,498,000	64,400	0

(款) 8土木費	(項) 3河川費	(目) 5水防費	(単位 円)

事業名	水防施設管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
804,005					804,005	1,113,753

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

- ・修繕料 93,500円（排水ポンプ点検小規模修繕）
- ・原材料費 622,371円 ほか

事業名	水防一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
209,500					209,500	160,078

水防に係る一般経費

- ・消耗品費 151,200円 ほか

(款) 8土木費	(項) 4港湾費	(目) 1港湾管理費

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,569,589			2,400,000		23,169,589	50,914,765

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）	1／10	2,590,600
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）	1／5	22,978,989
計		25,569,589

事業名	港湾管理一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,390					92,390	99,720

港湾事業に関する経常経費

東海地区港湾協議会要望活動等旅費

42,390 円

松阪港振興協議会負担金

50,000 円

事業名	県施行松阪港改修事業負担金（繰越分）					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,130,000			21,900,000		230,000	10,007,100

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）	1／10	22,130,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,602,375				2,602,375		2,488,635

屋外広告物の許可事務、違反広告物の簡易除却、設置者等への指導を行い、良好な景観形成、美観風致の維持等に努めた。また、違反広告物のパトロール強化に努めた。

[屋外広告物事業の状況]

許可事務	新規	継続	除却届	計	
	84件	715件	82件	881件	
簡易除却	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
	6件	26件		2件	34件
指導事務	撤去指導	口頭指導		計	
	66件	75件		141件	

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,665					50,665	65,380

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 16人)

都市計画審議会委員報酬 49,000円 ほか

第1回(R3.5.12) 11人出席(7人報酬対象者)

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,987,611					4,987,611	2,239,815

松阪市景観条例、景観計画に基づく届出制度の運用や重点地区指定に向けた取組を推進し、「中万地区」を重点地区として指定した。また、「松坂城跡周辺地区」の更なる楨垣保全のため景観形成基準を一部変更した。

景観に対する意識の啓発を目的として、市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、応募作品を展示する景観絵画展を実施した。

[届出制度運用の状況]

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	9件	5件	3件	2件	19件
工作物	59件	1件	1件		61件
開発行為	7件				7件
土地の形質の変更	1件		1件		2件
物件の堆積					
計	76件	6件	5件	2件	89件

まつさか景観絵画コンクール

対象者	市内小中学生
作品応募	867点

松阪市景観審議会委員報酬(委員 8人) 49,000円 第1回(R3.8.4) 7人出席

松阪市景観計画改正検討委員会報酬(委員 5人) 35,000円 第1回(R4.3.18) 5人出席

景観絵画コンクール選考会委員報酬 28,000円(R3.10.12) 4人

景観絵画コンクール参加記念品等 435,945円

松阪市歴史的まちなみ修景整備事業景観審査委員会委員報酬 35,000円

第1回(R3.6.10) 3人出席、第2回(R3.8.23) 2人出席

松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金 3件 2,902,000円

松阪市景観計画推進業務等委託 1,320,000円 ほか

事業名	都市計画一般経費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,621,760				53,041	3,568,719	3,417,733

会計年度任用職員報酬 1,708,604円

旅費 43,280円

消耗品費 765,052円

松阪市統合型GIS保守点検業務委託 550,000円

プリンター借上料 79,200円 ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,412,424				9,412,424		9,816,203

中川駅周辺区画街路整備基金の利子等積立金 9,412,424円

令和3年度末基金現在高 204,125,932円

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 2中心市街地活性化推進費	(単位 円)

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,489,690					6,489,690	3,817,000

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置づけた、松阪駅西地区複合施設計画を進めるにあたり、松阪駅西地区複合施設基本構想に基づいた公民連携による整備を進める。令和3年度、4年度の2か年において民間事業者の公募から契約締結に至るまでの支援業務として、松阪駅西地区複合施設事業者募集支援業務委託を実施、令和3年度については事業者募集要項作成に係る準備を行った。

松阪駅西地区複合施設事業者募集支援業務委託 6,470,000円 ほか

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 3街路事業費	(単位 円)

事業名	県施行街路事業負担金					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
666,666			600,000		66,666	2,098,500

箇所	負担率	金額
ウォークギャラリー整備事業（松阪公園大口線外1線）	1/6	666,666

事業名	県施行街路事業負担金（繰越分）					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
568,166			500,000		68,166	19,173,832

箇所	負担率	金額
ウォークギャラリー整備事業（松阪公園大口線外1線）	1/6	568,166

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 4公園管理費

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
204,610,904				19,530,928	185,079,976	208,924,321

各種公園維持業務委託 161,030,007円
 光熱水費 12,028,237円
 施設設備修繕 8,981,707円
 総合運動公園 多目的広場 不陸整正工事 1,650,000円
 消耗品費 1,438,844円
 原材料費 553,919円 ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	810件	48,500人
会議室	77件	1,400人
芝生広場	—	10,600人
多目的広場	100件	10,000人
スケートパーク	—	19,900人

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,951,700		2,000,000			62,951,700	41,500,470

東口公園トイレ新築工事 24,877,600円
 浅間公園トイレ新築工事 24,446,400円
 獵師町公園外都市公園整備工事 5,648,500円 ほか

事業名	公園一般経費					建設総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,530					400,530	380,750

公園事業に関する経常経費
 スケートボード大会協議に係る旅費 60,180 円
 消耗品費 218,350 円
 日本公園緑地協会会費 50,000 円
 全国都市公園整備促進協議会会費 42,000 円
 日本スケートボード協会会費 30,000 円

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 5公園建設費

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費 (単独)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,359,612					6,359,612	50,586,194

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	委託料・手数料ほか
階段設置工 N=1 基、張コンクリート 工 A=226㎡)ほか	6,359,612	5,068,400	691,226		599,986

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,071,200	22,535,600		20,300,000		2,235,600	196,134,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
遊歩道整備工、展望 広場 A=240㎡ほか	45,071,200	40,967,100	4,104,100		

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,000,000	46,000,000		46,000,000		0	120,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
L型側溝工L=489m、 塗装工A=5,193㎡ ほか	92,000,000	92,000,000			

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 6建築開発費

(単位 円)

事業名	建築開発事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,688,419		89,000		9,376,880	222,539	10,314,948

建築基準法、都市計画法等に基づく建築確認申請、開発許可申請等の受付及び審査業務を行った。
また、特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「松阪市建築審査会」（委員数 7人）を運営した。なお、令和2年度より開発許認可の権限が三重県から松阪市に移譲されたことから、開発関係の全ての業務を松阪市が行うこととなった。

申請等件数

申 請 名	件 数	申 請 名	件 数
建築確認申請	51件	開発行為許可申請	48件
完了検査申請	49件	建築行為等許可申請	58件
道路位置指定申請	2件	建築等承認申請等	9件
建築等許認可申請	29件	開発登録簿写し交付申請	107件
長期優良住宅認定申請	164件	都市計画法適合証明申請	76件
建築物省エネ法に基づく届出	14件	国土利用計画法届出	57件
低炭素建築物新築等計画の認定申請	10件	情報公開申請等	488件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	34件	建築計画概要書閲覧申請	150件

松阪市建築審査会（委員数 7人）

開 催（年月日）	出席人数	内 容
開催なし		

三重県開発審査会（委員数 7人）

開 催（年月日）	出席人数	内 容
第228回三重県開発審査会 (R3. 7. 8)	5人	・ 包括案件 10件 ・ 本審査案件 0件
第229回三重県開発審査会 (R4. 2. 18)	6人	・ 包括案件 38件 ・ 本審査案件 0件

松阪市指定道路等台帳整備補正業務委託 2,262,700円

建築行政共用データベースシステム利用料及び建築行政地図情報システム利用料 2,459,875円 ほか

事業名	空家等対策事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,806,927					2,806,927	1,124,777

近年増加している空家等の問題に対して、地域住民、所有者等からの相談窓口としての対応を行った。また、平成31年2月に策定した「松阪市空家等対策計画」の推進を図るため、空家関係団体との共催による空家無料相談会の開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため電話相談で代行）や、利活用可能な空家の流通を促進することを目的に、令和3年1月に市内全域（中山間地域を除く）を対象にした「松阪市まちなか空家利活用促進制度」を開設するなど、空家化の予防や空家等の減少のための活動に努めた。また、本市の空家等対策について広く有識者等からの意見を聞くため「松阪市空家等対策協議会」（委員数 7人）を運営した。

相談件数

地域住民からの苦情・相談	171件
所有者等からの相談	73件
空家利用希望者からの相談	48件
計	292件

空家無料相談会（電話相談）

受付期間	相談者数	相談件数	相談内訳	
R4. 2. 3～ 3. 10	12人	12件	相続	2件
			売却・賃貸	10件
			解体工事	0件
			境界確認	0件

まちなか空家利活用促進制度

物件登録件数	13件
利用者登録数	42人
取引成立件数	7件

令和3年度松阪市空家等対策協議会（委員数 7人）

開催	年月日	出席人数
第1回松阪市空家等対策協議会	R4. 2. 10	7人

空家所有者等調査業務委託

10件 1,696,156円 ほか

事業名	狭あい道路整備促進事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,563,900	8,200,000				7,363,900	13,377,100

「狭あい道路整備促進補助金」により寄附を受け、確保した道路後退用地等について、舗装等の拡幅整備を行った。また、拡幅整備に支障がある電柱の移設に要する費用を補償した。

道路拡幅整備 16件 13,951,300円

電柱移設 2件 1,612,600円

事業名	不良空家等除却促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,750,000					5,750,000	5,700,000

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼす恐れのある不良空家等の所有者が行う空家の除却に要する費用の一部について補助金の交付を行い、不良空家等の減少に努めた。

除却補助件数 23件 5,750,000円

事業名	狭あい道路整備促進補助金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,645,000	5,822,000				5,823,000	12,331,000

狭あい道路を拡幅整備するための道路後退用地等の寄附を受ける際に、建築主等に対して、測量及び分筆登記費用を助成し、土地の寄附に対する報償金の補助を行った。

測量及び分筆登記に対する助成金 33件 4,950,000円

土地の寄附に対する報償金 33件 6,695,000円

事業名	中心市街地空家等解消リセット推進事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

中心市街地（約170ha）エリア内の空家の減少を図るための事業として、エリア内の空家を購入して除却した後、同一の土地内に戸建て住宅を新築する方に対して除却に要する費用の一部を補助する「空家等解消リセット補助金」と、エリア内の空家を除却した所有者に対して跡地（空地）にかかる固定資産税等の増額分を支援（2年間限定）する「空家等跡地流通助成金」を実施した。

空家等解消リセット補助金 0件
空家等跡地流通助成金 0件

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 7都市下水路費	(単位 円)

事業名	都市下水路管理運営事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147, 722, 365					147, 722, 365	141, 181, 705

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	108, 900, 000			
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	1, 856, 360	1, 359, 820	496, 540	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安
草刈委託料	2, 463, 500	2, 463, 500		導水路 2, 463, 500
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	4, 442, 900	4, 442, 900		
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	18, 921, 210	17, 866, 200	1, 055, 010	宮町 1, 177, 000 沖ス 205, 150 大口 13, 651, 550 外五曲 2, 832, 500 中川東部 558, 800 中川西部 496, 210
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	11, 138, 395	9, 729, 543	1, 408, 852	
計	147, 722, 365			

事業名	都市下水路施設整備事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,770,000					11,770,000	2,845,700

導水路の整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事 (その1)	末広町ほか 堤防除草工(肩掛け式) A=2,300.0㎡ 堤防除草工(人力) A=400.0㎡ 河床清掃工 L=290.0m	1,067,000
	導水路維持管理工事 (その2)	路側陥没修繕工事 1式	198,000
ポンプ場 排水機場	外五曲排水機場No.1ポンプ点 検整備工事	外五曲町 外五曲排水機場 No.1ポンプ点検整備 1式	10,505,000

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,524,900	3,275,000		2,600,000	996,000	2,653,900	4,497,900

沖スポンプ場改修(放流ゲート)詳細設計業務委託 6,554,900円

下水道ストックマネジメント計画附帯台帳作成業務委託 2,970,000円

(款) 8土木費	(項) 5都市計画費	(目) 8下水道費	(単位 円)

事業名	公共下水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,051,498,000					3,051,498,000	2,862,925,000

事務費繰出金 174,936,000円

建設費繰出金 122,949,000円

公債費財源繰出金(元金) 2,156,652,000円

公債費財源繰出金(利子) 596,961,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,667,500					2,667,500	2,669,700

事業内容	事業費	備 考
高須町公園多目的広場施設維持管理修繕工事	247,500	ベンチ 1式
高須町公園多目的広場除草業務委託	2,420,000	A=25,800㎡ 機械除草工 年5回、樹木施肥 年1回
計	2,667,500	

(款) 8土木費	(項) 6住宅費	(目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,418,954				41,418,954		43,922,062

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。
また、老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え事務を進めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他 住宅	若者定住 住宅	農林業就 業者住宅	計
1,226戸	408戸	3戸	21戸	3戸	1,661戸

委託料 23,252,201 円
報酬 2,529,000 円
報償費 2,892,966 円
役務費 2,819,713 円
需用費 1,574,118 円
補償、補填及び賠償金 7,363,900 円
共済費等 987,056 円

市営住宅入居者募集（定時募集）状況

区 分	7月	12月	計
募集戸数	23戸	21戸	44戸
応募者数	13人	16人	29人

老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え実績
9戸（上川町団地：2戸、宝塚団地：7戸）

事業名	市営住宅維持修繕費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,025,285				101,025,285		103,922,973

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕と空家募集及び老朽化住宅からの住替えに伴う修繕を行った。

修繕料 100,322,913円
原材料費 702,372円

事業名	市営住宅修繕工事費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,940,136					23,940,136	42,361,000

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改築工事に伴う仮設物置借上	高田団地C1棟	1,204,236
物置改築工事	高田団地C1棟	6,286,500
ベランダ手摺塗装他工事	小黒田町団地C1棟	4,995,100
〃	清生町団地C13棟	6,634,100
〃	川井町団地C2棟	4,820,200
計		23,940,136

事業名	市営住宅解体事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,457,400	7,410,000		1,400,000	3,302,618	1,344,782	—

老朽化した市営住宅の解体撤去を実施した。

事業内容	事業費
粥見団地解体工事	1,705,000
宝塚団地C1・C2棟解体他工事	9,160,800
若葉町一般住宅団地2号・9号棟解体工事	2,591,600
計	13,457,400

(款) 8土木費	(項) 6住宅費	(目) 2住宅建設費

(単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費					住宅課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,779,300	37,209,000		33,300,000		2,270,300	47,703,700

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事等による維持管理を行った。

事 業 内 容		事業費
給水システム改修工事設計業務委託	清生町団地C15棟	1,854,600
給水システム改修工事	中万町団地C5～C6棟	30,175,200
外壁塗装改修工事	船江町団地C2棟・C4棟	16,423,000
〃	中万町団地C5棟	10,965,900
屋上防水改修工事	川井町団地C4～C6棟	13,360,600
計		72,779,300

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 1常備消防費

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,963,510,000				2,904,000	1,960,606,000	2,283,666,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図った。

常備消防費の松阪市分担金内訳 ※繰越分を含めた内訳

人件費	1,617,618,281	物件費	173,801,012	維持補修費	5,476,563
補助費等	20,477,368	普通建設事業費	101,918,949	公債費	91,899,514
扶助費	28,768,313	予備費			

事業名	減債基金積立金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,591				6,591		7,692

減債基金利子（消防団事務局）を減債基金へ積み立てる。

令和3年度末基金現在高 10,594,741円

事業名	松阪地区広域消防組合分担金（繰越分）					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,450,000					76,450,000	—

松阪中消防署の仮眠室化工事を実施した。

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 2非常備消防費

(単位 円)

事業名	消防団員消防・水防手当					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,788,900					23,788,900	16,796,700

令和3年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に支給した。

消防団員消防・水防手当 23,788,900円

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	5人	38,000
機械器具点検手当	延1,257人	5,988,400
訓練等出場手当	延4,211人	14,738,500
水火災等出動手当	延756人	3,024,000

事業名	消防団員報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,711,493					39,711,493	41,127,665

令和3年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 39,711,493円

種別	人員	報酬額
報酬	1,257人	39,711,493

事業名	消防団長交際費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

消防団員等の逝去による弔慰金等

弔慰金 0円（0人） 供花 0円（0人）

事業名	消防団員退職報償金等					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,703,256				28,425,000	278,256	35,096,970

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品購入費）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図った。

報償金（96人分） 28,425,000円 退職記念品（102人分） 278,256円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,535,520					30,535,520	30,535,520

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,271,520円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,750,000					3,750,000	3,884,250

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金 1,250人分

令和3年度受給対象者に対して、入院見舞金 303,000円（14人）を支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,929,400			11,300,000	456,000	1,173,400	22,602,800

実施計画に基づく消防団の積載車及び積載資機材の更新を行った。

消防団積載車等の更新配備

軽積載車 12,929,400円（2台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,767,268	112,000				4,655,268	5,530,250

実施計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資器材等の整備

消防団員活動服、雨合羽、チェーンソー ほか

消耗品費 4,390,738円 修繕費 376,530円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,671,400				1,671,400		2,604,744

消防団員の療養補償費及び遺族補償年金を支給した。

災害補償費

遺族補償年金 1,671,400円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,200					400,200	350,940

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図った。

委託料

健康診断受診料 400,200円（87人）

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,468,246				87,936	15,380,310	25,101,409

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費等

報償費 127,600円 旅費 94,387円 消耗品費 1,081,552円 燃料費 778,634円

食糧費 33,708円 印刷製本費 29,580円 光熱水費 922,285円 修繕料 7,141,092円

通信運搬費 1,803,690円 広告料 22,000円 手数料 571,920円 保険料 498,750円

使用料及び賃借料 508,248円 負担金、補助及び交付金 678,000円

公課費 1,176,800円

事業名	非常備消防一般経費（繰越分）					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,749,440					1,749,440	25,101,409

新型コロナウイルス感染症対策として、消防団員用の感染防止衣を配備した。

感染防止衣（上衣、下衣） 1,420着

(款) 9消防費	(項) 1消防費	(目) 3消防施設費

(単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,370,240					24,370,240	12,775,737

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、新設1基、既設25基の改修により消防水利の充実・強化を図った。

繰出金 24,370,240円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,720,334					4,720,334	5,556,425

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、消火栓点検業務委託料、補修用材料費等
修繕料 108,436円 委託料 4,593,500円 原材料費 18,398円

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
194,833					194,833	200,593

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図った。

光熱水費 194,833円

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,709,000					21,709,000	21,709,000

施設整備に係る市町負担金を三重県市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金 21,709,000円

(款) 10教育費	(項) 1教育総務費	(目) 1教育委員会費

(単位 円)

事業名	教育長交際費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

慶弔費や懇談会等に係る経費。支出なし。

事業名	教育委員会一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,287,870					3,287,870	3,592,980

報酬 3,024,000円（委員 4人、定例会議 12回開催、臨時会 3回開催 @63,000円／月）

負担金 216,490円（三重県市町教育委員会連絡協議会負担金）ほか

(款) 10教育費	(項) 1教育総務費	(目) 2事務局費

(単位 円)

事業名	私立高等学校振興補助金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	1,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。（上限100万円）

補助対象事業：第二体育館LED照明取替工事（補助対象経費 3,300,000円）

交付先：学校法人 三重高等学校

事業名	奨学基金積立金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,153				59,153		97,967

奨学基金の利子積立金

令和3年度末基金現在高 56,144,752円

特定財源 その他：奨学基金利子 47,253円

奨学基金貸与元金収入 11,900円

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,847,370			4,500,000	97,705	16,249,665	20,338,130

本庁・嬉野・飯南・飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールタクシーの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

給料 7,804,140円（会計年度任用職員給料）
職員手当 818,548円（会計年度任用職員の通勤手当、時間外手当）
共済費 822,938円（会計年度任用職員の社会保険料、雇用保険料）
需用費 5,890,712円
（消耗品費 541,769円、燃料費 2,352,459円、修繕料 2,976,780円 ほか）
役務費 244,580円
（手数料 156,170円、保険料 88,410円）
委託料（事業運営委託料） 4,566,540円
借上料 505,612円
負担金 13,000円
公課費 181,300円

特定財源 市債：過疎対策事業債 4,500,000円
その他：自動車損害共済災害共済金等 77,000円
与原・深長路線運賃 900円 ほか

利用者：伊勢寺小 2人、豊地小 28人、粥見小 14人、柿野小 9人、
飯高中 16人、香肌小 7人、宮前小 35人

スクールバス・タクシー運行台数 10台（本庁管内 1台、北部管内 2台、西部管内 7台）

事業名	教育ビジョン策定事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
771,850					771,850	140,000

質の高い教育と文化の創出を目指して検討委員会を開催し、松阪市教育ビジョンを策定した。

報酬 196,000円（検討委員 11人（うち要報酬 7人）、検討委員会 4回開催、@7,000円／日）
需用費（印刷製本費） 575,850円

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
860,000					860,000	360,000

令和3年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（令和3年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者 43人（高等学校 27人、短期大学 4人、大学 12人）

事業名	原田二郎奨学金給付事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,428,000				2,400,000	28,000	1,235,960

社会に貢献する有為な人材を育成するため、選考委員会による公平・公正な選考を行い、奨学生への奨学金給付を行った。

報酬 28,000円（選考委員 8人（うち要報酬 5人）、選考委員会 1回開催、@7,000円／日）
扶助費 2,400,000円（高校生 20人、10,000円×12か月×20人）

特定財源 その他：奨学基金繰入金 2,400,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,319,207				60,292	11,258,915	11,178,145

会計年度任用職員報酬 4,638,105円

学校規模適正化等に関する検討委員会委員報酬 98,000円
(11人(要報酬 7人) 3回開催、@7,000円/日)

需用費 2,300,277円 (消耗品費 1,350,167円、燃料費 704,315円 ほか)

使用料及び賃借料 2,532,386円 ほか

特定財源 その他：自動車損害共済災害共済金等 45,100円 ほか

(款) 10教育費	(項) 1教育総務費	(目) 3教育指導費	(単位 円)

事業名	英語コミュニケーション力向上推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,969,793				87,711	67,882,082	62,978,482

子どもたちに世界とつながる力を育むグローバル教育を進めるため、外国語指導助手(ALT)及び小学校英語指導助手(EST)の派遣や小中学校モデル校の設置、外部検定試験の実施による指導の効果検証を行った。ALT・ESTの派遣においては、ALT11人とEST6人を各小中学校に派遣し、授業における補助や国際交流活動等を通して、児童生徒の英語コミュニケーション力の育成を図った。(総派遣日数2,811日)
小中学校モデル校においては、学習指導要領に基づく英語教育の研究を行い、公開授業研究会において、研究成果を市内各小中学校へ還流し、授業改善や教員の指導力向上、児童生徒の英語コミュニケーション力向上を図った。外部検定試験による指導の効果検証においては、中学校モデル校を含む2中学校2・3年生を対象に、4技能英語力を測定するGTECを、GTEC受検生徒以外の市内全中学校2・3年生を対象に2技能英語力を測定する英検IBAを実施し、生徒の英語力を客観的に把握し、指導の効果検証及び効果的な指導改善方法の確立とともに、生徒の英語学習に対する意欲向上を図った。

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,133,450		168,000			1,965,450	1,548,296

松阪市人権教育研究会および中学校区の人権教育推進協議会等に委託し、地域への人権啓発活動、教職員の人権意識の向上のための研修会の開催、子どもが主体の人権フォーラム活動の実施や校区内の人権学習の交流など、校区の実態に応じて人権教育の推進を図った。子どもが主体の人権フォーラムの活動については、外国人や障がい者にかかわる人権問題について考えたり、LGBTQに対する理解を深めたりするなど、個別の人権課題について学ぶ機会とした。感染症対策を徹底するため、事前にDVD等に収録して学校ごとに実施したり、オンラインを活用して実施したりするなど、校区の状況に合わせて行った。新型コロナウイルス感染拡大により、実施できなかった事業については、中止もしくは実施形態を変えて行った。

また、嬉野中学校区を、県の委託事業である「子ども支援ネットワーク・アクション事業」の指定中学校区とし、地域住民等とともに、人権尊重の意識を広める活動を展開し、「人権尊重の地域づくり」の推進を図った。

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	140,000円	7	西中学校区	120,000円
2	鎌田中学校区	55,000円	8	嬉野中学校区	40,200円
3	久保中学校区	99,500円	9	三雲中学校区	125,000円
4	中部中学校区	150,000円	10	飯南中学校区	90,000円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高中学校区	70,000円
6	東部中学校区	150,000円	12	松阪市人権教育研究会	723,000円

事業名	教科書及び指導書導入事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,908,012					23,908,012	79,524,926

中学校の教科書改訂に伴う教師用教科書、指導書の購入・配布により指導の充実を図った。また、小学校においては新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入・配布した。なお、小学校においてはR2年度末に過不足調整を行い、本年度購入分を必要最低限になるよう努めた。

事業名	特色ある学校づくり推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,840,000					11,840,000	12,070,000

児童生徒や地域の実態に即した特色ある教育、特色ある学校づくりを進めるための創意に満ちた特色かつ魅力ある教育活動を実施することにより、児童生徒の「生きる力」の育成を図る取組を展開した。新型コロナウイルス感染拡大防止の対策から、地域と連携した行事や体験学習の実施については、感染症対策を講じたり、ICTを活用したりするなど工夫を講じて実施することができた。これらにより、教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合は、97.87%となった。（R3目標：95%）

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,015,591					2,015,591	603,150

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

（参加補助対象延人数 816人）

事業名	児童生徒安全対策支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,950,900				2,262,000	2,688,900	4,288,202

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,845個	4,647,307円	小1、小4、中1
黄色帽子	676個	303,593円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
109,131,624	5,035,000			282,972	103,813,652	107,135,032

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」93人を40校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」6人を4校に配置した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、制限のある生活を送る中で、心身ともに不安定になる子どもが見られ、学校としてそれら児童生徒の個別対応がさらに必要となっているが、アシスタントを配置することで、児童生徒にきめ細かな対応ができた。また、一人ひとりの児童生徒の状況に応じた支援体制を整備し、基本的な生活習慣の定着や情緒の安定を図った。県立松阪あゆみ特別支援学校児童生徒との「交流及び共同学習」を含め、様々な学習活動や学校生活において、周りの児童生徒とのコミュニケーションを支援し、児童生徒の相互理解を増進した。

事業名	いじめ等対策事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,037,653				53,155	26,984,498	24,460,329

いじめ等の問題行動の早期発見・早期対応を図るためには、実態を的確に把握することが重要である。例年、学級満足度尺度調査（Q-U）を年間2回行っており、令和2年度の2回目については、人間関係を構築していくうえで必要なソーシャルスキルが子どもたちにどの程度身についているかを測り、一人ひとり、あるいは学級の状態に応じた支援や取組を行うため、hyper-QUに変更し実施した。令和3年度についても、コロナ禍での制限のかかる生活により、子どもたちに何らかの影響が及んでいることが予想され、子どもたちの状態をより詳しく把握するために、令和3年度の2回目もhyper-QUを行った。（自分の学級に満足している児童生徒の割合は63.9%であり、全国平均を上回った。）また、いじめアンケート調査を学期に1回以上実施することで、子どもたちの心の状態を把握し、個々に応じた支援を行った。さらには、不登校児童生徒支援員（NASS）を配置したり、小中兼務型のハートケア相談員を引き続き、中学校区に配置したりする等、より一層の教育相談体制の充実を図った。

児童生徒の携帯電話やスマートフォンの利用拡大に伴い、長時間の使用による学習時間の減少やSNSトラブル・SNSによるいじめが懸念された。それらから児童生徒を守るためには、家庭でのルール作りを行うことが大切であると考え、保護者に啓発するために令和2年度から、小学校1年生以上のすべての児童生徒を対象に所持や利用に関するリーフレットを配布してきた。

児童生徒や保護者に寄り添った対応のため、教職員が、時間外であっても家庭訪問や地域の防犯パトロール等に取り組んだ。教職員の時間外緊急活動は、1年間で延6,488件、38,575kmの実働状況であった。

R3年度 学級満足度尺度調査（hyper-QU）

（学級満足群の割合 小学校 65.1% 中学校 61.8% 全体 63.9%）

R3年度 いじめ認知件数

（小学校 305件 中学校 81件 全体 386件【令和4年3月31日現在の暫定値】）

R3年度 ハートケア相談件数

（8,147件）

事業名	地域の教育力活用推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,131,569		240,000			3,891,569	3,847,673

地域の教育力活用推進事業は、3つの取組をそれぞれ関連させながら事業を進めた。コミュニティ・スクールの取組については、新たに5校が学校運営協議会を設置し、保護者や地域住民等が学校運営に参画する体制を整えた。また、計24校がコミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が連携・協働しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施してきた。学校評議員制度については、23校が活用し、地域住民と意見交流を行いながら、学校と地域の連携を進めることができた。学校支援地域本部事業の取組においても、学校支援ボランティアが1,915人まで増加し、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に取組を推進してきた。

事業名	学校教育活動支援員活用事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,608,413		432,000			2,176,413	2,113,906

学校業務支援と部活動指導において学校教育活動支援員を配置した。教員でなくても担うことができる業務を補助・支援し、教員が専門性を発揮できる業務に集中できる環境を整え、時間外労働の改善を図った。また、中学校運動部活動の指導に外部指導者を活用し、生徒への技術指導及び運動部顧問への指導等を行い、運動部活動の充実を図った。

	配置校数	配置人数
学校業務支援	5校	5人
部活動指導	4校	6人

事業名	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000				400,000		—

松阪市教育ビジョンの基本理念である「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」の実現をめざし、積極的な学びや将来の夢の実現につながる活動に取り組む意欲ある小中学生のチャレンジを支援するため、個人には最大10万円、団体には最大20万円の応援金を交付する事業として、令和3年度に創設した。市内の小中学生から18件の個人応募、7件の団体応募があった。1次・2次選考において書類選考を行い、個人3人、団体4組に交付した。交付された小中学生は、自分の夢を実現するために必要なものを購入したり、コンサートを開催するための会場費やチラシ代などに充てたり、他校との交流活動の経費に使ったりして活用した。3月には活動報告会をオンラインで行い、報告者は実際に演奏をしたり、活動を行った感想や今後の目標を話したりして、夢の実現に向けて子どもたちを支援できる取組となった。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
85,888					85,888	1,251,690

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう、郷土の偉人冊子をデータ化し、児童のタブレット端末への電子配信を行った。各学校において、4年生を対象に「本居宣長」、5年生を対象に「松浦武四郎」、6年生を対象に「蒲生氏郷」と「三井高利」の冊子データ等を活用した授業実践を進めた。各校の特色を生かし、冊子を用いた学習から地域への聞き取り学習、フィールドワーク、体験学習等へと発展的に学習活動を展開し、子どもたちが偉人の生き方や考え方を学ぶ中で、自分に置き換えて考えることができ、未来への夢や目標を抱く機会をつくることができた。

事業名	学力向上推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,853,205					8,853,205	9,041,906

未来を切り拓く学力向上タスクフォースを設置し、客観的な学力調査等による児童生徒の実情を踏まえた課題解決のための方策を立て、「『未来を切り拓く力』の育成をめざして」にまとめ、市内各小中学校に広めた。

全国学力・学習状況調査から明らかになっている経年的な課題解決に向けて早期に対応するため、小学校2年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間 R3.5.6～5.31）（参加人数 小学校：5,345人 中学校：2,582人）

小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスターを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。授業力向上アドバイザー派遣（91回）、学級経営マイスター派遣（場所：豊地小学校 R3.7.6、天白小学校 R3.7.8、伊勢寺小学校 R3.12.9）

「未来を切り拓く力」育成モデル校区として、大江中学校区・鎌田中学校区において、学習指導要領で示された資質・能力を育成する研究・実践を進めた。そして、両校の校長や研究担当が、オンライン会議で、各校区における成果や今後の方向性等を取組報告会で発信し、市内の教職員はこの会に参加することで、教育課程編成に係る具体的な実践や総合的な学習の時間の意義等を学ぶことができた。（参加人数67人）

	区 分	発表学校区
R4.2.10	令和3年度「未来を切り拓く力」育成に係る取組報告会	大江中学校区、鎌田中学校区

「松阪市学力向上推進協議会」において、松阪市における教育について、学校と教育委員会、家庭、地域がそれぞれの立場から子どもたちの教育に責任を持ち、子どもたちのあるべき姿を共有して、ともに取り組むための「道しるべ」となるよう「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」のリーフレットを作成するとともに、「5つのチャレンジ応援サイト」を市のホームページに開設した。

GIGAスクール構想の実現により、1人1台タブレット端末が整備され、家庭においてもICTを日常的に活用できる教育環境が整ったことを受け、リーフレットの裏面に、5つのチャレンジの具体的な取組例として、参考となる資料をQRコードを読み、タブレット端末で見られるようにした。様々な情報を活用し、子どもたちがチャレンジする風土を育てるとともに、松阪市で学ぶ全ての子どもと、全ての大人が同じ思いを持ち、連携しながら「子どもたちのめざす姿」の実現を図るための取組を行った。

事業名	新たな学びの創造事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
446,022,684	150,855,000			121,062,370	174,105,314	267,893,648

家庭環境の格差なく学習活動にICTを十分に活用できるよう、すべての児童生徒に1人1台のLTEタブレットを貸与し、ICTを活用した授業等に取り組んだ。学級閉鎖や分散登校時においては、新型コロナウイルス感染症対策のためにオンライン学習に取り組み、学びを止めることなく学習機会を提供した。

・小中学校タブレット端末整備校数（累計）

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小学校	4校	16校	28校	36校	36校
中学校	3校	3校	4校	11校	11校
(内、1人1台整備校)	3校	3校	3校	47校	47校

・令和3年度小中学校のタブレット活用状況(アンケート結果)

アンケート項目	小学校	中学校	全体
1. 教職員が授業でタブレットを使用した頻度	93.93%	100.00%	94.74%
2. 児童生徒が授業でタブレットを使用した頻度	87.56%	100.00%	81.52%
3. 家庭学習のためにタブレットを持ち帰った頻度	50.12%	97.26%	65.52%

※ 日常的（週3回以上）にタブレットを活用した割合

授業や家庭学習におけるICT活用を促進するために、各小中学校へのICT支援員の派遣、オンライン授業やタブレットの年次更新に関する教職員向け説明会、プログラミング教材の貸出を実施した。また、ICT活用の日常的な定着を目指して、保護者向け説明会等の開催、ホームページやチラシを用いた周知活動を実施した。

項目	実績
ICT支援員の派遣回数（人数）	延 1,029回（4人）
保護者説明会の開催回数	11回（全中学校区）
教職員向けオンライン説明会等の開催回数	4回

事業名	教育指導一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,694,058				6,844	4,687,214	4,722,093

教育指導に係る一般経費

報酬 2,085,600円、需用費（消耗品費） 1,236,918円、使用料及び賃借料 313,072円 ほか

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 4子ども支援研究センター費

(単位 円)

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,696,730		5,243,000		49,920	17,403,810	23,026,129

初期適応支援教室「いっぽ」において、基本的な日本語の理解ができていない児童生徒を対象に、コーディネーターを中心として、日本語指導員、母語が分かる支援員（以下「母語スタッフ」とする）が連携し、教材・教具、指導の工夫を行い、個に応じた初期的な日本語学習（平仮名、片仮名、日常会話の基礎）を進めた。

就学前支援教室「ふたば」において、次年度小学校へ入学する外国人幼児を対象に、日本語の学習支援、小学校生活の規律等の適応支援を行った。また、保護者には母語スタッフの通訳により、学校生活を送る上で必要な情報を提供した。

母語スタッフ12人を日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小中学校に派遣し、学習指導の補助や適応支援、保護者との連絡、相談等、学校と家庭の連携を図った。

児童生徒・保護者に対して進学・就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」、学齢期であるが市内小中学校に在籍していない児童生徒を就学に繋げるための「外国人児童生徒就学実態調査」、日本語指導が必要な生徒の情報交流のための「松阪地区中高関係者情報交流会」を行った。

日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校・殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校・第三小学校）に指定し、三重大学・東京外国語大学等関係機関の助言・協力のもと学力保障・進路保障等についての実践・研究を行った。外国人児童生徒教育を学校全体の取組とし、受入体制の整備や日本語指導の充実を進めた。

日本語指導が必要な児童生徒について個票・個別の指導計画「特別の教育課程」を作成し、児童生徒一人ひとりに応じた学習支援を進めた。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数 17人、うち修了 13人、次年度継続通級 4人
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 14校、中学校 8校、いっぽ、翻訳等 支援状況 2,312回 9,155時間
進路ガイダンス	開催日 10月30日（オンライン）、参加者数73人（外国人児童生徒33人、保護者33人、高校生・一般6人、通訳1人）
外国人児童生徒就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 11月～1月 調査対象 16人（13世帯） 調査結果 不就学 0人、帰国・転居 11人、学校へ通学 5人
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数 2回（5月、2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数 2回（10月、2月）
ネットワーク会議	取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受け入れ体制の充実を全市的に図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 3回 第1回：「松阪市の外国人児童生徒の取組について」 「外国につながる児童生徒のための進路保障に向けた学習カリキュラム」について 6月22日 参加者 45人 第2回：演題：多文化共生教育の進め方 ～実践事例から～ 講師：大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター 榎井 緑 特任教授 8月3日 参加者 50人 第3回：「松阪市の外国人児童生徒教育の取組について」 「外国人児童生徒教育に関する研修等」 1月21日 参加者 47人
担当者会議	センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 7回（4月、6月、7月、9月、11月、12月、3月）
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定幼児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 9回（1月～3月）、参加幼児数 21人
日本語指導法講座	内 容 11月16日 外国人児童・生徒の初期指導後の指導を考える 講師 NPO法人 プラス・エデュケート 森 顕子 理事長 参加者数 26人（市内小中学校教職員・いっぽ教室ボランティア等）

事業名	教育支援センター推進事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
2,393,313				3,173	2,390,140	2,382,720

教育支援センター「鈴の森教室」と「三雲やまゆり教室」において、学校生活への復帰や出席日数の改善、進路決定、社会的自立を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校の教職員と協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 63人

校種	小学校						中学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
人数	0	2	3	1	3	8	12	13	21	63

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた通室児童生徒数 対象者34人中23人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	7人	27人	34人	67.65%
改善者数	6人	17人	23人	

相談延件数 1,623件（面接 811件、電話 660件、訪問相談 1件、学校訪問 151件）

〔面接相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	18	32	39	21	3	7	12	14	4	10	24	18	202件
中学生	37	62	88	37	10	39	64	47	55	45	53	55	592件
高校生等	3	3	0	2	0	0	2	2	1	4	0	0	17件
計	58	97	127	60	13	46	78	63	60	59	77	73	811件

〔電話相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	19	27	24	14	10	12	12	11	10	16	17	12	184件
中学生	31	44	56	42	14	50	40	42	42	37	34	43	475件
高校生等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1件
計	50	71	80	56	24	62	52	53	52	53	52	55	660件

〔訪問相談回数〕

（単位 回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1回
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0回
計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1回

〔学校訪問回数〕

（単位 回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	1	5	6	11	3	0	2	2	1	0	2	4	37回
中学校	2	12	13	15	2	1	13	9	15	3	9	20	114回
計	3	17	19	26	5	1	15	11	16	3	11	24	151回

事業名	教育研究事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
584,957					584,957	697,683

長期研修員が、不登校児童生徒支援、校務の情報化をテーマに調査・研究を行った。そして、その研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配布することにより、教育実践現場への浸透を図った。また、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

研究集録第142集 教育データの利活用について

書籍の購入、及び寄贈数 22冊

書籍の分類	購入数
学習指導・学級指導に関する書籍	17冊
学校経営・学校管理に関する書籍	2冊
社会教育・家庭教育に関する書籍	1冊
特別支援教育に関する書籍	1冊
幼児教育に関する書籍	1冊

事業名	教職員研修事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
588,413					588,413	15,559

保育士及び教職員の指導力向上を図り、幼児児童生徒の園・学校での満足度を高めるため、日常の保育・教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育・教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を24講座開催し、計1,188人が受講した。

実施日	講座名		参加人数
R3. 6. 22	マスター・ベーシック研修Ⅱ	管理職の学校運営	37人
R3. 7. 2	国語	子どもたちが主体的に作品の世界をとらえ、自分の考えを伝え合う授業 6年「やまなし」「イーハトーブの夢」	27人
R3. 7. 2	マスター・ベーシック研修Ⅰ	管理職に求められるリーダーシップ ～学力向上に向けた取組～	37人
R3. 7. 3	乳幼児教育Ⅲ	トラウマと愛着障害 その陽性症状と陰性症状から	24人
R3. 7. 26	外国語活動／外国語	小学校と中学校でつなぐ英語指導 ～英語好きの児童から英語力のある生徒へ～	62人
R3. 7. 27	生徒指導Ⅰ	発達障害と愛着障害の理解と支援	50人
R3. 7. 27	事務職員研修	事務職員の育成指標について具体例を考える	26人
R3. 7. 29	生徒指導Ⅱ	QUの分析方法と学級づくり ～心理学の視点からいじめについて考える～	86人
R3. 7. 30	「未来を切り拓く力」 育成講座Ⅱ〈県連携〉	総合的な学習の時間の授業づくり	71人
R3. 7. 30	人権教育Ⅰ	コロナ禍の人権課題	65人
R3. 8. 2	人権教育Ⅱ	反差別のなかまづくり	59人
R3. 8. 2	特別支援教育Ⅰ	今日的課題を踏まえた特別支援教育について	38人
R3. 8. 3	外国人児童生徒教育	多文化共生教育の進め方 ～実践事例から～	50人
R3. 8. 4	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ	61人
R3. 8. 17	「未来を切り拓く力」 育成講座Ⅰ〈県連携〉	学習評価から見直す日々の授業づくり ～カリキュラム・マネジメントの視点から～	57人
R3. 8. 20	「未来を切り拓く力」 育成講座Ⅲ	新しい学習指導のポイントを踏まえた国語科の授業づくり	64人
R3. 8. 20	健康教育	子どものアレルギーと対応	54人
R3. 8. 21	乳幼児教育Ⅰ	「関わりの難しい子」ってどんな子なの？ ～母親に寄り添う大切さ～	143人
R3. 8. 24	情報教育〈県連携〉	GIGAスクール構想におけるタブレット等を活用した授業 づくりのポイント	55人
R3. 8. 30	算数／数学	主体的な学習の時間の授業づくり	14人
R3. 9. 18	乳幼児教育Ⅱ	今日的課題を踏まえた幼児教育について	26人
R3. 10. 19	初任者研修	フィールドワーク ～郷土の偉人ゆかりの地を訪ねる～	21人
R3. 12. 13	理科	新しい学習指導要領のポイントを踏まえた理科の授業づくり	6人
R3. 12. 18	人権教育Ⅲ	部落問題学習の進め方	55人

事業名	教育相談事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,462,363				6,734	5,455,629	5,501,419

課題や悩みを抱えた子どもや保護者への教育相談（電話、面談）及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、幼児児童生徒の生活や心の問題等について解決すべく、支援を行った。

相談延件数 1,399件

教育相談 904件（面接 284件、電話 620件）

カウンセラー相談 495件（実施日数 188日）

〔校種別相談延件数〕

（単位 件）

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	26	21	30	27	34	33	40	11	16	21	25	0	284
電話相談	60	41	34	56	30	46	106	47	72	60	37	31	620
カウンセラー相談	33	40	35	44	52	52	64	27	67	46	27	8	495
計	119	102	99	127	116	131	210	85	155	127	89	39	1,399

〔月別相談延件数〕

（単位 件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	22	17	22	22	18	20	20	31	35	24	30	23	284
電話相談	19	34	45	47	47	52	57	73	54	66	70	56	620
カウンセラー相談	45	38	52	53	39	40	40	38	37	35	43	35	495
計	86	89	119	122	104	112	117	142	126	125	143	114	1,399

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,555,304	3,292,000			114,491	10,148,813	12,674,254

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費 5,675,968円、施設維持管理等委託料 4,412,100円、消耗品費 251,893円 ほか

体育室 令和3年4月～令和4年3月 新型コロナワクチン接種会場として使用した。

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,466,400					22,466,400	—

子ども支援研究センター内の老朽化したレストラン施設を改修し、新たに事務室・ICT器具庫等（ICT活動拠点）として活用するために、施設改修を実施した。

修繕料 20,486,400円、備品購入費 1,980,000円

事業名	子ども支援研究一般経費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,505,489					1,505,489	1,527,294

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料 473,897円、通信運搬費 359,348円、消耗品費 604,793円 ほか

センターだより 4回発行

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費（繰越分）				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
462,000					462,000	—

子ども支援研究センター内のトイレ等手洗いへの自動水栓の設置及び事務室等の手洗いのレバーハンドル式水栓への取り換えを実施した。

修繕料 462,000円 （自動水栓：6か所、レバーハンドル式水栓：4か所）

(款) 10教育費	(項) 2小学校費	(目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
495,988,655	1,808,000			2,292,994	491,887,661	527,393,641

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託等）を支出した。

給料	28,339,200円	（会計年度任用職員給料）
職員手当	2,955,019円	（会計年度任用職員の通勤手当、時間外手当）
共済費	5,124,790円	（会計年度任用職員の社会保険料、雇用保険料）
需用費	273,560,786円	
	（消耗品費 74,837,654円、光熱水費 154,033,654円、修繕料 40,652,344円 ほか）	
役務費	13,797,104円	
	（通信運搬費 9,543,522円、手数料 4,218,872円、保険料 34,710円）	
委託料	79,549,044円	
	（施設維持管理等委託料 73,223,604円、その他の委託料 6,325,440円）	
使用料及び賃借料	63,551,108円	
	（借上料 62,172,592円、使用料 1,378,516円）	
原材料費	4,464,552円	
備品購入費	23,230,902円	
負担金	1,416,150円	

特定財源 国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金	697,000円
公立学校情報機器整備費補助金	1,111,000円
その他：小学校施設使用料	743,860円
放課後児童クラブ電気・水道代等収入	1,354,280円 ほか

令和3年5月1日現在 学校数 36校 児童数 8,181人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	163人	機殿小	5学級	48人	豊田小	7学級	145人
第二小	10学級	151人	朝見小	7学級	102人	中原小	7学級	121人
第三小	11学級	215人	掃水小	10学級	211人	天白小	22学級	478人
第四小	20学級	460人	漕代小	7学級	63人	鵜小	7学級	99人
第五小	22学級	540人	花岡小	23学級	538人	小野江小	14学級	288人
幸小	19学級	445人	松尾小	14学級	265人	米ノ庄小	9学級	206人
松江小	15学級	334人	大河内小	7学級	85人	柿野小	7学級	77人
伊勢寺小	9学級	165人	南小	5学級	54人	粥見小	8学級	89人
阿坂小	7学級	75人	射和小	8学級	177人	香肌小	2学級	11人
松ヶ崎小	5学級	40人	山室山小	23学級	585人	宮前小	7学級	79人
港小	13学級	257人	徳和小	29学級	707人			
東黒部小	5学級	37人	豊地小	10学級	174人			
西黒部小	7学級	73人	中川小	24学級	624人	計	412学級	8,181人

事業名	小学校施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
159,360,421			101,800,000	30,410,000	27,150,421	217,886,226

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

消耗品費 27,390円

修繕料

小学校 25校 33か所

学校名	事業内容	事業費
粥見小学校	屋外プール漏水緊急修繕	671,000円
宮前小学校	屋外手洗場他給水管漏水及び止水栓取替	812,900円
山室山小学校	EV棟雨漏り他修繕	836,000円
第二小学校	3階相談室床ビニルシート修繕	1,127,500円
第二小学校	プール濾過機修繕	773,850円
西黒部小学校		
鵜小学校		
港小学校	プールサイド防滑塩ビシート貼替修繕	1,633,500円
第四小学校	バスケットゴール取替修繕	1,166,000円
幸小学校	学習室1床修繕	748,000円
小野江小学校	高圧受変電設備修繕	1,395,515円
中川小学校		
天白小学校		
松尾小学校	高圧受変電設備修繕	1,257,300円
東黒部小学校		
機殿小学校		
大河内小学校		
南小学校	高圧受変電設備修繕	1,299,430円
第四小学校		
朝見小学校		
伊勢寺小学校	火災報知設備受信機取替修繕	1,045,000円
漕代小学校		
柿野小学校	水質検査に伴う給水配管緊急修繕	869,000円
宮前小学校	FMバルブ取替及び減圧弁取付修繕	638,000円
米ノ庄小学校	塔屋防鳥設備設置他修繕	1,854,600円
豊地小学校	旧校舎廊下床修繕	1,573,000円
漕代小学校	汚水処理施設機器取替修繕	647,900円
宮前小学校	職員室他空調設備取替修繕	1,188,000円
香肌小学校	職員室空調設備取替修繕	1,567,500円
柿野小学校		
米ノ庄小学校	プール濾過機修繕	1,098,900円
南小学校	給食配膳室雨漏れ修繕	1,320,000円
射和小学校	体育館屋根防水修繕	990,000円
合 計		24,512,895円

手数料 181,500円 アスベスト分析費

委託料

学校名	事業内容	事業費
徳和小学校	校舎外壁・サッシ改修工事設計業務委託	3,050,300円
中川小学校		
豊地小学校	改修工事設計業務委託	1,763,300円
港小学校		
小野江小学校	改修工事設計業務委託	1,837,000円
合 計		6,650,600円

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
港小学校	シャワールーム設置工事	1,945,900円
漕代小学校	屋内運動場屋根塗装改修工事	11,805,200円
花岡小学校	下水道接続他改修工事	29,628,500円
花岡小学校	屋内運動場床他改修工事	6,607,700円
大河内小学校	屋内運動場床改修工事	4,690,400円
豊田小学校	屋上防水他改修工事	17,043,400円
中原小学校	屋上防水他改修工事	15,486,900円
鵜小学校	高圧受変電設備改修工事	15,393,400円
小野江小学校	体育倉庫改築他工事	8,154,300円
粥見小学校	屋内運動場屋根防水他改修工事	17,039,000円
合 計		127,794,700円

備品購入費 193,336円

特定財源 市債：合併特例事業債 84,800,000円
 過疎対策事業債 17,000,000円
 その他：ふるさと応援基金繰入金 29,365,000円
 建物総合損害共済災害共済金 1,045,000円

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,994,320	9,496,000				9,498,320	17,874,750

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、学校教育活動を継続するために、必要となる備品等を購入した。

需用費（消耗品費） 9,192,717円 （タッチペン、消毒用アルコール等）
 役務費（手数料） 12,760円 （クリーニング代）
 委託料（その他委託料） 308,880円 （消毒業務委託（第四小、山室山小））
 備品購入費 9,479,963円 （タブレットホルダー、スピーカー等）
 特定財源 国庫支出金：学校保健特別対策事業費補助金 9,496,000円

事業名	小学校施設整備事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,287,600	4,832,000		8,900,000		3,555,600	64,836,140

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
小野江小学校	屋内運動場天井他改修工事	17,287,600円

特定財源 国庫支出金：（繰越分）学校施設環境改善交付金 4,832,000円
 市債：防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 8,900,000円

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,844,951	124,705				100,720,246	100,909,963

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：1,468人)		要保護者 (対象者：13人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,468人	16,131,407円		
通学用品費	1,260人	2,693,913円		
校外活動費	1,047人	1,490,761円		
給食費	1,467人	64,086,960円		
新入学学用品費 (小1)	32人	1,633,920円		
新入学学用品費 (新入学)	147人	7,565,820円		
新入学学用品費 (追給額)	0人	0円		
修学旅行費	240人	4,425,888円	11人	204,280円
医療費	2人	2,840円	3人	60,030円
計		98,031,509円		264,310円

通信運搬費 246,982円、印刷製本費 162,409円、消耗品費 106,941円 ほか

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,799,113	3,819,760				3,979,353	7,965,815

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：204人)

	対象者	支給額
学用品費	204人	1,182,915円
通学用品費	178人	201,180円
校外活動費	154人	110,895円
給食費	203人	4,634,027円
新入学学用品費	26人	1,328,860円
修学旅行費	36人	341,236円
計		7,799,113円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,789,340					3,789,340	4,224,380

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	18人	554,800円
	南小学校	25人	544,400円
	射和小学校	79人	1,927,600円
	計	122人	3,026,800円
タクシー	第四小学校	2人	762,540円
	計	124人	3,789,340円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,619					540,619	541,848

手数料 209,288円、消耗品費 108,309円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
221,558,899	572,000			1,305,135	219,681,764	223,824,399

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗費費、修繕料、各種業務委託等）を支出した。

給料	18,672,000円	(会計年度任用職員給料)
職員手当	2,032,844円	(会計年度任用職員の通勤手当、時間外手当)
共済費	3,193,912円	(会計年度任用職員の社会保険料、雇用保険料)
需用費	113,353,158円	
	(消耗品費 38,828,303円、光熱水費 57,992,046円、修繕料 14,085,551円 ほか)	
役務費	5,040,723円	
	(通信運搬費 4,113,076円、手数料 917,057円、保険料 10,590円)	
委託料	29,032,181円	
	(施設維持管理等委託料 26,813,481円、その他の委託料 2,218,700円)	
使用料及び賃借料	29,545,943円	
	(借上料 28,441,202円、使用料 1,104,741円)	
原材料費	2,314,166円	
備品購入費	17,932,872円	
負担金	441,100円	

特定財源 国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金	232,000円
公立学校情報機器整備費補助金	340,000円
その他：中学校施設使用料	459,160円
指定寄付基金繰入金	610,561円
香肌寮家賃収入	112,258円 ほか

令和3年5月1日現在 学校数 11校 生徒数 3,971人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	15学級	407人	東部中	10学級	242人	三雲中	19学級	539人
鎌田中	15学級	392人	大江中	4学級	32人	飯南中	4学級	77人
久保中	25学級	678人	西中	15学級	408人	飯高中	4学級	43人
中部中	22学級	608人	嬉野中	19学級	545人	計	152学級	3,971人

事業名	中学校施設整備事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,492,180			15,800,000	6,533,000	4,159,180	50,237,177

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

修繕料

中学校 5校 6か所

事業内容		事業費
久保中学校	学習室改修修繕	1,086,800円
大江中学校	職員室系統空調設備緊急取替修繕	1,650,000円
三雲中学校	三雲中学校サッシ改修修繕	756,800円
飯南中学校	職員室他空調設備取替修繕	2,673,000円
飯南中学校	ガス配管緊急修繕	855,580円
飯高中学校	職員室空調設備取替修繕	668,800円
合 計		7,690,980円

委託料

事業内容		事業費
中部中学校	改修工事設計業務委託	2,091,100円
三雲中学校		

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
久保中学校	屋上防水改修工事	16,710,100円

特定財源 市債：合併特例事業債 15,800,000円
 その他：ふるさと応援基金繰入金 6,533,000円

事業名	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,550,000					16,550,000	190,956,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。
 工事分については、多気中学校校舎が築50年以上経過し、経年による老朽化が著しいため、平成29～令和3年度で教育環境の改善を図るため、校舎の改築を実施した。
 令和3年度分は、建築申請手数料や体育館の備品購入等を行った。

[松阪市分分担金]16,550,000円 [多気町分分担金]68,312,000円 全体分担金額 84,862,000円

内訳

区 分	通 常 分	工 事 分	合 計
平等割 (20%)	7,915,000	571,000	8,486,000
生徒数割 (40%)	7,195,000	520,000	7,715,000
世帯数割 (40%)	9,082,000	656,000	9,738,000
普通交付税算入調整分	△9,389,000		△9,389,000
計	14,803,000	1,747,000	16,550,000

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,360,705	3,180,000				3,180,705	6,599,412

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、学校教育活動を継続するために、必要となる備品等を購入した。

需用費（消耗品費） 2,118,122円 （タッチペン、消毒用アルコール等）

備品購入費 4,242,583円 （タブレットホルダー、スピーカー等）

特定財源 国庫支出金：学校保健特別対策事業費補助金 3,180,000円

事業名	中学校施設整備事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,854,800	2,391,000		4,900,000		3,563,800	—

中学校施設のバリアフリー化（多目的トイレの設置）等を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
三雲中学校	多目的トイレ新設工事	10,854,800円

特定財源 国庫支出金：（繰越分）学校施設環境改善交付金 2,391,000円
市債：防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 4,900,000円

事業名	中学校施設整備事業費（繰越分）※令和元年度からの繰越分					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
148,929,000	47,860,000		96,000,000		5,069,000	—

中学校施設の防災機能強化（非構造部材の耐震化）等を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
久保中学校	外壁・サッシ改修工事	27,410,900円
三雲中学校	外壁・サッシ改修工事（第1期）	121,518,100円
合 計		148,929,000円

特定財源 国庫支出金：（繰越分）学校施設環境改善交付金 47,860,000円
市債：合併特例事業債 96,000,000円

事業名	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
144,563,672			85,600,000		58,963,672	239,810,000

多気中学校校舎は、築50年以上が経過し、経年による老朽化が著しいため、平成29～令和3年度で教育環境の改善を図るため、校舎の改築を実施。
体育館や給食センターの解体工事、体育館の改築工事等を行った。

[松阪市分分担金]144,563,672円 [多気町分分担金]324,862,128円 全体分担金額 469,425,800円

内訳

区 分	金 額
平等割（20%）	46,942,580
生徒数割（40%）	43,581,321
世帯数割（40%）	54,039,771
計	144,563,672

特定財源 市債：（繰越分）合併特例事業債 60,700,000円
（繰越分）防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 24,900,000円

繰越理由：多気中学校の体育館建設工事等における工事請負費について、令和2年度国の補正予算（第3号）による前倒し分の繰越対応。

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,424,795	253,200				79,171,595	75,629,497

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：787 人)		要保護者 (対象者：13人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	787人	17,421,700円		
通学用品費	527人	1,159,398円		
校外活動費	255人	531,943円		
給食費	782人	35,325,007円		
新入学学用品費 (中1)	14人	840,000円		
新入学学用品費 (新入学)	243人	14,520,000円		
新入学学用品費 (追給額)	0人	0円		
修学旅行費	197人	8,882,100円	9人	368,607円
医療費	1人	7,860円	4人	127,790円
計		78,688,008円		496,397円

通信運搬費 176,128円、印刷製本費 64,262円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,941,953	1,206,240				2,735,713	2,576,766

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：64人)

	対象者	支給額
学用品費	64人	718,206円
通学用品費	36人	40,576円
校外活動費	19人	19,002円
給食費	59人	1,321,611円
新入学学用品費	27人	1,565,460円
通学費	0人	0円
修学旅行費	16人	277,098円
計		3,941,953円

事業名	遠距離通学支援事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
408,800					408,800	584,800

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	5人	408,800円

事業名	教育振興一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
710,444					710,444	458,566

手数料 355,018円、使用料及び賃借料（入場料） 199,680円 ほか

(款) 10教育費	(項) 3中学校費	(目) 3学校建設費

(単位 円)

事業名	嬉野中学校校舎大規模改造事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
399,060,239	83,568,000		199,000,000		116,492,239	—

中学校施設の大規模改造を行い、長寿命化を図った。

消耗品費 192,159円 フルハーネス、ランヤード ほか

手数料 1,526,690円 ネットワーク機器、機械警備等移設に伴う手数料

委託料 3,960,000円 工事監理業務委託

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
嬉野中学校	校舎大規模改造工事（第1期）	393,219,200円

備品購入費 162,190円 シュレッダー、ホワイトボード ほか

特定財源 国庫支出金：（繰越分）学校施設環境改善交付金 83,568,000円
市債：防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 199,000,000円

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
367,056,168	812,024	3,447,000		1,178,187	361,618,957	370,001,840

公立幼稚園21園（うち3園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。
また、嬉野・三雲地区の認定こども園の開設に向け、地域や保護者対象の意見交換会の開催や、該当園代表者での話し合いを持ち、すすめてきた。

(令和3年4月1日現在)

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
園長	13人	病休代替講師	1人
正規補充講師	26人	預かり保育担当	10人
正規補充養護助教諭	5人	幼稚園生活アシスタント	45人
育休代替講師	10人	正規補充労務員	16人
産休代替講師	1人	計	127人

(令和3年5月1日現在)

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼稚園	61人	掃水幼稚園	41人	松江幼稚園	73人	中原幼稚園	30人
伊勢寺幼稚園	34人	花岡幼稚園	72人	山室幼稚園	25人	三雲北幼稚園	40人
阿坂幼稚園	12人	松尾幼稚園	31人	豊地幼稚園	26人	三雲南幼稚園	66人
港幼稚園	20人	射和幼稚園	23人	中川幼稚園	98人	計(18園)	717人
西黒部幼稚園	15人	大石幼稚園	12人	豊田幼稚園	38人		

嬉野・三雲地区認定こども園開設に向けて

○意見交換会

開催日	対象者	会場	会議名	内容	参加人数
令和3年8月10日	三雲南幼稚園 保護者	三雲南幼稚園	意見交換会	こども園化に向けて	10人
令和3年8月11日	三雲北幼稚園 保護者	三雲北幼稚園	意見交換会	こども園化に向けて	12人
令和3年10月18日	三雲地区地域住民	ハートフル三雲	意見交換会	こども園化に向けて	11人
令和3年10月25日	豊田幼稚園 保護者	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	9人
令和3年10月25日	嬉野地区地域住民	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	14人
令和3年10月26日	中川幼稚園 保護者	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	4人
令和3年10月26日	ひかり保育園 保護者	嬉野公民館	意見交換会	こども園化に向けて	9人
令和3年12月17日	ひかり保育園 保護者	嬉野地域振興局	意見交換会	こども園化に向けて	33人

○嬉野・三雲こども園プロジェクト会議及び庁内調整会議

開催回	開催日	会議内容	会場	参加者
第1回	令和4年2月4日	・こども園勤務体制について ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	庁内WEB (社会福祉会館)	園関係者…7人 こども未来課…4人
第2回	令和4年2月22日	・こども園化に向けてのスケジュールについて ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	本庁	こども未来課4人
第3回	令和4年3月23日	・こども園勤務体制について ・PTAと保護者会の方向について ・保護者がかかわる行事について	本庁	こども未来課4人

事業名	幼稚園施設整備事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,620,224					25,620,224	31,844,758

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。鎌田幼稚園では本館の間仕切壁の改修を行った。三雲南幼児園及び三雲北幼児園では熱中症対策のためプールの日除けを設置した。

幼稚園名	事業内容	事業量	事業費	事業費内訳	
				工事費及び委託費	修繕費
鎌田幼稚園	間仕切壁改修等	間仕切壁改修、手洗い1台設置等	25,620,224円	5,456,000円	
	間仕切壁改修工事設計業務	間仕切壁改修工事設計業務		1,010,900円	
	間仕切壁改修に伴う配線業務委託	機械警備エリア変更に伴う配線業務委託		264,000円	
三雲南幼児園	プール日除け設置	プール日除け1基新設		5,674,900円	
三雲北幼児園	プール日除け設置	プール日除け1基新設		7,235,800円	
三雲南幼児園	給食室エコキュート取替	ヒートポンプ給湯機500ℓ×3台			3,338,624円
三雲北幼児園	空調機器取替	ビル用マルチエアコン 5馬力×3台			2,640,000円
計			25,620,224円	19,641,600円	5,978,624円

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2私立幼稚園費

(単位 円)

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,726,020	32,805,300	16,297,800			14,622,920	62,771,650

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、市内の幼児が子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用した場合、1人当たり月額25,700円を上限として、設置者に対して支給した。また保育を必要とする幼児が私立幼稚園の預かり保育等を利用する場合、1日あたり450円、月額11,300円を上限として、保護者に対して支給した。

利用施設	認定児童数	支給額
梅村幼稚園	185人	55,837,630円
のべの幼稚園(津市)	15人	4,605,190円
大川幼稚園(津市)	2人	282,700円
神宮五十鈴川幼稚園(伊勢市)	1人	216,000円
計	203人	60,941,520円
預かり保育 計	141人	2,784,500円
合計	—	63,726,020円

事業名	私立幼稚園振興補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
290,540					290,540	288,785

子ども・子育て支援新制度に移行していない市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助した。(補助対象園：梅村幼稚園)

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,087,012	30,294,569	25,975,336			23,817,107	74,697,660

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、新制度に移行した私立幼稚園や私立認定こども園(市外の同施設を含む)を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合、施設に対し施設型給付費を支給した。
(給付対象園5園：市内1園・市外4園)

幼稚園名	認定児童	支給額
まつさか幼稚園	106人	76,978,862円
ルーテル二葉認定こども園(津市)	1人	890,460円
NOBENOこども園(津市)	1人	744,670円
藤水保育園(津市)	1人	461,560円
風の子藤水保育園(津市)	1人	1,011,460円
計	110人	80,087,012円

事業名	実費徴収に係る補足給付事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
420,595	120,000	120,000			180,595	446,750

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どものうち3人目以降の子どもの副食材料費を支払った保護者に対し補助を行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

対象子ども 18人 補助対象期間 令和3年4月～令和4年3月 12ヶ月
内ワンモアベビー対象子ども 6人

事業名	私立幼稚園ワンモアベビー支援補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
432,000					432,000	373,500

多子世帯への負担軽減施策の一環として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を子ども・子育て支援新制度に移行している幼稚園等が減免を行った場合に補助を行った。

補助対象期間 令和3年4月～令和4年3月(12ヶ月)

幼稚園名	のべ対象人数	補助金額
まつさか幼稚園	88人	432,000円

事業名	幼稚園費国県支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,521,188					1,521,188	582,000

令和2年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	96,000円
	子育てのための施設等利用給付交付金	956,025円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金	96,000円
	子育てのための施設等利用給付県負担金	373,163円
計		1,521,188円

事業名	幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
274,120	274,120					—

特定教育保育施設、特定地域型保育施設に勤務する保育士等の賃金を向上させるため、国の交付金を財源とし、2月、3月分の賃金向上分の支出に対する補助を行った。

- ・幼稚園名：まつさか幼稚園
- ・支給額：274,120円
- ・対象人数：11人

(款) 10教育費	(項) 4幼稚園費	(目) 3公立幼稚園費

(単位 円)

事業名	副食材料費負担金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,288,327					8,288,327	9,251,734

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、市立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どもから数えて3人目以降の子どもの副食材料費を免除し、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対して補てんを行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食材料費を免除対象に加えた。令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のため、給食の提供をしなかった1か月分を除く。

免除対象児童 延2,398人

内ワンモアベビー対象児童 延818人

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費

(単位 円)

事業名	教育集会所管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,949,102					1,949,102	2,302,291

教育集会所施設10館の維持管理運営経費

事業名	教育集会所解体事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,615,886				8,451,235	6,164,651	5,984,000

従来より地域の集会施設として利用されていたが、施設自体老朽化が進んでいた。今後、施設の破損等により周辺住民に影響する可能性があるため、地域自治会と協議し、解体を行った。

解体施設：幸生教育集会所・東町教育集会所

事業名	PTA連合会運営費補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
877,000					877,000	877,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動等の事業に対し補助することにより、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	4,665,063	877,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。(オンライン講習会等)

事業名	社会教育一般経費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,616,056					1,616,056	1,754,720

内部管理経費

報酬 308,000円、需用費 584,016円、役務費 323,040円、使用料及び賃借料 327,000円、負担金、補助及び交付金 74,000円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費

(単位 円)

事業名	生涯学習振興事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,308,079				49,142	9,258,937	9,833,365

各公民館において、生涯学習を振興し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進するため、多様な定期講座や子育て支援の講座などを開催した。

報償費 5,076,500円、旅費 85,484円、需用費 3,322,803円、役務費 605,666円、委託料 40,700円、備品購入費 176,926円

うち、松阪公民館分 1,216,186円（報償費 783,000円、旅費 31,131円、需用費 110,925円、役務費 217,560円、備品購入費 73,570円）

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	207講座	305日	6,276人	26施設
嬉野管内	94講座	159日	2,077人	7施設
三雲管内	177講座	315日	3,792人	5施設
飯南管内	17講座	53日	492人	1施設
飯高管内	76講座	226日	1,978人	6施設
計	571講座	1,058日	14,615人	45施設

事業名	公民館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,088,642				1,309,799	138,778,843	139,793,041

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

公民館職員人件費 94,999,729円（報酬 82,790,811円、職員手当等 3,221,615円、共済費 7,699,183円、旅費 1,288,120円）、需用費 14,415,338円、役務費 3,081,894円、委託料 7,323,460円、使用料及び賃借料 20,268,221円

うち、松阪公民館分 29,772,014円（人件費 7,210,724円（報酬 5,730,950円、職員手当等 462,800円、共済費 918,574円、旅費 98,400円）、需用費 1,574,518円、役務費 254,311円、委託料 2,533,154円、使用料及び賃借料 18,199,307円）

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,622,807				169,125	5,453,682	6,004,825

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

報酬 1,221,673円、共済費 4,978円、需用費 2,264,621円、役務費 118,438円、委託料 1,939,402円、使用料及び賃借料 73,695円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,340,391				413,907	14,926,484	15,258,006

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

報酬 870,622円、共済費 2,972円、需用費 8,317,516円、役務費 280,846円、委託料 4,268,728円、使用料及び賃借料 1,599,707円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費

(単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
174,780,258					174,780,258	168,908,683

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

報酬 168,000円、需用費 84,850円、委託料 156,903,200円、使用料及び賃借料 17,624,208円

	貸出冊数	貸出者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	578,547冊	171,986人	293,227冊	72,632人
嬉野図書館	193,284冊	43,101人	142,695冊	
三雲図書室	9,500冊	4,257人	20,713冊	2,747人
計	781,331冊	219,344人	456,635冊	75,379人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ等を開催し、家庭教育力の向上を図った。

特別行事

松阪図書館：図書館見学11回、おはなし会26回開催、1講座開設（マナー講座）

嬉野図書館：図書館見学2回、おはなし会44回開催、2講座開設（チャレンジ教室、人形劇）

事業名	学校読書室等支援事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,812,978				858,317	26,954,661	29,090,116

市内小中学校に司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。

また、地理的に松阪・嬉野図書館を利用しにくい飯高地域において学校を活用した飯高地域開放型図書館についても司書を派遣することで、地域における読書活動の充実を図った。

松阪市立中学校10校及び小学校31校、飯高地域開放図書館3館を定期的に巡回

派遣回数：中学校週1～2回、小学校月1～2回程度、飯高地域開放型図書館週1回

年間派遣回数：中学校720回、小学校620回、学校読書室支援センター466回、

飯高地域開放型図書館141回

報酬 4,056,760円、職員手当等 337,600円、共済費 733,854円、旅費 48,000円、需用費 306,335円、役務費 83,160円、委託料 21,860,069円、使用料及び賃借料 387,200円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	結核対策事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
113, 233					113, 233	89, 444

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。
胸部X線検査受診者数 24人（小学校 18人、中学校 6人）

事業名	児童・生徒の健康診断事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49, 335, 697					49, 335, 697	49, 581, 037

学校保健安全法の規定により学校医45人、歯科医師43人、薬剤師36人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4, 020人
尿検査（1次・2次）	小、中	12, 356人
心臓検診（心電図）	小1、小4、中1	4, 037人
就学時健康診断（内科）	就学前児童	1, 257人
就学時健康診断（歯科）	就学前児童	1, 256人

事業名	学校職員健康診断事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9, 474, 719					9, 474, 719	9, 012, 121

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	950人
人間ドック指導区分判定	559人
B型肝炎検査	49人
胃部X線検査	251人

事業名	松阪市学校保健会補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
128, 690					128, 690	131, 070

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11, 276, 155				3, 767, 260	7, 508, 895	11, 450, 835

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
小学校 8, 182人、中学校 3, 975人 計 12, 157人

事業名	学校水泳民間プール施設活用事業費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,120,625					1,120,625	—

老朽化した学校プールに代わって民間プールを活用することで、指導面・施設面での質の向上と、管理面・財政面での負担軽減を図った。

事業名	学校保健体育一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,522,732					22,522,732	21,614,734

学校環境衛生検査の実施、新型コロナウイルス感染症対策用消耗品、健診に使用する保健備品（視力検査器、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 15,763,632円、備品購入費 1,301,225円、手数料 828,740円

分担金・負担金1,834,766円 ほか

三重県学校保健会分担金	206,656円
三重県中学校体育連盟負担金	1,072,170円
松阪地区中学校体育連盟負担金	555,940円

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 2学校給食費

(単位 円)

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,950,542				299,527	184,651,015	190,842,706

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、本庁管内24小学校単独調理場において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
各種専門委員報酬	0円
会計年度任用職員給料	90,668,210円
職員手当等（会計年度任用職員）	9,573,374円
会計年度任用職員等共済費	16,428,549円
給食施設及び設備の維持管理費	31,833,622円
消耗品費	10,837,514円
ガス代等燃料費	9,691,717円
光熱水費	2,829,718円
修繕料	6,857,532円
切手代等通信運搬費	37,577円
検便等手数料	1,579,564円
調理の迅速化、能率化のための委託	32,739,451円
給食用リフト保守点検業務委託	2,996,950円
米飯加工委託	27,085,901円
食缶洗浄・残飯処理委託等	2,656,600円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,959,408円
PCB廃棄物処理委託	827,200円
給食費返還振込データ作成業務委託	910,728円
食品衛生責任者養成講習会受講料	10,000円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,859,000					1,859,000	—

第二小学校給食室床改修工事を行い衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食室床改修工事（第二小学校）	1,859,000円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,514,405				2,666,000	5,848,405	13,219,479

調理備品の更新等を行い、本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食備品改修工事による作業能率の向上	2,585,000円
小荷物専用昇降機制御改修工事(花岡)	2,585,000円
給食備品購入による作業能率の向上	5,929,405円
コンベクションオープン3台(東黒部、徳和、第二)	2,541,000円
食器洗浄機（徳和）	2,035,000円
食器消毒保管庫、炊飯釜等	1,353,405円

事業名	学校給食センター管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
430,109,884				68,205	430,041,679	426,175,138

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、学校給食センターベルランチ、北部学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（森調理場）において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

[令和2年度の学校給食センターベルランチ管理運営事業費198,431,114円を統合]

区 分	支出額
運営委員会委員報酬	95,000円
会計年度任用職員報酬	9,845,768円
会計年度任用職員給料	9,766,355円
会計年度任用職員手当等	1,863,509円
通勤手当（会計年度任用職員）	495,600円
会計年度任用職員共済費	3,649,969円
給食施設の運営維持に伴う費用等	21,791,323円
消耗品費	5,028,412円
ガス代等燃料費	2,913,889円
光熱水費	2,090,292円
修繕料	8,373,690円
電話代等通信運搬費	762,914円
検便等手数料	1,512,104円
自動車損害保険料	59,370円
使用料及び賃借料	962,552円
自動車重量税	88,100円
給食施設及び設備の維持に關す委託	382,602,360円
清掃委託	1,191,660円
警備業務委託	308,000円
浄化槽保守点検委託	1,512,940円
消防施設保守管理委託	231,000円
エレベーター保守管理業務委託	2,211,440円
空調設備保守管理業務委託	990,000円
自家用電気工作物保安業務委託	784,080円
自動扉保守管理業務	220,000円
受水槽清掃委託	121,000円
北部学校給食センター維持管理委託	26,890,600円
その他施設維持管理業務委託	122,100円
その他設備保守管理業務委託	2,561,460円
北部学校給食センター運営委託	164,268,588円
ベルランチ調理及び配送業務委託	173,799,780円
ベルランチ 草刈業務	240,000円
学校給食用保存食保存業務委託	707,245円
食品残渣処理委託	4,164,050円
北部給食センターモニタリング支援業務	1,980,000円
ベルランチ一般可燃物処理料	210,417円
飯南給食センター厨房機器定期点検	88,000円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,847,418			17,000,000	5,535,000	9,312,418	2,495,396

飯南学校給食センターの連続炊飯システム等の購入を行い、学校給食センター管内における作業能率及び衛生管理の維持向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善	1,513,202円
給食センター配管等改修工事（飯南）	17,063,200円
給食備品購入による作業能率の向上	13,271,016円
連続炊飯システム等購入（飯南）	12,188,000円
食缶洗浄機撤去及びシンク購入他（飯南）	1,083,016円

（款）10教育費	（項）6保健体育費	（目）3社会体育振興費

（単位 円）

事業名	スポーツ推進委員活動事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,591,118					1,591,118	1,629,011

市主催大会や地域のスポーツ事業の開催、住民に対するスポーツの実技指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、スポーツの推進に努めた。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国スポーツ推進委員研究協議会、三重県スポーツ推進委員研究大会は中止となったが、東海四県スポーツ推進委員研究大会はオンライン開催となり、委員の資質向上に努めた。

東海四県スポーツ推進委員研究大会（岐阜県）令和4年2月YouTube配信

各地域より選出 任期 2年（令和3年4月1日～令和5年3月31日）委員数 57人

報酬 1,209,000円 ほか

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
3,842,484					3,842,484	558,300

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞、オリンピック出場者にスポーツ感動賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。オリンピックへ出場した2個人、全国高等学校野球選手権大会出場した1団体、全国大会や国際大会で優勝又は準優勝した9個人、2団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝うとともに、広く市民等に周知した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	19件	180人
個 人	42件	72人
計	61件	252人

報償費 2,978,000円
負担金、補助及び交付金 464,084円 ほか

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	5団体	団体 スポーツ賞 3、スポーツホープ賞 2 個人 スポーツ賞 5、スポーツホープ賞 3、スポーツ感動賞 2
個 人	10人	スポーツ賞の中からスポーツ大賞1名を選考し表彰した。 受賞種目 エアロビクス、柔道、近代三種競技、ソフトテニス、ダンス、日本拳法、空手道、陸上競技（200m）、オリンピック（陸上競技400mリレー、レスリング）

事業名	スポーツ大会等運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,717,966					1,717,966	1,854,172

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、幅広い年齢層の市民により、多くのスポーツに参加する機会を提供することを目的に、市長杯をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。松阪市長杯23種目を企画したが新型コロナウイルス感染症の影響により14種目が中止となった。また、幼児期からスポーツへの関心を高める取組としてキッズコーディネーショントレーニングを開催した。（参加者：幼児とその保護者31組62人）

市長杯等スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
第31回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（春季）	R3. 4. 11	47人 (4チーム)	三十三銀行アリーナ
第32回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（秋季）	R3. 11. 7	50人 (4チーム)	三十三銀行アリーナ
第6回「市長杯」テニス大会（ミックスダブルス）	R3. 4. 11	50人 (25チーム)	中部台テニスコート
「市長杯」ソフトテニス大会（第6回シニア・第3回中学）	中止	---	中部台テニスコートほか
松阪市児童水泳記録会	中止	---	サンパークプール
第17回「市長杯」ソフトバレーボール大会	中止	---	三十三銀行アリーナ
第17回「市長杯」松阪市グラウンドゴルフ大会	中止	---	松阪市総合運動公園
第17回「市長杯」卓球大会	中止 中止	---	三十三銀行アリーナ
第6回「市長杯」日本拳法大会	R3. 4. 18	60人 (4チーム)	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
第6回「市長杯」ゲートボール大会	R3. 5. 8	90人 (23チーム)	松阪地区広域衛生センター
第6回「市長杯」少年サッカー大会	R3. 5. 3	180人 (10チーム)	松阪市総合運動公園
第6回「市長杯」バスケットボール大会	R3. 10. 30 R3. 10. 31 中止	180人 (19チーム) ---	三十三銀行アリーナ
第6回「市長杯」テニス大会	R3. 6. 20 R3. 7. 25 R3. 8. 8	45人 (38チーム) 68人 102人 (51チーム)	中部台テニスコートほか
第6回「市長杯」小学生バレーボール大会	中止	---	三十三銀行アリーナ
第5回「市長杯」学童軟式野球大会	中止	---	阪内川多目的グラウンドほか
第6回「市長杯」柔道大会	中止	---	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
第6回「市長杯」ソフトボール大会	R3. 6. 6	150人 (9チーム)	松阪市ソフトボール場
第6回「市長杯」ゴルフ大会	R3. 11. 2	32人	三重フェニックスゴルフコース

第5回「市長杯」ふれあいスポーツ大会	中止	---	三十三銀行アリーナ
第5回「市長杯」アーチェリー大会	中止	---	松阪市総合運動公園
第3回「市長杯」ボウリング大会	中止	---	サンパークボウリング場
第3回「市長杯」カヌー大会	中止	---	飯高道の駅上の瀬
第3回「市長杯」フットサル大会	R3. 10. 10	70人 (8チーム)	アスキーフットサルパーク松阪
第1回「市長杯」硬式野球	中止	---	ドリームオーシャンスタジアム（県営松阪球場）
第1回「市長杯」ボッチャ大会	中止	---	ハートフルみくもスポーツ文化センター

地域振興局管内におけるスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	第30回ふれあいフェスティバル	中止	---	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	中止	---	なめり湖周辺
三雲	松阪市シャフルボード大会inみくも	中止	---	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	松阪市スカットボール大会inみくも	中止	---	ハートフルみくもスポーツ文化センター
飯南	ジョギング大会in茶倉	中止	---	リバーサイド茶倉周辺
	市民駅伝飯南大会	中止	---	飯南管内全域

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
歴史と文化のまち射和ウォーキング	R4. 3. 13	22人	射和地区 竹川家ほか
レクリエーションフェスティバル	R4. 1. 10	143人	三十三銀行アリーナ
音楽を楽しもう	中止	---	

事業名	みえ松阪マラソン事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 360, 148				3, 000, 000	360, 148	8, 195, 679

三重県唯一のフルマラソン大会「みえ松阪マラソン」を開催するため、実行委員会へ開催にかかる経費を負担した。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年と同様に1年開催を延期した。

事業名	市体育協会加盟団体育成強化補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 850, 000					1, 850, 000	1, 410, 000

松阪市スポーツ協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などの開催支援を行い、団体の組織強化により、市全体のスポーツ振興を図った。 加盟団体数 29団体

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,440					256,440	21,340

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会（軟式野球・剣道・卓球・ミニバス）への参加支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成に寄与した。新型コロナウイルス感染症対策を行いながら松阪市スポーツ少年団種目別交流大会3種目（柔道、ソフトボール、剣道）を開催した。参加者 701人

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,502,443					2,502,443	2,445,550

各地域において活動するスポーツ少年団の活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
松阪市スポーツ少年団登録数 48団 指導者 171人 団員 918人

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
255,000					255,000	268,000

国のスポーツ基本計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの円滑な事業活動への支援を行った。幼児から参加ができる教室を含め14教室が開催され、多くの方が様々なスポーツに参加できる機会を提供することができた。

まつさかTAIKYOスポーツクラブ スポーツ教室の開催 14教室 319人 参加

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
435,624					435,624	838,235

新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止となったため、実行委員会と締結した運営委託契約については、参加準備等に要した費用を除き減額とした。

開催が予定されていた日 R4.2.20（日）

事業名	第76回国民体育大会開催事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,480,293				23,480,293		17,630,954

三重とこわか国体（第76回国民体育大会）および三重とこわか大会（第21回全国障害者スポーツ大会）の開催に向けて必要な開催準備を行った。（新型コロナウイルス感染拡大のため両大会開催中止）

報酬

会計年度任用職員報酬 2,669,595円

負担金、補助及び交付金 19,631,567円

三重とこわか国体・三重とこわか大会松阪市実行委員会 10,522,213円

三重とこわか国体・三重とこわか大会多気町・松阪市実行委員会 9,109,354円 ほか

事業名	みえ松阪マラソン応援基金積立金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,459,000				4,450,000	230,009,000	81,005,000

みえ松阪マラソン事業の財源として、ふるさと納税制度等により寄せられた寄附金について、基金に積み立てを行った。

松阪市みえ松阪マラソン応援基金条例 令和3年3月26日施行

令和3年度末基金現在高 314,464,000円

事業名	第103回全国高等学校野球選手権大会激励金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	—

第103回全国高等学校野球選手権大会三重県大会で地元三重高等学校野球部が7年ぶり13回目の優勝を果たし甲子園出場が決定したため、激励金を交付した。

事業名	体育振興一般経費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,444,155				3,005	2,441,150	2,279,234

報酬

会計年度任用職員報酬 1,003,490円

使用料及び賃借料

公用車リース借上料 315,480円

負担金、補助及び交付金

各種協会への分担金等 487,306円 ほか

三重県体育施設協会、(公財)三重県スポーツ協会

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 4体育施設費

(単位 円)

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,738,795				1,958,316	14,780,479	20,065,087

竹輝銅庵モーモースタジアム、嬉野グラウンド、飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理運営を行った。

委託料 12,963,032円

嬉野体育施設指定管理委託料 10,896,112円 ほか

光熱水費 1,062,007円

修繕料 2,026,992円

使用料及び賃借料 314,524円

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
竹輝銅庵モーモースタジアム	13,036人	嬉野体育センター	20,415人
嬉野グラウンド	9,709人	飯南体育センター	3,794人
飯南グラウンド	2,638人	波留運動公園施設	400人
東部テニスコート	10,630人	計	60,622人

事業名	松阪公園プール管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,448,159				1,079,600	17,368,559	16,213,121

2部制（9時～12時30分）（13時30分～17時）とし、12時30分から13時30分の1時間は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策としての消毒作業を行い、7月1日から8月27日の約2か月間プールを開園した。

開設日数 58日

光熱水費 3,105,457円
修繕料 1,651,073円
残塩測定器取替修繕 990,000円 ほか
委託料 13,466,888円
プール監視管理業務委託料 12,072,148円 ほか

松阪公園プール利用状況

	R2	R3	前年比
中学生以上	1,468人	2,498人	1,030人
小学生以下	1,891人	3,160人	1,269人
団体	0人	0人	0人
免除	236人	358人	122人
計	3,595人	6,016人	2,421人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,624,416				6,036,731	24,587,685	28,758,932

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどの管理運営を行った。

光熱水費 1,818,047円
修繕料 1,691,635円
非常灯修繕 490,765円 ほか
委託料 24,839,824円
施設管理業務委託 7,351,344円
芝生管理及び樹木管理委託料 12,317,800円 ほか
工事請負費 1,430,000円
多目的グラウンド補修工事 1,430,000円

阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武 道 館	第一道場	626件	13,064人
	第二道場	795件	12,285人
	第三道場	1,650件	7,759人
	会議室	140件	1,973人
多目的グラウンド		176件	5,158人
テニスコート		1,386件	5,234人
ゲートボール場		365件	2,184人
計		5,138件	47,657人

事業名	阪内川スポーツ公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,568,300				24,530,000	13,038,300	4,246,000

テニスコートの芝生張替を行い、施設の機能回復を図った。

工事請負費 37,568,300円
阪内川スポーツ公園テニスコート補修工事 37,568,300円

事業名	体育施設整備事業費（繰越分）					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,954,700			1,900,000		54,700	—

ハートフルみくもスポーツ文化センター空調設備更新工事設計業務委託を行った。

委託料 1,954,700円
ハートフルみくもスポーツ文化センター空調設備工事設計業務委託料 1,954,700円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 5中部台運動公園施設費

(単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,527,578				14,071,192	87,456,386	96,187,339

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

中部台運動公園利用状況

光熱水費 8,745,973円
電気料金 6,165,686円
水道料金 2,580,287円
使用料及び賃借料 1,602,852円
AED借上料 110,652円
自動車借上料 602,520円
施設管理システムリブレース借上料
797,280円
コピー機借上料 92,400円

施設名		人数
三十三銀行アリーナ	体育館	23,353人
	武道室	1,297人
	卓球室	7,606人
	トレーニング室	7,179人
中部台テニスコート		30,287人
流水プール		8,393人
ソフトボール場		8,955人
計		87,070人

報酬 9,376,126円
共済費 83,085円
旅費 317,150円
消耗品費 1,956,383円、修繕料 4,182,325円 (消防設備点検に伴う不備修繕1,280,400円 ほか)
委託料 70,254,643円

区 分	事業内容	事業費
公園芝生管理委託	芝生管理業務	23,893,100円
公園内樹木管理委託	樹木管理業務	9,619,500円
流水プール管理委託	プール管理業務	12,648,995円
施設清掃委託	運動公園内清掃業務	2,760,100円
施設警備委託	夜間巡回、常駐、機械警備業務	6,486,480円
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務	4,020,840円
草刈等事業運営委託	事業運営業務	6,491,838円
その他	施設管理運営業務	4,333,790円
計		70,254,643円

原材料費 762,706円
備品購入費 878,630円 ほか

事業名	中部台運動公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,197,900					28,197,900	32,984,600

利用者への安全安心確保のため、三十三銀行アリーナポーチ防水改修等を行い、事故等の防止に努めた。流水プール塗装他改修工事は総額26,543,000円、令和4年3月1日に契約、6月に完成予定。

工事請負費 28,197,900円
三十三銀行アリーナポーチ防水改修工事 9,114,600円
中部台運動公園休憩所屋根改修工事 6,084,100円
松阪市流水プール塗装他改修工事 (前払金) 10,610,000円 ほか

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 6スポーツ文化センター費

(単位 円)

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25, 103, 684				323, 100	24, 780, 584	24, 267, 863

ハートフルみくもスポーツ文化センター各施設の管理運営を行った。

委託料 24, 090, 000円

指定管理委託料 24, 090, 000円

修繕料 982, 850円 ほか

ハートフルみくもスポーツ文化センター シート置き場床等修繕 484, 000円 ほか

ハートフルみくもスポーツ文化センター利用状況

施設名	件数	人数	施設名	件数	人数
パターゴルフ	58件	638人	アリーナ	1, 151件	13, 378人
テニスコート	691件	2, 427人	イベント広場	8件	820人
アスレチックジム	965件	5, 703人	芝生広場他	1件	160人
会議室	129件	3, 457人	計	3, 003件	26, 583人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 7海洋センター費

(単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5, 929, 076				320, 220	5, 608, 856	6, 630, 117

飯高B&G海洋センターの管理運営を行った。また、プールの開設により市民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月20日から8月27日まで開設し、市民の健康づくりとともに、夏季休業期間中の子どもの体力づくりに努めた。

報酬

会計年度任用職員報酬 2, 737, 049円

光熱水費 961, 963円

修繕料 378, 924円

飯高B&G海洋センターコンデンサー取替え修繕 256, 300円 ほか

委託料 668, 360円 ほか

飯高B&G海洋センター利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	1, 580人	193人	1, 773人
プール	898人	320人	1, 218人
計	2, 478人	513人	2, 991人

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年健全育成事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,870,385					5,870,385	10,784,077

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各地区単位での活動は実施し、全体での行事（青少年のつどい講演会等）は中止した。

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	新成人のつどい開催事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,048,327					1,048,327	1,417,195

地域の未来を担う新成人が、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。

新型コロナウイルス感染症対策として、会場を3か所に分散させて新成人による実行委員で式典を企画・運営（恩師からのビデオメッセージ、抽選会等を実施）

(R4.1.9 クラギ文化ホール 参加人員 902人、嬉野ふるさと会館 参加人員 224人

飯南産業文化センター 参加人員 64人 合計参加人員 1,190人) 参加率 81.23%

実行委員会 6回開催

事業名	子ども会連合会補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
279,000					279,000	225,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行い、青少年の心身ともに健やかな青少年を育成することを目的に補助した。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	279千円	球技大会、幹事会を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整を図った。

事業名	放課後子ども教室推進事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,811,929		1,207,000			604,929	2,110,994

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者 9人）

放課後子どもプラン運営委員会の書面開催

(R4.2.25発送 委員12人)

内容：「松阪市放課後子どもプラン」及び「新・放課後子ども総合プラン」の進捗状況報告と意見交換

松阪子どもの居場所づくり実行委員会ほか4団体に委託 延参加人員 2,045人

事業名	青少年センター運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,427,876				25,252	10,402,624	10,435,806

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。
また、青少年センター運営協議会は書面開催し、活動報告や活動計画を審議し補導活動のあり方と青少年の非行防止対策等について意見をいただいた。

青少年センター職員、補導委員延1,073人で青少年の補導活動（459回）を実施した。

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 6人、1回開催）

青少年センター運営協議会の書面開催

（R4.3.15発送 委員10人）

内容：青少年センター活動について

（款）10教育費	（項）7青少年教育費	（目）2放課後児童健全育成費	（単位 円）

事業名	放課後児童クラブ活動事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,413,347				5,740	7,407,607	10,017,987

保護者の就労等により家庭で保育できない児童に対して適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るため、設置された放課後児童クラブの運営等に係る経費。
各クラブの施設修繕や維持管理を行い、環境整備に努めた。

報酬	1,754,710円
職員手当等	142,300円
共済費	308,367円
報償費	11,000円
旅費	24,000円
需用費	4,716,684円
役務費	113,086円
委託料	343,200円

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,986,800			13,200,000		8,786,800	—

第四小学校区放課後児童クラブ「第四のびのびクラブそらぐみ」は、民家を借りて実施してきた、学校から離れており、安心安全のため、空き教室を改修して放課後児童クラブを実施する。学校内に専用施設を建設することで安全に多くの利用希望者を受け入れることができる。

事業内容	事業費	事業費内訳	
		工事費	委託料
第四小学校区放課後児童クラブ施設改修工事 場所：松阪市鎌田町428番地4 鎌田小学校敷地内 面積：72㎡	21,986,800円	20,143,200円	設計業務委託 1,843,600円

事業名	放課後児童クラブ活動事業補助金					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,580,235	105,100,600	105,932,000		21,394,000	68,153,635	304,541,532

市内36小学校区のうち35校区にある40か所の放課後児童クラブの安定した運営のため、保護者会等にその運営費を補助し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。

区分	名 称 (交 付 先)	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ (第一よいほキッズクラブ保護者会)	7,799,163円	250日	22人
	サン・ガーデン (サン・ガーデン保護者会)	8,979,769円	252日	44人
	だいよんのびのびクラブ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	9,677,010円	255日	41人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ (だいよんのびのびクラブ保護者会)	4,684,282円	237日	17人
	第五ときわっ子 (社会福祉法人むつみ福祉会)	9,645,947円	253日	36人
	第五ときわっ子Jr. (社会福祉法人むつみ福祉会)	7,392,261円	250日	38人
	さいわいこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	11,038,255円	251日	33人
	さいわい第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	9,006,222円	251日	35人
	松江放課後倶楽部 (1) (松江放課後倶楽部父母の会)	9,464,538円	250日	24人
	松江放課後倶楽部 (2) (松江放課後倶楽部父母の会)	3,313,150円	231日	24人
	おかげさん家 (おかげさん家保護者会)	3,769,200円	236日	22人
	みなとこどもクラブ (みなとこどもクラブ保護者会)	12,649,844円	281日	29人
	ひがしくろべ楽童 (ひがしくろべ楽童保護者会)	6,086,850円	252日	23人
	あさみきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	9,326,948円	265日	34人
	はたどのきっずくらぶ (NPO法人ゆめみらい)	7,097,682円	265日	16人
	ていすい子どもハウス (ていすい子どもハウス保護者会 「ていすいおとな組」)	6,999,000円	251日	37人
	こいしろキッズクラブ (こいしろキッズクラブ保護者会)	3,585,282円	235日	18人
	花岡キッズハウス (花岡キッズハウス「おとな組」)	12,067,902円	250日	50人
	まつおキッズクラブ (まつおキッズクラブ父母の会)	8,961,112円	250日	34人
	第2まつおキッズクラブ (まつおキッズクラブ父母の会)	3,046,769円	225日	15人

本庁	いざわっこくらぶ (いざわっこくらぶ保護者会)	5,405,911円	252日	24人
	いせでらっこクラブ (いせでらっこクラブ保護者会)	5,437,752円	250日	14人
	南どんぐりっ子クラブ (南どんぐりっ子クラブ保護者会)	2,478,680円	240日	17人
	ひかりっこ広場 (ひかりっこ広場保護者会)	10,033,369円	252日	39人
	とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	8,950,684円	264日	28人
	第2とくわアフタークラブ (とくわアフタークラブ保護者会)	8,636,917円	263日	28人
嬉野	豊地こどもクラブ (豊地こどもクラブ保護者の会)	8,426,790円	288日	41人
	わかすぎこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,924,220円	252日	42人
	すぎのここどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	8,398,582円	252日	29人
	なかがわこどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	10,145,533円	253日	36人
	なかがわ第二こどもクラブ (社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ)	11,587,145円	252日	32人
	豊田キッズクラブ (豊田キッズクラブ保護者会)	2,527,562円	235日	7人
	中原キッズクラブ (中原キッズクラブ保護者の会)	8,690,979円	251日	36人
三雲	天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	8,491,913円	251日	38人
	第2天白KIDSきらりクラブ (一般社団法人めいほう育成会)	5,310,672円	252日	28人
	よねっこ (一般社団法人よねっこ)	5,857,521円	265日	21人
	かささぎキッズクラブ (かささぎキッズクラブ親の会)	5,170,766円	254日	11人
	小野江元気っこクラブ (小野江元気っこクラブ父母の会)	6,457,093円	258日	42人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」 (飯南放課後児童クラブ親の会)	10,394,450円	252日	26人
飯高	スマイルキッズ (スマイルキッズ保護者会)	4,662,510円	241日	25人
計40か所		300,580,235円		1,156人

事業名	青少年教育費国県支出金返還金				生涯学習課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
13,939,000					13,939,000	26,128,000

令和2年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	9,559,000

令和2年度地域子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

県支出金	地域子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	4,380,000

[(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費]

(単位 円)

事業名	農地等災害復旧事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,316,700		867,000		45,270	404,430	1,227,600

令和3年9月17日～18日の台風14号で被災した農地・農業用施設の復旧を行った。

団体営災害復旧事業 1,120,900円 (農地 1件)

工 事 名	工事内容	工事費
112-1 矢津町田災害復旧工事	ブロック積工 A=12.8㎡	1,120,900円

重機借上料 195,800円 (1件)

[(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 2林業施設災害復旧費]

(単位 円)

事業名	林業施設災害復旧事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,904,000					2,904,000	8,991,400

令和3年8月17日～19日にかけての大雨、令和3年9月17日～18日にかけての台風14号により被災した林道・作業道等の復旧に伴い、バックホウ等の重機借上をすることで被災箇所の復旧を行った。

区分	事業内容	事業費	事業内訳			
			借上料			
事業用重機	11路線11か所 崩土除去、路面整正 水路土砂撤去等	2,904,000	2,904,000			
合計		2,904,000	2,904,000			

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 1道路橋りょう災害復旧費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
297,000					297,000	20,675,600

豪雨（令和3年3月12日～13日）による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
ツヅラ又線	297,000	297,000			

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 2河川災害復旧費

(単位 円)

事業名	河川災害復旧事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,467,100	2,979,555		1,400,000		87,545	33,609,400

台風19号及び豪雨（令和2年8月26日～8月29日）による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
だい川（国災）	4,467,100	4,467,100			

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 3都市計画施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	公園施設災害復旧事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,980,900					14,980,900	—

豪雨（令和3年3月13日）による災害

路 線（事 業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
総合運動公園	14,980,900	14,980,900			

〔款〕11災害復旧費 （項）4文教施設災害復旧費 （目）2公立学校施設等災害復旧費

（単位 円）

事業名	中学校施設災害復旧事業費（繰越分）					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,526,600	8,362,000		4,100,000		1,064,600	—

令和2年度に発生した台風14号により被害を受けた飯南中学校の法面の復旧工事を行った。

消耗品費 133,000円 コピーカウント料、コピー用紙、筆記用具 ほか

工事請負費

学校名	事業内容	事業費
飯南中学校	土地災害復旧工事	13,393,600円

特定財源 国庫支出金：（繰越分）公立諸学校建物其他災害復旧費負担金 8,362,000円
市債：文教施設災害復旧債 4,100,000円

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 1元金

(単位 円)

事業名	長期債償還元金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,765,488,202					5,765,488,202	9,408,087,500

市債の状況

令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高	増減額
44,042,196,811	45,606,180,609	1,563,983,798

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	159	21,107,433,793	15	196,740,844	19	5,499,428,381	63	11,671,229,265
1.0%以上 2.0%未満	41	1,028,213,277	12	246,817,338	7	108,393,795	4	79,612,026
2.0%以上 3.0%未満	21	390,851,859	2	38,526,202	14	98,355,369		
3.0%以上 4.0%未満	4	12,380,687			4	8,433,009		
4.0%以上 5.0%未満	2	5,742,806			1	1,057,516		
計	227	22,544,622,422	29	482,084,384	45	5,715,668,070	67	11,750,841,291
借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	36	3,965,458,667	17	853,774,991			309	43,294,065,941
1.0%以上 2.0%未満	4	50,432,784	5	243,298,000			73	1,756,767,220
2.0%以上 3.0%未満							37	527,733,430
3.0%以上 4.0%未満							8	20,813,696
4.0%以上 5.0%未満							3	6,800,322
計	40	4,015,891,451	22	1,097,072,991			430	45,606,180,609

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 2利子

(単位 円)

事業名	長期債償還利子					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,504,663					150,504,663	191,851,138

事業名	一時借入金利子					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

令和3年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

令和3年度においては基金繰替運用を実施する必要がなかったため実績無

(款) 14諸支出金	(項) 1基金費	(目) 1財政調整基金費

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 407, 969, 000					3, 407, 969, 000	1, 002, 000, 000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 3, 407, 969, 000円

令和3年度末現在高 11, 311, 362, 286円

特 別 会 計

競 輪 事 業

○ 決算状況 (単位 円)

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	22,359,837,900	1 総務費	416,558,309
1 入場料	897,000	2 事業費	21,989,524,069
2 勝者投票券売上金	22,358,940,900	3 予備費	0
2 使用料及び手数料	630,052	4 諸支出金	260,000,000
3 財産収入	138,213		
4 繰入金	64,475,950		
5 諸収入	368,657,233		
6 繰越金	1,113,191,119		
計 (A)	23,906,930,467	計 (B)	22,666,082,378
収 益 金 (A) - (B)			1,240,848,089
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,240,848,089

○ 事業収入 22,359,837,900
 ・ 入場料 897,000

(単位 円)

令和3年度				令和2年度	
区分	本 場	川越場外	計	計	区分
	サイクル	特観席			
第 1回 (ﾐｯﾄ*)	0	0	0	0	第 1回 (中止)
第 2回	20,000	55,000	75,000	0	第 2回 (ﾐｯﾄ*)
第 3回	39,000	123,000	162,000	49,000	第 3回
第 4回 (ﾐｯﾄ*)	0	0	0	0	第 4回 (ﾐｯﾄ*)
第 5回	0	126,000	126,000	142,500	第 5回
第 6回	0	64,000	64,000	163,000	第 6回
第 7回 (GⅢ)	0	0	0	100,000	第 7回
第 8回	21,000	35,000	56,000	0	第 8回 (ﾐｯﾄ*)
第 9回 (ﾐｯﾄ*)	0	0	0	207,000	第 9回
第10回 (ﾐｯﾄ*)	0	0	0	0	第10回 (ﾐｯﾄ*)
第11回	0	90,000	90,000	71,500	第11回
第12回	0	173,000	173,000	134,500	第12回 (GⅡ)
第13回	0	89,000	89,000	48,000	第13回
第14回	0	62,000	62,000	-	
計	80,000	817,000	897,000	915,500	

【入場者数】

(単位 人)

令和3年度				令和2年度			
区分	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計	区分
第1回 (ミット [®])							第1回 (中止)
第2回	3,178	1,628	4,806				第2回 (ミット [®])
第3回	5,968	3,003	8,971	2,647	1,207	3,854	第3回
第4回 (ミット [®])							第4回 (ミット [®])
第5回	3,423	2,391	5,814	3,291	2,645	5,936	第5回
第6回	1,109	1,330	2,439	4,208	2,073	6,281	第6回
第7回 (GⅢ)				1,498	2,695	4,193	第7回
第8回	3,182	1,027	4,209				第8回 (ミット [®])
第9回 (ミット [®])				7,405	2,885	10,290	第9回
第10回 (ミット [®])							第10回 (ミット [®])
第11回	732	1,511	2,243	3,409	1,147	4,556	第11回
第12回	3,441	3,637	7,078	2,119	2,443	4,562	第12回 (GⅡ)
第13回	1,321	1,648	2,969	1,397	1,028	2,425	第13回
第14回	1,581	490	2,071	-	-	-	
計	23,935	16,665	40,600	25,974	16,123	42,097	

・ 勝者投票券売上金 22,358,940,900

(単位 円)

令和3年度						令和2年度	
区分	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	計	区分
第1回 (ミット [®])			295,903,900	1,448,451,300	1,744,355,200		第1回 (中止)
第2回	16,127,900	12,752,400	126,737,300	599,140,600	754,758,200	1,211,082,200	第2回 (ミット [®])
第3回	28,061,100	20,856,900	261,778,400	1,226,490,900	1,537,187,300	933,583,100	第3回
第4回 (ミット [®])			410,264,200	2,156,241,600	2,566,505,800	1,449,439,300	第4回 (ミット [®])
第5回	13,495,500	5,538,900	182,992,400	850,135,200	1,052,162,000	1,324,844,800	第5回
第6回	10,035,400	2,043,900	239,703,300	997,758,200	1,249,540,800	671,180,700	第6回
第7回 (GⅢ)			923,856,100	3,524,614,700	4,448,470,800	1,346,293,300	第7回
第8回	18,810,000	8,466,900	163,601,500	858,138,700	1,049,017,100	1,457,031,300	第8回 (ミット [®])
第9回 (ミット [®])			274,673,900	1,435,771,200	1,710,445,100	1,435,285,900	第9回
第10回 (ミット [®])			335,819,000	1,951,461,100	2,287,280,100	2,446,601,600	第10回 (ミット [®])
第11回	9,305,800	1,943,100	250,340,300	963,858,100	1,225,447,300	1,269,734,000	第11回
第12回	14,508,800	5,182,800	207,504,400	1,317,878,300	1,545,074,300	6,860,125,400	第12回 (GⅡ)
第13回	7,852,000	1,550,100	104,797,600	595,505,300	709,705,000	298,259,200	第13回
第14回	2,460,100	1,275,100	67,898,500	407,358,200	478,991,900	-	
計	120,656,600	59,610,100	3,845,870,800	18,332,803,400	22,358,940,900	20,703,460,800	

総務費

- 一般職員給 45,806,631 (事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 14,017,905 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 356,733,773 (収益、基金利子の積立金)
(令和3年度末現在高 900,813,893)

事業費

○ 普通競輪開催事業費 16,981,065,598（普通競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,210,000

（単位 円）

補助金名称	金額
（一社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
計	2,210,000

○ スポーツ振興研修センター補助金 28,208,000

（単位 円）

補助金名称	金額
（一財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	28,208,000

スポーツ活動の振興、市民の健康増進、並びに市民活動の交流増進に関する事業運営及び新型コロナウイルス感染症対策や施設の安全確保と機能維持管理に要する経費の一部補助を行った。

○ 記念競輪開催事業費 4,096,868,962（開設71周年記念競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）

令和3年9月9日～12日の4日間にわたり、松阪競輪開設71周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。総売上4,448,470,800円。開催中は新型コロナウイルス感染拡大防止により、入場者を4日間通して無観客としたため、インターネットでの視聴者に向けたファンサービスを充実し、「2＝9肉キャンペーン」や民間ポータルサイトでのポイント付与やグッズプレゼント、他競輪場とのコラボ企画を行った。

○ 包括業務委託事業費 384,575,950（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料）

・ 開催業務委託 320,100,000

発売・払戻・開催従事員の手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

・ 施設整備委託 64,475,950

西駐車場、東エリア改修工事、電気設備整備工事、本場・川越特定建築物是正工事など、安心・安全な競輪運営が可能な施設を目指して改修を進めた。

○ 収益分配金 496,595,559（包括業務委託基本契約第9条第2項の規定による分配金）

諸支出金

○ 一般会計繰出金 260,000,000（地方財政の健全化を図るため一般会計へ繰出）

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	3,171,985,122	1 総務費	295,025,805
2 使用料及び手数料	1,747,540	1 総務管理費	291,723,344
3 県支出金	11,882,050,899	2 徴税費	3,302,461
1 特定健康診査等負担金	49,864,000	3 運営協議会費	0
2 保険給付費等交付金	11,832,186,899	2 保険給付費	11,624,212,221
4 財産収入	557,534	1 療養諸費	10,030,045,036
5 繰入金	1,411,907,894	2 高額療養費	1,542,313,877
1 一般会計繰入金	1,411,907,894	3 移送費	0
2 国民健康保険支払		4 出産育児諸費	38,514,990
準備基金繰入金	0	5 葬祭諸費	11,900,000
6 繰越金	918,397,203	6 傷病手当金	1,438,318
7 諸収入	49,553,113	3 国民健康保険事業費納付金	4,292,865,943
8 国庫支出金	5,244,000	1 医療給付費分	3,009,031,739
1 国民健康保険災害等臨時		2 後期高齢者支援金等分	969,651,623
特例補助金（新型コロナ		3 介護納付金分	314,182,581
ウイルス感染症対応分）	5,100,000	4 共同事業拠出金	211
2 オンライン資格確認等		5 保健事業費	142,096,530
システム整備事業補助	144,000	6 公債費	0
		7 諸支出金	645,900,905
		8 予備費	0
計	17,441,443,305	計	17,000,101,615
歳入歳出差引額			441,341,690
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			441,341,690

総務費

295,025,805

○ 総務管理費 291,723,344

・ 一般職員給 183,522,015

・ 一般管理経費 102,031,396

国民健康保険事業に係る一般事務経費

(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)

・ 国保事業協力交付金 1,330,403

・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 3,516,450

* ・ 一般会計繰出金 1,323,080

市税徴収事業費のうち電話催告業務委託分(国保税対応)に充当

○ 徴税費 3,302,461

・ 納税奨励費 3,302,461 国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及び
公金クレジット決済の手数料

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	3,097,442,300円	2,882,369,338円	93.06%
一般分	3,097,442,300円	2,882,369,338円	93.06%
退職者分	0円	0円	-
滞納繰越分	1,438,009,639円	289,615,784円	20.14%
一般分	1,396,932,202円	286,685,585円	20.52%
退職者分	41,077,437円	2,930,199円	7.13%
計	4,535,451,939円	3,171,985,122円	69.94%

・ 保険税率

【 】内は令和2年度

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.6%【7.6%】	2.7%【2.7%】	2.7%【2.7%】
均等割	21,800円【21,800円】	9,500円【9,500円】	11,500円【11,500円】
平等割	17,800円【17,800円】	7,000円【7,000円】	6,000円【6,000円】
課税限度額	63万円【61万円】	19万円【19万円】	17万円【16万円】

○ 運営協議会費 0 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議とした。

保険給付費

11,624,212,221 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

- 療養諸費 10,030,045,036 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
- 高額療養費 1,542,313,877 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払い等の費用
- 出産育児諸費 38,514,990 出産に対する一時金の費用
- 葬祭諸費 11,900,000 葬祭に対する一時金の費用
- 傷病手当金 1,438,318 新型コロナウイルス感染症に感染し、療養のために労務に服することができず、給与等の全部または一部の支払いを受けることができなかった者への手当金

・ 保険給付の状況

区 分	件 数	決算額
療養の給付等	575,708件	9,936,948,752
一 般	0件	0
退 職	575,708件	9,936,948,752
小 計		
療養費	10,694件	60,403,741
一 般	0件	0
退 職	10,694件	60,403,741
小 計		
高額療養費	62,956件	1,540,868,032
一 般	0件	0
退 職	62,956件	1,540,868,032
小 計		
高額介護合算療養費	56件	1,445,845
一 般	0件	0
退 職	56件	1,445,845
小 計		
その他の給付	審査支払手数料	32,692,543
	出産育児諸費	92件 38,514,990
	葬祭諸費	238件 11,900,000
	移送費	0件 0
	傷病手当金	20件 1,438,318
	合 計	649,764件 11,624,212,221

※ 一般状況

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80%（一定以上所得者 70%）
加入世帯数	21,837 世帯
被保険者数	一 般 33,315 人 退 職 0 人 計 33,315 人
1世帯当り保険税調定額	141,844 円
被保険者1人当り保険税調定額	92,974 円
被保険者1人当り保険給付費	348,918 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合	26.65 %
保険税調定額の歳出に対する割合	18.22 %

国民健康保険事業費納付金

4, 292, 865, 943

三重県が、市町が支払う保険給付費の全額を賄う保険給付費等交付金の財源として市町から徴収するもので、県全体の保険給付費の必要額の見込みを立て、必要額を市町ごとの所得水準や医療費水準等を考慮して決定し、市町は納付金として県に支払う経費

- 医療給付費分 3, 009, 031, 739
- *○ 医療給付費分（過年度追加納付分） 0
- 後期高齢者支援金等分 969, 651, 623
- *○ 後期高齢者支援金等分（過年度追加納付分） 0
- 介護納付金分 314, 182, 581
- *○ 介護納付金分（過年度追加納付分） 0

共同事業拠出金

211

退職者医療共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費

142, 096, 530

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

- 特定健康診査等事業費 131, 322, 624
 - ・ 事務経費 7, 637, 003
 - ・ 委託料 123, 685, 621

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

26, 569人 受診者数 10, 634人 受診率 40. 0%（目標 53. 5%）

動機付け支援及び積極的支援者数

830人 利用者数 145人 利用率 17. 5%（目標 45. 5%）

- 保健衛生普及費 10, 773, 906
 - ・ レセプト点検事務経費等 5, 523, 911
 - ・ 医療費のお知らせ通知 2, 583, 823
 - ・ 保健事業負担金 2, 666, 172

諸支出金

645, 900, 905

- 保険税過誤納還付金等 13, 468, 143
- 令和2年度国民健康保険保険給付費等交付金の確定に伴う返還金 65, 961, 356
- 令和2年度特定健康診査等負担金の確定に伴う返還金 12, 108, 000
- 令和2年度一般会計繰出金確定による返還金 30, 652, 872
- 国民健康保険支払準備基金積立金 523, 710, 534（令和3年度末現在高 1, 675, 935, 676）

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,649,155,793	1 総務費	389,913,844
2 使用料及び手数料	263,556	2 保険給付費	17,173,257,848
3 国庫支出金	4,772,792,812	3 地域支援事業費	635,185,326
4 支払基金交付金	4,762,410,000	4 基金積立金	193,316,000
5 県支出金	2,619,046,292	5 公債費	0
6 財産収入	361,556	6 諸支出金	215,031,395
7 繰入金	2,939,031,576		
8 繰越金	360,695,822		
9 諸収入	33,014,800		
計	19,136,772,207	計	18,606,704,413
歳入歳出差引額		530,067,794	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		530,067,794	

総務費

- 一般職員給 154,675,448(事業運営にかかる職員の人件費)
- 一般管理経費 44,747,409 (介護保険事業に係る一般経費、会計年度任用職員報酬)
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 62,316 (第三者行為求償事務に対する負担金)
- 賦課徴収事業費 21,926,421 (介護保険第1号被保険者介護保険料に関する賦課・徴収に係る費用)

保険料の状況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	3,655,772,619円	3,634,442,245円	99.42%
	特別徴収	3,362,635,684円	3,362,635,684円	100.00%
	普通徴収	293,136,935円	271,806,561円	92.72%
	滞納繰越分	66,863,305円	14,713,548円	22.01%
	普通徴収	66,863,305円	14,713,548円	22.01%
	計	3,722,635,924円	3,649,155,793円	98.03%
	特別徴収	3,362,635,684円	3,362,635,684円	100.00%
	普通徴収	360,000,240円	286,520,109円	79.59%

※新型コロナウイルス感染症に伴う減免申請 29人(33件) 減免額 2,117,174円

※ 一般状況

	令和4年4月1日現在	令和3年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	159,936人	161,520人	△1,584人	△ 0.98%
65歳以上人口	48,430人	48,355人	75人	0.16%
高齢化率	30.28%	29.94%	0.34%	

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階
賦課期日(令和3年4月1日)	8,640人	5,709人	4,993人	4,134人	6,866人	3,450人	4,336人
年度末現在(令和4年3月31日)	8,135人	5,505人	4,863人	4,452人	6,755人	3,490人	4,388人

第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	計
5,757人	2,407人	1,119人	347人	235人	87人	223人	48,303人
5,966人	2,634人	1,217人	390人	247人	90人	239人	48,371人

- 認定調査等事業費 90,962,005(要介護認定・要支援認定の処理に関する経費、主治医意見書作成、認定結果通知等に関する費用)
- 認定審査会運営事業費 70,456,045(介護認定審査会の設置運営等に関する費用)
審査会開催回数：325回 審査会委員：223人(医師 107人、歯科医師 23人、薬剤師 22人、保健師 6人、看護師 24人、施設職員 30人、介護支援専門員 3人、柔道整復師 7人、鍼灸師 1人)

※ 要介護（要支援）認定者数 令和4年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	1,199人	1,287人	2,412人	1,947人
65歳以上75歳未満	156人	145人	257人	201人
75歳以上	1,043人	1,142人	2,155人	1,746人
第2号被保険者	12人	15人	34人	31人
総 数	1,211人	1,302人	2,446人	1,978人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,686人	1,430人	955人	10,916人
155人	124人	120人	1,158人
1,531人	1,306人	835人	9,758人
20人	23人	19人	154人
1,706人	1,453人	974人	11,070人

※ 要介護（要支援）認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	215	167	225	217	230	185	211	247	227	273	234	239	2,670
更新申請	418	403	411	435	444	477	412	372	493	425	434	378	5,102
変更申請	88	81	102	104	90	92	85	81	100	92	100	119	1,134
計	721	651	738	756	764	754	708	700	820	790	768	736	8,906

※ 要介護（要支援）認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件 数	36	1,041	1,116	1,617	1,266
構成比	0.42%	12.24%	13.12%	19.01%	14.89%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,225	1,240	964	8,505
14.40%	14.58%	11.34%	100.0%

- 趣旨普及事業費 577,500(介護保険制度の周知、普及、促進を図る費用)
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 49,000(地域密着型サービス事業者の指定、及びサービス提供体制の確保等の協議に係る運営委員会開催経費。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議とした。)
- 介護サービス事業所監査事業費 127,700(市が指定権限を有する地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点等から、個別対応による集団指導、及び電話またはオンライン会議システムによる実地指導を行った。)
- 医療介護連携システム事業費 330,000
在宅医療・介護情報共有システム(愛称：すずの輪)
(利用料 27,500円×12か月)

- 高齢者入所施設等オンライン面会支援奨励金 6,000,000（新型コロナウイルス感染拡大防止により長期間面会を制限されている高齢者施設の入所者と家族の不安やストレス等の軽減を図るため、オンライン面会を推奨し、これに伴い生じる施設の負担に対し、奨励金を支給した。）

- ・ 対象施設 高齢者入所施設 95施設
- ・ 対象期間 令和3年4月～6月
- ・ 申請施設 60施設
- ・ 奨励金 1施設につき100,000円

保険給付費

- 保険給付費 17,173,257,848

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数（延日数）	給 付 額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	151,000件	2,446,677日	7,978,787,585円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護サービス給付費	13,552件	234,342日	1,982,926,778円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	17,816件	516,722日	4,785,951,425円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	620件	—	15,451,211円
	居宅介護住宅改修費	612件	—	44,640,251円
	居宅介護サービス計画給付費	66,435件	—	996,740,487円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	12,083件	254,451日	179,417,520円
	特例介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	64件	1,086日	4,453,389円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	155件	—	3,501,282円
	介護予防住宅改修費	270件	—	20,554,124円
	介護予防サービス計画給付費	10,187件	—	46,053,032円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
高額介護サービス	高額介護サービス費	38,032件	—	424,722,334円
	高額介護予防サービス費	281件	—	327,489円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	19,201件	502,135日	617,018,556円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	—	0円
	特定入所者介護予防サービス費	29件	183日	220,587円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
高額医療合算介護サービス	高額医療合算介護サービス費	2,202件	—	58,715,498円
	高額医療合算介護予防サービス費	30件	—	106,464円
その他	審査支払手数料	268,036件	—	13,669,836円
計		600,605件	—	17,173,257,848円

地域支援事業費

○ 地域包括支援センター事業費 142,653,643

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	28,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	28,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	21,035,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	34,000,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	28,500,000円

・地域包括支援センター運営協議会 3回

・高齢者実態把握訪問事業（75歳お達者訪問） 424件（実施率39.5%）

地域で潜在している要援護高齢者の早期発見と対応のため、75歳到達者宅を訪問した。

○ 介護給付適正化等事業費 6,906,451

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	30,225通	4,932,246円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護相談員派遣事業	20回	155,989円
住宅改修支援事業	50件	110,000円
介護給付適正化手数料	268,036件	1,608,216円
ケアプラン点検の実施	8回	—

○ 高齢者支援事業費 44,105,232

区 分	実 績	事業費
認知症等高齢者GPS端末貸与事業	0件	0円
おかえりSOSネットワークまつさか運営会議	1回	569,915円
紙オムツ給付事業	延8,621人	32,876,656円
家族介護慰労金支給	1件	100,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数4人	2,533,961円
配食サービス事業	延26,749食	8,024,700円
虐待防止ネットワーク実務者会議	6回	0円

・おかえりSOSネットワークまつさか

・本人登録者数 69人（令和3年度末 登録者累計524人）

・メール配信登録数 累計1,400件

・メール配信状況 行方不明者 12人（延べ34回）（消費者被害注意喚起含む）

※明和町の方1人含む。

高齢者虐待通報・相談件数	37件	内、虐待と判断した件数	25件	内訳 (複数回答)	身体的虐待	13件
					介護等放棄	4件
					心理的虐待	15件
					性的虐待	0件
					経済的虐待	8件

○ 安心生きがい支援事業費 165,576

・家族介護教室 2回 24人

・認知症サポーター養成講座 30回、養成数 671人

（令和3年度末 登録者数 26,957人）

・松阪市民病院職員と協働作成した「なるほど納得！家庭介護術」を行政チャンネル特集で放映し、引き続きYouTubeで配信

○ 在宅医療・介護連携推進事業費 24,235,408

地域包括ケア推進会議（推進会議委員36名）	3回
地域包括ケア推進会議 運営幹事会	8回
松阪地域在宅医療・介護連携拠点運営委員会	1回
多職種勉強会	部会7回、勉強会2回
すずの輪（医療介護情報共有システム）勉強会	中止
すずの輪（医療介護情報共有システム）ID登録者数	累計 811人
多気郡3町との協議・調整	メール・電話にて調整
広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」	毎月連載

松阪地域在宅医療・ 介護連携拠点	医療・介護職対象に 相談、コーディネート	医療機関	20件	計 69件
		介護事業所	39件	
		その他	10件	

○ 生活支援体制整備事業費 27,618,620

生活支援コーディネーター委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

- ・生活支援サービス担い手養成研修 初級3回 参加人数42名 中級3回 参加人数42名
- ・機関紙（すみよしさん）発行3回

○ 認知症総合支援事業費 33,093,697

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

認知症初期集中支援チーム	チーム員会議	11回
	相談者数（訪問支援対象実人数）	50人
	延訪問件数	156件

認知症映画会	中止	
画面でつながる認知症カフェ	1回	10人
高齢者安心見守り隊養成講座	11回	登録者累計1,154人
高齢者安心見守り隊フォローアップ研修	13回	114人
認知症に寄り添う部会	1回	10人

○ 介護予防・生活支援サービス事業費 265,542,379

訪問型サービス（従前相当）	延4,037件	64,908,261円
訪問型サービス（緩和型）	0件	0円
通所型サービス（従前相当）	延7,802件	185,222,846円
通所型サービス（緩和型）	延1,341件	14,800,716円

※ 介護予防・生活支援サービス事業対象者数（令和3年度末） 373人

住民主体型通所サービスB	対象	延利用人数	事業費
いきいきシニアクラブ（オレンジの会）	市全域	833人	125,000円
宅老所やすらぎ会通所B	久保町	392人	92,500円
五反田町サロン	五反田町	715人	75,000円
ザ・サークル	嬉野宇気郷	829人	117,500円
笑のわサロン（～R3.12月）	飯南管内	245人	50,000円
サロン優（休止中）	駅部田町	0人	0円
新緑会（R3.8月～）	飯南町横野	323人	62,500円
計		3,337人	522,500円

○ 介護予防ケアマネジメント事業費 38,873,780

- ・介護予防ケアマネジメント費用 延8,544件

○ 高額介護予防サービス費等相当事業費 990,683

- ・高額総合事業サービス費用 延256件 635,391円
- ・高額医療合算総合事業サービス費用 延26件 333,224円

○ 一般介護予防事業費 49,893,157

地域交流型一般デイサービス

事業所名	延利用人数	事業費
うきさと憩センター	712人	11,700,000円
ふれあいいきいきサロン	1,501人	8,633,000円
サテライト型デイサービス	1,237人	9,308,000円
ふれんどデイサービス	1,222人	7,000,000円

過疎地等において、閉じこもりがちな高齢者の方に日常動作訓練や教養・スポーツ活動など、デイサービスと同等のサービスを行った。

地域の介護予防教室

内容	実施回数	延参加人数
介護予防教室	615回	6,854人
ボランティアの育成（いきサポ）	119回	1,347人
ボランティアの活動支援（いきサポフォロー等）	91回	849人
介護相談会・介護保険啓発等	25回	186人
イベント（健康フェスティバル等）	中止	

- ・行政情報番組「こんにちは！包括です」を令和2年8月から、介護予防の内容等を放映（月1回内容更新）
- ・高齢者ボランティアポイント事業（登録者数） 469人（令和3年度末）
- ・住民主体型サービス立ち上げ補助 3か所
 - ・すみれ会（飯南町粥見）
 - ・新緑会（飯南町横野）
 - ・楽笑会（小阿坂町）

○ 審査支払手数料 1,106,700

- ・51円×21,700件

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金 193,316,000（令和3年度末現在高 1,081,483,166円）

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金 2,762,474

○ 過年度分償還金等 212,268,921（令和2年度介護給付費等精算に伴う返還金）

後 期 高 齢 者 医 療 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,507,292,913	1 総務費	63,411,538
2 使用料及び手数料	110,800	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	3,871,734,192
3 繰入金	2,436,185,383	3 公債費	0
4 繰越金	34,153,003	4 諸支出金	137,431,697
5 諸収入	141,348,060	5 予備費	0
6 国庫支出金	144,000		
計	4,119,234,159	計	4,072,577,427
歳 入 歳 出 差 引 額		46,656,732	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		46,656,732	

総務費

63,411,538

- 一般職員給 36,807,663

一般職員 6人

- 一般管理経費 22,022,751

後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費

- 徴収事業費 4,581,124

保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

・ 賦課、収納状況

(単位 円)

区 分		松 阪 市		三 重 県 全 体	
			収納率	(松阪市分含む)	収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	960,144,788	100.00%	12,264,529,046	100.00%
	収納額	960,144,788		12,264,529,046	
(現年度) 普通徴収	調定額	550,268,112	98.56%	6,870,565,460	98.86%
	収納額	542,322,992		6,791,954,413	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	13,202,357	36.55%	175,056,835	37.71%
	収納額	4,825,133		66,019,658	
計	調定額	1,523,615,257	98.93%	19,310,151,341	99.03%
	収納額	1,507,292,913		19,122,503,117	

・ 計算方法

均等割額	+	所 得 割 額	=	保険料賦課額	賦課限度額
44,589 円		(前年中の総所得金額等－基礎控除額43万円)×8.99%			64万円

- ・所得の低い方等に対する軽減措置
〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
7割軽減	43万円+10万円×（年金・給与所得者数－1）以下
5割軽減	43万円+28.5万円×被保険者数+10万円×（年金・給与所得者数－1）以下
2割軽減	43万円+52万円×被保険者数+10万円×（年金・給与所得者数－1）以下

- ①給与・年金所得者数は給与収入が55万円を超えるかた、公的年金受給者は65歳未満で60万円を超えるかた及び65歳以上で125万円を超えるかたが対象。いない場合は1とする。
- ②65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ③営業、農業、不動産等所得のある方は専従者控除前の所得
- ④専従者給与は所得に算入しない
- ⑤土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を資格取得から2年間5割軽減し、所得割を課さない。

- ・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方に対し保険料の減免を実施した。

申請件数	5 件	減免金額	179,301 円

- ・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

火災減免	1 件	減免金額	39,800 円

後期高齢者医療広域連合納付金	3,871,734,192

- 共通経費負担金 15,479,000

広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 一般管理事務費負担金 41,461,000

広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 健康診査事業費負担金 18,332,000

健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 健康診査事業事務費負担金 6,891,000

健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

- 保険料負担金 1,508,104,809

松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 481,663,383

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,799,803,000

療養給付費見込額を基に広域連合より計算された額を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	716,897件	19,593,803,922円	7,909,755件	209,879,853,168円
療養給付費	716,897件	19,593,803,922円	7,909,755件	209,879,853,168円
現金支給費	36,028件	283,593,770円	377,831件	3,368,291,182円
柔道整復師の施術	5,755件	38,561,983円	75,252件	594,251,416円
高額療養費	25,188件	161,184,281円	248,029件	1,815,910,234円
高額介護合算療養費	2,384件	26,366,084円	19,682件	225,641,838円
標準負担額差額	(52件)	182,800円	(364件)	1,281,430円
その他療養費	2,701件	57,298,622円	34,868件	731,206,264円
計	752,925件	19,877,397,692円	8,287,586件	213,248,144,350円
被保険者数 (令和3年9月30日現在)	25,232人		275,146人	
年間1人当り医療費	787,785円		775,036円	
1件当り医療費	26,400円		25,731円	

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(令和3年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	25,232人	474人	24,238人	96.06%	994人	3.94%
三重県全体 (松阪市分含む)	275,146人	2,657人	261,016人	94.86%	14,130人	5.14%

諸支出金 137,431,697

○ 保険料還付金 4,510,307

令和2年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 0

保険料額変更（減額）に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算する。今年度はなし。

○ 過年度分返還金 132,921,390

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、令和2年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

簡易水道事業

○ 決算状況

(単位； 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	2,638,800	1 総務費	442,834
2 繰越金	444,946	2 事業費	3,641,130
3 諸収入	2,052,000		
歳 入 合 計	5,135,746	歳 出 合 計	4,083,964
歳 入 歳 出 差 引 額		1,051,782	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		1,051,782	

総務費

○ 一般職員給 442,834

事業費

○ 朝見簡易水道管理事業費 3,641,130
 ・ 簡易水道水質検査手数料 2,396,680
 ・ 簡易水道ポンプ電気料金 1,171,950
 ・ その他経費 72,500

《施設の状況》

地区名	本庁管内
	朝見
戸 数	300戸

なお、簡易水道事業は、水道事業へ会計統合することにあわせ、簡易水道事業特別会計を令和4年3月31日をもって廃止し、現金1,051,782円（内未払金710,788円）を水道事業会計に引き継いだ。

戸別合併処理浄化槽整備事業

○ 決算状況

(単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	2,897,400	1 総務費	26,003,251
2 使用料及び手数料	129,684,435	2 事業費	168,302,038
3 国庫支出金	8,679,000	1 業務費	138,932,664
4 県支出金	8,751,000	2 建設改良費	29,369,374
5 財産収入	39,038	3 公債費	49,903,578
6 繰入金	75,967,484		
7 繰越金	1,238,230		
8 諸収入	4,161		
9 市債	17,700,000		
計	244,960,748	計	244,208,867
歳 入 歳 出 差 引 額		751,881	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		751,881	

総務費

- 一般職員給 15,791,124
- 一般管理経費 4,401,089
- 地方公営企業会計導入事業費 2,090,000
- 公共浄化槽減債基金積立金 3,718,401 (令和3年度末現在高 88,660,712)
- 公共浄化槽基金積立金 2,637 (令和3年度末現在高 2,562,817)

事業費

- 施設維持管理事業費 138,932,664
- 合併浄化槽設置管理基数 2,136基 (令和3年度末現在)

区 分		内 容	事業費
需用費	消耗品費	浄化槽放流水消毒剤 他	3,693,690
	修繕料	浄化槽保守点検時等修繕料	11,152,504
役務費	手数料	浄化槽法定検査手数料	8,911,600
委託料		浄化槽清掃委託料	88,979,000
		浄化槽保守管理業務委託料	25,716,350
使用料及び賃借料		浄化槽管理システム使用料	479,520
計			138,932,664

- 生活排水処理施設整備事業費 29,369,374

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需 用 費	消耗品費	318,988		318,988
役 務 費	切手	14,000		14,000
使用料及び賃借料	積算システム利用料他	62,386		62,386
工 事 請 負 費	5人槽 19基	21,472,000	21,472,000	
	7人槽 4基	5,610,000	5,610,000	
	10人槽 1基	1,892,000	1,892,000	
計		29,369,374	28,974,000	395,374

公債費

- 長期債償還元金 42,365,847
- 長期債償還利子 7,537,731

※ 市債の状況

令和2年度末現在高	令和3年度末現在高	増減額
580,991,997	556,326,150	△ 24,665,847

農 業 集 落 排 水 事 業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	16,717,420	1 総務費	21,122,456
2 繰入金	74,325,478	2 事業費	38,035,412
3 繰越金	39,589	3 公債費	28,058,478
4 諸収入	297,581		
5 分担金及び負担金	756,271		
計	92,136,339	計	87,216,346
歳 入 歳 出 差 引 額		4,919,993	
翌年度へ繰越すべき財源		4,895,000	
実 質 収 支 額		24,993	

(目) 一般管理費

○一般職員給 8,222,183
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費

○一般管理経費 1,515,273
農業集落排水事業に係る一般経費

○地方公営企業会計導入事業費 11,385,000
松阪市農業集落排水事業法適化移行業務委託（小野、高木、須賀・川北地区）

(目) 施設管理費

○小野地区施設維持管理費 (単位 円)

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の 光熱水費・修繕料・通信費・ 汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係 る経常経費	3,851,320		3,851,320
汚水処理施設維持管理業務委 託	巡回点検 週1回、定 期点検 30日に1回	3,060,200	3,060,200	
農業集落排水処理施設等維持 管理業務委託	日常点検 週2回	374,400	374,400	
計		7,285,920	3,434,600	3,851,320

○高木地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の 光熱水費・修繕料・通信費・ 汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係 る経常経費	8,291,748		8,291,748
汚水処理施設維持管理業務委 託	巡回点検 週1回、定 期点検 14日に1回	5,160,100	5,160,100	
自家用電気工作物保安管理業 務委託	保安管理業務委託	161,040	161,040	
農業集落排水処理施設等維持 管理業務委託	日常点検 週2回	374,400	374,400	
計		13,987,288	5,695,540	8,291,748

○須賀・川北地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の 光熱水費・修繕料・通信費・ 汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係 る経常経費	11,015,364		11,015,364
農業集落排水汚水処理施設保 守点検業務委託	定期点検 14日に1回	4,290,000	4,290,000	
自家用電気工作物保安管理業 務委託	保安管理業務委託	161,040	161,040	
公共汚水桝設置工事	汚水桝の設置	1,295,800		1,295,800
計		16,762,204	4,451,040	12,311,164

(目) 元金

○長期債償還元金 24,106,870

(目) 利子

○長期債償還利子 3,951,608

※市債の状況

令和2年度末 現 在 高	令和3年度末 現 在 高	増減額
181,131,239	157,024,369	△24,106,870

住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	10,117,482	1 総務費	10,817,785
2 県支出金	610,000	2 公債費	1,373,406
3 財産収入	79,382		
4 繰越金	5,014,060		
計	15,820,924	計	12,191,191
歳 入 歳 出 差 引 額		3,629,733	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		3,629,733	

(目) 一般管理費

○ 一般職員給 1,308,000円

○ 一般管理経費 55,785円

平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費

○ 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 9,454,000円 (令和3年度末現在高 89,310,698円)

(目) 元金

○ 長期債償還元金 1,347,083円

(目) 利子

○ 長期債償還利子 26,323円

市債の状況 (元金)

令和2年度末 現 在 高	令和3年度末 現 在 高	増減額
1,347,083	0	△ 1,347,083

貸付金の状況 (元金)

貸付金残高	令和2年度末 現 在 高	令和3年度末 現 在 高
納期未到来分	1,945,925	99,657
滞 納 分	226,869,296	220,027,708

・ 元金収入 8,687,856円

・ 利子収入 1,429,626円

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(R4. 3. 31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現金	747,769,253	△2,211,606	745,557,647
	土地開発公社運用金	654,366,904	2,953,550	657,320,454
	計	1,402,136,157	741,944	1,402,878,101
土地	地積	13,692.89	0.00	13,692.89
	価格	120,368,374	0	120,368,374
合 計		1,522,504,531	741,944	1,523,246,475